

## 2. 竪穴状遺構

竪穴状遺構の分布は、調査区D区北壁際から2基検出された。環状盛土遺構の中央から1基と、外縁側傾斜面から1基検出された。

第8号竪穴状遺構は、第108号住居跡を除き重複したいずれの住居跡も切っていた。また遺構内からは、炉跡、入り口部、柱穴等は検出されず、住居跡として認定できなかった。第9号竪穴状遺構は、外縁側傾斜面に形成された土壙群中から検出され、底面が平坦で住居跡が想定されたが、炉跡、入り口部、柱穴等が検出されなかつたため住居跡として認定できなかった。

**第8号竪穴状遺構（I – 第131図）** 遺物（II – 第354・359～361・555・556・580・584・586・589・598・604・606・614図）

D区ZZ-0グリッドに所在した。調査区北壁寄りで検出された。中央を近世の井戸跡に切られていた。第108号住居跡と重複していたが新旧関係は不明であった。第107・115・120・131号住居跡・第750・817・818号土壙を切っていた。環状盛土遺構の中央に位置していた。

規模は長軸3.30m、短軸3.28m、深さ0.34mの隅円方形であった。主軸方位は不明であった。炉跡、入り口部、柱穴等の内部施設は検出されなかつた。底面は平坦であった。覆土には灰色粘土ブロック・焼土・炭化物が含まれていた。

遺物は南西コーナー寄り覆土上層から纏まって出土した。晩期前葉の深鉢形土器と共に、耳飾り1点、磨製石斧1点が出土した。東壁寄りからは、後期前葉から晩期前葉の鉢・深鉢形土器と共に、磨石3点、打製石斧1点、石剣1点が出土した。東壁際からは、未焼成の深鉢形土器1個体がつぶれた状態で出土した。この他に、早期から晩期中葉にかけての浅鉢・台付鉢・深鉢形土器、耳飾り1点、土製円盤9点、石錐1点、打製石斧1点、石錐1点が出土した。所属時期は晩期前葉以前か

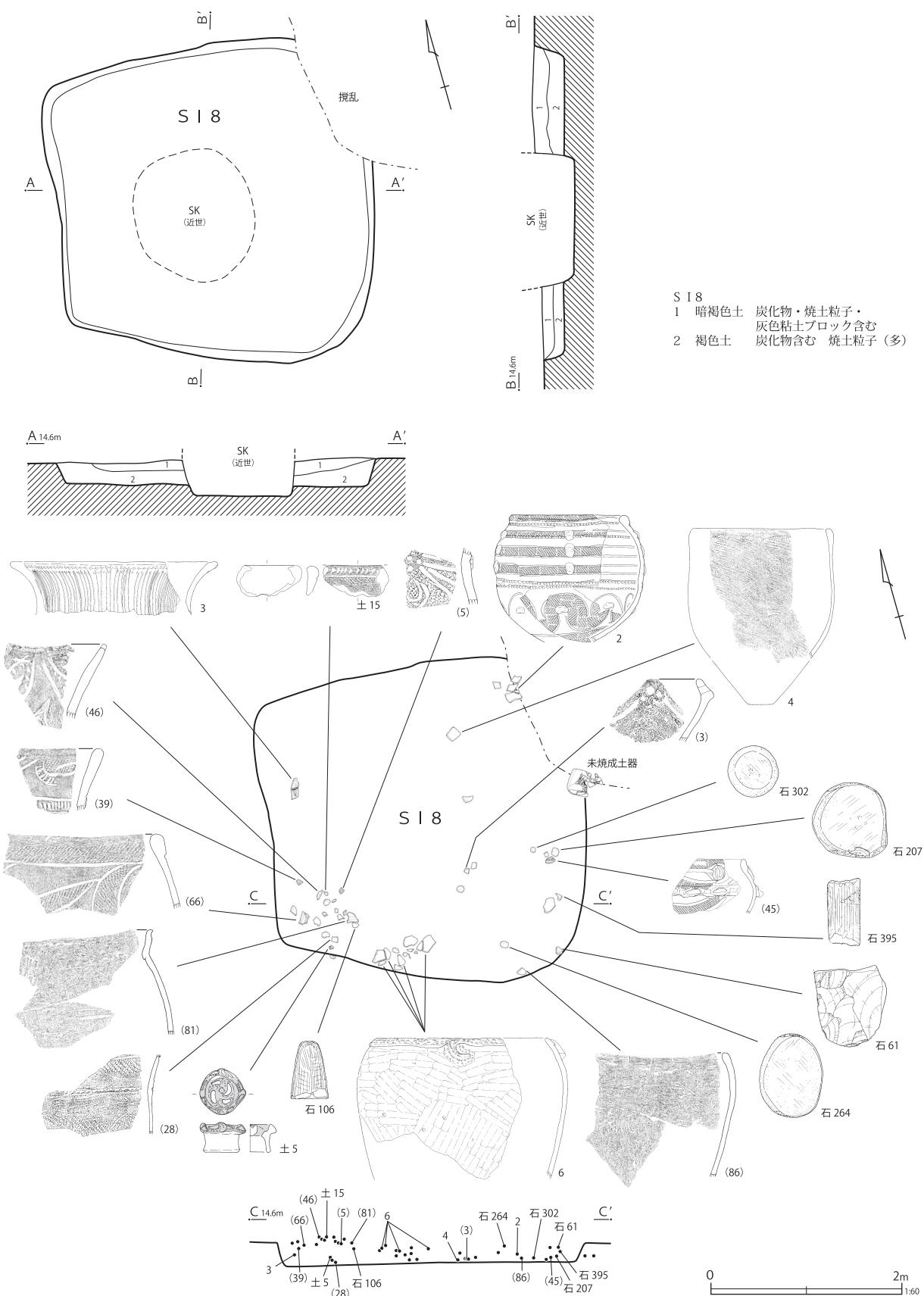
ら中葉にかけてと考えられる。

**第9号竪穴状遺構（I – 第132～134図）** 遺物（II – 第354～358・361～367・555～559・579・583～585・589・593・601・605・615図）

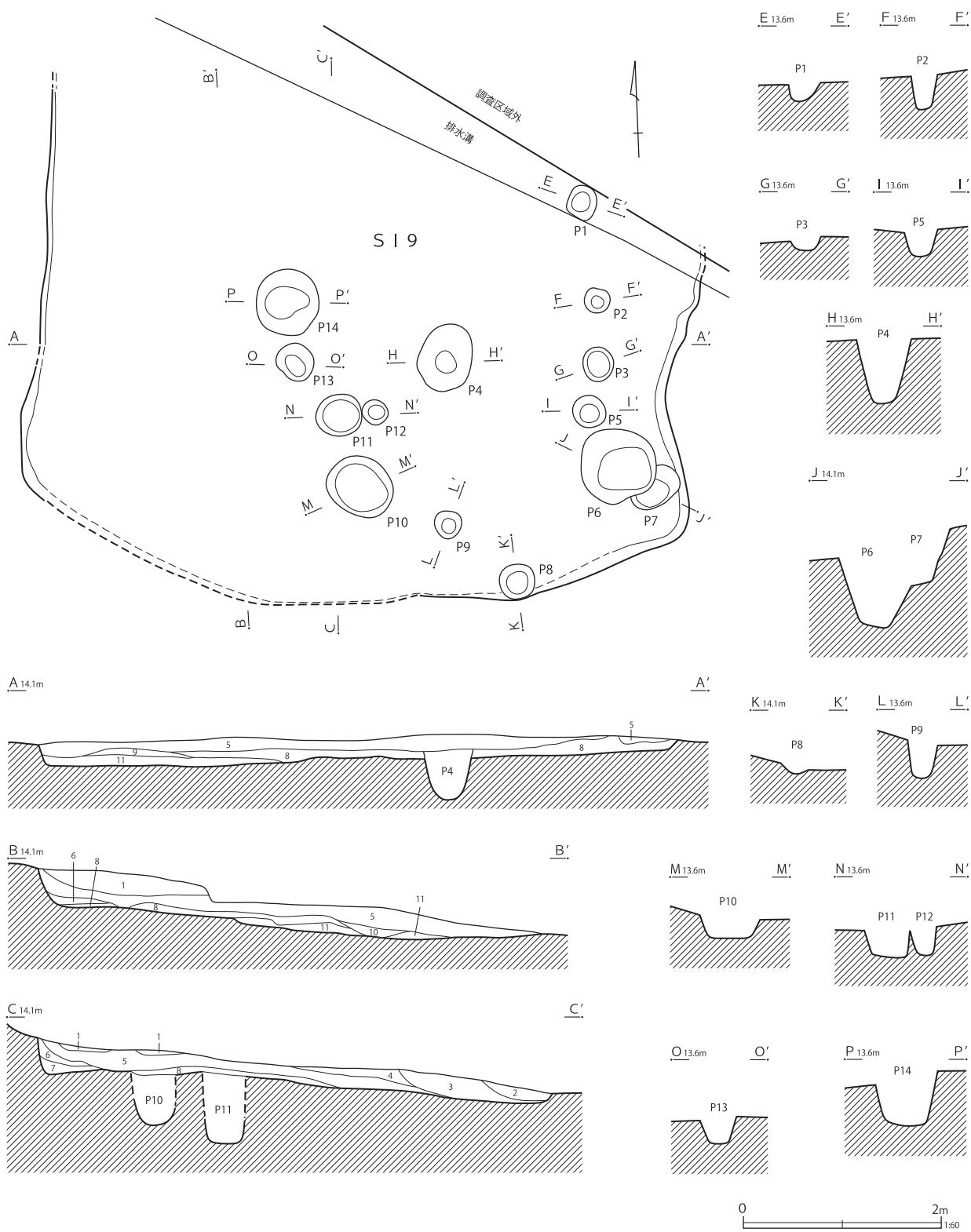
D区ZY-998・999グリッドに所在した。調査区北壁際で検出された。北側は調査区外であった。第109号住居跡の下層から検出された。第794・796号土壙を切っていた。第539・561・687・732・793号土壙に切られていた。第683・742・744・776号土壙と重複していたが新旧関係は不明であった。東側で第662・682・684号土壙と、南側で第527・540・669号土壙と隣接していた。環状盛土遺構の外縁側傾斜面に位置していた。

規模は長軸6.60m、残存短軸5.40m、深さ0.38mの方形であった。主軸方位は不明であった。柱穴のみ検出された。底面は平坦であった。覆土最下層に炭化物と骨片を含む薄層が堆積していた。また、一部貼床が検出された。柱穴は、合計14本検出された。径0.25～0.70m、深さ0.15～0.70mの円形で大形で掘り込みの深い柱穴と、小形で掘り込みの浅い柱穴が検出された。

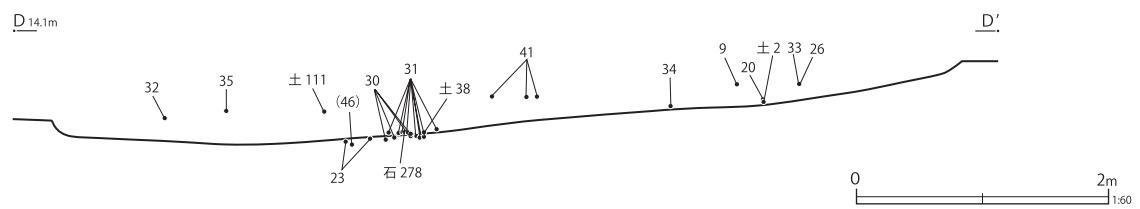
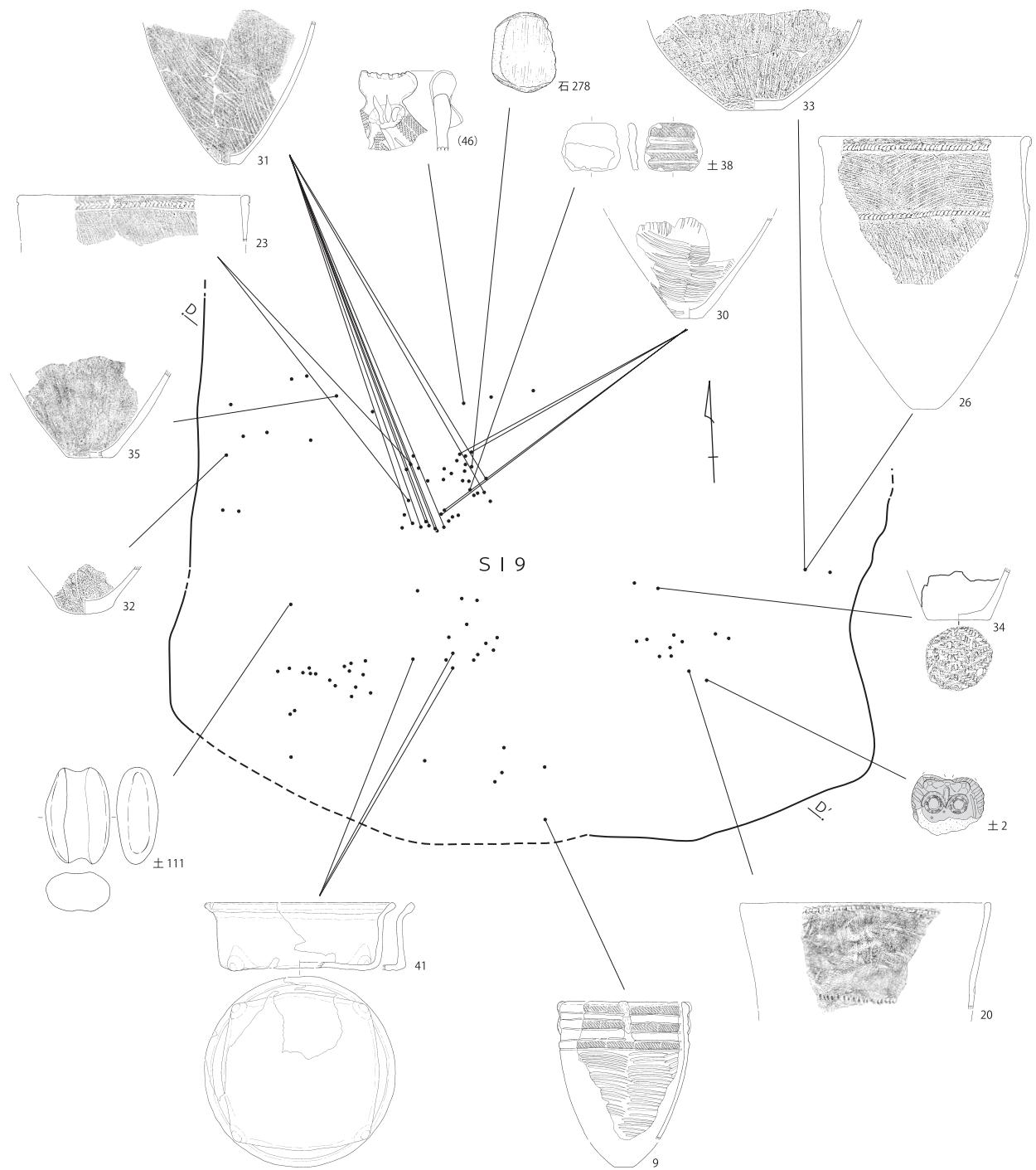
遺物は南西コーナー寄り覆土上層から纏まって出土した。中央から深鉢形土器と共に土製円盤1点、磨石1点が出土した。西壁寄りからは、深鉢形土器底部4点が纏まって出土した。また土錐1点が出土した。南西コーナーからは深鉢形土器3点が出土した。また南壁寄りからは、角底鉢1個体が出土した。東寄りでは土偶1点が出土した。この他に、前期前葉から晩期中葉にかけての壺・注口土器・浅鉢・台付鉢・深鉢形土器、土偶3点、耳飾り5点、土製円盤87点、手燭形土器1点、ミニチュア土器1点、不明土製品3点、石錐1点、礫器1点、打製石斧3点、磨製石斧1点、砥石1点、石棒1点が出土した。所属時期は後期後葉から晩期前葉にかけてと考えられる。



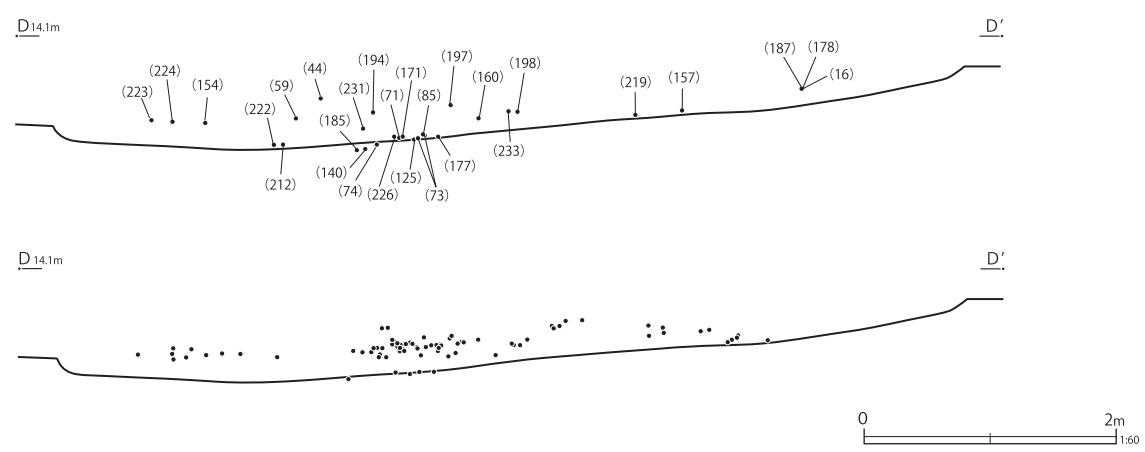
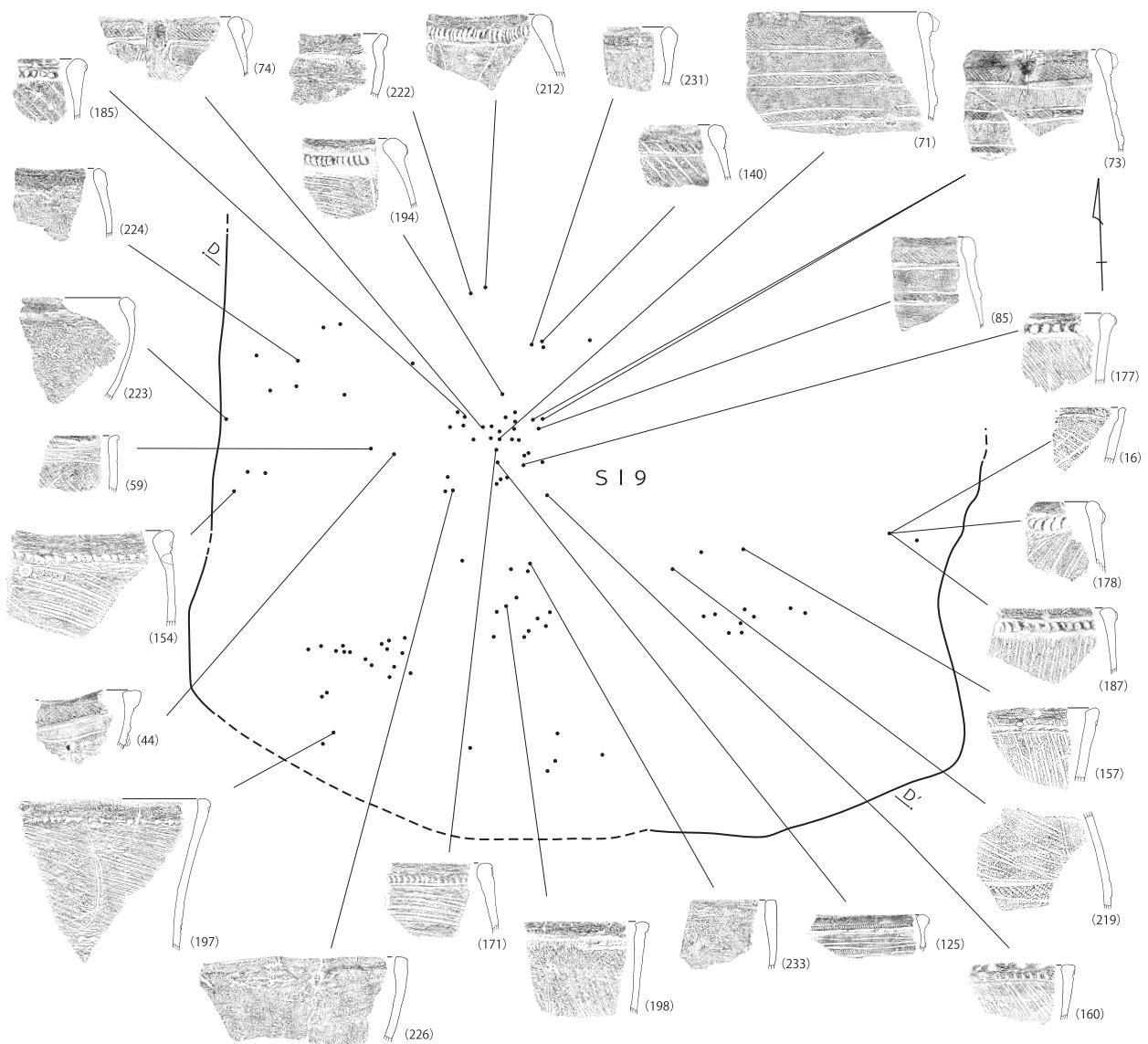
第131図 第8号竪穴状遺構・遺物出土状況



第132図 第9号竪穴状遺構



第133図 第9号竪穴状遺構遺物出土状況（1）



第134図 第9号竪穴状遺構遺物出土状況（2）

### 3. 土壙墓・土壙

土壙の分布は、D区の標高の高い盛土中央部にはやや少なく、内縁側に偏ってやや密に検出された。特にD区南際からA区北半部の盛土内縁側窪地にかけて、土壙墓群が規則的配置をもって纏まって検出された。土壙墓群は大きく3グループに分かれるものと推察された。

配置は内縁側緩傾斜面の等高線にほぼ平行して検出された土壙墓と、直行して検出された土壙墓の2種類があった。土壙墓はグループごとに纏まって検出されており、多くが重複していた。

重複の状況は同軸で隣接して検出された土壙墓と、軸が直行し、土壙墓同士の一辺が接して検出された土壙墓があった。また、単独で検出された土壙墓も各グループの周辺から検出された。

形状は長方形および橢円形が多く、少数ではあるが方形や円形の土壙墓も検出された。

土壙墓群の北西側限界はD区B-1グリッドで、南西側から貫入する浅い窪地でとどまっていた。南東側限界は、A区E-4・5グリッドで西側から貫入し、北東側に突き抜けるやや深い窪地でとどまっていた。但し、土壙墓群のうち、等高線に並行して検出された一群の南東側延長方向に、南盛土の第310・311号土壙墓が所在していた。

なお、C-1・2グリッドに纏まって検出された土壙墓群、及びD-3グリッド東側に纏まって検出された土壙墓群の上層から、晩期中葉を主体とする土器集中箇所が検出された。同じく、D-3グリッドから検出された単独の第218号土壙の覆土上層からは、晩期前葉から中葉の土器が纏まって出土した。この他、D・E-4グリッドで纏まって検出された土壙墓群は、重複が著しい上に遺構検出面が浅く、上層に晩期中葉の包含層が堆積していた。したがって、土壙墓内出土遺物と各土壙墓の重複関係や構築時期にずれが生じていた。

円形の土壙は、土壙墓群の中でセンターピットを付設する後期の貯蔵穴と推察される土壙が散在して検出されたが、多くはD区の住居跡群の南側で盛土内縁側緩傾斜面から検出された。時期は後期前葉から後葉までを主体とし、貯蔵穴に関連する土壙と推察される。

この他に、盛土外縁部傾斜面に沿って円形及び橢円形の土壙が纏まって検出された。第527号土壙からは人骨の下股が一対出土した。

土壙の時期は後期前葉をはじめとし、晩期中葉までの広範囲にわたる。

**第197号土壙（I - 第135・136図）遺物（II - 第368・414・415図）**

A区C-2グリッドに所在した。南側一部が調査区外であった。北側で第198・200~203号土壙と、東側で第206号土壙と隣接していた。環状盛土遺構の内縁側緩傾斜面に位置していた。

土壙底面は平坦であった。底面中央やや北寄りに小穴が1本検出された。杭状の掘り込みであった。覆土上層には骨片・炭化物が含まれていた。下層は埋土であった。

遺物は北東コーナー寄り底面からやや浮いて、粗製深鉢形土器1個体が傾いた状態で、粗製浅鉢形土器1個体は正位で出土した。この他に、後期後葉から晩期中葉にかけての浅鉢・深鉢形土器が出土した。所属時期は晩期前葉と考えられる。

**第198号土壙（I - 第135・136図）遺物（II - 第368・415図）**

A区C-2グリッドに所在した。北側で第196号土壙と、東側で第211号土壙と、南側で第197・199号土壙と、西側で第201~203号土壙と隣接していた。環状盛土遺構の内縁側緩傾斜面に位置していた。

土壙底面は平坦であった。底面長軸方向両端から小穴が1本ずつ検出された。覆土には炭化物が

含まれていた。

遺物は西壁寄り底面からやや浮いて、無文壺形土器1個体が横転した状態で、無文浅鉢形土器1個体は正位で出土した。この他に、晩期前葉から中葉にかけての深鉢形土器が出土した。所属時期は晩期前葉と考えられる。

**第199号土壙**（I－第135・136図）遺物（II－第369・416図）

A区C－2グリッドに所在した。北側で第198・200号土壙と、東側で第206号土壙と、西側で第202・203号土壙と隣接していた。環状盛土遺構の内縁側緩傾斜面に位置していた。

土壙底面は平坦であった。底面長軸方向両端から小穴が1本ずつ検出された。杭状の掘り込みであった。覆土上層にはロームブロック・焼土・炭化物が含まれていた。下層はロームブロックを含む埋土であった。

遺物は南側コーナー寄り底面からやや浮いた状態で台付鉢形土器破片1点、深鉢形土器破片2点が出土した。この他に、晩期前葉から中葉にかけての浅鉢・深鉢形土器が出土した。所属時期は晩期前葉と考えられる。

**第200号土壙**（I－第135・137図）遺物（II－第369図）

A区C－2グリッドに所在した。東側で第196・211号土壙と、南側で第197・199号土壙と、西側で第201～203号土壙と隣接していた。環状盛土遺構の内縁側緩傾斜面に位置していた。

土壙底面は平坦であった。底面長軸方向両端から小穴が1本ずつ検出された。杭状の掘り込みであった。

遺物は南東コーナー寄り底面からやや浮いて、精製壺形土器1個体が横転した状態で、無文浅鉢形土器2個体はほぼ正位で出土した。所属時期は晩期前葉と考えられる。

**第201号土壙**（I－第135・137図）遺物（II－第369図）

A区C－1・2グリッドに所在した。東側で第198・200号土壙と、南側で第197号土壙と、西側で第775号土壙と隣接していた。環状盛土遺構の内縁側緩傾斜面に位置していた。

土壙底面は平坦であった。底面長軸方向両端から小穴が1本ずつ検出された。杭状の掘り込みであった。覆土にはローム粒子が含まれていた。

遺物は北東コーナー寄り底面からやや浮いて、注口土器1個体が横転した状態で出土した。所属時期は晩期前葉と考えられる。

**第202号土壙**（I－第135・137図）遺物（II－第369・370・416図）

A区C－1・2グリッドに所在した。西側排水溝に壊されていた。東側で第198～200号土壙と、南側で第197号土壙と、西側で第775号土壙と隣接していた。環状盛土遺構の内縁側緩傾斜面に位置していた。

土壙底面は平坦であった。底面西壁寄りから小穴が1本検出された。杭状の掘り込みであった。覆土は焼土・炭化物を含む埋土であった。

遺物は北東コーナー寄り底面からやや浮いて、無文注口土器1個体、精製浅鉢形土器1個体がほぼ正位で出土した。また、北壁際からかなり浮いて、粗製浅鉢形土器が傾いた状態で出土した。この他に、晩期中葉の深鉢形土器が出土した。所属時期は晩期前葉から中葉と考えられる。

**第203号土壙**（I－第135・137図）遺物（II－第370・416図）

A区C－1・2グリッドに所在した。西側を排水溝に壊されていた。東側で第198～200号土壙と、南側で第197号土壙と、西側で第775・787号土壙と隣接していた。環状盛土遺構の内縁側緩傾斜面に位置していた。

土壙底面は平坦であった。底面東壁際から小穴が1本検出された。杭状の掘り込みであった。覆土は焼土・炭化物を含む埋土であった。

遺物は中央より底面からやや浮いた状態で粗製

深鉢形土器破片1点が出土した。この他に、晩期前葉の深鉢形土器が出土した。所属時期は晩期前葉と考えられる。

**第614号土壙**（I－第135・138図）遺物（II－第398・470図）

D区B－1グリッドに所在した。東側で第615号土壙と、西側で第17号不明遺構と隣接していた。環状盛土遺構の内縁側緩傾斜面に位置していた。

土壙底面は平坦であった。底面長軸方向両端から小穴が1本ずつ検出された。杭状の掘り込みであった。覆土にはロームブロック・焼土・炭化物が含まれていた。

遺物は東壁寄りの底面からかなり浮いて、壺形土器1個体が横転した状態で、無文皿1個体は正位で出土した。この他に、晩期前葉から中葉にかけての浅鉢・深鉢形土器等が出土した。所属時期は晩期前葉と考えられる。

**第615号土壙**（I－第135・138図）遺物（II－第398・470図）

D区B－1・2、C－2グリッドに所在した。東側を排水溝に壊されていた。南側で第616・775・787号土壙と、西側で第614・630・701・726号土壙と隣接していた。環状盛土遺構の内縁側緩傾斜面に位置していた。

土壙底面は平坦であった。底面長軸方向両端から小穴が1本ずつ検出された。杭状の掘り込みであった。覆土には焼土・炭化物が含まれていた。また、最下層はロームブロックを含む暗褐色土で、底面を平坦に調整していた。

遺物は東寄り覆土上層から、無文台付鉢形土器・壺・深鉢形土器破片が出土した。この他に、後期前葉から晩期中葉にかけての浅鉢・深鉢形土器等が出土した。所属時期は晩期前葉から中葉にかけてと考えられる。

**第630号土壙**（I－第135・138図）遺物（II－第399・400・474図）

D区B・C－1グリッドに所在した。北側で

第726号土壙と、東側で第615号土壙と、南側で第616・774・775・787号土壙と、西側で第17号不明遺構と隣接していた。環状盛土遺構の内縁側緩傾斜面に位置していた。

土壙底面は平坦であった。底面東壁際から小穴が1本検出された。杭状の掘り込みであった。覆土にはロームブロックが含まれていた。

遺物は中央から西側にかけての覆土中層から、注口土器1個体、精製浅鉢形土器1個体、無文浅鉢形土器1個体、無文鉢形土器1個体が出土した。それぞれ傾いた状態や横転した状態、つぶれた状態で出土した。この他に、晩期前葉から中葉にかけての浅鉢・台付鉢・深鉢形土器等が出土した。所属時期は晩期前葉から中葉にかけてと考えられる。

**第701号土壙**（I－第135・138図）遺物（II－第404・487図）

D区B－1グリッドに所在した。土壙墓群の北西限界に位置していた。北側で第726号土壙と、東側で第615号土壙と、南側で第774・775号土壙と隣接していた。環状盛土遺構の内縁側緩傾斜面に位置していた。

土壙底面は平坦であった。覆土には焼土・炭化物が含まれていた。

遺物は中央から東側にかけての覆土上層から、鉢形土器1個体が横転した状態で、浅鉢形土器1個体と深鉢形土器1点はつぶれた状態で出土した。この他に、後期中葉から晩期中葉の台付鉢・深鉢形土器等が出土した。所属時期は晩期前葉から中葉にかけてと考えられる。

**第726号土壙**（I－第135・139図）遺物（II－第405・492図）

D区B－1グリッドに所在した。東側で第615号土壙と、南側で第630・701号土壙と隣接していた。環状盛土遺構の内縁側緩傾斜面に位置していた。

土壙底面は平坦であった。底面長軸方向両端寄

りから小穴が1本ずつ検出された。杭状の掘り込みであった。

遺物は北壁寄りから晩期前葉の浅鉢形土器が正位と横転した状態で、1個体ずつ出土した。この他に、晩期前葉の深鉢形土器等が出土した。所属時期は晩期前葉と考えられる。

**第774号土壙**（I－第135・139図）遺物（II－第410・500図）

D区C－1グリッドに所在した。北側で第630・701号土壙と、東側で第787号土壙と、西側で第17号不明遺構と隣接していた。環状盛土遺構の内縁側緩傾斜面に位置していた。

土壙底面は平坦であった。底面西壁寄りから小穴が1本検出された。杭状の掘り込みであった。覆土は多層に分かれ、最上層は焼土と炭化物を含む土壙で、上層以下はロームブロックを多く含む堆積土であった。

遺物は後期中葉から晩期前葉の深鉢形土器等が出土した。所属時期は晩期前葉と考えられる。

**第775号土壙**（I－第135・139図）遺物（II－第410・500図）

D区C－1グリッドに所在した。東側を排水溝に壊されていた。北側で第615・630・701号土壙と、東側で第201～203号土壙と隣接していた。環状盛土遺構の内縁側緩傾斜面に位置していた。

土壙底面は平坦であった。底面西壁寄りから小穴が1本検出された。杭状の掘り込みであった。土層断面上及び覆土中層の平面で、杭痕跡と考えられるしまりに欠ける土壙を検出した。但し、杭痕跡は覆土上層までは達していなかった。覆土は多層に分かれ、炭化物を含む土壙とロームブロックを多く含む土壙の交互堆積であった。

遺物は中央やや西寄りの底面からやや浮いて、壺形土器がやや傾いた状態で1個体と、台付鉢形土器破片1点、深鉢形土器底部1点が出土した。この他に、晩期前葉から中葉にかけての壺・浅鉢・深鉢形土器等が出土した。所属時期は晩期前葉

から中葉にかけてと考えられる。

**第787号土壙**（I－第135・139図）遺物（II－第412・504図）

D区C－1グリッドに所在した。北側で第615・630号土壙と、東側で第203号土壙と、西側で第774号土壙と隣接していた。環状盛土遺構の内縁側緩傾斜面に位置していた。

土壙底面は平坦であった。底面北壁寄りから小穴が1本検出された。杭状の掘り込みであった。遺物は壁際から後期中葉の鉢形土器が出土した。所属時期は晩期前葉以前と考えられる。

**第196号土壙**（I－第140図）遺物（II－第368・413・414・572・580・587・592・595図）

A区C－2グリッドに所在した。単独で検出された。東側で第211号土壙と、南側で第198号土壙と、西側で第200号土壙と隣接していた。環状盛土遺構の内縁側緩傾斜面に位置していた。

土壙底面は平坦であった。覆土には焼土・炭化物が含まれていた。

遺物は中央付近の覆土中から小形の壺形土器1個体および、粗製深鉢形土器破片が出土した。この他に、後期前葉から晩期中葉にかけての注口土器・深鉢形土器、土製垂飾、スクレイパー・打製石斧・砥石・敲石等が出土した。所属時期は晩期前葉から中葉にかけてと考えられる。

**第206号土壙**（I－第140図）遺物（II－第416図）

A区C－2グリッドに所在した。単独で検出された。南側は調査区外であった。北側で第211号土壙と、南側で第199号土壙と、西側で第197号土壙と隣接していた。環状盛土遺構の内縁側緩傾斜面に位置していた。

土壙底面は平坦であった。底面北壁際から小穴が1本検出された。杭状の掘り込みであった。覆土はロームブロック・炭化物を含む埋土であった。

遺物は晩期前葉から中葉にかけての深鉢形土器が出土した。所属時期は晩期前葉から中葉にかけてと考えられる。

### **第211号土壙（I - 第140図）遺物（II - 第373図）**

A区C - 2 グリッドに所在した。単独で検出された。南側で第206号土壙と、西側で第196・198・200号土壙と隣接していた。環状盛土遺構の内縁側緩傾斜面に位置していた。

土壙底面は平坦であった。

遺物は北壁寄りの底面からやや浮いた状態で、皿1個体が正位で、深鉢形土器1個体は横転した状態で出土した。所属時期は晩期前葉と考えられる。

### **第207号土壙（I - 第141・142図）遺物（II - 第370・371・416・417・572・618図）**

A区C - 3、D - 2・3 グリッドに所在した。北側で第216号土壙と、東側で第215・219号土壙と、南側で第209・210・213号土壙と隣接していた。環状盛土遺構の内縁側緩傾斜面に位置していた。

土壙底面は平坦であった。底面長軸方向両端から小穴が1本ずつ検出された。杭状の掘り込みであった。覆土はロームブロック・焼土・骨片・炭化物を含む埋土であった。

遺物は土壙中央寄りから注口土器1個体、浅鉢形土器1個体、壺形土器1点、精製深鉢・粗製深鉢形土器、石製垂飾1点が出土した。注口土器は底面から注口部のみ欠損して、正位で出土した。浅鉢形土器は覆土上層から口縁部が欠けた状態で、正位で出土した。その他は主に覆土上層から破片となって出土した。この他に、後期中葉から晩期中葉にかけての台付鉢・鉢・深鉢形土器、土版が出土した。所属時期は晩期中葉と考えられる。

### **第210号土壙（I - 第141・142図）遺物（II - 第372・373・418図）**

A区D - 3 グリッドに所在した。北側で第207・215号土壙と、東側で第218号土壙と、西側で第212・213号土壙と隣接していた。環状盛土遺構の内縁側緩傾斜面に位置していた。

土壙底面は平坦であった。底面長軸方向両端から小穴が1本ずつ検出された。杭状の掘り込みで

あった。覆土はロームブロック・骨片・炭化物を含む混土であった。

遺物は土壙中央底面付近から壺形土器1個体が破片となって出土した。西側コーナー底面からは注口土器1個体が口縁部の一部を欠損し、傾いた状態で出土した。この他に、後期初頭から晩期前葉の深鉢形土器等が出土した。所属時期は晩期前葉と考えられる。

### **第212号土壙（I - 第141・143図）遺物（II - 第418図）**

A区D - 2・3 グリッドに所在した。北側で第216号土壙と、東側で第209・210・215号土壙と隣接していた。環状盛土遺構の内縁側緩傾斜面に位置していた。

土壙底面は平坦であった。図示されていないが、底面長軸方向両端に小穴の痕跡が検出された。覆土は炭化物を含む埋土であった。

遺物はわずかに晩期前葉の深鉢形土器破片が出土した。所属時期は晩期前葉と考えられる。

### **第213号土壙（I - 第141・143図）遺物（II - 第373・418図）**

A区D - 2・3 グリッドに所在した。西側を排水溝に壊されていた。北側で第207・215号土壙と、東側で第209・210号土壙と隣接していた。環状盛土遺構の内縁側緩傾斜面に位置していた。

土壙底面は平坦であった。底面長軸方向両端寄りから小穴が1本ずつ検出された。杭状の掘り込みであった。覆土はロームブロック・炭化物を含む埋土であった。

遺物は西壁寄りで底面からやや浮いて、注口土器1個体が逆位で、やや離れて深鉢形土器破片が1点出土した。この他に、晩期前葉から中葉にかけての深鉢形土器が出土した。所属時期は晩期前葉から中葉にかけてと考えられる。

### **第215号土壙（I - 第141・143図）遺物（II - 第373・374・419・615図）**

A区C・D - 3 グリッドに所在した。北側で第

220・221号土壙と、東側で第222・266・267号土壙と、南側で第209・210・213号土壙と、西側で第207・212号土壙と隣接していた。環状盛土遺構の内縁側緩傾斜面に位置していた。

土壙底面は平坦であった。覆土にはロームブロック・炭化物が含まれていた。

遺物は北東コーナー寄りで底面からわずかに浮いて、壺形土器、石棒、南東コーナー寄りで深鉢形土器破片が出土した。この他に、晩期前葉から中葉にかけての浅鉢・深鉢形土器が出土した。所属時期は晩期前葉から中葉にかけてと考えられる。

#### **第216号土壙（I－第141・143図）遺物（II－第374図）**

A区C－3グリッドに所在した。単独で検出された。東側で第219～221号土壙と、南側で第207・212号土壙と隣接していた。環状盛土遺構の内縁側緩傾斜面に位置していた。

土壙底面は平坦であった。底面長軸方向両端から小穴が1本ずつ検出された。杭状の掘り込みであった。覆土には炭化物が含まれていた。

遺物は北東コーナー寄りで底面からやや浮いて、粗製深鉢形土器破片が出土した。所属時期は晩期前葉から中葉にかけてと考えられる。

#### **第219号土壙（I－第141・144図）遺物（II－第375・420図）**

A区C・D－3グリッドに所在した。北側で第220・221号土壙と、東側で第222・266・267号土壙と、南側で第218号土壙と、西側で第207・216号土壙と隣接していた。環状盛土遺構の内縁側緩傾斜面に位置していた。

土壙底面は平坦であった。底面長軸方向両端から小穴が1本ずつ検出された。杭状の掘り込みであった。覆土にはロームブロックが含まれていた。

遺物は北壁際で底面からやや浮いて、深鉢形土器破片が出土した。この他に、晩期前葉から中

葉にかけての浅鉢・深鉢形土器が出土した。所属時期は晩期前葉と考えられる。

#### **第220号土壙（I－第141・144図）遺物（II－第375・420図）**

A区C－3グリッドに所在した。北側で第214・217号土壙と、東側で第266号土壙と、南側で第215・219号土壙と、西側で216号土壙と隣接していた。環状盛土遺構の内縁側緩傾斜面に位置していた。

土壙底面は平坦であった。底面長軸方向両端寄りから小穴が1本ずつ検出された。杭状の掘り込みであった。覆土には炭化物が含まれていた。

遺物は東壁寄りから逆位の深鉢形土器底部1点と深鉢形土器破片が、北西コーナー寄りから横転した無文浅鉢形土器1個体が、南壁際から無文小形深鉢形土器1個体が傾いた状態で、それぞれ底面から浮いて出土した。この他に、晩期前葉の浅鉢・深鉢形土器が出土した。所属時期は晩期前葉と考えられる。

#### **第221号土壙（I－第141・144図）遺物（II－第375・420図）**

A区C－3グリッドに所在した。北側で第214・217号土壙と、東側で第266号土壙と、南側で第215・219・222・230・267号土壙と、西側で216号土壙と隣接していた。環状盛土遺構の内縁側緩傾斜面に位置していた。

土壙底面は平坦であった。底面長軸方向両端から小穴が1本ずつ検出された。杭状の掘り込みであった。覆土にはロームブロックが含まれていた。

遺物は中央西寄りで底面からやや浮いた状態で口縁部の一部を欠損した浅鉢形土器が、やや傾いて1個体出土した。この他に、晩期前葉の浅鉢・深鉢形土器が出土した。所属時期は晩期前葉と考えられる。

#### **第222号土壙（I－第141・144図）遺物（II－第375・420図）**

A区D－3グリッドに所在した。北側で第

221・266・267号土壙と、東側で第227・236号土壙と、西側で第215・218・219号土壙と隣接していた。環状盛土遺構の内縁側緩傾斜面に位置していた。

土壙底面は平坦であった。底面西壁際から小穴が1本検出された。杭状の掘り込みであった。覆土にはロームブロックが含まれていた。

遺物は南側コーナー寄りで底面直上から浅鉢形土器が逆位で1個体、中央北壁寄りでやや浮いて壺形土器1個体が横転して出土した。この他に、晩期前葉から中葉にかけての壺・深鉢形土器等が出土した。所属時期は晩期前葉から中葉にかけてと考えられる。

**第227号土壙**（I－第141・145図）遺物（II－第422・561図）

A区D-3グリッドに所在した。東側で第265号土壙と、南側で第225・229号土壙と、西側で第222・230・267号土壙と隣接していた。環状盛土遺構の内縁側緩傾斜面に位置していた。

土壙底面は平坦であった。底面長軸方向両端から小穴が1本ずつ検出された。浅い杭状の掘り込みであった。覆土はロームブロック・炭化物を含む埋土であった。

遺物は北壁際で覆土上層から耳飾りが1点出土した。この他に、後期初頭から晩期中葉の深鉢形土器等が出土した。所属時期は晩期前葉から中葉にかけてと考えられる。

**第230号土壙**（I－第141・145図）遺物（II－第377図）

A区C・D-3グリッドに所在した。北側で第221号土壙と、東側で第227・236号土壙と、南側で第218・229号土壙と隣接していた。環状盛土遺構の内縁側緩傾斜面に位置していた。

土壙底面は平坦であった。底面長軸方向両端から小穴が1本ずつ検出された。浅い杭状の掘り込みであった。覆土には炭化物が含まれていた。

遺物は東壁寄りで底面からやや浮いて粗製深鉢

形土器破片が1点出土した。所属時期は晩期前葉と考えられる。

**第236号土壙**（I－第141・145図）

A区D-3グリッドに所在した。東側で第265号土壙と、南側で第225・264号土壙と、西側で第222・266・267号土壙と隣接していた。環状盛土遺構の内縁側緩傾斜面に位置していた。

土壙底面は平坦であった。底面長軸方向両端寄りに小穴が1本ずつ検出された。杭状の掘り込みであった。

遺物は出土しなかった。所属時期は晩期前葉以前と考えられる。

**第266号土壙**（I－第141・145図）遺物（II－第432図）

A区C・D-3グリッドに所在した。東側で第236号土壙と、南側で第222号土壙と、西側で第215・219～221号土壙と隣接していた。環状盛土遺構の内縁側緩傾斜面に位置していた。

土壙底面は平坦であった。底面長軸方向両端から小穴が1本ずつ検出された。杭状の掘り込みであった。覆土にはロームブロック・炭化物が含まれていた。

遺物は覆土上層より粗製深鉢形土器破片2点が出土した。この他に晩期前葉から中葉の深鉢形土器等が少量出土した。所属時期は晩期前葉と考えられる。

**第267号土壙**（I－第141・145図）遺物（II－第432図）

A区D-3グリッドに所在した。北側で第221号土壙と、東側で第227・236号土壙と、南側で第222・229号土壙と、西側で第215・218・219号土壙と隣接していた。環状盛土遺構の内縁側緩傾斜面に位置していた。

土壙底面は平坦であった。北壁寄りの底面から小穴が1本検出された。杭状の掘り込みであった。覆土にはロームブロック・焼土・骨片・炭化物が含まれていた。

遺物は北壁際で底面から浮いて晩期中葉の壺形土器破片1点と、晩期前葉の台付鉢形土器破片1点が出土した。この他に深鉢形土器が出土した。所属時期は晩期前葉から中葉と考えられる。

**第208号土壙**（I－第146図）遺物（II－第372・417図）

A区D-3・4グリッドに所在した。南側で第232・240号土壙と、西側で第223～226・231・264号土壙と隣接していた。環状盛土遺構の内縁側緩傾斜面に位置していた。

土壙底面は平坦であった。底面長軸方向両端寄りに小穴が1本ずつ検出された。杭状の掘り込みであった。覆土にはロームブロック・炭化物が含まれていた。

遺物は中央で底面からわずかに浮いて、傾いて壺形土器1個体、逆位で浅鉢形土器1個体、台付鉢形土器1個体が口縁部と脚部を欠損して逆位で、纏まって出土した。また、北西壁際から浮いた状態で深鉢形土器1個体が大きく欠損し横転して、注口土器1個体も大きく欠損し正位で出土した。この他に、晩期前葉から中葉の浅鉢・深鉢形土器が出土した。所属時期は晩期中葉と考えられる。

**第223号土壙**（I－第146・147図）遺物（II－第375・376・420図）

A区D-3グリッドに所在した。東側で第208・228・231号土壙と隣接していた。環状盛土遺構の内縁側緩傾斜面に位置していた。

土壙底面は平坦であった。底面長軸方向両端から小穴が1本ずつ検出された。杭状の掘り込みであった。覆土はロームブロックを含む埋土であった。

遺物は西壁寄りの覆土上層から無文深鉢形土器大形破片1点、東壁寄りで底面からわずかに浮いて深鉢形土器1個体が横転して出土した。この他に、晩期前葉から中葉にかけての深鉢形土器が出土した。所属時期は晩期前葉と考えられる。

**第224号土壙**（I－第146・147図）遺物（II－第376・420・421・595図）

A区D-3グリッドに所在した。東側で第208・228・231号土壙と隣接していた。環状盛土遺構の内縁側緩傾斜面に位置していた。

土壙底面は平坦であった。北東壁際底面から小穴が1本検出された。浅い杭状の掘り込みであった。覆土はローム土を含む埋土であった。

遺物は南西壁寄りの覆土上層から、正位の浅鉢形土器1個体、南東壁際で底面からわずかに浮いて深鉢形土器破片1点が出土した。この他に、後期前葉から晩期中葉にかけての浅鉢・台付鉢・深鉢形土器、敲石等が出土した。所属時期は晩期前葉と考えられる。

**第225号土壙**（I－第146・147図）遺物（II－第376・421・599図）

A区D-3グリッドに所在した。北側で第227・236号土壙と、東側で第208号土壙と、南側で第228・231号土壙と隣接していた。環状盛土遺構の内縁側緩傾斜面に位置していた。

土壙底面は平坦であった。底面長軸方向両端から小穴が1本ずつ検出された。杭状の掘り込みであった。覆土はローム土を含む埋土であった。

遺物は南壁際で底面からわずかに浮いて深鉢形土器破片1点が出土した。この他に、晩期前葉から中葉にかけての深鉢形土器等が出土した。所属時期は晩期前葉と考えられる。

**第226号土壙**（I－第146・148図）遺物（II－第376・377・421・422図）

A区D-3グリッドに所在した。北側で第264号土壙と、東側で第208号土壙と隣接していた。環状盛土遺構の内縁側緩傾斜面に位置していた。

土壙底面は平坦であった。底面長軸方向両端から小穴が1本ずつ検出された。杭状の掘り込みであった。覆土にはロームブロック・炭化物が含まれていた。

遺物は北壁際の底面直上から横転した無文壺形

土器1個体、東壁際にかけてやや浮いて無文深鉢形土器破片1点、西壁際で底面からやや浮いて深鉢形土器破片2点が出土した。この他に、後期後葉から晩期中葉の浅鉢・台付鉢・深鉢形土器等が出土した。所属時期は晩期前葉から中葉にかけてと考えられる。

**第228号土壙**（I－第146・148図）遺物（II－第422図）

A区D－3グリッドに所在した。北側で第225・264号土壙と、西側で第223・224号土壙と隣接していた。環状盛土遺構の内縁側緩傾斜面に位置していた。

土壙底面は平坦であった。底面長軸方向両端寄りに小穴が1本ずつ検出された。杭状の掘り込みであった。

遺物は晩期前葉の深鉢形土器破片がわずかに1点出土した。所属時期は遺構の重複関係から晩期前葉から中葉にかけてと考えられる。

**第231号土壙**（I－第146・148図）遺物（II－第422図）

A区D－3グリッドに所在した。北側で第225号土壙と、東側で第208号土壙と、西側で第223・224号土壙と隣接していた。環状盛土遺構の内縁側緩傾斜面に位置していた。

土壙底面は平坦であった。東壁際と西壁寄りの底面から、小穴が1本ずつ検出された。杭状の掘り込みであった。覆土はローム土・炭化物を含む埋土であった。

遺物はわずかに後期の土器底部が1点出土した。所属時期は遺構の重複関係から晩期前葉と考えられる。

**第264号土壙**（I－第146・148図）遺物（II－第560図）

A区D－3グリッドに所在した。北側で第236・265号土壙と、東側で第208号土壙と、南側で第226・228号土壙と、西側で第229号土壙と隣接していた。環状盛土遺構の内縁側緩傾斜面に位

置していた。

土壙底面は平坦であった。底面長軸方向両端から小穴が1本ずつ検出された。杭状の掘り込みであった。覆土はローム土を含む埋土であった。

遺物は北側コーナーで底面からわずかに浮いて土偶左腕部が出土した。所属時期は遺構の重複関係から晩期前葉と考えられる。

**第265号土壙**（I－第146・148図）

A区D－3グリッドに所在した。単独で検出された。南側で第264号土壙と、西側で第227・236号土壙と隣接していた。環状盛土遺構の内縁側緩傾斜面に位置していた。

土壙底面は平坦であった。底面長軸方向両端から小穴が1本ずつ検出された。杭状の掘り込みであった。覆土には炭化物が含まれていた。

遺物は出土しなかった。所属時期は不明であった。

**第232号土壙**（I－第149・150図）遺物（II－第377・422図）

A区D－3・4グリッドに所在した。北側で第208号土壙と、東側で第233号土壙と、南側で第263号土壙と隣接していた。環状盛土遺構の内縁側緩傾斜面に位置していた。

土壙底面は平坦であった。底面長軸方向両端から小穴が1本ずつ検出された。杭状の掘り込みであった。覆土上層は炭化物を含む自然堆積土、下層はロームブロックを含む埋土であった。

遺物は東側コーナー寄りで底面からわずかに浮いて晩期前葉の注口土器1個体は欠損して正位で、粗製深鉢形土器破片1点も出土した。また、南西壁寄り床面直上から深鉢形土器破片1点、北西壁寄りで底面からやや浮いて深鉢形土器底部が正位で1点出土した。所属時期は晩期前葉の遺物を含むが、遺構の重複関係から晩期前葉から中葉にかけてと考えられる。

**第233号土壙**（I－第149・150図）遺物（II－第378・422・423図）

A区D-4グリッドに所在した。南側で第234・249・268・271号土壙と、西側で第232・240号土壙と隣接していた。環状盛土遺構の内縁側緩傾斜面に位置していた。

土壙底面は平坦であった。底面長軸方向両端から小穴が1本ずつ検出された。杭状の掘り込みであった。

遺物は中央寄りで底面からわずかに浮いて台付鉢形土器1個体が出土した。この他に、晩期前葉から中葉の深鉢形土器等が出土した。所属時期は晩期前葉から中葉にかけてと考えられる。

**第234号土壙**（I-第149・151図）遺物（II-第378・423図）

A区D・E-4グリッドに所在した。北側で第233・239・240号土壙と、東側で第248・250・251・271号土壙と、南側で第238・252・255号土壙と隣接していた。環状盛土遺構の内縁側緩傾斜面に位置していた。

土壙底面は平坦であった。南東壁際と北西壁寄り底面から小穴が1本ずつ検出された。杭状の掘り込みであった。覆土にはロームブロック・炭化物が含まれていた。

遺物は南壁寄りで底面からわずかに浮いて、晩期前葉から中葉の浅鉢形土器1個体が逆位で、破碎されて出土した。所属時期は晩期前葉と考えられる。

**第237号土壙**（I-第149・151図）遺物（II-第379・423図）

A区E-4グリッドに所在した。土壙墓群の南東限界に位置していた。北側で第257号土壙と隣接していた。環状盛土遺構の内縁側緩傾斜面に位置していた。

土壙底面は平坦であった。底面長軸方向両端から小穴が1本ずつ検出された。杭状の掘り込みであった。覆土はローム土・炭化物を含む埋土であった。

遺物は中央から南壁にかけての覆土上層より、

粗製深鉢形土器破片が散乱して出土した。南壁際で覆土下層から、深鉢形土器破片が出土した。この他に、後期後葉から晩期中葉にかけての深鉢形土器が出土した。所属時期は晩期前葉から中葉にかけてと考えられる。

**第238号土壙**（I-第149・151図）遺物（II-第379・380・424図）

A区E-4グリッドに所在した。北側で第234号土壙と、東側で第253・254・256号土壙と隣接していた。環状盛土遺構の内縁側緩傾斜面に位置していた。

土壙底面は平坦であった。底面長軸方向両端から小穴が1本ずつ検出された。杭状の掘り込みであった。覆土はロームブロック・炭化物を含む埋土であった。

遺物は西壁際でやや浮いて注口土器1個体は口縁部を欠損し傾いた状態で、南西コーナーの覆土上層からは横転した深鉢形土器1個体が出土した。中央付近の覆土上層から横転した浅鉢形土器1個体と深鉢形土器破片2点が出土した。東壁寄りの床面直上から注口土器が口縁部の一部を欠損し、正位で出土した。この他に、後期前葉から晩期中葉にかけての深鉢形土器が出土した。所属時期は晩期前葉と考えられる。

**第239号土壙**（I-第149・152図）遺物（II-第380・424図）

A区D-4グリッドに所在した。南側で第234・249号土壙と、西側で第263号土壙と隣接していた。環状盛土遺構の内縁側緩傾斜面に位置していた。

土壙底面は平坦であった。底面長軸方向両端から小穴が1本ずつ検出された。杭状の掘り込みであった。覆土はローム土・炭化物を含み、上層は自然堆積土で、下層は埋土であった。

遺物は西壁際の覆土上層から深鉢形土器底部1点が出土した。この他に、晩期前葉から中葉にかけての浅鉢・深鉢形土器等が出土した。所属時期

は晩期前葉から中葉にかけてと考えられる。

**第240号土壙**（I－第149・152図）遺物（II－第424・582図）

A区D－4グリッドに所在した。北側で第208号土壙と、東側で第233号土壙と、南側で第234号土壙と、西側で第263号土壙と隣接していた。環状盛土遺構の内縁側緩傾斜面に位置していた。

土壙底面は中央がやや窪んでいた。底面長軸方向両端寄りに小穴が1本ずつ検出された。杭状の掘り込みであった。覆土はロームブロック・炭化物を含む埋土であった。

遺物は晩期前葉から中葉にかけての深鉢形土器、二次加工剥片等が出土した。所属時期は晩期前葉から中葉にかけてと考えられる。

**第241号土壙**（I－第149・152図）遺物（II－第380・424～426・561・582・593・609・618図）

A区E－4グリッドに所在した。北側で第256号土壙と隣接していた。環状盛土遺構の内縁側緩傾斜面に位置していた。

土壙底面は平坦であった。底面長軸方向両端から小穴が1本ずつ検出された。杭状の掘り込みであった。覆土はロームブロック・炭化物を含む埋土であった。なお、両小穴に隣接して検出されたグリッドピット2基も付随する可能性がある。

遺物は西側コーナー寄りで底面より浮いて台付鉢形土器1個体、浅鉢形土器破片1点、北壁際で底面からわずかに浮いて深鉢形土器破片1点、北壁寄りの浮いた状態で深鉢形土器破片2点が出土した。台付鉢形土器は傾いた状態で出土した。この他に、後期後葉から晩期中葉にかけての浅鉢・台付鉢・深鉢形土器、耳飾り、二次加工剥片・砥石・石皿・石製垂飾等が出土した。所属時期は晩期中葉と考えられる。

**第242号土壙**（I－第149・153図）遺物（II－第426・609図）

A区E－4グリッドに所在した。北側で第271号土壙と、南側で第257号土壙と、西側で第251・

254・256号土壙と隣接していた。環状盛土遺構の内縁側緩傾斜面に位置していた。

土壙底面は平坦であった。底面長軸方向両端から小穴が1本ずつ検出された。杭状の掘り込みであった。覆土はロームブロック・炭化物を含む埋土であった。

遺物は西壁際の覆土上層から粗製深鉢形土器破片1点、西壁寄りの覆土上層から石皿1点、中央付近で底面より浮いて深鉢形土器破片2点が出土した。この他に、晩期前葉から中葉にかけての深鉢形土器、石皿等が出土した。所属時期は晩期中葉と考えられる。

**第248号土壙**（I－第149・153図）遺物（II－第381・382・423・428・561図）

A区D・E－4グリッドに所在した。東側で268号土壙と、南側で第250・251・253・271号土壙と、西側で第234号土壙と隣接していた。環状盛土遺構の内縁側緩傾斜面に位置していた。

土壙底面は平坦であった。底面長軸方向両端寄りに小穴が1本ずつ検出された。浅い杭状の掘り込みであった。覆土はロームブロック・炭化物を含む埋土であった。

遺物は南西コーナー壁際で底面より浮いて台付鉢形土器1個体とその内部に入れ子状態で小形の鉢形土器1個体が出土した。台付鉢形土器は脚部を欠損し傾いた状態で、鉢形土器は横転した状態で出土した。東脇からは同じく浮いた状態で注口土器が口縁部の一部を欠損し、傾いて出土した。東壁付近の上層から、壺形土器1点、深鉢形土器破片3点、角底鉢1点が出土した。この他に、後期後葉から晩期中葉にかけての浅鉢・深鉢形土器、耳飾り等が出土した。所属時期は晩期前葉から中葉にかけてと考えられる。

**第249号土壙**（I－第149・153図）遺物（II－第382・383・428・561・614図）

A区E－4グリッドに所在した。北側で第233・239号土壙と、東側で第268号土壙と、南側

で第252～255号土壙と隣接していた。環状盛土遺構の内縁側緩傾斜面に位置していた。

土壙底面は平坦であった。底面長軸方向両端から小穴が1本ずつ検出された。杭状の掘り込みであった。覆土はロームブロック・焼土・炭化物を含む埋土であった。

遺物は北壁際の覆土上層から深鉢形土器破片1点、南側コーナー寄りで底面からやや浮いて浅鉢形土器1個体が口縁部の一部を欠損し横転して出土した。南壁際の覆土上層からは逆位の浅鉢形土器1個体と石錘1点が出土した。この他に、晩期前葉から中葉にかけての注口土器・浅鉢・深鉢形土器、耳飾りが出土した。所属時期は晩期前葉から中葉にかけてと考えられる。

**第250号土壙**（I－第149・154図）遺物（II－第383・428・429・564・617図）

A区E－4グリッドに所在した。北側で第248・268号土壙と、南側で第254号土壙と、西側で第234・252・253号土壙と隣接していた。環状盛土遺構の内縁側緩傾斜面に位置していた。

土壙底面は平坦であった。南東壁際底面から小穴が1本と、南西壁寄りで1本検出された。杭状の掘り込みであった。覆土にはロームブロック・焼土・炭化物が含まれていた。

遺物は南西壁際覆土上層に纏まり、横転した壺形土器1個体、深鉢形土器底部1点、深鉢形土器破片2点、土製円盤1点、独鉛石1点が出土した。この他に、晩期前葉から中葉にかけての浅鉢・深鉢形土器等が出土した。所属時期は晩期中葉と考えられる。

**第251号土壙**（I－第149・154図）遺物（II－第429・430図）

A区E－4グリッドに所在した。北側で第248・268号土壙と、東側で第242号土壙と、南側で第256号土壙と、西側で第234・252・253・255号土壙と隣接していた。環状盛土遺構の内縁側緩傾斜面に位置していた。

土壙底面は平坦であった。覆土にはロームブロック・炭化物が含まれていた。

遺物は晩期前葉から中葉にかけての壺・浅鉢・台付鉢・深鉢形土器等が出土した。所属時期は晩期前葉と考えられる。

**第252号土壙**（I－第149・154図）遺物（II－第430図）

A区E－4グリッドに所在した。北側で第234・249号土壙と、東側で第250・251・254・256・271号土壙と隣接していた。環状盛土遺構の内縁側緩傾斜面に位置していた。

土壙底面は平坦であった。底面長軸方向両端から小穴が1本ずつ検出された。杭状の掘り込みであった。覆土はロームブロック・炭化物を含む埋土であった。

遺物は晩期前葉の浅鉢・深鉢形土器等が出土した。所属時期は晩期前葉と考えられる。

**第253号土壙**（I－第149・154図）遺物（II－第383・430・564図）

A区E－4グリッドに所在した。北側で第248・249号土壙と、東側で第250・251・271号土壙と、南側で第254号土壙と、西側で第238号土壙と隣接していた。環状盛土遺構の内縁側緩傾斜面に位置していた。

土壙底面は平坦であった。底面長軸方向両端寄りに小穴が1本ずつ検出された。杭状の掘り込みであった。覆土はロームブロック・炭化物を含む埋土であった。

遺物は中央で浮いて深鉢形土器破片1点、北東コーナー寄りでやや浮いて、浅鉢形土器1個体が正位で出土した。この他に、晩期前葉の深鉢形土器、土製円盤が出土した。所属時期は晩期前葉と考えられる。

**第254号土壙**（I－第149・155図）遺物（II－第430・618図）

A区E－4グリッドに所在した。北側で第249・250・253・271号土壙と、東側で第242号土壙と、

南側で第257号土壙と、西側で第238・252号土壙と隣接していた。環状盛土遺構の内縁側緩傾斜面に位置していた。

土壙底面は平坦であった。底面長軸方向両端から小穴が1本ずつ検出された。浅い杭状の掘り込みであった。覆土にはローム土・焼土・炭化物が含まれていた。

遺物は南西壁際覆土上層から深鉢形土器破片1点、中央東寄りの覆土上層から石製垂飾1点が出土した。この他に、晩期前葉の深鉢形土器が出土した。所属時期は晩期前葉と考えられる。

**第255号土壙**（I－第149・155図）遺物（II－第430図）

A区E－4グリッドに所在した。北側で第234・249号土壙と、東側で第251号土壙と、南側で第257号土壙と隣接していた。環状盛土遺構の内縁側緩傾斜面に位置していた。

土壙底面は平坦であった。底面長軸方向両端から小穴が1本ずつ検出された。杭状の掘り込みであった。覆土はロームブロック・炭化物を含む埋土であった。

遺物は晩期前葉の粗製深鉢形土器が出土した。所属時期は晩期前葉と考えられる。

**第256号土壙**（I－第149・155図）遺物（II－第383・430・431図）

A区E－4グリッドに所在した。北側で第251・271号土壙と、東側で第242号土壙と、南側で第241号土壙と、西側で第238・252号土壙と隣接していた。環状盛土遺構の内縁側緩傾斜面に位置していた。

土壙底面は平坦であった。底面長軸方向両端から小穴が1本ずつ検出された。杭状の掘り込みであった。覆土はロームブロック・炭化物を含む埋土であった。

遺物は中央西寄りの覆土上層から粗製深鉢形土器破片1点が出土した。この他に、晩期前葉から中葉にかけての深鉢形土器が出土した。所属時期

は晩期前葉と考えられる。

**第257号土壙**（I－第149・156図）遺物（II－第383・384・431図）

A区E－4グリッドに所在した。北側で第242・254・255号土壙と、南側で第237号土壙と隣接していた。環状盛土遺構の内縁側緩傾斜面に位置していた。

土壙底面は平坦であった。底面長軸方向両端寄りに小穴が1本ずつ検出された。杭状の掘り込みであった。覆土はロームブロック・炭化物を含む埋土であった。

遺物は中央やや南寄りで底面から浮いて、晩期中葉の浅鉢形土器が口縁部の一部を欠損し、正位で出土した。この他に、晩期前葉から中葉の台付鉢・深鉢形土器が出土した。所属時期は晩期中葉と考えられる。

**第263号土壙**（I－第149・156図）

A区D－3グリッドに所在した。単独で検出された。南東側縁辺を削平されていた。北側で第232号土壙と、東側で第239・240号土壙と隣接していた。環状盛土遺構の内縁側緩傾斜面に位置していた。

土壙底面は平坦であった。底面長軸方向両端から小穴が1本ずつ検出された。杭状の掘り込みであった。覆土にはロームブロック・焼土・炭化物が含まれていた。

遺物は出土しなかった。所属時期は不明であった。

**第268号土壙**（I－第149・156図）遺物（II－第384図）

A区D・E－4グリッドに所在した。東側で第233号土壙と、南側で第250・251号土壙と、西側で第248・249号土壙と隣接していた。環状盛土遺構の内縁側緩傾斜面に位置していた。

土壙底面は平坦であった。北西壁際から小穴が1本検出された。杭状の掘り込みであった。覆土はロームブロック・炭化物を含む埋土であった。

遺物は中央寄りで底面からやや浮いて浅鉢形土器が出土した。所属時期は不明であった。

#### **第271号土壙** (I - 第149・156図)

A区E-4グリッドに所在した。北側で第233・248号土壙と、南側で第242・254・256号土壙と、西側で第234・252・253号土壙と隣接していた。環状盛土遺構の内縁側緩傾斜面に位置していた。

土壙底面は平坦であった。底面長軸方向両端から小穴が1本ずつ検出された。杭状の掘り込みであった。

遺物は出土しなかった。所属時期は遺構の重複関係から晩期前葉から中葉にかけてと考えられる。

#### **第260号土壙** (I - 第157図) 遺物 (II - 第431図)

A区E-5グリッドに所在した。東側で第262号土壙と隣接していた。環状盛土遺構の内縁側緩傾斜面に位置していた。

土壙底面は平坦であった。底面長軸方向両端から小穴が1本ずつ検出された。杭状の掘り込みであった。覆土はローム土を含む埋土であった。

遺物は晩期前葉から中葉にかけての壺・台付鉢・深鉢形土器が出土した。所属時期は晩期前葉から中葉にかけてと考えられる。

#### **第261号土壙** (I - 第157図) 遺物 (II - 第431図)

A区E-5グリッドに所在した。東側一部が調査区外であった。西側一部は排水溝に壊されていた。南側で第262号土壙と隣接していた。環状盛土遺構の内縁側緩傾斜面に位置していた。

土壙底面は平坦であった。中央西寄りに小穴が1本検出された。浅い杭状の掘り込みであった。覆土はローム土・炭化物を含む埋土であった。

遺物は晩期前葉から中葉にかけての浅鉢・深鉢形土器が出土した。所属時期は晩期前葉から中葉にかけてと考えられる。

#### **第262号土壙** (I - 第157図) 遺物 (II - 第384・431図)

A区E-5グリッドに所在した。単独で検出

された。東側一部が調査区外であった。西側一部は排水溝に壊されていた。北側で第261号土壙と、西側で第260号土壙と隣接していた。環状盛土遺構の内縁側緩傾斜面に位置していた。

土壙底面は平坦であった。東壁際底面から小穴が1本と西壁寄りで1本検出された。杭状の掘り込みであった。覆土はローム土・暗褐色土を含む埋土であった。

遺物は晩期前葉から中葉の浅鉢・深鉢形土器等が出土した。所属時期は晩期前葉と考えられる。

#### **第204号土壙** (I - 第158図) 遺物 (II - 第416・564図)

A区B-2・3グリッドに所在した。環状盛土遺構の内縁側に位置していた。

土壙底面は平坦であった。覆土に炭化物と骨片が含まれていた。最下層から炭化殻皮が出土した。

遺物は後期前葉から晩期中葉までの深鉢形土器・土製円盤1点が出土した。所属時期は後期前葉と考えられる。

#### **第205号土壙** (I - 第158図)

A区D-4・5グリッドに所在した。環状盛土遺構の内縁側に位置していた。

土壙底面は平坦であった。覆土に炭化物と骨片が含まれていた。

遺物は出土しなかった。所属時期は不明であった。

#### **第209号土壙** (I - 第158図) 遺物 (II - 第418図)

A区D-3グリッドに所在した。環状盛土遺構の内縁側緩傾斜面に位置していた。

土壙底面は平坦であった。覆土にロームブロック・焼土・骨片・炭化物が含まれていた。

遺物は中期末葉から後期前葉にかけての深鉢形土器が出土した。所属時期は後期前葉と考えられる。

#### **第214号土壙** (I - 第158図) 遺物 (II - 第418図)

A区C-3グリッドに所在した。環状盛土遺構の内縁側緩傾斜面に位置していた。

土壙底面は平坦であった。覆土にロームブロック・暗褐色土ブロックが含まれていた。

遺物は後期前葉の深鉢形土器が出土した。所属時期は後期前葉と考えられる。

**第217号土壙**（I－第158図）遺物（II－第419図）

A区C－3グリッドに所在した。環状盛土遺構の内縁側緩傾斜面に位置していた。

土壙底面は平坦であった。覆土にロームブロック・暗褐色土ブロックが含まれていた。

遺物は前期中葉から後期前葉にかけての深鉢形土器が出土した。所属時期は後期前葉と考えられる。

**第218号土壙**（I－第158図）遺物（II－第374・419・583・587図）

A区D－3グリッドに所在した。環状盛土遺構の内縁側緩傾斜面に位置していた。

土壙底面は平坦であった。底面中央から小穴が1本検出された。覆土はローム土・焼土・炭化物の互層であった。小穴には有機質腐植土が堆積していた。

遺物は上層で晚期前葉の注口土器、中葉の浅鉢形土器・壺形土器・深鉢形土器が出土した。中層以下からは、後期前葉の深鉢形土器、礫器・打製石斧、その他に、後期初頭の遺物が出土した。所属時期は後期前葉と考えられる。

**第229号土壙**（I－第159図）遺物（II－第422図）

A区D－3グリッドに所在した。環状盛土遺構の内縁側緩傾斜面に位置していた。

土壙底面は平坦であった。底面中央から小穴が1本検出された。覆土はロームブロック・暗褐色土ブロック・炭化物の互層であった。底面に有機質土壤が堆積していた。

遺物は後期初頭から前葉にかけての深鉢形土器が出土した。所属時期は後期前葉と考えられる。

**第243号土壙**（I－第159図）

A区D－5グリッドに所在した。環状盛土遺構の内縁側に位置していた。

土壙底面は皿状であった。覆土にローム土・焼土・炭化物が含まれていた。

遺物は出土しなかった。所属時期は不明である。

**第244号土壙**（I－第159図）遺物（II－第426図）

A区E－5グリッドに所在した。環状盛土遺構の内縁側に位置していた。

土壙底面は皿状であった。覆土にローム土・炭化物が含まれていた。

遺物は後期中葉から後葉にかけての深鉢形土器等が出土した。所属時期は後期後葉と考えられる。

**第245・246号土壙**（I－第159図）遺物（II－第380・381・426～428・579・619図）

A・D区B－2グリッドに所在した。環状盛土遺構の内縁側に位置していた。

第245号土壙の底面は皿状であった。覆土はローム土・焼土・炭化物の互層であった。

遺物は前期中葉から後期前葉にかけての浅鉢・深鉢形土器、石鎌、骨製笄等が出土した。所属時期は後期前葉と考えられる。

第246号土壙の底面はすり鉢状であった。覆土にローム土・焼土・炭化物が含まれていた。

遺物は覆土中層から晩期後葉の浅鉢形土器が出土した。浅鉢形土器は口縁部を欠損し、正位で出土した。この他に、後期前葉から後葉にかけての深鉢形土器が出土した。所属時期は後期中葉から後葉にかけてと考えられる。

**第269号土壙**（I－第159図）遺物（II－第432図）

A区E－4・5グリッドに所在した。環状盛土遺構の内縁側緩傾斜面に位置していた。

土壙底面は皿状であった。覆土にロームブロックが含まれていた。

遺物は後期から晩期にかけての深鉢形土器が出土した。所属時期は不明であった。

**第270号土壙**（I－第159図）

A区E－4・5グリッドに所在した。環状盛土遺構の内縁側緩傾斜面に位置していた。

土壙底面は皿状であった。

遺物は出土しなかった。所属時期は不明であった。

**第273号土壙**（I – 第159図）遺物（II – 第432・602図）

A区D – 4 グリッドに所在した。環状盛土遺構の内縁側緩傾斜面に位置していた。

土壙底面はすり鉢状であった。覆土にローム土・骨片・炭化物が含まれていた。

遺物は中期末葉から後期後葉にかけての注口土器・深鉢形土器、磨石等が出土した。所属時期は後期中葉から後葉にかけてと考えられる。

**第520号土壙**（I – 第160図）遺物（II – 第432・433図）

D区Z Z · A – 1 グリッドに所在した。環状盛土遺構の中央に位置していた。

土壙底面はすり鉢状で2段の掘り込みであった。覆土にロームブロック・焼土・炭化物が含まれていたが、中層を境として遺物の時期が異なっていた。

遺物は前期後葉から晩期中葉にかけての注口土器・深鉢形土器が出土した。所属時期は下層の円形土壙が後期前葉と考えられ、上層の不整形の土壙は晩期前葉と考えられる。

**第521号土壙**（I – 第160図）

D区Z Z – 0 グリッドに所在した。環状盛土遺構の中央に位置していた。

土壙底面は皿状であった。

遺物は出土しなかった。所属時期は不明であった。

**第522号土壙**（I – 第160図）遺物（II – 第433・564図）

D区Z Z – 0 グリッドに所在した。環状盛土遺構の中央に位置していた。

土壙底面は皿状であった。

遺物は晩期前葉から中葉にかけての浅鉢・深鉢形土器、土製円盤が出土した。所属時期は晩期前葉から中葉にかけてと考えられる。

**第523号土壙**（I – 第160図）遺物（II – 第384・434・564図）

D区Z Y · Z Z – 999グリッドに所在した。環状盛土遺構の外縁側に位置していた。

土壙底面は平坦であった。覆土に焼土・炭化物が含まれていた。

遺物は後期前葉から晩期中葉にかけての深鉢形土器、土製円盤が出土した。所属時期は晩期前葉から中葉にかけてと考えられる。

**第525号土壙**（I – 第160図）遺物（II – 第434・599図）

D区Z Z – 999グリッドに所在した。環状盛土遺構の中央に位置していた。

土壙底面は平坦であった。覆土にロームブロック・炭化物が含まれていた。

遺物は後期後葉から晩期中葉にかけての台付鉢・深鉢形土器、磨石等が出土した。所属時期は晩期前葉から中葉にかけてと考えられる。

**第526号土壙**（I – 第160図）遺物（II – 第384・434・561図）

D区Z Z – 999グリッドに所在した。環状盛土遺構の中央に位置していた。

土壙底面は皿状であった。覆土にロームブロック・炭化物が含まれていた。

遺物は覆土から後期後葉から晩期中葉にかけての台付鉢形土器破片が出土した。この他に晩期前葉の深鉢形土器、耳飾り等が出土した。所属時期は晩期前葉から中葉にかけてと考えられる。

**第528号土壙**（I – 第160図）遺物（II – 第436・565図）

D区Z Z – 999グリッドに所在した。環状盛土遺構の中央に位置していた。

土壙底面は平坦であった。覆土にロームブロック・焼土・炭化物が含まれていた。

遺物は後期後葉から晩期前葉にかけての浅鉢・深鉢形土器、土製円盤が出土した。所属時期は晩期前葉から中葉と考えられる。

**第529号土壙**（I - 第160図）遺物（II - 第437・565図）

D区Z Z - 999グリッドに所在した。環状盛土遺構の中央に位置していた。

土壙底面は平坦であった。覆土にローム土・炭化物が含まれていた。

遺物は後期中葉から後葉にかけての深鉢形土器、土製円盤が出土した。所属時期は不明であった。

**第530号土壙**（I - 第160図）遺物（II - 第437・565図）

D区Z Z - 999グリッドに所在した。環状盛土遺構の中央に位置していた。

土壙底面は平坦であった。底面北側から小穴が1本検出された。覆土にロームブロック・焼土・炭化物が含まれていた。

遺物は後期末葉から晩期中葉にかけての注口土器・深鉢形土器、土製円盤が出土した。所属時期は晩期前葉と考えられる。

**第531号土壙**（I - 第160図）遺物（II - 第384・437・565・579図）

D区Z Y - 999・0グリッドに所在した。環状盛土遺構の中央に位置していた。

土壙底面は平坦であった。覆土にローム土・焼土・骨粉・炭化物が含まれていた。

遺物は覆土中から晩期前葉から中葉にかけての注口土器1個体、台付鉢形土器破片1点、深鉢形土器破片2点、耳飾り2点が出土した。この他に、後期前葉から晩期前葉にかけての注口土器・浅鉢・深鉢形土器、土製円盤、石鎌が出土した。所属時期は晩期前葉と考えられる。

**第527号土壙**（I - 第161図）遺物（II - 第384・434～436・564・565・572図）

D区Z Y - 998・999グリッドに所在した。環状盛土遺構の外縁側傾斜面に位置していた。

土壙底面は平坦であった。覆土にローム土・焼土・骨粉・炭化物が含まれていた。

土壙中央より人骨の下肢と推定される部分が一対出土した。遺存状況は劣化が著しかった。

遺物は中央の下肢骨の上より深鉢形土器1個体がつぶれて、東壁際から小形深鉢形土器1個体が逆位で、中央から西寄りにかけて深鉢形土器、耳飾り・不明土製品が散乱した状態で出土した。この他に、後期前葉から晩期中葉の深鉢形土器・釣手形土器、不明土製品・土製円盤等が出土した。所属時期は晩期前葉と考えられる。

**第532号土壙**（I - 第162図）遺物（II - 第437・438・565・607図）

D区Z Y - 999グリッドに所在した。環状盛土遺構の外縁側傾斜面に位置していた。

土壙底面は皿状であった。

遺物は後期前葉から晩期前葉にかけての深鉢形土器、土製円盤、石皿等が出土した。所属時期は晩期前葉と考えられる。

**第533号土壙**（I - 第162図）遺物（II - 第384・438図）

D区Z Z - 999グリッドに所在した。環状盛土遺構の中央に位置していた。

土壙底面は平坦であった。覆土にローム土・黒褐色土・炭化物が含まれていた。

遺物は晩期前葉の浅鉢・深鉢形土器が出土した。所属時期は晩期前葉と考えられる。

**第534号土壙**（I - 第162図）遺物（II - 第385・438～440・566・573・579・610・614図）

D区Z Z - 998・999グリッドに所在した。環状盛土遺構の中央に位置していた。

土壙底面はすり鉢状であった。

遺物は覆土上面と中層から纏まって、後期初頭から晩期中葉の浅鉢・深鉢形土器小破片、土製円盤・土製垂飾、石鎌・石棒・石皿等の遺物が多量に出土した。所属時期は晩期中葉と考えられる。

**第537号土壙**（I - 第162図）遺物（II - 第440・573図）

D区A - 0グリッドに所在した。環状盛土遺構

の中央に位置していた。

土壙底面はすり鉢状であった。覆土に焼土・炭化物が含まれていた。

遺物は前期前葉から晩期中葉にかけての深鉢形土器、土錐が出土した。所属時期は不明であった。

**第536号土壙**（I - 第163図）遺物（II - 第385・440・566図）

D区Z Z - 998グリッドに所在した。環状盛土遺構の中央に位置していた。

土壙底面は平坦であった。覆土にロームブロック・炭化物が含まれていた。

遺物は覆土上層から後期後葉の深鉢形土器破片2点、浅鉢形土器破片1点が出土した。この他に、中期後葉から晩期前葉にかけての深鉢形土器、土製円盤等が出土した。所属時期は後期後葉と考えられる。

**第538号土壙**（I - 第163図）遺物（II - 第385・440・594図）

D区A - 0 グリッドに所在した。環状盛土遺構のやや内縁側に位置していた。

土壙底面はすり鉢状であった。覆土にロームブロック・炭化物が含まれていた。

遺物は晩期前葉から中葉にかけての深鉢形土器、敲石が出土した。所属時期は不明であった。

**第541号土壙**（I - 第163図）遺物（II - 第386・442図）

D区Z Z・A - 0 グリッドに所在した。環状盛土遺構の中央に位置していた。

土壙底面は皿状であった。覆土に焼土・炭化物が含まれていた。

遺物は中央寄りの覆土中から晩期前葉から中葉にかけての浅鉢・台付鉢・深鉢形土器破片が纏まって出土した。この他に、後期後葉の深鉢形土器が出土した。所属時期は晩期前葉と考えられる。

**第539号土壙**（I - 第164図）遺物（II - 第385・

386・441・442・561・566・573・586・597・599図）

D区Z Y - 999グリッドに所在した。環状盛土遺構の外縁側緩傾斜面に位置していた。

土壙底面は皿状であった。覆土に焼土・骨片・炭化物が含まれていた。

遺物は覆土上層から晩期前葉から中葉の粗製深鉢形土器1個体がつぶれた状態で出土した。この他に、浅鉢・深鉢形土器破片が出土した。出土遺物の一部は第540号土壙との境界線上に跨って出土した。この他に、後期中葉から晩期前葉にかけての深鉢形土器、耳飾り・土製円盤・ミニチュア土器、打製石斧・磨石等が出土した。所属時期は晩期前葉と考えられる。

**第540号土壙**（I - 第164図）遺物（II - 第386・442・566・573・589・597図）

D区Z Y - 999グリッドに所在した。環状盛土遺構の外縁側に位置していた。

土壙底面は平坦であった。覆土に焼土・骨片・炭化物が含まれていた。

遺物は覆土上層から晩期前葉の深鉢形土器破片、磨石が出土した。この他に、後期後葉から晩期前葉にかけての深鉢形土器、土製円盤、磨製石斧・磨石が出土した。所属時期は晩期前葉と考えられる。

**第544号土壙**（I - 第165図）遺物（II - 第386・387・443・444・610図）

D区Z Z・A - 0 グリッドに所在した。環状盛土遺構のやや内縁側に位置していた。

土壙底面は平坦であった。覆土に焼土・炭化物が含まれていた。

遺物は遺構全体の覆土中から晩期前葉から中葉の壺・浅鉢・深鉢形土器破片、石皿等が纏まって出土した。所属時期は晩期中葉と考えられる。

**第545号土壙**（I - 第165図）遺物（II - 第444・561図）

D区A - 0 グリッドに所在した。環状盛土遺構のやや内縁側に位置していた。

土壙底面は平坦であった。覆土にロームブロック・炭化物が含まれていた。

遺物は遺構全体の覆土上層から晩期中葉の壺・浅鉢・深鉢形土器破片が出土した。この他に、後期後葉から晩期前葉にかけての浅鉢・深鉢形土器、耳飾りが出土した。所属時期は晩期中葉以前と考えられる。

**第547号土壙**（I - 第166図）遺物（II - 第388・445・587・592図）

D区A-999グリッドに所在した。環状盛土遺構のやや内縁側に位置していた。

土壙底面はすり鉢状であった。覆土にロームブロック・焼土・炭化物が含まれていた。

遺物は東寄りの覆土中から晩期中葉の浅鉢・台付鉢・深鉢形土器破片が出土した。この他に、後期中葉から晩期中葉にかけての浅鉢・深鉢形土器、打製石斧・砥石が出土した。所属時期は晩期前葉と考えられる。

**第548号土壙**（I - 第166図）遺物（II - 第388・389・445・446・566・579・593・599・613図）

D区A-999グリッドに所在した。環状盛土遺構のやや内縁側に位置していた。

土壙底面は皿状であった。覆土にロームブロック・焼土・炭化物が含まれていた。

遺物は遺構全体で覆土上層と下層に分かれて、晩期前葉から中葉にかけての浅鉢・台付鉢・深鉢形土器破片、磨石・貝製腕輪用の砥石等が纏まって出土した。この他に、後期前葉から晩期中葉にかけての浅鉢・深鉢形土器、土製円盤、石鏃・軽石類等が出土した。所属時期は晩期前葉から中葉にかけてと考えられる。

**第549号土壙**（I - 第167図）遺物（II - 第389・446・447・566・597・602・603・613図）

D区Z Z-0グリッドに所在した。環状盛土遺構の中央に位置していた。

土壙底面は皿状であった。北壁際から小穴が1本検出された。覆土にローム土・焼土・炭化物が

含まれていた。

遺物は北壁寄りの覆土上層から、磨石5点が纏まって出土した。磨石は小形の磨石を中心として他の4個が囲むようにして出土した。また、北側の磨石には赤彩痕が付着していた。周囲より後期後葉から晩期前葉にかけての深鉢形土器、耳飾り等が出土した。この他に、後期後葉から晩期前葉にかけての深鉢形土器、土製円盤、軽石類等が出土した。所属時期は晩期前葉と考えられる。

**第550号土壙**（I - 第167図）遺物（II - 第389・447・560・605・606・618図）

D区A-999グリッドに所在した。環状盛土遺構のやや内縁側に位置していた。

土壙底面は皿状であった。覆土にロームブロック・焼土・炭化物が含まれていた。

遺物は中央付近の覆土上層から中期末葉から晩期中葉にかけての浅鉢・台付鉢・深鉢形土器、磨石・石製垂飾が出土した。この他に、後期後葉の深鉢形土器、土偶等が出土した。所属時期は晩期前葉と考えられる。

**第542号土壙**（I - 第168図）遺物（II - 第386・443図）

D区Z Z-0グリッドに所在した。環状盛土遺構の中央に位置していた。

土壙底面は平坦であった。覆土にローム土・焼土・白色粘土・炭化物が含まれていた。

遺物は西側コーナー寄り底面付近から、後期後葉の台付鉢・深鉢形土器破片が出土した。この他に、後期後葉から晩期前葉にかけての浅鉢・深鉢形土器が出土した。所属時期は後期後葉から晩期前葉にかけてと考えられる。

**第546号土壙**（I - 第168図）遺物（II - 第388・444・445・613・619図）

D区A-0グリッドに所在した。環状盛土遺構のやや内縁側に位置していた。

土壙底面は平坦であった。北壁際より小穴が1本検出された。覆土に褐色土ブロック・焼土・炭

化物が含まれていた。

遺物は西壁寄りに偏り、覆土上層より晩期前葉から中葉にかけての台付鉢・深鉢形土器破片が出土した。この他に、後期中葉から晩期中葉にかけての浅鉢・深鉢形土器、軽石類、骨製のヤス状刺突具が出土した。所属時期は晩期前葉から中葉にかけてと考えられる。

**第551号土壙** (I - 第168図) 遺物 (II - 第448図)

D区A-999グリッドに所在した。環状盛土遺構のやや内縁側に位置していた。

土壙底面は皿状であった。覆土にロームブロック・焼土・炭化物が含まれていた。

遺物は覆土より中期後葉から晩期中葉にかけての浅鉢・深鉢形土器破片が出土した。所属時期は晩期前葉から中葉にかけてと考えられる。

**第552号土壙** (I - 第168図) 遺物 (II - 第448図)

D区A-999グリッドに所在した。環状盛土遺構のやや内縁側に位置していた。

土壙底面は皿状であった。覆土に焼土・炭化物が含まれていた。

遺物は覆土より後期中葉から晩期中葉にかけての鉢・深鉢形土器破片が出土した。所属時期は晩期中葉と考えられる。

**第553号土壙** (I - 第168図) 遺物 (II - 第448図)

D区A-999グリッドに所在した。環状盛土遺構のやや内縁側に位置していた。

土壙底面は皿状であった。覆土にローム土・焼土・炭化物が含まれていた。

遺物は覆土より後期前葉から晩期中葉にかけての鉢・深鉢形土器破片等が出土した。所属時期は晩期前葉から中葉にかけてと考えられる。

**第555号土壙** (I - 第169図) 遺物 (II - 第390・448・449・613図)

D区A-999グリッドに所在した。環状盛土遺構の中央に位置していた。

土壙底面は皿状であった。覆土に黒色土ブロック・焼土・炭化物が含まれていた。

遺物は覆土上層より晩期前葉の台付鉢が脚部を欠損し横転した状態で、その下より粗製深鉢形土器がつぶれた状態で出土した。また、周囲より後期前葉から晩期前葉にかけての深鉢形土器破片、浮子等が出土した。所属時期は晩期前葉と考えられる。

**第556号土壙** (I - 第169図) 遺物 (II - 第390・449・561・573・592図)

D区Z Z-999グリッドに所在した。環状盛土遺構の中央に位置していた。

土壙底面は平坦であった。覆土にロームブロック・焼土・炭化物が含まれていた。

遺物は覆土上層より後期中葉から晩期前葉の深鉢形土器、ミニチュア土器が出土した。この他に、耳飾り、砥石等が出土した。所属時期は晩期前葉と考えられる。

**第557号土壙** (I - 第170図) 遺物 (II - 第449・566図)

D区Z Z・A-1グリッドに所在した。環状盛土遺構の中央に位置していた。

土壙底面は皿状であった。覆土は上層に灰白色粘土がブロック状に堆積していた。

遺物は覆土上層より晩期前葉から中葉にかけての台付鉢・深鉢形土器破片が出土した。この他に、後期後葉から晩期前葉にかけての深鉢形土器、土製円盤等が出土した。所属時期は晩期前葉から中葉にかけてと考えられる。

**第558号土壙** (I - 第170図) 遺物 (II - 第450・562・567図)

D区Z Y-999グリッドに所在した。環状盛土遺構の外縁側傾斜面に位置していた。

土壙底面は平坦であった。覆土に焼土・炭化物が含まれていた。

遺物は中央より耳飾り1点と、西壁寄りから後期後葉の波状口縁深鉢形土器破片が出土した。この他に、後期後葉の台付鉢・深鉢形土器破片、耳飾り・土製円盤等が出土した。所属時期は後期後

葉と考えられる。

**第559号土壙**（I - 第170図）遺物（II - 第592・594図）

D区Z Z - 999グリッドに所在した。環状盛土遺構の中央に位置していた。

土壙底面は平坦であった。覆土にロームブロック・焼土・骨片・炭化物が含まれていた。

遺物は西側覆土上層より砥石・敲石が出土した。所属時期は不明であった。

**第561号土壙**（I - 第171図）遺物（II - 第390・450～453・562・567・573・583・586・587・595・602・618図）

D区Z Y - 998・999グリッドに所在した。環状盛土遺構の外縁側傾斜面に位置していた。

土壙底面は平坦であった。中央から小穴が1本検出された。覆土にロームブロック・焼土・骨片・炭化物が含まれていた。

遺物は覆土上層より後期後葉の深鉢形土器、打製石斧1点、磨石1点が出土した。この他に、後期初頭から晩期中葉にかけての浅鉢・台付鉢・深鉢形土器破片、耳飾り・土製円盤・不明土製品、礫器・敲石・岩版など多量の遺物が出土した。所属時期は後期後葉から晩期前葉にかけてと考えられる。

**第562号土壙**（I - 第171図）遺物（II - 第453図）

D区A - 1グリッドに所在した。環状盛土遺構の中央に位置していた。

土壙底面は平坦であった。覆土に灰色土ブロック・炭化物が含まれていた。

遺物は晩期前葉の深鉢形土器破片1点が出土した。所属時期は不明であった。

**第567号土壙**（I - 第171図）遺物（II - 第392・454・455・588・598・614図）

D区A - 0グリッドに所在した。環状盛土遺構の内縁側に位置していた。

土壙底面は平坦であった。覆土にロームブロック・焼土・骨粉・炭化物が含まれていた。

遺物は後期前葉から晩期中葉にかけての壺・浅鉢・深鉢形土器破片、磨製石斧・磨石・石錐が出土した。所属時期は不明であった。

**第570号土壙**（I - 第171図）遺物（II - 第456・616図）

D区Z Z - 0グリッドに所在した。環状盛土遺構の中央に位置していた。

土壙底面はすり鉢状であった。覆土にロームブロック・炭化物が含まれていた。

遺物は後期初頭から晩期中葉にかけての深鉢形土器破片、石剣が出土した。所属時期は晩期前葉以前と考えられる。

**第571号土壙**（I - 第171図）遺物（II - 第456・568・600図）

D区A - 1グリッドに所在した。環状盛土遺構のやや内縁側に位置していた。

土壙底面は皿状であった。覆土にロームブロック・炭化物が含まれていた。

遺物は覆土上層から磨石1点が出土した。この他に、晩期前葉から中葉にかけての深鉢形土器、土製円盤等が出土した。所属時期は晩期前葉と考えられる。

**第564号土壙**（I - 第172図）遺物（II - 第391・453・454・573・598～600・610図）

D区A - 0・1グリッドに所在した。環状盛土遺構のやや内縁側に位置していた。

土壙底面は中央が高まっていた。覆土にローム土・焼土・炭化物が含まれていた。

遺物は遺構全体にわたり覆土中から後期初頭から晩期中葉までの浅鉢・深鉢形土器、磨石・石皿が出土した。この他に、早期末から晩期中葉にかけての壺・浅鉢・深鉢形土器、土版が出土した。所属時期は晩期中葉と考えられる。

**第565号土壙**（I - 第172図）遺物（II - 第391・454図）

D区A - 0グリッドに所在した。環状盛土遺構のやや内縁側に位置していた。

土壙底面は平坦であった。覆土にローム土が含まれていた。

遺物は南側にやや偏って覆土上層から後期前葉から晩期初頭にかけての深鉢形土器2個体及び破片が纏まって出土した。所属時期は後期後葉（終末）と考えられる。

**第568・569号土壙**（I－第173図）遺物（II－第392・455・456図）

D区B-1グリッドに所在した。環状盛土遺構の内縁側に位置していた。

第568号土壙の底面はすり鉢状であった。

第569号土壙の底面は皿状であった。

両土壙の遺物は北側にやや偏り、主に覆土上層から晩期中葉の壺・浅鉢・深鉢形土器破片が散在して出土した。この他に、後期前葉から晩期中葉にかけての深鉢形土器破片が出土した。所属時期は晩期中葉と考えられる。

**第572号土壙**（I－第173図）

D区Z Z・A-999グリッドに所在した。環状盛土遺構の中央に位置していた。

土壙底面はすり鉢状であった。覆土にロームブロック・焼土・炭化物が含まれていた。

遺物は出土しなかった。所属時期は不明であった。

**第573号土壙**（I－第173図）遺物（II－第392・456・457・584・593図）

D区Z Y・Z Z-999グリッドに所在した。環状盛土遺構の中央に位置していた。

土壙底面は平坦であった。底面長軸壁寄りに楕円形の小穴が2本検出された。覆土に焼土・炭化物が含まれていた。

遺物は晩期前葉の台付鉢脚部1点の他に、後期末葉から晩期中葉にかけての浅鉢・深鉢形土器、打製石斧・砥石等が出土した。所属時期は晩期前葉から中葉にかけてと考えられる。

**第574・575号土壙**（I－第173図）遺物（II－第457図）

D区Z Z-998グリッドに所在した。環状盛土遺構の外縁側に位置していた。

第574号土壙の底面は平坦であった。覆土にローム土・焼土・炭化物が含まれていた。

遺物は前期前葉から晩期前葉にかけての深鉢形土器が出土した。所属時期は不明であった。

第575号土壙の底面は平坦であった。覆土にローム土・焼土が含まれていた。遺物は晩期前葉の深鉢形土器が出土した。所属時期は不明であった。

**第578号土壙**（I－第174図）遺物（II－第393・457図）

D区B-0グリッドに所在した。環状盛土遺構の内縁側に位置していた。

土壙底面はすり鉢状であった。覆土に暗褐色土ブロック・焼土・炭化物が含まれていた。

遺物は覆土上層及び南側土壙外に跨って、後期前葉の深鉢形土器胴部大形破片がつぶれた状態で出土した。この他に、後期前葉から中葉にかけての浅鉢・台付鉢・深鉢形土器等が出土した。所属時期は後期前葉と考えられる。

**第579号土壙**（I－第174図）遺物（II－第393・394・457・458・562・573・602図）

D区Z Z-998グリッドに所在した。環状盛土遺構の中央に位置していた。

土壙底面は皿状であった。底面西壁際と東寄りから小穴が1本ずつ検出された。覆土にローム土・焼土・炭化物が含まれていた。

遺物は南側に偏って、主に覆土上層から晩期前葉の浅鉢・深鉢形土器、耳飾り3点、磨石1点が纏まって出土した。この他に、後期前葉から晩期前葉にかけての浅鉢・深鉢形土器、不明土製品、磨石等が出土した。所属時期は晩期前葉と考えられる。

**第580号土壙**（I－第175図）遺物（II－第394・458・459・562・568・573・579・589・600・603・608・618・619図）

D区Z Z-999グリッドに所在した。環状盛土

遺構の中央に位置していた。

土壙底面は皿状であった。覆土にローム土・焼土・炭化物が含まれていた。また、多量の土器細片が含まれていた。

遺物は遺構全体の覆土上層から後期後葉から晩期中葉にかけての浅鉢・深鉢形土器、ミニチュア土器1個体、耳飾り1点、磨石2点、小形磨製石斧1点、石鏸1点、石皿1点、石製垂飾1点が纏まって出土した。この他に、後期中葉から晩期中葉にかけての注口土器・浅鉢・深鉢形土器、土製円盤、石鏸、骨製の装身具または刺突具の未製品等が出土した。所属時期は晩期前葉と考えられる。

**第581号土壙**（I－第176図）遺物（II－第394・460図）

D区ZZ-998グリッドに所在した。環状盛土遺構の外縁側に位置していた。

土壙底面は皿状であった。中央寄りから小穴が2本検出された。覆土にロームブロック・焼土・骨片・炭化物が含まれていた。

遺物は中央から晩期前葉の注口土器大形破片が1点出土した。この他に、後期中葉から晩期前葉にかけての浅鉢・深鉢形土器が出土した。所属時期は晩期前葉と考えられる。

**第582号土壙**（I－第176図）遺物（II－第460・562図）

D区ZZ-998グリッドに所在した。環状盛土遺構の中央に位置していた。

土壙底面は皿状であった。覆土にローム土・焼土・炭化物が含まれていた。

遺物は南寄り底面直上から耳飾り2点が出土した。この他に、後期末葉の深鉢形土器が出土した。所属時期は晩期前葉以降と考えられる。

**第583号土壙**（I－第176図）遺物（II－第460図）

D区ZZ・A-0グリッドに所在した。環状盛土遺構のやや内縁側に位置していた。

土壙底面は平坦であった。覆土にローム土・焼土・炭化物が含まれていた。

遺物は後期後葉の深鉢形土器が出土した。所属時期は後期後葉と考えられる。

**第585・586号土壙**（I－第176図）遺物（II－第395・461・591・592図）

D区A-1グリッドに所在した。環状盛土遺構のやや内縁側に位置していた。

第585号土壙の底面はすり鉢状であった。覆土に焼土・炭化物が含まれていた。

遺物は底面から後期の深鉢形土器破片1点が出土した。この他に、後期前葉から晩期中葉にかけての浅鉢・深鉢形土器が出土した。所属時期は第586号土壙との重複関係から晩期前葉以前と考えられる。

第586号土壙の底面はすり鉢状であった。覆土にロームブロック・焼土・炭化物が含まれていた。

遺物は中央の覆土上層から晩期前葉の深鉢形土器大形破片2点、砥石2点、浅鉢・深鉢形土器破片が出土した。この他に、後期前葉から晩期中葉にかけての浅鉢・深鉢形土器等が出土した。所属時期は晩期前葉から中葉にかけてと考えられる。

**第584号土壙**（I－第177図）遺物（II－第394・395・460・461・562・606図）

D区ZZ-999グリッドに所在した。環状盛土遺構の中央に位置していた。

土壙底面は皿状であった。覆土に骨片・炭化物が含まれていた。

遺物は覆土上層から後期後葉の瓢形土器1個体、深鉢形土器大形破片1点、後期後葉から晩期前葉にかけての浅鉢・深鉢形土器多数、耳飾り1点、磨石1点が出土した。この他に、後期後葉から晩期中葉にかけての浅鉢・深鉢形土器が出土した。所属時期は晩期前葉と考えられる。

**第588号土壙**（I－第178図）遺物（II－第396・462・463・568・599図）

D区A-1グリッドに所在した。環状盛土遺構のやや内縁側に位置していた。

土壙底面は皿状であった。

遺物は遺構全体の覆土上層と下層に分かれて晚期前葉の浅鉢・深鉢形土器破片多数、磨石2点が出土した。この他に、後期前葉から晩期中葉にかけての浅鉢・深鉢形土器、土製円盤等が出土した。所属時期は晩期前葉と考えられる。

#### 第589号土壙（I－第178図）

D区B－0グリッドに所在した。環状盛土遺構の内縁側に位置していた。

土壙底面はすり鉢状であった。覆土に焼土・炭化物が含まれていた。

遺物は出土しなかった。所属時期は不明であった。

#### 第590号土壙（I－第178図）遺物（II－第397・463・562・568図）

D区B－1グリッドに所在した。環状盛土遺構の内縁側に位置していた。

土壙底面はすり鉢状であった。底面中央から小穴が検出された。覆土にロームブロック・焼土・炭化物が含まれていた。

遺物は覆土上層より晩期前葉の深鉢形土器破片が出土した。この他に、後期中葉から後葉にかけての注口土器・浅鉢・深鉢形土器、耳飾り・土製円盤等が出土した。所属時期は晩期前葉と考えられる。

#### 第591号土壙（I－第178図）遺物（II－第463図）

D区B－0グリッドに所在した。環状盛土遺構の内縁側に位置していた。

土壙底面は平坦であった。覆土にロームブロック・骨片・炭化物が含まれていた。

遺物は後期前葉の深鉢形土器破片が出土した。所属時期は後期前葉と考えられる。

#### 第592号土壙（I－第178図）遺物（II－第463図）

D区A・B－1グリッドに所在した。環状盛土遺構の内縁側に位置していた。

土壙底面はすり鉢状であった。底面から小穴が1本検出された。覆土にロームブロック・焼土・炭化物が含まれていた。

遺物は晩期中葉の深鉢形土器が出土した。所属時期は晩期中葉と考えられる。

#### 第593号土壙（I－第178図）遺物（II－第463・581図）

D区B－1グリッドに所在した。環状盛土遺構の内縁側緩傾斜面に位置していた。

土壙底面はすり鉢状であった。覆土にロームブロック・骨片・炭化物が含まれていた。

遺物は後期前葉の深鉢形土器、石範が出土した。所属時期は不明であった。

#### 第594・595号土壙（I－第179図）遺物（II－第463図）

D区B－1グリッドに所在した。環状盛土遺構の内縁側緩傾斜面に位置していた。

第594号土壙の底面はすり鉢状であった。覆土にロームブロック・炭化物が含まれていた。

遺物は晩期前葉から中葉にかけての深鉢形土器が出土した。所属時期は不明であった。

第595号土壙の底面は平坦であった。覆土にロームブロック・炭化物が含まれていた。

遺物は出土しなかった。所属時期は不明であった。

#### 第596号土壙（I－第179図）遺物（II－第463・464図）

D区B－1グリッドに所在した。環状盛土遺構の内縁側緩傾斜面に位置していた。

土壙底面は皿状であった。覆土にロームブロック・焼土・炭化物が含まれていた。

遺物は後期初頭から中葉にかけての深鉢形土器が出土した。所属時期は後期前葉と考えられる。

#### 第597・598号土壙（I－第179図）遺物（II－第464図）

D区B－0グリッドに所在した。環状盛土遺構の内縁側緩傾斜面に位置していた。

第597号土壙の底面は皿状であった。覆土にロームブロック・炭化物が含まれていた。

遺物は出土しなかった。所属時期は不明であつ

た。

第598号土壙の底面はすり鉢状であった。覆土にロームブロック・炭化物が含まれていた。

遺物は後期前葉から晩期中葉の深鉢形土器が出土した。所属時期は不明であった。

**第599号土壙** (I - 第179図) 遺物 (II - 第464図)

D区B-1グリッドに所在した。環状盛土遺構の内縁側に位置していた。

土壙底面は皿状であった。覆土にロームブロック・焼土・骨片・炭化物が含まれていた。

遺物は後期前葉から晩期中葉にかけての浅鉢・深鉢形土器が出土した。所属時期は不明であった。

**第600号土壙** (I - 第179図) 遺物 (II - 第464図)

D区Z Z-998グリッドに所在した。環状盛土遺構の外縁側に位置していた。

土壙底面は皿状であった。覆土に焼土・炭化物が含まれていた。

遺物は後期後葉から晩期前葉にかけての浅鉢・深鉢形土器が出土した。所属時期は不明であった。

**第601号土壙** (I - 第179図) 遺物 (II - 第397・464・465・568図)

D区Z Y・Z Z-997グリッドに所在した。環状盛土遺構の外縁側傾斜面に位置していた。

土壙底面は皿状であった。覆土にロームブロック・焼土・炭化物が含まれていた。

遺物は後期前葉から晩期中葉にかけての台付鉢・深鉢形土器、土製円盤等が出土した。所属時期は後期後葉と考えられる。

**第602号土壙** (I - 第179図) 遺物 (II - 第397・465・568・595図)

D区Z Y-997グリッドに所在した。環状盛土遺構の外縁側傾斜面に位置していた。

土壙底面はすり鉢状であった。覆土にロームブロック・焼土・炭化物が含まれていた。

遺物は後期末葉から晩期前葉にかけての浅鉢・台付鉢・深鉢形土器、土製円盤、敲石等が出土した。所属時期は後期後葉と考えられる。

**第603号土壙** (I - 第179図) 遺物 (II - 第397・465・466・562・568図)

D区Z Y-998グリッドに所在した。環状盛土遺構の外縁側傾斜面に位置していた。

土壙底面は皿状であった。覆土に焼土・炭化物が含まれていた。

遺物は後期前葉から晩期中葉にかけての浅鉢・台付鉢・深鉢形土器、耳飾り・土製円盤等6点が出土した。所属時期は後期前葉から晩期前葉と考えられる。

**第604号土壙** (I - 第179図) 遺物 (II - 第397・466・569・579図)

D区Z Y・Z Z-998グリッドに所在した。環状盛土遺構の外縁側傾斜面に位置していた。

土壙底面は皿状であった。覆土に黄褐色土ブロック・大形骨片・炭化物が含まれていた。

遺物は後期前葉から晩期前葉にかけての台付鉢・深鉢・瓢形土器、土製円盤12点、石鏃等が出土した。所属時期は後期後葉と考えられる。

**第605号土壙** (I - 第180図) 遺物 (II - 第466・569図)

D区Z Y・Z Z-997・998グリッドに所在した。環状盛土遺構の外縁側傾斜面に位置していた。

土壙底面はすり鉢状であった。覆土に黄褐色土ブロック・焼土・炭化物が含まれていた。

遺物は後期後葉の深鉢形土器、土製円盤が出土した。所属時期は後期後葉と考えられる。

**第606・607号土壙** (I - 第180図) 遺物 (II - 第398・467・468・563・569・574図)

D区Z Y-997・998グリッドに所在した。環状盛土遺構の外縁側傾斜面に位置していた。

第606号土壙の底面は傾斜していた。覆土に黄褐色土ブロック・焼土・炭化物が含まれていた。

遺物は後期後葉の浅鉢・台付鉢・深鉢形土器、耳飾り・土製円盤が出土した。所属時期は第607号土壙との重複関係から後期後葉から晩期前葉と考えられる。

第607号土壙の底面は傾斜していた。覆土に黒褐色土ブロック・焼土・炭化物が含まれていた。

遺物は東側に偏り主に覆土下層から、後期前葉から晩期前葉にかけての浅鉢・台付鉢・深鉢形土器、耳飾り1点・手燭形土器・土製円盤等が出土した。所属時期は後期後葉から晩期前葉にかけてと考えられる。

**第609号土壙** (I - 第180図) 遺物 (II - 第469図)

D区A-1グリッドに所在した。環状盛土遺構のやや内縁側に位置していた。

土壙底面はすり鉢状であった。覆土に焼土・炭化物が含まれていた。

遺物は晩期前葉から中葉にかけての粗製深鉢形土器が出土した。所属時期は晩期前葉以前と考えられる。

**第610号土壙** (I - 第180図) 遺物 (II - 第469図)

D区A-999グリッドに所在した。環状盛土遺構のやや内縁側に位置していた。

土壙底面はすり鉢状であった。

遺物は後期前葉から後葉にかけての深鉢形土器が出土した。所属時期は後期中葉と考えられる。

**第611号土壙** (I - 第180図) 遺物 (II - 第398・469図)

D区B-1グリッドに所在した。環状盛土遺構の内縁側に位置していた。

土壙底面は平坦であった。覆土に焼土・骨片・炭化物が含まれていた。

遺物は前期中葉から晩期にかけての深鉢形土器が出土した。所属時期は後期前葉と考えられる。

**第612号土壙** (I - 第180図) 遺物 (II - 第469図)

D区A-0グリッドに所在した。環状盛土遺構の内縁側に位置していた。

土壙底面は皿状であった。覆土にロームブロック・骨片・炭化物が含まれていた。

遺物は後期前葉から晩期中葉にかけての深鉢形土器が出土した。所属時期は晩期中葉と考えられる。

**第617号土壙** (I - 第180図) 遺物 (II - 第471図)

D区B-1・2グリッドに所在した。環状盛土遺構の内縁側緩傾斜面に位置していた。

土壙底面はすり鉢状であった。覆土にロームブロック・焼土が含まれていた。

遺物は晩期前葉から中葉にかけての深鉢形土器が出土した。所属時期は不明であった。

**第608号土壙** (I - 第181図) 遺物 (II - 第398・468・469図)

D区A-1グリッドに所在した。環状盛土遺構のやや内縁側に位置していた。

土壙底面は傾斜していた。覆土にローム土・焼土・骨片・炭化物が含まれていた。

遺物は晩期前葉から中葉にかけての浅鉢・台付鉢・深鉢形土器が出土した。所属時期は晩期前葉から中葉にかけてと考えられる。

**第616号土壙** (I - 第181図) 遺物 (II - 第398・471・569・574図)

D区C-1グリッドに所在した。環状盛土遺構の内縁側緩傾斜面に位置していた。

土壙底面は傾斜していた。覆土に暗褐色土ブロック・炭化物が含まれていた。

遺物は土壙中央の覆土上層に纏まって晩期前葉から中葉にかけての浅鉢・台付鉢・深鉢形土器、土版1点が出土した。この他に、後期前葉から晩期中葉にかけての浅鉢・深鉢形土器、土製円盤等が出土した。所属時期は晩期中葉と考えられる。

**第618・619号土壙** (I - 第181図)

D区B-1グリッドに所在した。環状盛土遺構の内縁側緩傾斜面に位置していた。

第618号土壙の底面は平坦であった。覆土にロームブロックが含まれていた。

遺物は出土しなかった。所属時期は不明であった。

第619号土壙の底面は皿状であった。覆土にロームブロックが含まれていた。

遺物は出土しなかった。所属時期は不明であつ

た。

**第620号土壙**（I - 第181図）遺物（II - 第398・471・610図）

D区B-0グリッドに所在した。環状盛土遺構の内縁側に位置していた。

土壙底面は平坦であった。覆土にロームブロック・焼土・骨片・炭化物が含まれていた。

遺物は後期前葉から晩期中葉にかけての浅鉢・深鉢形土器、石皿が出土した。所属時期は後期前葉と考えられる。

**第613・625・664・665・673号土壙**（I - 第182図）  
遺物（II - 第470・472・480・481・619図）

D区A-1グリッドに所在した。環状盛土遺構のやや内縁側に位置していた。

第613号土壙の底面はすり鉢状であった。覆土にロームブロック・焼土・炭化物が含まれていた。

遺物は後期中葉から晩期前葉にかけての浅鉢・深鉢形土器が出土した。所属時期は晩期前葉と考えられる。

第625号土壙の底面はすり鉢状であった。覆土にロームブロック・焼土・炭化物が含まれていた。

遺物は中期後葉から晩期中葉にかけての深鉢形土器、骨製装身具の未製品が出土した。所属時期は晩期前葉と考えられる。

第664号土壙の底面はすり鉢状であった。覆土にロームブロック・炭化物が含まれていた。

遺物は出土しなかった。所属時期は不明であった。

第665号土壙の底面は皿状であった。覆土にロームブロック・炭化物が含まれていた。

遺物は後期前葉から晩期前葉にかけての深鉢形土器が出土した。所属時期は不明であった。

第673号土壙の底面は皿状であった。覆土にロームブロック・焼土・骨片・炭化物が含まれていた。

遺物は後期前葉の深鉢形土器が出土した。所属時期は不明であった。

**第622・623・624号土壙**（I - 第182図）遺物（II

- 第398・471・472・609図）

D区B-1グリッドに所在した。環状盛土遺構の内縁側緩傾斜面に位置していた。

第622号土壙の底面は傾斜していた。覆土に炭化物が含まれていた。

遺物は後期前葉から晩期にかけての深鉢形土器、石皿が出土した。所属時期は不明であった。

第623号土壙の底面は皿状であった。覆土にロームブロック・炭化物が含まれていた。

遺物は晩期前葉から中葉にかけての深鉢形土器が出土した。所属時期は晩期前葉から中葉にかけてと考えられる。

第624号土壙の底面は皿状であった。覆土にロームブロック・炭化物が含まれていた。

遺物は後期前葉から晩期中葉にかけての浅鉢・深鉢形土器が出土した。所属時期は晩期前葉から中葉にかけてと考えられる。

**第628号土壙**（I - 第182図）遺物（II - 第472・473図）

D区B-1グリッドに所在した。環状盛土遺構の内縁側に位置していた。

土壙底面はすり鉢状であった。覆土にロームブロック・炭化物が含まれていた。

遺物は後期前葉から晩期前葉にかけての深鉢形土器が出土した。所属時期は不明であった。

**第634号土壙**（I - 第182図）遺物（II - 第476・574図）

D区B-0・1グリッドに所在した。環状盛土遺構の内縁側緩傾斜面に位置していた。

土壙底面はすり鉢状であった。覆土にロームブロック・焼土・骨粉・炭化物が含まれていた。

遺物は後期前葉から後葉にかけての深鉢形土器、土錘が出土した。所属時期は不明であった。

**第629号土壙**（I - 第183図）遺物（II - 第399・473・563・586・594・605図）

D区B-1グリッドに所在した。環状盛土遺構の内縁側緩傾斜面に位置していた。

土壙底面は平坦であった。覆土にロームブロック・焼土・炭化物が含まれていた。

遺物は遺構内中央寄りの覆土中から後期前葉の深鉢形土器大形破片5個体分、耳飾り1点、敲石が出土した。この他に、後期前葉から中葉にかけての深鉢形土器、磨石等が出土した。所属時期は後期前葉と考えられる。

**第631号土壙**（I－第183図）遺物（II－第400・474・475図）

D区B－0グリッドに所在した。環状盛土遺構の内縁側に位置していた。

土壙底面は平坦であった。南壁際から小穴が1本検出された。覆土にロームブロック・焼土・骨片・炭化物が含まれていた。

遺物は北寄りの覆土下層から、後期前葉の深鉢形土器1個体、東寄りの覆土中層から同時期の深鉢形土器大形破片2点が出土した。この他に、後期前葉から中葉にかけての深鉢形土器が出土した。所属時期は後期前葉と考えられる。

**第632号土壙**（I－第184図）遺物（II－第401・475・563・596・614図）

D区A－0グリッドに所在した。環状盛土遺構のやや内縁側に位置していた。

土壙底面は皿状であった。中央北寄りから小穴が1本検出された。覆土にローム土・焼土・骨粉・炭化物が含まれていた。

遺物は小穴の周囲から後期前葉の深鉢形土器大形破片2点、ほぼ同一規格の耳飾り2点、凹石1点等が出土した。この他に、後期中葉から後期中葉にかけての浅鉢・深鉢形土器、石錘が出土した。所属時期は遺物の出土状況から小穴と土壙が重複していたと考えられ、小穴が後期前葉に属し、土壙が後期後葉に属すると考えられる。

**第633号土壙**（I－第184図）遺物（II－第401・475・476・569・574・599・605・611図）

D区Z Z・A－0グリッドに所在した。環状盛土遺構のやや内縁側に位置していた。

土壙底面は平坦であった。西壁際から小穴が1本検出された。覆土にローム土・焼土・炭化物が含まれていた。また底面中央付近には、磨石を含む細砂礫が含まれていた。

遺物は遺構内に散在して後期後葉から晩期中葉にかけての深鉢形土器破片、石皿・磨石等が出土した。この他に、前期後葉から晩期中葉にかけての浅鉢・瓢形土器・深鉢形土器、土製円盤・土錘が出土した。所属時期は晩期前葉から中葉にかけてと考えられる。

**第635号土壙**（I－第185図）遺物（II－第476・598図）

D区B－0グリッドに所在した。環状盛土遺構の内縁側に位置していた。

土壙底面はすり鉢状であった。覆土にローム土・焼土・炭化物が含まれていた。

遺物は後期中葉から後葉にかけてと考えられる深鉢形土器1点と磨石1点が出土した。所属時期は不明であった。

**第636号土壙**（I－第185図）遺物（II－第476図）

D区B－0グリッドに所在した。環状盛土遺構の内縁側に位置していた。

土壙底面はすり鉢状であった。覆土にロームブロック・焼土・炭化物が含まれていた。

遺物は後期前葉から晩期中葉にかけての深鉢形土器が出土した。所属時期は晩期中葉と考えられる。

**第637号土壙**（I－第185図）遺物（II－第476図）

D区B－1グリッドに所在した。環状盛土遺構の内縁側に位置していた。

土壙底面はすり鉢状であった。覆土にロームブロック・焼土・炭化物が含まれていた。

遺物は後期前葉から中葉にかけての深鉢形土器が出土した。所属時期は不明であった。

**第638号土壙**（I－第185図）遺物（II－第401・402・476・600図）

D区B－0グリッドに所在した。環状盛土遺構

の内縁側緩傾斜面に位置していた。

土壙底面は平坦であった。東西壁寄りから小穴が1本ずつ検出された。覆土に炭化物が含まれていた。

遺物は東壁際覆土下層から晩期前葉の壺形土器1個体が出土した。その他に、散在して覆土上層より、晩期前葉から中葉にかけての浅鉢・深鉢形土器、磨石1点が出土した。遺構の形状と壺形土器の出土状況から、土壙墓の可能性が推察される。所属時期は晩期前葉と考えられる。

#### 第639号土壙（I - 第185図）遺物（II - 第477図）

D区B-0グリッドに所在した。環状盛土遺構の内縁側に位置していた。

土壙底面は皿状であった。

遺物は後期後葉から晩期中葉の台付鉢・深鉢形土器が出土した。所属時期は不明であった。

#### 第640号土壙（I - 第185図）

D区B-0グリッドに所在した。環状盛土遺構の内縁側に位置していた。

土壙底面はすり鉢状であった。覆土にローム土・焼土・炭化物が含まれていた。

遺物は出土しなかった。所属時期は不明であった。

#### 第641号土壙（I - 第185図）遺物（II - 第477図）

D区A-0グリッドに所在した。環状盛土遺構の内縁側に位置していた。

土壙底面はすり鉢状であった。覆土にロームブロック・炭化物が含まれていた。

遺物は後期中葉の屈曲鉢・深鉢形土器が出土した。所属時期は不明であった。

#### 第642号土壙（I - 第186図）遺物（II - 第477図）

D区B-1グリッドに所在した。環状盛土遺構の内縁側に位置していた。

土壙底面はすり鉢状であった。覆土にロームブロックが含まれていた。

遺物は後期初頭から後葉にかけての深鉢形土器が出土した。所属時期は不明であった。

#### 第643号土壙（I - 第186図）遺物（II - 第477図）

D区A・B-0グリッドに所在した。環状盛土遺構の内縁側に位置していた。

土壙底面は皿状であった。覆土にロームブロック・炭化物が含まれていた。

遺物は後期前葉から晩期前葉にかけての屈曲鉢・深鉢形土器が出土した。所属時期は後期中葉と考えられる。

#### 第644号土壙（I - 第186図）遺物（II - 第477図）

D区B-1グリッドに所在した。環状盛土遺構の内縁側緩傾斜面に位置していた。

土壙底面は傾斜していた。覆土に焼土・炭化物が含まれていた。

遺物は晩期中葉の深鉢形土器が出土した。所属時期は不明であった。

#### 第645号土壙（I - 第186図）

D区B-1グリッドに所在した。環状盛土遺構の内縁側緩傾斜面に位置していた。

土壙底面はすり鉢状であった。覆土にロームブロック・灰白色粘土・炭化物が含まれていた。

遺物は出土しなかった。所属時期は不明であった。

#### 第646号土壙（I - 第186図）遺物（II - 第477図）

D区B-0・1グリッドに所在した。環状盛土遺構の内縁側に位置していた。

土壙底面はすり鉢状であった。覆土にロームブロック・灰白色粘土・炭化物が含まれていた。

遺物は後期中葉から晩期前葉にかけての深鉢形土器が出土した。所属時期は後期中葉の可能性が考えられる。

#### 第647号土壙（I - 第186図）遺物（II - 第402・477・478図）

D区B-1・2グリッドに所在した。環状盛土遺構の内縁側緩傾斜面に位置していた。

土壙底面は皿状であった。覆土にロームブロック・焼土・骨片・炭化物が含まれていた。

遺物は中央付近の覆土中層から後期前葉の深鉢

形土器大形破片が1点出土した。この他に、前期後葉から後期後葉にかけての深鉢形土器が出土した。所属時期は後期前葉と考えられる。

**第648号土壙**（I－第186図）遺物（II－第402・478図）

D区B－0グリッドに所在した。環状盛土遺構の内縁側緩傾斜面に位置していた。

土壙底面は皿状であった。覆土にローム土・焼土・骨粉・炭化物が含まれていた。

遺物は中央付近の覆土上層から晩期前葉の深鉢形土器大形破片1点、浅鉢形土器1個体が出土した。浅鉢形土器は正位で出土した。所属時期は晩期前葉と考えられる。

**第649号土壙**（I－第186図）遺物（II－第478図）

D区B－1グリッドに所在した。環状盛土遺構の内縁側に位置していた。

土壙底面はすり鉢状であった。覆土にロームブロック・灰白色粘土・炭化物が含まれていた。

遺物は後期前葉から中葉にかけての深鉢形土器が出土した。所属時期は第646号土壙との覆土の性状及び、形状の類似性より後期中葉の可能性が考えられる。

**第650号土壙**（I－第186図）遺物（II－第478・593図）

D区A・B－0グリッドに所在した。環状盛土遺構の内縁側に位置していた。

土壙底面は平坦であった。覆土にロームブロック・焼土・骨粉・炭化物が含まれていた。

遺物は後期中葉から晩期前葉にかけての深鉢形土器、砥石が出土した。所属時期は不明であった。

**第651号土壙**（I－第187図）遺物（II－第478・563図）

D区A－999グリッドに所在した。環状盛土遺構のやや内縁側に位置していた。

土壙底面は皿状であった。底面中央から小穴が1本検出された。覆土にロームブロック・焼土・炭化物が含まれていた。

遺物は後期中葉の鉢・深鉢形土器、耳飾りが出士した。所属時期は後期中葉と考えられる。

**第652号土壙**（I－第187図）遺物（II－第478図）

D区B－0グリッドに所在した。環状盛土遺構の内縁側に位置していた。

土壙底面は平坦であった。

遺物は後期中葉から後葉にかけての深鉢形土器が出土した。所属時期は後期前葉と考えられる。

**第653号土壙**（I－第187図）遺物（II－第478図）

D区B－1グリッドに所在した。環状盛土遺構の内縁側に位置していた。

土壙底面は平坦であった。底面西際より掘り込みの深い小穴が1本検出された。

遺物は後期前葉から晩期前葉の深鉢形土器が出土した。所属時期は不明であった。

**第654号土壙**（I－第187図）遺物（II－第478・569・605図）

D区A－0グリッドに所在した。環状盛土遺構の内縁側に位置していた。

土壙底面はすり鉢状であった。覆土にローム土・炭化物が含まれていた。

遺物は中期末葉から晩期前葉にかけての深鉢形土器、土製円盤、磨石が出土した。所属時期は不明であった。

**第655号土壙**（I－第187図）遺物（II－第402・479・569図）

D区A－0グリッドに所在した。環状盛土遺構の内縁側に位置していた。

土壙底面は平坦であった。

遺物は後期前葉から晩期前葉にかけての浅鉢・深鉢形土器、土製円盤が出土した。所属時期は不明であった。

**第656号土壙**（I－第187図）

D区A－0グリッドに所在した。環状盛土遺構の内縁側に位置していた。

土壙底面はすり鉢状であった。

遺物は出土しなかった。所属時期は不明であつ

た。

**第657号土壙**（I - 第187図）

D区A - 0グリッドに所在した。環状盛土遺構の内縁側に位置していた。

土壙底面はすり鉢状であった。覆土にロームブロック・焼土・炭化物が含まれていた。

遺物は出土しなかった。所属時期は不明であった。

**第658号土壙**（I - 第187図）**遺物**（II - 第479・593図）

D区A - 0グリッドに所在した。環状盛土遺構の内縁側に位置していた。

土壙底面は皿状であった。覆土に骨粉・炭化物が含まれていた。

遺物は後期初頭から中葉にかけての浅鉢・屈曲鉢・深鉢形土器、砥石が出土した。所属時期は後期中葉と考えられる。

**第660号土壙**（I - 第187図）**遺物**（II - 第479図）

D区Z Y - 999グリッドに所在した。環状盛土遺構の外縁側に位置していた。

土壙底面は傾斜していた。覆土にロームブロック・焼土・炭化物が含まれていた。

遺物は後期中葉から後葉にかけての深鉢形土器が出土した。所属時期は後期後葉と考えられる。

**第661号土壙**（I - 第187図）**遺物**（II - 第402・479・593図）

D区Z Y - 999グリッドに所在した。環状盛土遺構の外縁側に位置していた。

土壙底面は皿状であった。覆土に黄褐色土ブロック・焼土・炭化物が含まれていた。

遺物は中央寄り覆土上層から後期中葉から晚期前葉にかけての深鉢形土器、砥石等が出土した。所属時期は後期後葉と考えられる。

**第662号土壙**（I - 第187図）**遺物**（II - 第480図）

D区Z Y - 999グリッドに所在した。環状盛土遺構の外縁側傾斜面に位置していた。

土壙底面は皿状であった。覆土に焼土・炭化物

が含まれていた。

遺物は後期後葉の深鉢形土器が出土した。所属時期は後期後葉と考えられる。

**第663号土壙**（I - 第187図）**遺物**（II - 第402・480・570図）

D区Z Y - 999グリッドに所在した。環状盛土遺構の外縁側に位置していた。

土壙底面は皿状であった。覆土に焼土・骨片・炭化物が含まれていた。

遺物は後期後葉の浅鉢・深鉢形土器、土製円盤が出土した。所属時期は後期後葉と考えられる。

**第666号土壙**（I - 第188図）**遺物**（II - 第480・570・574・593・614・617・618図）

D区A - 0グリッドに所在した。環状盛土遺構のやや内縁側に位置していた。

土壙底面はすり鉢状であった。底面東寄りから掘り込みの深い小穴が1本検出された。覆土に骨片・炭化物が含まれていた。

遺物は中央南寄り覆土上層から石冠1点が出土した。この他に、後期前葉から晚期前葉にかけての深鉢形土器、動物形土製品・土製円盤、石錘1点が出土した。所属時期は不明であった。

**第667号土壙**（I - 第188図）**遺物**（II - 第402・481・570図）

D区A - 0グリッドに所在した。環状盛土遺構の内縁側に位置していた。

土壙底面は皿状であった。覆土に焼土・骨粉・炭化物が含まれていた。

遺物は覆土上層から深鉢形土器底部1点が出土した。この他に前期中葉から後期中葉にかけての深鉢形土器、土製円盤が出土した。所属時期は後期前葉と考えられる。

**第668号土壙**（I - 第188図）**遺物**（II - 第481図）

D区A・B - 0グリッドに所在した。環状盛土遺構の内縁側に位置していた。

土壙底面は皿状であった。覆土にローム土・焼土・炭化物が含まれていた。

遺物は後期中葉から晩期前葉にかけての深鉢形土器等が出土した。所属時期は後期後葉と考えられる。

**第669号土壙**（I - 第188図）遺物（II - 第481・592図）

D区Z Y - 998・999、Z Z - 999グリッドに所在した。環状盛土遺構の外縁側に位置していた。

土壙底面はすり鉢状であった。覆土にロームブロック・炭化物が含まれていた。

遺物は後期中葉の深鉢形土器、砥石が出土した。所属時期は後期中葉と考えられる。

**第670号土壙**（I - 第188図）遺物（II - 第481図）

D区A - 999グリッドに所在した。環状盛土遺構のやや内縁側に位置していた。

土壙底面は平坦であった。覆土に炭化物が含まれていた。

遺物は後期前葉から中葉にかけての深鉢形土器などが下層の遺構から混入して出土した。所属時期は後期前葉から中葉にかけてと考えられる。

**第671号土壙**（I - 第188図）

D区A - 0グリッドに所在した。環状盛土遺構の内縁側に位置していた。

土壙底面は皿状であった。覆土にローム土・骨粉・炭化物が含まれていた。

遺物は出土しなかった。所属時期は不明であった。

**第672号土壙**（I - 第189図）

D区A - 0グリッドに所在した。環状盛土遺構の内縁側に位置していた。

土壙底面は平坦であった。

遺物は出土しなかった。所属時期は不明であった。

**第674号土壙**（I - 第189図）遺物（II - 第402・403・481・589図）

D区A - 0グリッドに所在した。環状盛土遺構のやや内縁側に位置していた。

土壙底面は皿状であった。覆土にロームブロック

・焼土・骨粉・炭化物が含まれていた。

遺物は晩期前葉の鉢・深鉢形土器、磨製石斧が出土した。所属時期は晩期前葉と考えられる。

**第675号土壙**（I - 第189図）遺物（II - 第403・481・482・560・611図）

D区A - 0グリッドに所在した。環状盛土遺構のやや内縁側に位置していた。

土壙底面は皿状であった。底面から3本の小穴が検出された。覆土にロームブロック・焼土・骨粉・炭化物が含まれていた。

遺物は後期中葉から晩期中葉にかけての浅鉢・台付鉢・深鉢形土器、土偶、石皿等が出土した。所属時期は晩期前葉と考えられる。

**第676号土壙**（I - 第189図）遺物（II - 第403・482図）

D区A - 999グリッドに所在した。環状盛土遺構の中央に位置していた。

土壙底面は平坦であった。覆土にロームブロック・炭化物が含まれていた。しまりに欠ける覆土で貯蔵穴の可能性が推察された。

遺物は後期中葉から後葉にかけての深鉢形土器等が出土した。所属時期は後期中葉から後葉にかけてと考えられる。

**第677号土壙**（I - 第189図）遺物（II - 第403・482・483図）

D区A - 999グリッドに所在した。環状盛土遺構の中央に位置していた。

土壙底面は皿状であった。覆土にロームブロック・骨片・炭化物が含まれていた。しまりに欠ける覆土で貯蔵穴の可能性が推察された。

遺物は後期中葉から後葉にかけての深鉢形土器等が出土した。所属時期は後期中葉から後葉と考えられる。

**第678号土壙**（I - 第189図）遺物（II - 第403・482・483図）

D区A - 999グリッドに所在した。環状盛土遺構の中央に位置していた。

土壙底面は皿状であった。覆土にロームブロック・焼土・炭化物が含まれていた。しまりに欠ける覆土で貯蔵穴の可能性が推察された。

遺物は晩期前葉の深鉢形土器等が出土した。所属時期は晩期前葉と考えられる。

**第679号土壙** (I - 第189図) 遺物 (II - 第483図)

D区A-0グリッドに所在した。環状盛土遺構のやや内縁側に位置していた。

土壙底面は皿状であった。覆土にロームブロック・焼土・炭化物が含まれていた。

遺物は後期中葉から晩期中葉にかけての浅鉢・深鉢形土器が出土した。所属時期は不明であった。

**第680号土壙** (I - 第189図) 遺物 (II - 第483図)

D区A-0グリッドに所在した。環状盛土遺構の内縁側に位置していた。

土壙底面はすり鉢状であった。覆土に黄褐色土ブロック・焼土・炭化物が含まれていた。

遺物は後期後葉から晩期前葉にかけての深鉢形土器が出土した。所属時期は晩期前葉と考えられる。

**第681号土壙** (I - 第190図) 遺物 (II - 第483図)

D区Z Y-999グリッドに所在した。環状盛土遺構の外縁側傾斜面に位置していた。

土壙底面は皿状であった。覆土に焼土・骨片・炭化物が含まれていた。

遺物は後期後葉の深鉢形土器が出土した。所属時期は不明であった。

**第682号土壙** (I - 第190図) 遺物 (II - 第403・483図)

D区Z Y-999グリッドに所在した。環状盛土遺構の外縁側傾斜面に位置していた。

土壙底面は傾斜していた。覆土に焼土・炭化物が含まれていた。

遺物は後期前葉から後葉にかけての深鉢形土器が出土した。所属時期は後期後葉と考えられる。

**第683号土壙** (I - 第190図) 遺物 (II - 第403・483・570図)

D区Z Y-999グリッドに所在した。環状盛土遺構の外縁側緩傾斜面に位置していた。

土壙底面は皿状であった。覆土に炭化物が含まれていた。

遺物は後期前葉から後葉にかけての深鉢形土器、土製円盤が出土した。所属時期は後期後葉と考えられる。

**第684号土壙** (I - 第190図) 遺物 (II - 第484・570図)

D区Z Y-999グリッドに所在した。環状盛土遺構の外縁側傾斜面に位置していた。

土壙底面は皿状であった。底面東寄りから掘り込みの深い小穴が1本検出された。覆土に焼土・炭化物が含まれていた。

遺物は後期前葉から後葉にかけての台付鉢・深鉢形土器、土製円盤が出土した。所属時期は後期後葉と考えられる。

**第685号土壙** (I - 第190図) 遺物 (II - 第484図)

D区Z Y-999グリッドに所在した。環状盛土遺構の外縁側に位置していた。

土壙底面はすり鉢状であった。覆土に黄褐色土ブロック・焼土・炭化物が含まれていた。

遺物は後期中葉から後葉にかけての深鉢形土器が出土した。所属時期は後期中葉と考えられる。

**第686号土壙** (I - 第190図) 遺物 (II - 第484・570図)

D区Z Y-999グリッドに所在した。環状盛土遺構の外縁側に位置していた。

土壙底面はすり鉢状であった。覆土に暗黄褐色土ブロック・焼土・炭化物が含まれていた。

遺物は後期中葉から後葉にかけての台付鉢・深鉢形土器、土製円盤が出土した。所属時期は後期後葉と考えられる。

**第687号土壙** (I - 第191図) 遺物 (II - 第403・404・484・485・560・563・570・597・600図)

D区Z Y-999グリッドに所在した。環状盛土遺構の外縁側傾斜面に位置していた。

土壙底面は皿状であった。覆土に黄褐色土ブロック・焼土・骨片・炭化物が含まれていた。

遺物は南東コーナー寄りの覆土上層から、複数の大形礫と共に後期後葉の深鉢形土器破片2点が出土した。この他に、中期末葉から晩期前葉にかけての注口土器・浅鉢・瓢形土器・深鉢形土器、土偶・耳飾り・土製円盤、磨石が出土した。所属時期は後期後葉と考えられる。

**第688号土壙**（I－第190図）遺物（II－第486図）

D区Z Y-999グリッドに所在した。環状盛土遺構の外縁側に位置していた。

土壙底面は皿状であった。覆土に黄褐色土ブロック・焼土・炭化物が含まれていた。

遺物は後期後葉の浅鉢・深鉢形土器が出土した。所属時期は後期後葉と考えられる。

**第689号土壙**（I－第190図）遺物（II－第486・604図）

D区B-0グリッドに所在した。環状盛土遺構の内縁側に位置していた。

土壙底面は皿状であった。覆土に黄褐色土・焼土・炭化物が含まれていた。

遺物は後期前葉から晩期中葉にかけての深鉢形土器、磨石が出土した。所属時期は不明であった。

**第690号土壙**（I－第190図）遺物（II－第486図）

D区B-0グリッドに所在した。環状盛土遺構の内縁側に位置していた。

土壙底面はすり鉢状であった。

遺物は前期中葉から晩期前葉にかけての深鉢形土器が出土した。所属時期は不明であった。

**第691号土壙**（I－第190図）遺物（II－第486図）

D区B-1グリッドに所在した。環状盛土遺構の内縁側に位置していた。

土壙底面はすり鉢状であった。覆土にロームブロック・焼土・骨粉・炭化物が含まれていた。

遺物は中期末葉から晩期中葉にかけての浅鉢・深鉢形土器が出土した。所属時期は不明であった。

**第692号土壙**（I－第190図）遺物（II－第486図）

D区B-1グリッドに所在した。環状盛土遺構の内縁側に位置していた。

土壙底面はすり鉢状であった。

遺物は後期前葉から晩期中葉にかけての深鉢形土器が出土した。所属時期は不明であった。

**第693号土壙**（I－第190図）遺物（II－第404・486図）

D区B-1グリッドに所在した。環状盛土遺構の内縁側に位置していた。

土壙底面は皿状であった。覆土に黄褐色土ブロック・焼土・炭化物が含まれていた。

遺物は西寄りの覆土下層から、後期初頭から前葉にかけての深鉢形土器1個体と大形破片1点が出土した。所属時期は後期初頭と考えられる。

**第694号土壙**（I－第191図）遺物（II－第487図）

D区A・B-1グリッドに所在した。環状盛土遺構の内縁側に位置していた。

土壙底面は皿状であった。覆土にロームブロック・焼土・炭化物が含まれていた。

遺物は後期初頭から晩期前葉にかけての浅鉢・深鉢形土器が出土した。所属時期は不明であった。

**第695号土壙**（I－第191図）遺物（II－第487図）

D区A・B-1グリッドに所在した。環状盛土遺構の内縁側に位置していた。

土壙底面は皿状であった。覆土にローム土・焼土・炭化物が含まれていた。

遺物はわずかに後期前葉の深鉢形土器が出土した。所属時期は不明であった。

**第696号土壙**（I－第191図）

D区B-0グリッドに所在した。環状盛土遺構の内縁側に位置していた。

土壙底面はすり鉢状であった。

遺物は出土しなかった。所属時期は不明であった。

**第697号土壙**（I－第191図）遺物（II－第487図）

D区B-2グリッドに所在した。環状盛土遺構の内縁側緩傾斜面に位置していた。

土壙底面はすり鉢状であった。覆土にローム土・骨粉・炭化物が含まれていた。

遺物は前期中葉から後期前葉にかけての深鉢形土器が出土した。所属時期は後期前葉と考えられる。

**第698号土壙**（I - 第191図）遺物（II - 第487図）

D区B-2グリッドに所在した。環状盛土遺構の内縁側緩傾斜面に位置していた。

土壙底面は皿状であった。覆土にロームブロック・炭化物が含まれていた。

遺物は後期前葉から晩期前葉にかけての深鉢形土器が出土した。所属時期は不明であった。

**第699号土壙**（I - 第191図）遺物（II - 第404・487・600・607図）

D区A・B-1グリッドに所在した。環状盛土遺構の内縁側に位置していた。

土壙底面はすり鉢状であった。底面両端寄りから掘り込みの深い小穴が2本検出された。

遺物は北寄りの覆土上層から晩期中葉の浅鉢形土器1個体と石皿1点、中央付近から磨石1点が出土した。この他に、晩期中葉の深鉢形土器が出土した。所属時期は不明であった。

**第702号土壙**（I - 第192図）遺物（II - 第487図）

D区A-999グリッドに所在した。環状盛土遺構のやや内縁側に位置していた。

土壙底面は平坦であった。覆土に焼土ブロック・炭化物が含まれていた。

遺物は後期中葉から晩期前葉にかけての深鉢形土器が出土した。所属時期は不明であった。

**第703・704号土壙**（I - 第192図）遺物（II - 第488・489・560・588図）

D区B-2グリッドに所在した。環状盛土遺構の内縁側に位置していた。

第703号土壙の底面は平坦であった。覆土にロームブロック・焼土・骨粉・炭化物が含まれていた。筒形の掘り込みとしまりに欠ける覆土から貯蔵穴の可能性が推察された。

遺物は覆土上層より後期前葉から後葉にかけての深鉢形土器破片が散在して出土した。所属時期は後期前葉と考えられる。

第704号土壙の底面はすり鉢状であった。覆土にロームブロック・骨粉・炭化物が含まれていた。

遺物は前期中葉から晩期中葉にかけての浅鉢・深鉢形土器、土偶、磨製石斧等が出土した。所属時期は不明であった。

**第705号土壙**（I - 第192図）遺物（II - 第489図）

D区B-1・2グリッドに所在した。環状盛土遺構の内縁側に位置していた。

土壙底面はすり鉢状であった。

遺物は中期後葉から後期前葉にかけての両耳壺・深鉢形土器が出土した。所属時期は後期前葉と考えられる。

**第706号土壙**（I - 第192図）遺物（II - 第489図）

D区A-999グリッドに所在した。環状盛土遺構のやや内縁側に位置していた。

土壙底面は平坦であった。覆土にロームブロック・焼土ブロック・炭化物が含まれていた。

遺物はわずかに後期前葉の深鉢形土器が出土した。所属時期は不明であった。

**第707・708号土壙**（I - 第192図）遺物（II - 第489図）

D区A-999グリッドに所在した。環状盛土遺構のやや内縁側に位置していた。

第707号土壙の底面はすり鉢状であった。中央から径の大きい小穴が1本検出された。覆土にロームブロック・骨粉・炭化物が含まれていた。土壙の形状としまりに欠ける覆土から貯蔵穴の可能性が推察された。

遺物は後期前葉から晩期にかけての深鉢形土器が出土した。所属時期は後期前葉と考えられる。

第708号土壙の底面は平坦であった。覆土にロームブロック・焼土・炭化物が含まれていた。筒形の掘り込みとしまりに欠ける覆土から貯蔵穴の可能性が推察された。

遺物は出土しなかった。所属時期は後期前葉以降と考えられる。

**第710号土壙**（I - 第193図）遺物（II - 第579図）

D区B-2グリッドに所在した。環状盛土遺構の内縁側に位置していた。

土壙は2段の掘り込みで底面はすり鉢状であった。

遺物は石鏃が1点出土した。所属時期は不明であった。

**第711号土壙**（I - 第193図）遺物（II - 第489図）

D区Z Y-998グリッドに所在した。環状盛土遺構の外縁側傾斜面に位置していた。

土壙底面はすり鉢状であった。覆土にロームブロック・焼土・炭化物が含まれていた。

遺物は後期前葉から晩期前葉にかけての深鉢形土器が出土した。所属時期は不明であった。

**第712号土壙**（I - 第193図）

D区Z Z-998グリッドに所在した。環状盛土遺構の外縁側に位置していた。

土壙底面はすり鉢状であった。覆土に焼土・骨片・炭化物が含まれていた。

遺物は出土しなかった。所属時期は不明であった。

**第713号土壙**（I - 第193図）遺物（II - 第489・490図）

D区Z Y-998グリッドに所在した。環状盛土遺構の外縁側傾斜面に位置していた。

土壙底面は皿状であった。覆土に焼土・炭化物が含まれていた。

遺物は後期前葉から晩期中葉にかけての深鉢形土器が出土した。所属時期は不明であった。

**第714号土壙**（I - 第193図）遺物（II - 第440・490・491・570図）

D区Z Y-998グリッドに所在した。環状盛土遺構の外縁側傾斜面に位置していた。

土壙底面は皿状であった。覆土に炭化物が含まれていた。

遺物は後期中葉から晩期中葉にかけての浅鉢・台付鉢・深鉢形土器、土製円盤が出土した。所属時期は後期後葉と考えられる。

**第715号土壙**（I - 第193図）

D区A-999グリッドに所在した。環状盛土遺構のやや内縁側に位置していた。

遺物は出土しなかった。所属時期は不明であった。

**第716・717号土壙**（I - 第193図）遺物（II - 第405・491・570・601図）

D区A-999・0グリッドに所在した。環状盛土遺構のやや内縁側に位置していた。

第716号土壙の底面は皿状であった。覆土にロームブロック・焼土・骨粉・炭化物が含まれていた。

遺物は後期初頭から晩期中葉にかけての浅鉢・深鉢形土器、土製円盤、磨石が上層の遺構から混入して出土した。所属時期は晩期前葉から中葉にかけてと考えられる。

第717号土壙の底面は皿状であった。覆土にロームブロック・炭化物が含まれていた。

遺物は出土しなかった。所属時期は不明であった。

**第718・719号土壙**（I - 第193図）遺物（II - 第491・492・582・599・601・618図）

D区B-1・2グリッドに所在した。環状盛土遺構の内縁側に位置していた。

第718号土壙の底面は平坦であった。覆土にロームブロック・焼土・炭化物が含まれていた。

遺物は覆土上層から、後期前葉の深鉢形土器破片、磨石が出土した。この他に前期中葉から後期前葉にかけての浅鉢・深鉢形土器、垂飾等が出土した。所属時期は後期前葉と考えられる。

第719号土壙の底面はすり鉢状であった。覆土にロームブロック・焼土・骨粉・炭化物が含まれていた。

遺物は中期後葉から晩期前葉にかけての浅鉢・深鉢形土器、磨石等が出土した。所属時期は後期

前葉以降と考えられる。

**第720・721号土壙**（I－第194図）遺物（II－第492図）

D区A－999グリッドに所在した。環状盛土遺構のやや内縁側に位置していた。

第720号土壙の底面はすり鉢状であった。底面中央から掘り込みの深い小穴が検出された。覆土にロームブロック・暗褐色土ブロック・炭化物が含まれていた。

遺物は後期前葉の深鉢形土器が出土した。所属時期は後期前葉と考えられる。

第721号土壙の底面は平坦であった。覆土にロームブロック・暗褐色土ブロック・炭化物が含まれていた。

遺物は出土しなかった。所属時期は後期前葉以前と考えられる。

**第722号土壙**（I－第194図）遺物（II－第492図）

D区B－1グリッドに所在した。環状盛土遺構の内縁側に位置していた。

土壙底面はすり鉢状であった。覆土にロームブロック・炭化物が含まれていた。

遺物は後期前葉の深鉢形土器が出土した。所属時期は不明であった。

**第723号土壙**（I－第194図）遺物（II－第492図）

D区Z Z－998グリッドに所在した。環状盛土遺構の中央に位置していた。

土壙底面は皿状であった。底面東側から小穴が検出された。覆土に焼土・炭化物が含まれていた。

遺物は晩期前葉の深鉢形土器が出土した。所属時期は不明であった。

**第724号土壙**（I－第194図）遺物（II－第492図）

D区B－2グリッドに所在した。環状盛土遺構の内縁側に位置していた。

土壙底面は皿状であった。覆土にロームブロック・焼土・炭化物が含まれていた。

遺物は後期前葉から後葉にかけての深鉢形土器が出土した。所属時期は不明であった。

**第727号土壙**（I－第194図）遺物（II－第492図）

D区A－1グリッドに所在した。環状盛土遺構のやや内縁側に位置していた。

土壙底面はすり鉢状であった。

遺物は後期前葉から後葉にかけての深鉢形土器が出土した。所属時期は後期前葉と考えられる。

**第730号土壙**（I－第194図）遺物（II－第492・571図）

D区Z Z－0グリッドに所在した。環状盛土遺構の中央に位置していた。

土壙底面はすり鉢状であった。覆土に焼土・骨粉・炭化物が含まれていた。

遺物は後期前葉から晩期中葉にかけての深鉢形土器、土製円盤が出土した。所属時期は不明であった。

**第731号土壙**（I－第194図）遺物（II－第492図）

D区Z Z・A－0グリッドに所在した。環状盛土遺構の中央に位置していた。

土壙底面は平坦であった。覆土にローム土・焼土・炭化物が含まれていた。

遺物は後期中葉から晩期中葉にかけての深鉢形土器が出土した。所属時期は後期後葉と考えられる。

**第732号土壙**（I－第194図）遺物（II－第405・493図）

D区Z Y－999グリッドに所在した。環状盛土遺構の外縁側傾斜面に位置していた。

土壙底面は平坦であった。覆土に焼土・骨片・炭化物が含まれていた。

遺物は後期後葉の深鉢形土器が出土した。所属時期は後期後葉と考えられる。

**第735号土壙**（I－第194図）遺物（II－第493・579・592図）

D区B－0グリッドに所在した。環状盛土遺構の内縁側に位置していた。

土壙底面は皿状であった。覆土にロームブロック・骨粉・炭化物が含まれていた。

遺物は後期中葉から晩期中葉にかけての浅鉢・深鉢形土器、石鏃・砥石が出土した。所属時期は後期中葉から後葉にかけてと考えられる。

**第737・738号土壙** (I - 第194図) 遺物 (II - 第406・493図)

D区B-0グリッドに所在した。環状盛土遺構の内縁側緩傾斜面に位置していた。

第737号土壙の底面は皿状であった。

遺物は後期後葉から末葉にかけての深鉢形土器が出土した。所属時期は後期前葉と考えられる。

第738号土壙の底面は皿状であった。

遺物は後期前葉から中葉にかけての浅鉢・深鉢形土器が出土した。所属時期は後期前葉と考えられる。

**第739号土壙** (I - 第194図)

D区A-999グリッドに所在した。環状盛土遺構の中央に位置していた。

土壙底面は皿状であった。覆土にロームブロック・炭化物が含まれていた。筒形の形状としまりに欠ける覆土から貯蔵穴の可能性が推察された。

遺物は出土しなかった。所属時期は不明であった。

**第733号土壙** (I - 第195図) 遺物 (II - 第493・586図)

D区A-0グリッドに所在した。環状盛土遺構のやや内縁側に位置していた。

土壙底面はすり鉢状であった。覆土に黄褐色土ブロック・焼土・炭化物が含まれていた。

遺物は後期後葉の深鉢形土器、打製石斧が出土した。所属時期は不明であった。

**第734号土壙** (I - 第195図) 遺物 (II - 第405・406・493図)

D区A-0・1グリッドに所在した。環状盛土遺構のやや内縁側に位置していた。

土壙底面はすり鉢状であった。覆土にローム土・骨片・炭化物が含まれていた。

遺物は中央寄りの覆土中層から後期前葉の精製

深鉢形土器1個体及び、粗製深鉢形土器大形破片1点が纏まって出土した。この他に、後期前葉の深鉢形土器破片が出土した。所属時期は後期前葉と考えられる。

**第740号土壙** (I - 第195図)

D区A-0グリッドに所在した。環状盛土遺構の内縁側に位置していた。

土壙底面は皿状であった。覆土に黄褐色土ブロック・焼土・炭化物が含まれていた。

遺物は出土しなかった。所属時期は不明であった。

**第741号土壙** (I - 第195図) 遺物 (II - 第406・493・494・571・608・610図)

D区Z Y-998グリッドに所在した。環状盛土遺構の外縁側傾斜面に位置していた。

土壙底面は皿状であった。覆土にロームブロック・炭化物が含まれていた。筒形に近い形状としまりに欠ける覆土から貯蔵穴の可能性が推察された。

遺物は覆土上層より後期前葉から後葉にかけての深鉢形土器、石皿が出土した。この他に、後期前葉から後葉にかけての浅鉢・台付鉢・瓢形土器・深鉢形土器、土製円盤等が出土した。所属時期は後期後葉と考えられる。

**第742号土壙** (I - 第196図) 遺物 (II - 第406・407・494・574図)

D区Z Y-998グリッドに所在した。環状盛土遺構の外縁側傾斜面に位置していた。

土壙底面は皿状であった。覆土に炭化物が含まれていた。

遺物は覆土上層より後期後葉から末葉にかけての深鉢形土器大形破片が散乱して出土した。この他に、不明土製品が出土した。所属時期は後期後葉と考えられる。

**第743号土壙** (I - 第196図) 遺物 (II - 第407・408・494・495図)

D区B-2グリッドに所在した。環状盛土遺構

の内縁側に位置していた。

土壙底面は皿状であった。覆土にロームブロック・炭化物が含まれていた。

遺物は後期初頭から晩期前葉にかけての深鉢形土器等が出土した。所属時期は後期前葉と考えられる。

**第745号土壙**（I - 第196図）遺物（II - 第409・610図）

D区A・B-0グリッドに所在した。環状盛土遺構の内縁側に位置していた。

土壙底面は皿状であった。覆土にロームブロック・骨粉・炭化物が含まれていた。

遺物は晩期前葉から中葉の深鉢形土器底部1点が出土した。所属時期は不明であった。

**第746号土壙**（I - 第196図）遺物（II - 第497・607図）

D区A-1グリッドに所在した。環状盛土遺構の内縁側に位置していた。

土壙底面は平坦であった。覆土にロームブロック・骨粉・炭化物が含まれていた。

遺物は後期初頭から前葉にかけての深鉢形土器、石皿が出土した。所属時期は後期前葉と考えられる。

**第744号土壙**（I - 第197図）遺物（II - 第408・409・496・497・571・596・610図）

D区Z Y-999グリッドに所在した。環状盛土遺構の外縁側傾斜面に位置していた。

土壙底面はすり鉢状であった。覆土にローム土・焼土・炭化物が含まれていた。

遺物は北側寄りの覆土上層から後期後葉の台付鉢・深鉢形土器大形破片が散在して出土した。この他に、後期初頭から晩期中葉にかけての浅鉢・台付鉢・瓢形土器・深鉢形土器・土製円盤、石皿・凹石等が出土した。所属時期は後期後葉と考えられる。

**第748・749号土壙**（I - 第198図）

D区A・B-1グリッドに所在した。環状盛土

遺構の内縁側に位置していた。

第748号土壙の底面は皿状であった。覆土にロームブロック・骨粉・炭化物が含まれていた。

遺物は出土しなかった。所属時期は不明であった。

第749号土壙の底面は皿状であった。覆土にロームブロック・骨粉・炭化物が含まれていた。

遺物は出土しなかった。所属時期は不明であった。

**第750号土壙**（I - 第198図）遺物（II - 第497・498・571図）

D区ZZ-0グリッドに所在した。環状盛土遺構の中央に位置していた。

土壙底面は平坦であった。長軸両端から小穴が1本ずつ検出された。覆土にローム土・焼土・炭化物が含まれていた。

遺物は前期前葉から晩期中葉にかけての浅鉢・深鉢形土器、土製円盤等が出土した。所属時期は後期後葉以降と考えられる。

**第751号土壙**（I - 第198図）

D区A・B-1グリッドに所在した。環状盛土遺構の内縁側に位置していた。

土壙底面はすり鉢状であった。覆土にロームブロック・焼土・炭化物が含まれていた。

遺物は出土しなかった。所属時期は不明であった。

**第752号土壙**（I - 第198図）遺物（II - 第498図）

D区B-1グリッドに所在した。環状盛土遺構の内縁側に位置していた。

土壙底面は平坦であった。覆土にロームブロック・焼土・炭化物が含まれていた。土壙の形状としまりに欠ける覆土から貯蔵穴の可能性が推察される。

遺物は後期前葉から晩期中葉にかけての浅鉢・深鉢形土器が出土した。所属時期は後期前葉と考えられる。

**第753号土壙**（I - 第198図）

D区B-2グリッドに所在した。環状盛土遺構の内縁側に位置していた。

土壙底面はすり鉢状であった。覆土にロームブロック・焼土・骨粉・炭化物が含まれていた。

遺物は出土しなかった。所属時期は不明であった。

**第754号土壙**（I-第198図）遺物（II-第498・563・593・613図）

D区Z Z-998グリッドに所在した。環状盛土遺構の中央に位置していた。

土壙底面はすり鉢状であった。覆土にロームブロック・褐色土ブロックが含まれていた。

遺物は中期後葉から後期後葉にかけての浅鉢・注口土器・深鉢形土器、耳飾り、砥石・軽石類等が出土した。所属時期は不明であった。

**第755・756号土壙**（I-第198図）

D区B-0グリッドに所在した。環状盛土遺構の内縁側に位置していた。

第755号土壙の底面は皿状であった。覆土にロームブロック・焼土・炭化物が含まれていた。

遺物は出土しなかった。所属時期は不明であった。

第756号土壙の底面は皿状であった。覆土にロームブロック・焼土・炭化物が含まれていた。

遺物は出土しなかった。所属時期は不明であった。

**第758号土壙**（I-第198図）遺物（II-第498・604図）

D区A-999グリッドに所在した。環状盛土遺構の中央に位置していた。

土壙底面はすり鉢状であった。覆土にロームブロック・炭化物が含まれていた。

遺物は後期前葉から晩期前葉にかけての深鉢形土器が出土した。所属時期は不明であった。

**第759号土壙**（I-第198図）

D区Z Y-997・998グリッドに所在した。環状盛土遺構の外縁側傾斜面に位置していた。

土壙底面はすり鉢状であった。覆土に黄褐色土ブロック・炭化物が含まれていた。遺物は出土しなかった。所属時期は不明であった。

**第760号土壙**（I-第199図）

D区Z Y-998グリッドに所在した。環状盛土遺構の外縁側傾斜面に位置していた。

土壙底面は皿状であった。底面から小穴が2本検出された。覆土に黄褐色土ブロック・焼土・炭化物が含まれていた。遺物は出土しなかった。所属時期は不明であった。

**第761号土壙**（I-第199図）

D区Z Y-998グリッドに所在した。環状盛土遺構の外縁側傾斜面に位置していた。

土壙底面は皿状であった。覆土に黄褐色土ブロック・焼土・炭化物が含まれていた。遺物は出土しなかった。所属時期は不明であった。

**第762号土壙**（I-第199図）遺物（II-第498図）

D区Z Y-998グリッドに所在した。環状盛土遺構の外縁側傾斜面に位置していた。

土壙底面は皿状であった。覆土に黄褐色土ブロック・焼土・炭化物が含まれていた。

遺物は早期末から前期後葉にかけての深鉢形土器が出土した。所属時期は不明であった。

**第763号土壙**（I-第199図）遺物（II-第410・498・499・571・594・614図）

D区Z Y-997グリッドに所在した。環状盛土遺構の外縁側傾斜面に位置していた。

土壙底面は皿状であった。覆土に黄褐色土ブロック・炭化物が含まれていた。

遺物は後期前葉から晩期中葉にかけての浅鉢・台付鉢・深鉢形土器、土製円盤、敲石・石錘等が出土した。所属時期は後期後葉から晩期中葉と考えられる。

**第764・765号土壙**（I-第199図）遺物（II-第410図）

D区Z Y-997・998グリッドに所在した。環状盛土遺構の外縁側傾斜面に位置していた。

第764号土壙の底面はすり鉢状であった。覆土に黄褐色土ブロック・焼土・炭化物が含まれていた。遺物は出土しなかった。所属時期は不明であった。

第765号土壙の底面はすり鉢状であった。

遺物は後期と考えられる無文深鉢形土器1点が出土した。所属時期は不明であった。

**第766号土壙**（I－第199図）遺物（II－第410・499図）

D区Z Y - 998グリッドに所在した。環状盛土遺構の外縁側傾斜面に位置していた。

土壙底面はすり鉢状であった。覆土に黄褐色土ブロック・炭化物が含まれていた。遺物は後期初頭から後葉にかけての深鉢形土器が出土した。所属時期は後期後葉以前と考えられる。

**第767号土壙**（I－第199図）

D区Z Y - 998グリッドに所在した。環状盛土遺構の外縁側傾斜面に位置していた。

土壙底面はすり鉢状であった。覆土に黄褐色土ブロック・焼土・炭化物が含まれていた。遺物は出土しなかった。所属時期は不明であった。

**第768・769号土壙**（I－第199図）遺物（II－第410・499図）

D区Z Y - 998グリッドに所在した。環状盛土遺構の外縁側傾斜面に位置していた。

第768号土壙の底面はすり鉢状であった。覆土に焼土・炭化物が含まれていた。

遺物は後期中葉から後葉にかけての深鉢形土器が出土した。所属時期は後期中葉から後葉にかけてと考えられる。

第769号土壙の底面は平坦であった。覆土に褐色土ブロック・焼土・炭化物が含まれていた。

遺物は中期終末から後期後葉にかけての浅鉢・瓢形土器・深鉢形土器が出土した。所属時期は後期後葉以前と考えられる。

**第770号土壙**（I－第199図）遺物（II－第500図）

D区A - 2グリッドに所在した。環状盛土遺構

のやや内縁側に位置していた。

土壙底面は平坦であった。覆土にロームブロック・焼土・炭化物が含まれていた。筒形の形状としまりに欠ける覆土から貯蔵穴の可能性が推察される。

遺物は後期前葉の深鉢形土器が出土した。所属時期は後期前葉と考えられる。

**第771号土壙**（I－第199図）遺物（II－第500図）

D区A - 2グリッドに所在した。環状盛土遺構のやや内縁側に位置していた。

土壙底面はすり鉢状であった。覆土にローム土・焼土・炭化物が含まれていた。

遺物は後期前葉の深鉢形土器が出土した。所属時期は不明であった。

**第772・773号土壙**（I－第199図）遺物（II－第500図）

D区Z Y - ZZ - 997・998グリッドに所在した。環状盛土遺構の外縁側傾斜面に位置していた。

第772号土壙の底面は平坦であった。覆土に黄褐色土ブロック・焼土・炭化物が含まれていた。

遺物は後期後葉の深鉢形土器が出土した。所属時期は後期後葉と考えられる。

第773号土壙の底面はすり鉢状であった。覆土に黄褐色土ブロック・焼土・炭化物が含まれていた。遺物は出土しなかった。所属時期は不明であった。

**第776号土壙**（I－第200図）遺物（II－第501図）

D区Z Y - 998グリッドに所在した。環状盛土遺構の外縁側傾斜面に位置していた。

土壙底面は皿状であった。覆土に炭化物が含まれていた。

遺物は後期後葉から晩期前葉にかけての深鉢形土器が出土した。所属時期は後期後葉と考えられる。

**第777号土壙**（I－第200図）

D区Z Y - 998グリッドに所在した。環状盛土遺構の外縁側傾斜面に位置していた。

土壙底面はすり鉢状であった。覆土に褐色土ブロック・焼土・炭化物が含まれていた。遺物は出土しなかった。所属時期は不明であった。

**第778号土壙**（I – 第200図）遺物（II – 第501・571図）

D区Z Y・ZZ-997グリッドに所在した。環状盛土遺構の外縁側傾斜面に位置していた。

土壙底面は皿状であった。覆土に褐色土ブロック・焼土・炭化物が含まれていた。

遺物は後期前葉から後葉にかけての浅鉢・深鉢形土器、土製円盤等が出土した。所属時期は不明であった。

**第779号土壙**（I – 第200図）

D区ZZ-999グリッドに所在した。環状盛土遺構の中央に位置していた。

土壙底面は平坦であった。覆土にロームブロック・焼土・骨粉・炭化物が含まれていた。掘り込みの形状としまりに欠ける覆土から貯蔵穴の可能性が推察される。遺物は出土しなかった。所属時期は不明であった。

**第780号土壙**（I – 第200図）

D区A-0グリッドに所在した。環状盛土遺構の内縁側に位置していた。

土壙底面は平坦であった。遺物は出土しなかった。所属時期は不明であった。

**第781号土壙**（I – 第200図）遺物（II – 第501図）

D区ZZ-999グリッドに所在した。環状盛土遺構の中央に位置していた。

土壙底面はすり鉢状であった。覆土にロームブロック・暗褐色土ブロックが含まれていた。

遺物は後期前葉の深鉢形土器が出土した。所属時期は後期前葉と考えられる。

**第782号土壙**（I – 第200図）遺物（II – 第501図）

D区ZZ-998グリッドに所在した。環状盛土遺構の中央に位置していた。土壙底面は平坦であった。遺物は後期前葉から晩期前葉にかけての深鉢形土器が出土した。所属時期は後期前葉と考

えられる。

**第783号土壙**（I – 第200図）遺物（II – 第410・411・502~504・571・589・593図）

D区ZZ-999グリッドに所在した。環状盛土遺構の中央に位置していた。土壙底面は平坦であった。覆土に多量の焼土・炭化物・炭化材が含まれていた。遺物は後期初頭から晩期前葉にかけての浅鉢・深鉢形土器、土製円盤、磨製石斧・砥石等が出土した。土層断面より掘り返しが行われていることから、後期前葉の土壙と、晩期前葉の土壙が重複していたと考えられる。

**第784号土壙**（I – 第200図）遺物（II – 第412・504図）

D区A-0グリッドに所在した。環状盛土遺構のやや内縁側に位置していた。

土壙底面はすり鉢状であった。覆土にローム土・炭化物が含まれていた。

遺物は後期から晩期にかけての深鉢形土器が出土した。所属時期は不明であった。

**第785号土壙**（I – 第200図）遺物（II – 第504図）

D区A-0グリッドに所在した。環状盛土遺構の内縁側に位置していた。

土壙底面は平坦であった。

遺物は晩期前葉の深鉢形土器が出土した。所属時期は不明であった。

**第786号土壙**（I – 第201図）遺物（II – 第504図）

D区ZZ-998グリッドに所在した。環状盛土遺構の中央に位置していた。

土壙底面は傾斜していた。覆土にロームブロック・焼土・炭化物が含まれていた。

遺物は後期前葉の深鉢形土器が出土した。所属時期は後期前葉と考えられる。

**第788号土壙**（I – 第201図）

D区ZZ-998グリッドに所在した。環状盛土遺構の中央に位置していた。

土壙底面は皿状であった。覆土に黄褐色土ブロック・焼土・炭化物が含まれていた。遺物は出

土しなかった。所属時期は不明であった。

#### 第789号土壙（I - 第201図）

D区Z Y - 999グリッドに所在した。環状盛土遺構の外縁側に位置していた。

土壙底面は傾斜していた。底面中央から小穴が1本検出された。覆土にロームブロック・炭化物が含まれていた。遺物は出土しなかった。所属時期は不明であった。

#### 第790号土壙（I - 第201図）

D区Z Z - 998グリッドに所在した。環状盛土遺構の外縁側に位置していた。

土壙底面はすり鉢状であった。覆土に黄褐色土ブロック・炭化物が含まれていた。遺物は出土しなかった。所属時期は不明であった。

#### 第791号土壙（I - 第201図）

D区Z Z - 999グリッドに所在した。環状盛土遺構の中央に位置していた。

土壙底面はすり鉢状であった。中央から小穴が1本検出された。覆土に黄褐色土ブロック・炭化物が含まれていた。遺物は出土しなかった。所属時期は不明であった。

#### 第793号土壙（I - 第201図）

D区Z Y - 998グリッドに所在した。環状盛土遺構の外縁側傾斜面に位置していた。

土壙底面は傾斜していた。遺物は出土しなかった。所属時期は不明であった。

#### 第794号土壙（I - 第201図）

D区Z Y - 999グリッドに所在した。環状盛土遺構の外縁側傾斜面に位置していた。

土壙底面は皿状であった。遺物は出土しなかった。所属時期は不明であった。

#### 第795号土壙（I - 第201図） 遺物（II - 第504図）

D区Z Z - 999グリッドに所在した。環状盛土遺構の中央に位置していた。

土壙底面はすり鉢状であった。西寄りから小穴が1本検出された。覆土に黄褐色土ブロック・焼土・炭化物が含まれていた。

遺物は後期中葉の鉢形土器1点が出土した。所属時期は不明であった。

#### 第796号土壙（I - 第201図）

D区Z Y - 998・999グリッドに所在した。環状盛土遺構の外縁側傾斜面に位置していた。

土壙底面は皿状であった。遺物は出土しなかった。所属時期は不明であった。

#### 第797号土壙（I - 第201図） 遺物（II - 第504図）

D区A - 0グリッドに所在した。環状盛土遺構のやや内縁側に位置していた。

土壙底面は皿状であった。覆土にローム土・炭化物が含まれていた。

遺物は後期前葉から後葉にかけての深鉢形土器が出土した。所属時期は後期中葉と考えられる。

#### 第798号土壙（I - 第201図） 遺物（II - 第504図）

D区B - 2グリッドに所在した。環状盛土遺構の内縁側に位置していた。

土壙底面はすり鉢状であった。覆土にローム土・焼土・骨粉・炭化物が含まれていた。

遺物は前期中葉から後期後葉にかけての深鉢形土器が出土した。所属時期は不明であった。

#### 第799号土壙（I - 第201図） 遺物（II - 第504図）

D区A - 1グリッドに所在した。環状盛土遺構の内縁側に位置していた。

土壙底面はすり鉢状であった。覆土にロームブロック・焼土・炭化物が含まれていた。

遺物は後期初頭の深鉢形土器が出土した。所属時期は不明であった。

#### 第800・801号土壙（I - 第202図） 遺物（II - 第504・505図）

D区A - 1グリッドに所在した。環状盛土遺構の内縁側に位置していた。

第800号土壙の底面はすり鉢状であった。覆土にロームブロック・炭化物が含まれていた。

遺物は前期中葉から後期前葉にかけての深鉢形土器が出土した。所属時期は不明であった。

第801号土壙の底面はすり鉢状であった。覆土

にロームブロック・炭化物が含まれていた。

遺物は後期前葉から晩期前葉にかけての浅鉢・深鉢形土器が出土した。所属時期は不明であった。

**第802号土壙** (I - 第203図) 遺物 (II - 第505図)

D区A-0・1グリッドに所在した。環状盛土遺構のやや内縁側に位置していた。

土壙底面は平坦であった。覆土にロームブロック・焼土・炭化物が含まれていた。

遺物は後期前葉の深鉢形土器1点が出土した。所属時期は不明であった。

**第803号土壙** (I - 第202図) 遺物 (II - 第505図)

D区A-0グリッドに所在した。環状盛土遺構のやや内縁側に位置していた。

土壙底面はすり鉢状であった。覆土にロームブロック・焼土・炭化物が含まれていた。

遺物は後期中葉から後葉にかけての深鉢形土器が出土した。所属時期は後期中葉から後葉と考えられる。

**第805号土壙** (I - 第202図)

D区ZZ・A-999グリッドに所在した。環状盛土遺構の中央に位置していた。

土壙底面は皿状であった。北寄りから小穴が1本検出された。覆土にローム土が含まれていた。遺物は出土しなかった。所属時期は不明であった。

**第806号土壙** (I - 第202図) 遺物 (II - 第608図)

D区ZZ-999グリッドに所在した。環状盛土遺構の中央に位置していた。

土壙底面は皿状であった。覆土にロームブロック・炭化物が含まれていた。

遺物は石皿が1点出土した。所属時期は不明であった。

**第807号土壙** (I - 第202図) 遺物 (II - 第412・505・579図)

D区A-0グリッドに所在した。環状盛土遺構のやや内縁側に位置していた。

土壙底面は平坦であった。覆土にロームブロック・焼土・炭化物が含まれていた。筒形の形状と

しまりに欠ける覆土から貯蔵穴の可能性が推察される。

遺物は覆土上層から後期中葉の浅鉢形土器1個体と深鉢形土器1点、石鏃1点出土した。所属時期は後期中葉と考えられる。

**第808号土壙** (I - 第203図) 遺物 (II - 第505・571図)

D区A・B-0・999グリッドに所在した。環状盛土遺構の内縁側に位置していた。

土壙底面はすり鉢状であった。北寄りから小穴が1本検出された。覆土にロームブロック・焼土・骨粉・炭化物が含まれていた。遺物は後期中葉から晩期前葉にかけての深鉢形土器、土製円盤が出土した。所属時期は不明であった。

**第809号土壙** (I - 第203図) 遺物 (II - 第505図)

D区A-0グリッドに所在した。環状盛土遺構の内縁側に位置していた。

土壙底面は皿状であった。北寄りから掘り込みの深い小穴が1本検出された。覆土にロームブロック・骨粉・炭化物が含まれていた。

遺物は後期前葉から晩期中葉にかけての浅鉢・深鉢形土器が出土した。所属時期は不明であった。

**第810・833号土壙** (I - 第203図) 遺物 (II - 第505図)

D区A-0グリッドに所在した。環状盛土遺構のやや内縁側に位置していた。

第810号土壙の底面はすり鉢状であった。覆土にロームブロック・炭化物が含まれ、柱穴状の堆積であった。

遺物は後期初頭から中葉にかけての深鉢形土器が出土した。所属時期は不明であった。

第833号土壙の底面は平坦であった。遺物は出土しなかった。所属時期は不明であった。

**第811・812号土壙** (I - 第203図) 遺物 (II - 第505・506・592図)

D区A-999・0グリッドに所在した。環状盛土遺構のやや内縁側に位置していた。

第811号土壙の底面はすり鉢状であった。覆土にロームブロック・焼土・骨粉・炭化物が含まれていた。断面の形状としまりに欠ける覆土から貯蔵穴の可能性が推察される。

遺物は中期終末から晩期前葉にかけての深鉢形土器、砥石が出土した。所属時期は不明であった。

第812号土壙の底面は皿状であった。覆土にロームブロック・炭化物が含まれていた。

遺物は中期末葉の深鉢形土器が出土した。所属時期は不明であった。

#### 第813号土壙（I - 第203図）遺物（II - 第506図）

D区A-0グリッドに所在した。環状盛土遺構のやや内縁側に位置していた。

土壙底面は平坦であった。覆土にロームブロック・骨粉・炭化物が含まれ、柱穴状の堆積であった。

遺物は中期終末から後期中葉にかけての深鉢形土器が出土した。所属時期は不明であった。

#### 第814号土壙（I - 第203図）

D区ZZ-0グリッドに所在した。環状盛土遺構の中央に位置していた。土壙底面は皿状であった。遺物は出土しなかった。所属時期は不明であった。

#### 第816号土壙（I - 第204図）遺物（II - 第506・563図）

D区ZZ-999グリッドに所在した。環状盛土遺構の中央に位置していた。

土壙底面はすり鉢状であった。覆土にロームブロック・炭化物が含まれていた。

遺物は後期前葉の深鉢形土器、耳飾り等が出土した。所属時期は不明であった。

#### 第817号土壙（I - 第204図）

D区ZZ-0グリッドに所在した。環状盛土遺構の中央に位置していた。

土壙底面はすり鉢状であった。覆土にロームブロック・焼土・炭化物が含まれていた。筒形の形状としまりに欠ける覆土から貯蔵穴と推察される。

遺物は出土しなかった。所属時期は不明であった。

#### 第818号土壙（I - 第204図）

D区ZZ-A-0グリッドに所在した。環状盛土遺構の中央に位置していた。

土壙底面は平坦であった。覆土にロームブロック・炭化物が含まれていた。遺物は出土しなかった。所属時期は不明であった。

#### 第819号土壙（I - 第204図）遺物（II - 第412・506図）

D区A-0グリッドに所在した。環状盛土遺構のやや内縁側に位置していた。

土壙底面は平坦であった。底面から小穴が1本検出された。覆土にロームブロック・炭化物が含まれていた。

遺物は後期前葉から後葉にかけての深鉢形土器が出土した。所属時期は不明であった。

#### 第820号土壙（I - 第204図）遺物（II - 第507図）

D区ZZ-999-0グリッドに所在した。環状盛土遺構の中央に位置していた。

土壙底面はすり鉢状であった。覆土にロームブロック・焼土・炭化物が含まれていた。

遺物は後期前葉の深鉢形土器が出土した。所属時期は後期前葉と考えられる。

#### 第821号土壙（I - 第204図）

D区ZZ-999-0グリッドに所在した。環状盛土遺構の中央に位置していた。

土壙底面はすり鉢状であった。中央から小穴が1本検出された。覆土にローム土・焼土・炭化物が含まれていた。遺物は出土しなかった。所属時期は不明であった。

#### 第822号土壙（I - 第204図）遺物（II - 第507図）

D区ZZ-0グリッドに所在した。環状盛土遺構の中央に位置していた。

土壙底面はすり鉢状であった。覆土にロームブロック・焼土・炭化物が含まれていた。

遺物は後期前葉の深鉢形土器が出土した。所属

時期は後期前葉と考えられる。

**第828号土壙**（I - 第204図）遺物（II - 第507図）

D区Z Z - 999・0グリッドに所在した。環状盛土遺構の中央に位置していた。

土壙底面は皿状であった。覆土にローム土・炭化物が含まれていた。

遺物は後期前葉の深鉢形土器が出土した。所属時期は不明であった。

**第823・824号土壙**（I - 第205図）遺物（II - 第507図）

D区Z Z - 0グリッドに所在した。環状盛土遺構の中央に位置していた。

第823号土壙の底面は平坦であった。遺物は後期後葉から晩期中葉にかけての台付鉢・深鉢形土器が出土した。所属時期は不明であった。

第824号土壙の底面は平坦であった。遺物は後期後葉の深鉢形土器が出土した。所属時期は不明であった。

**第827号土壙**（I - 第205図）遺物（II - 第507図）

D区A - 0グリッドに所在した。環状盛土遺構のやや内縁側に位置していた。

土壙底面は皿状であった。覆土にロームブロックが含まれていた。

遺物は後期後葉から晩期前葉にかけての深鉢形土器が出土した。所属時期は不明であった。

**第829号土壙**（I - 第205図）

D区Z Y - 0グリッドに所在した。環状盛土遺構の中央に位置していた。

土壙底面はすり鉢状であった。覆土に焼土ブロック・骨粉・炭化物が含まれていた。第102・124号住居跡の炉跡の可能性が推察される。遺物は出土しなかった。所属時期は不明であった。

**第830号土壙**（I - 第205図）

D区A - 999グリッドに所在した。環状盛土遺

構のやや内縁側に位置していた。

土壙底面はすり鉢状であった。覆土に焼土ブロック・骨粉・炭化物が含まれていた。住居跡の炉跡の可能性が推察される。遺物は出土しなかった。所属時期は不明であった。

**第831号土壙**（I - 第205図）遺物（II - 第507図）

D区B - 0グリッドに所在した。環状盛土遺構の内縁側緩傾斜面に位置していた。

土壙底面はすり鉢状であった。中央から小穴が1本検出された。

遺物は晩期中葉の深鉢形土器が出土した。所属時期は不明であった。

**第832号土壙**（I - 第205図）

D区B - 1グリッドに所在した。環状盛土遺構の内縁側緩傾斜面に位置していた。土壙底面は皿状であった。遺物は出土しなかった。所属時期は不明であった。

**第834号土壙**（I - 第205図）

D区A - 1グリッドに所在した。環状盛土遺構のやや内縁側に位置していた。土壙底面は平坦であった。遺物は出土しなかった。所属時期は不明であった。

**第835号土壙**（I - 第205図）遺物（II - 第507図）

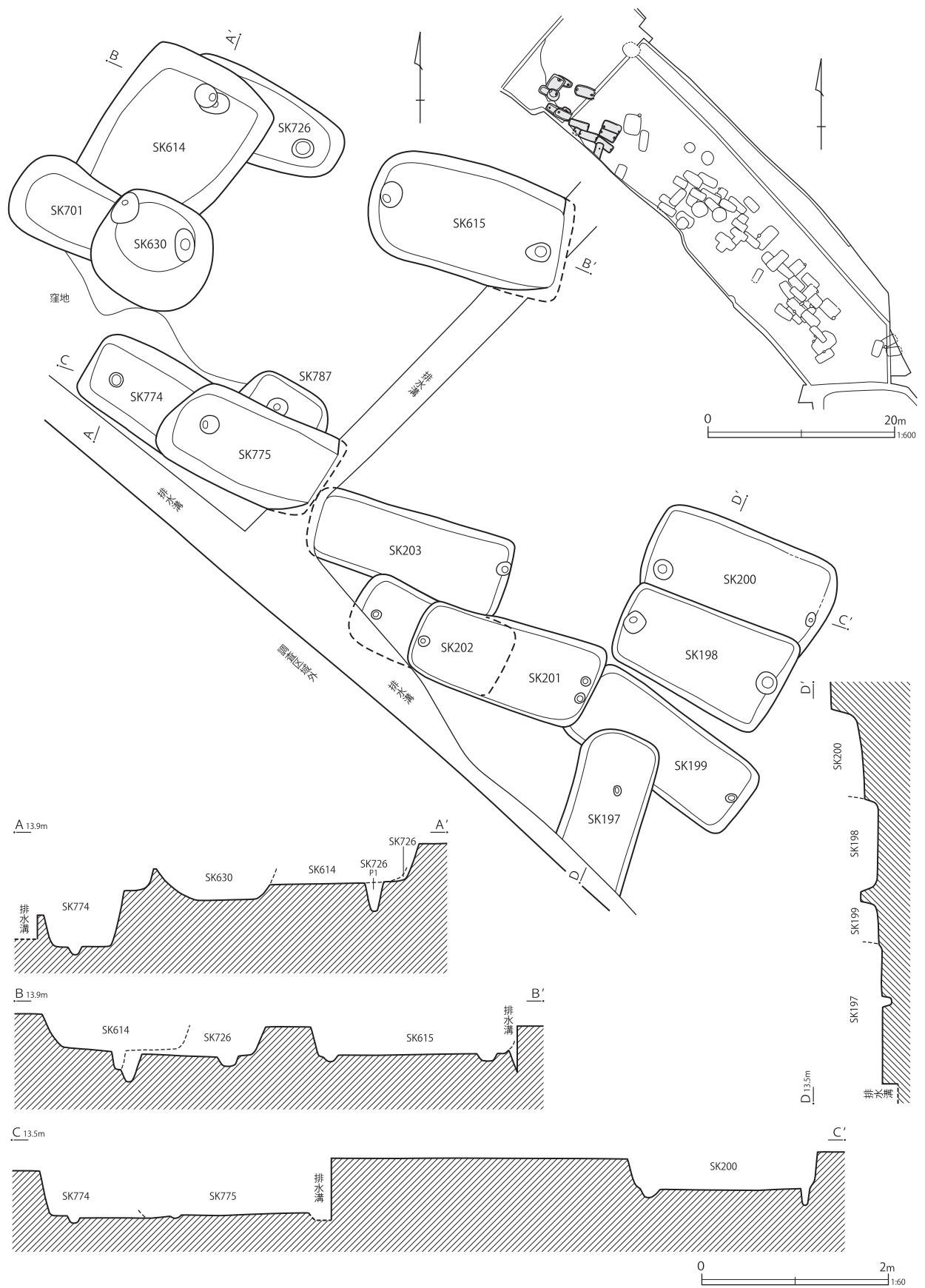
D区B - 0グリッドに所在した。環状盛土遺構の内縁側に位置していた。

土壙底面はすり鉢状であった。覆土にロームブロック・炭化物が含まれていた。

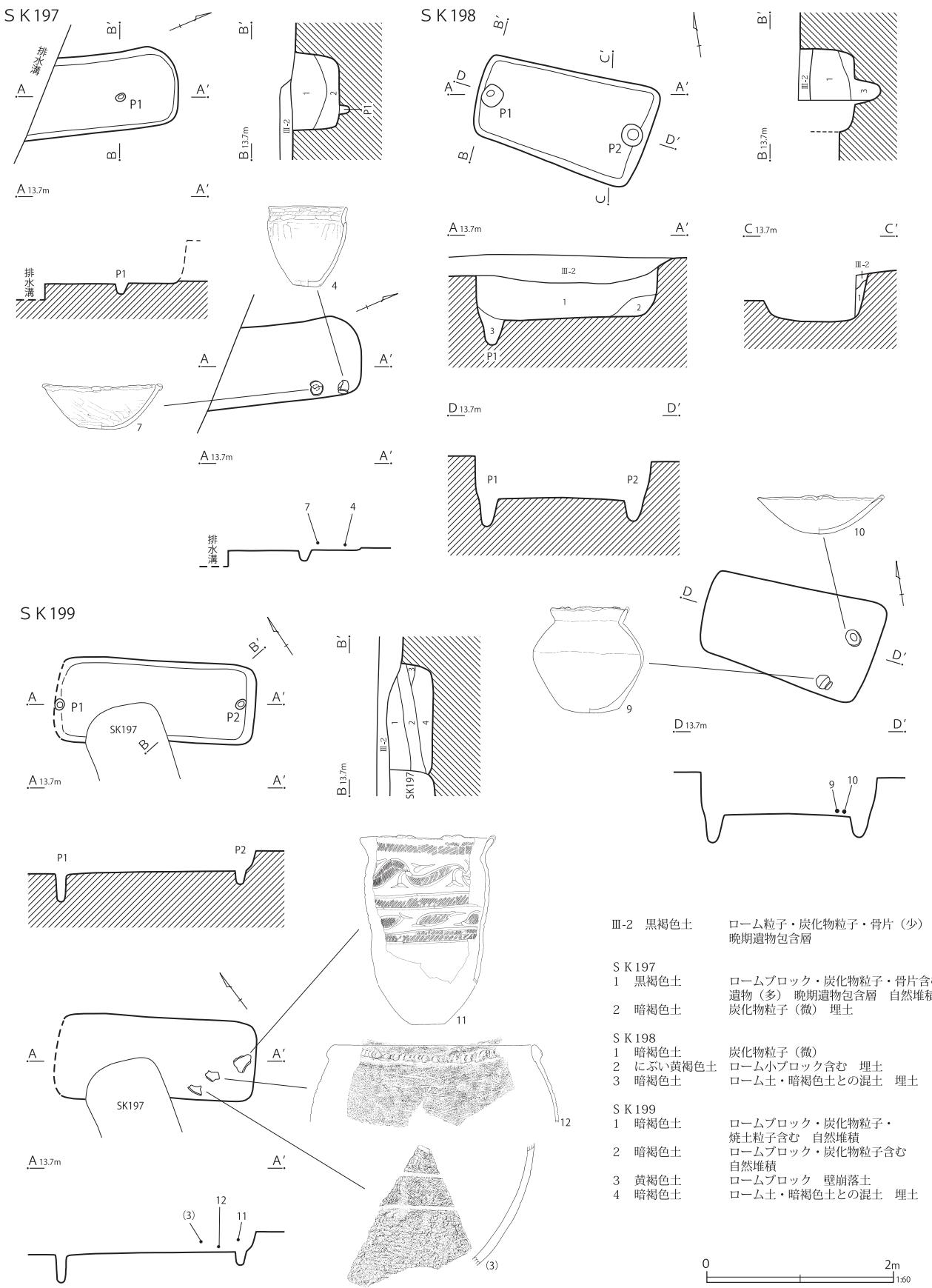
遺物は後期前葉から後葉にかけての深鉢形土器が出土した。所属時期は不明であった。

**第836号土壙**（I - 第205図）

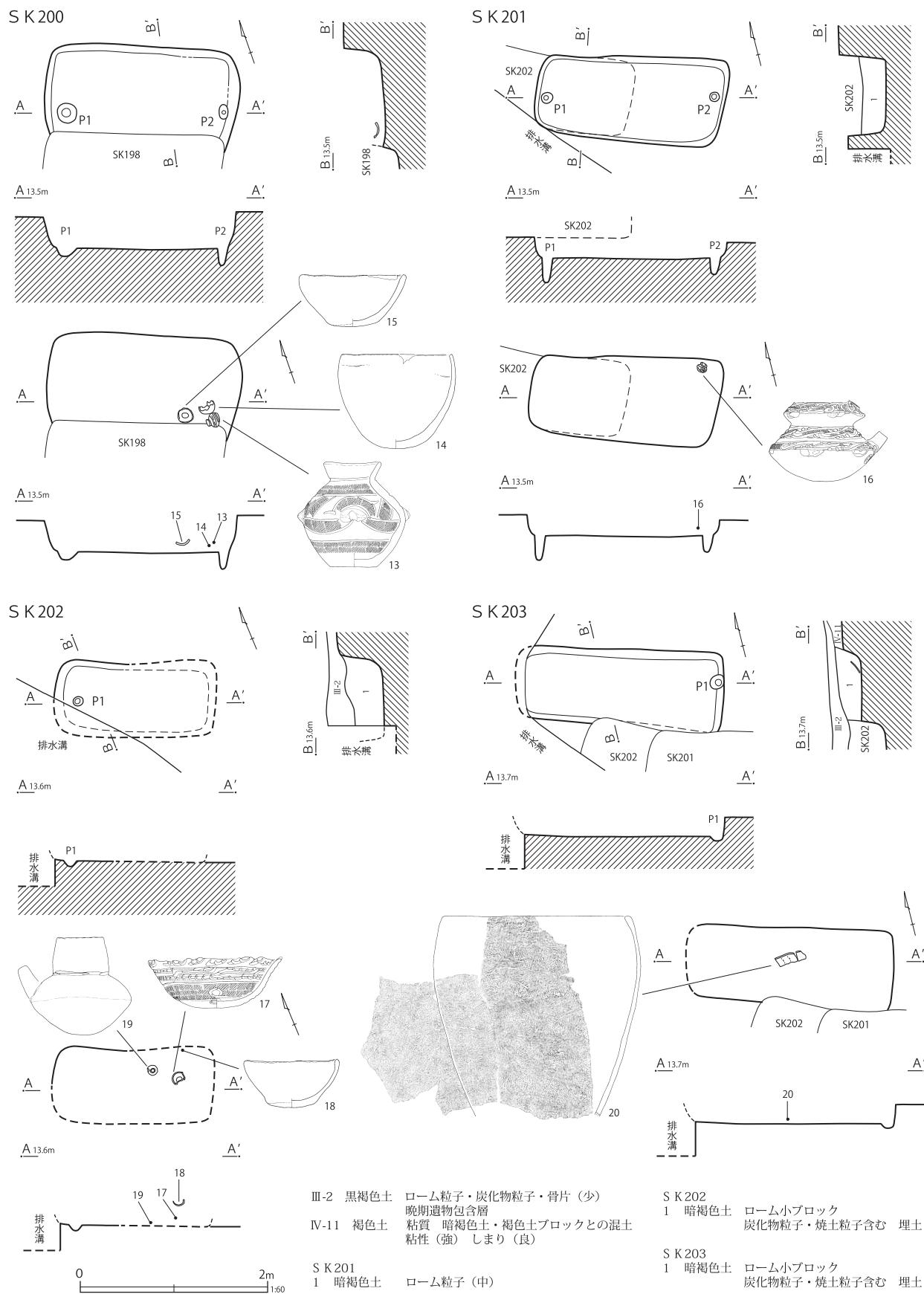
D区A - 0グリッドに所在した。環状盛土遺構のやや内縁側に位置していた。土壙底面は皿状であった。東寄りから幅広の小穴が1本検出された。遺物は出土しなかった。所属時期は不明であった。



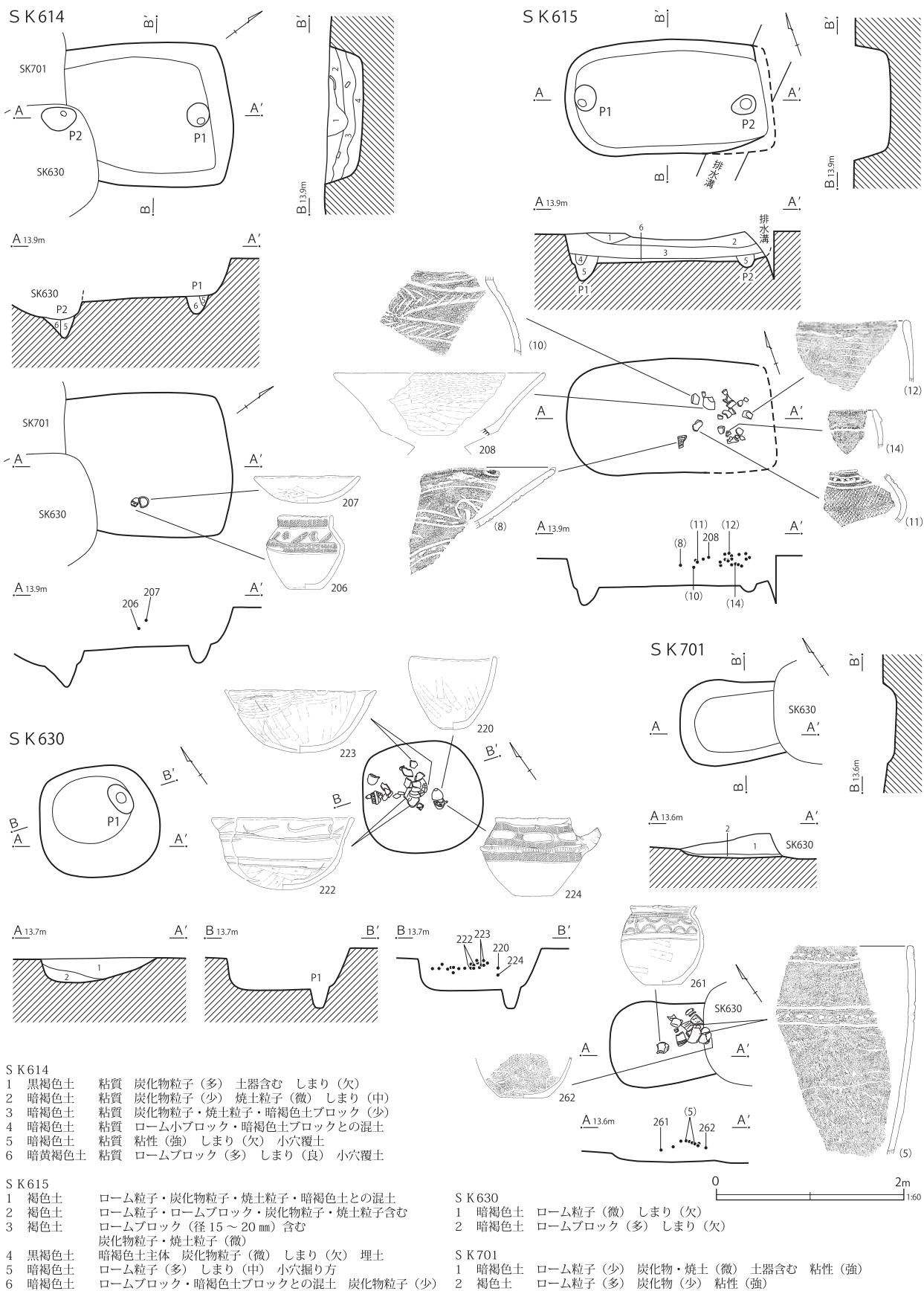
第135図 土壌 (1)



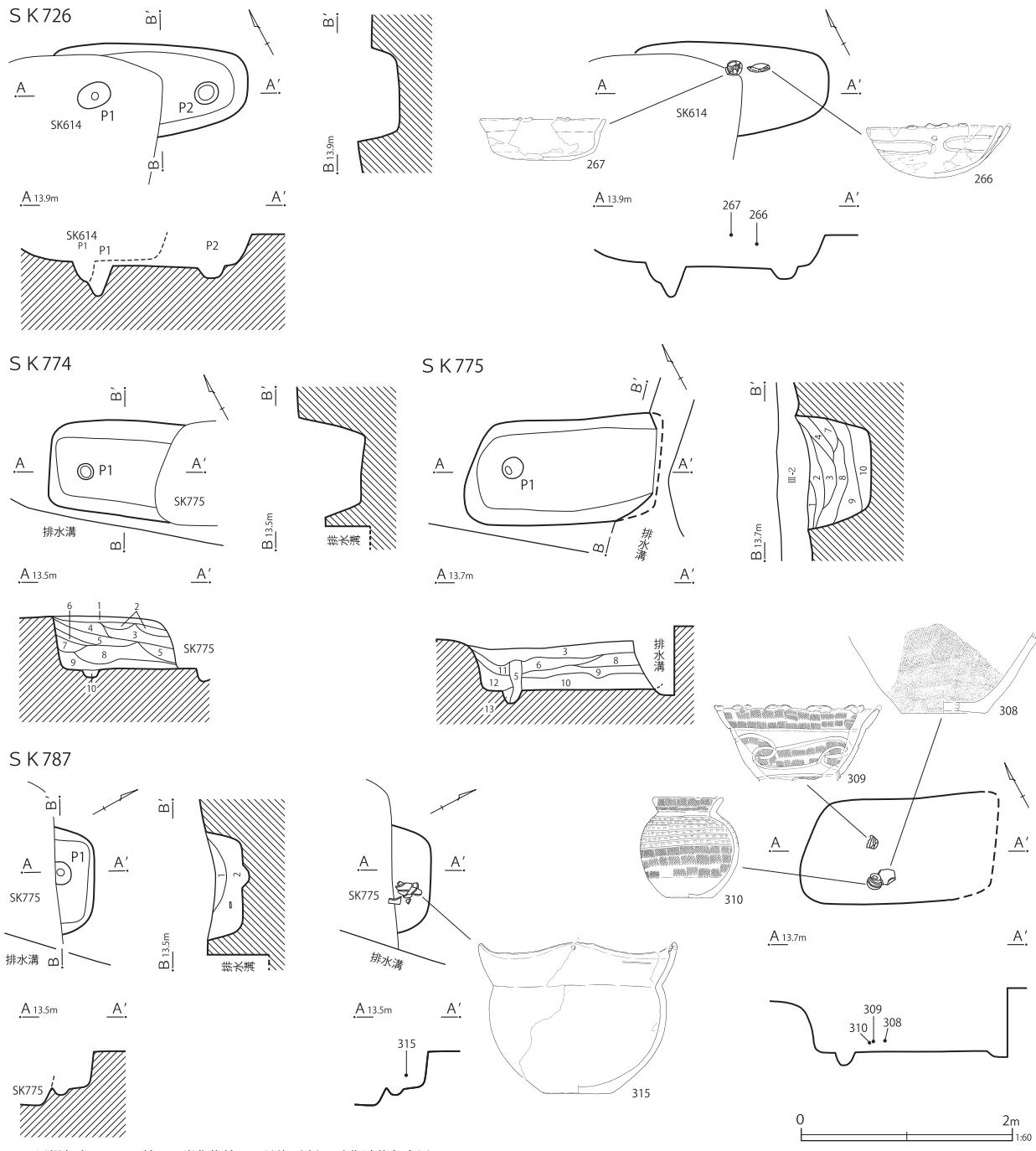
第136図 土壌 (2)



第137図 土壌 (3)



第138図 土壌 (4)



S K 774

- 1 黒褐色土 炭化物粒子(少) 焼土粒子(微) 粘性(強) しまり(欠)
- 2 暗褐色土 ロームブロック(径20~25mm)(少)
- 3 暗褐色土 ロームブロック(径20~25mm)(中)
- 4 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック(径20~25mm)(多)
- 5 暗褐色土 ローム粒子(少) しまり(欠)
- 6 暗褐色土 ロームブロック(径10~15mm)(多)
- 7 暗褐色土 ローム粒子(少) しまり(良)
- 8 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック・暗黄褐色土ブロック(径20~25mm)(少)
- 9 暗褐色土 ローム粒子(少) 粘性(強) しまり(欠)
- 10 黄褐色土 ローム粒子(多) ロームブロック(径20~25mm)(少) しまり(欠) 小穴掘り方

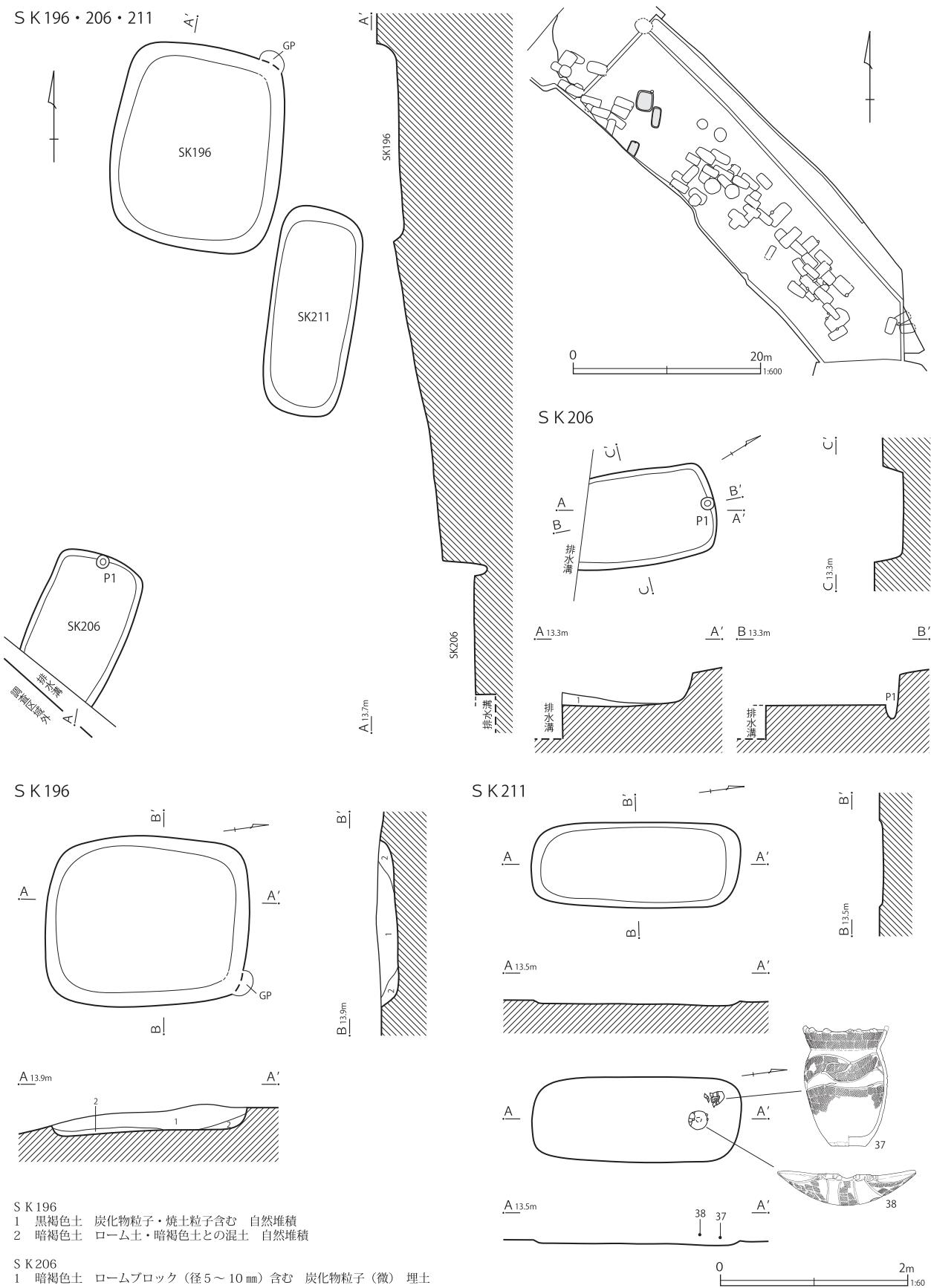
S K 787

- 1 黒褐色土 炭化物粒子(少) 焼土粒子(微)
- 2 暗褐色土 炭化物粒子(微) 遺物(多)

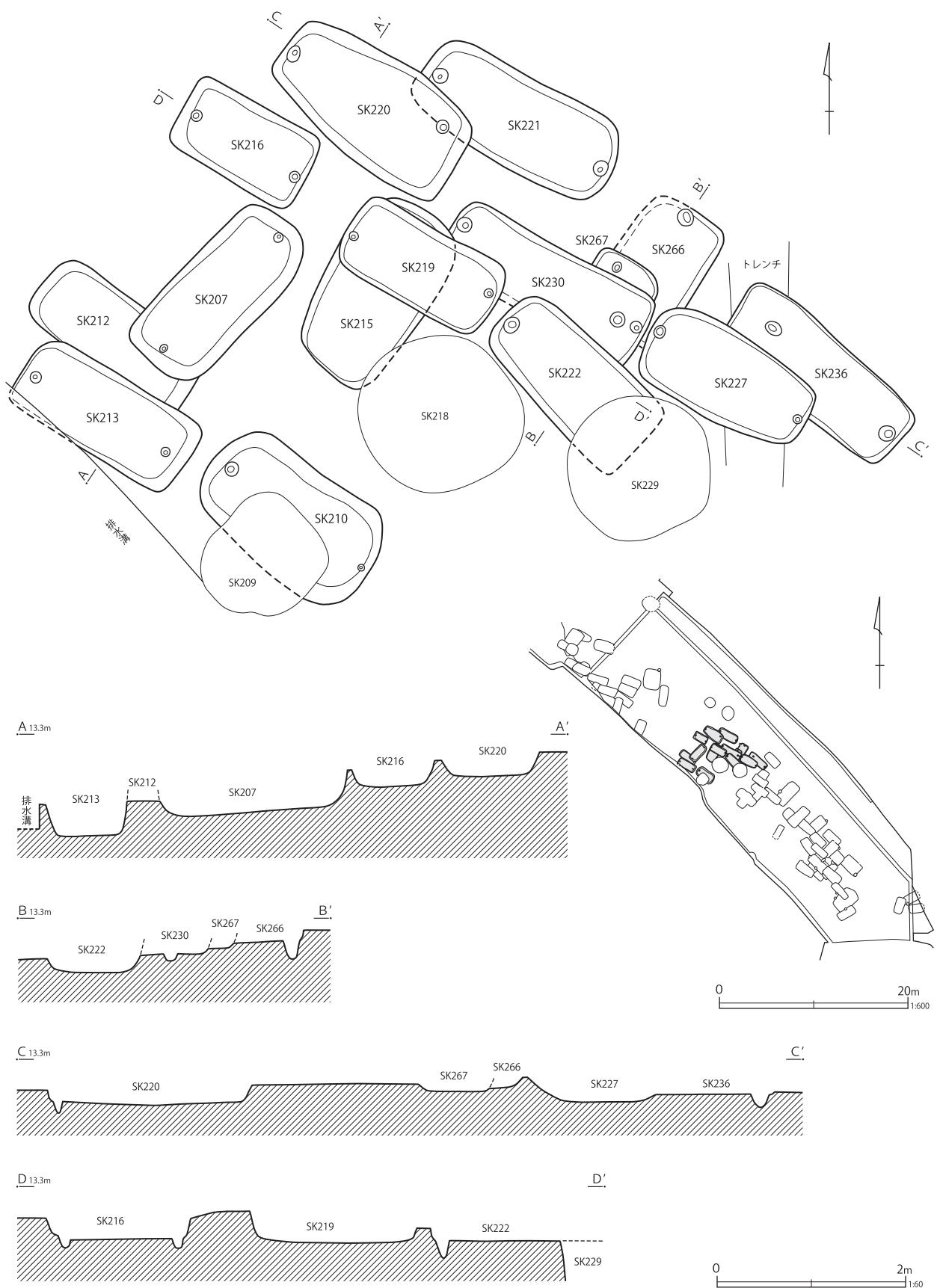
S K 775

- 1 黒褐色土 炭化物粒子(微)
- 2 黒褐色土 ローム粒子・炭化物粒子(径5~10mm)(少)
- 3 黒褐色土 ローム粒子(少) 炭化物粒子(多)
- 4 黒褐色土 ロームブロック含む しまり(欠)
- 5 黒褐色土 ローム粒子・炭化物粒子(径10~15mm)(少) 杵痕
- 6 暗褐色土 ローム粒子(多) 炭化物粒子(少)
- 7 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック(径5~10mm)(多) 炭化物粒子(微) しまり(良)
- 8 暗褐色土 ローム粒子(多) 炭化物粒子(微) しまり(中)
- 9 褐色土 ローム粒子(多) ロームブロック(径5~10mm)・炭化物粒子(少) しまり(欠)
- 10 褐色土 ローム粒子・ロームブロック(径5~10mm)(多) 炭化物粒子(少) 粘性(強) しまり(欠)
- 11 暗褐色土 ローム粒子(極多) 炭化物粒子(少) しまり(欠)
- 12 暗褐色土 ローム粒子(多) ロームブロック・炭化物粒子(微) しまり(欠)
- 13 黄褐色土 粘性(強) しまり(欠)

第139図 土壌(5)

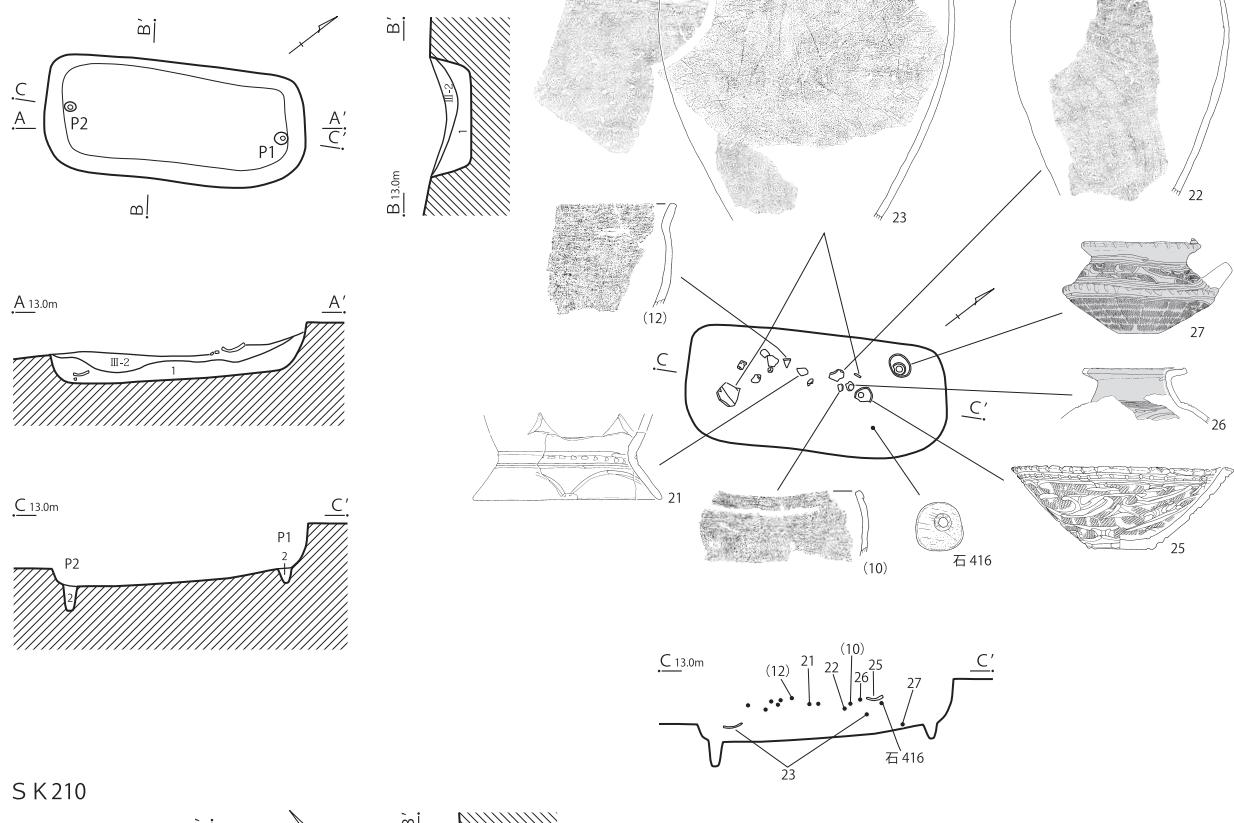


### 第140図 土壌 (6)

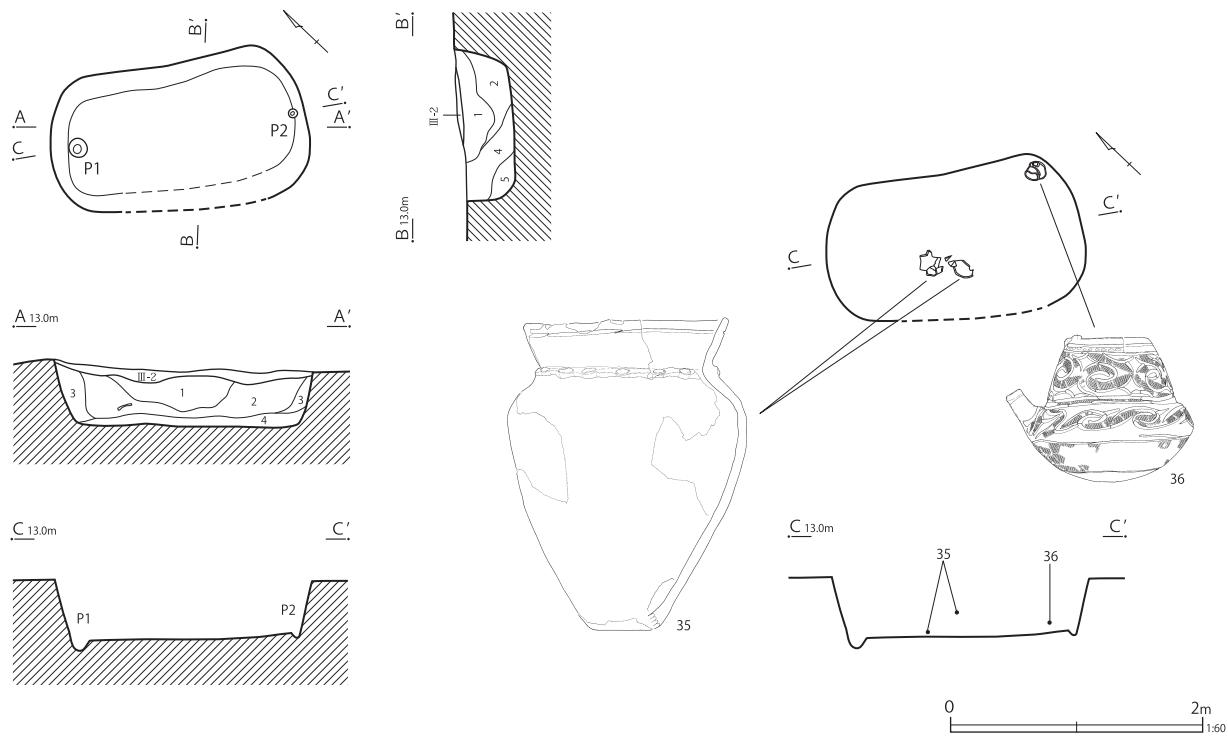


第141図 土壌 (7)

S K 207



S K 210



III-2 黒褐色土 ローム粒子・炭化物粒子・骨片（少） 晩期遺物包含層

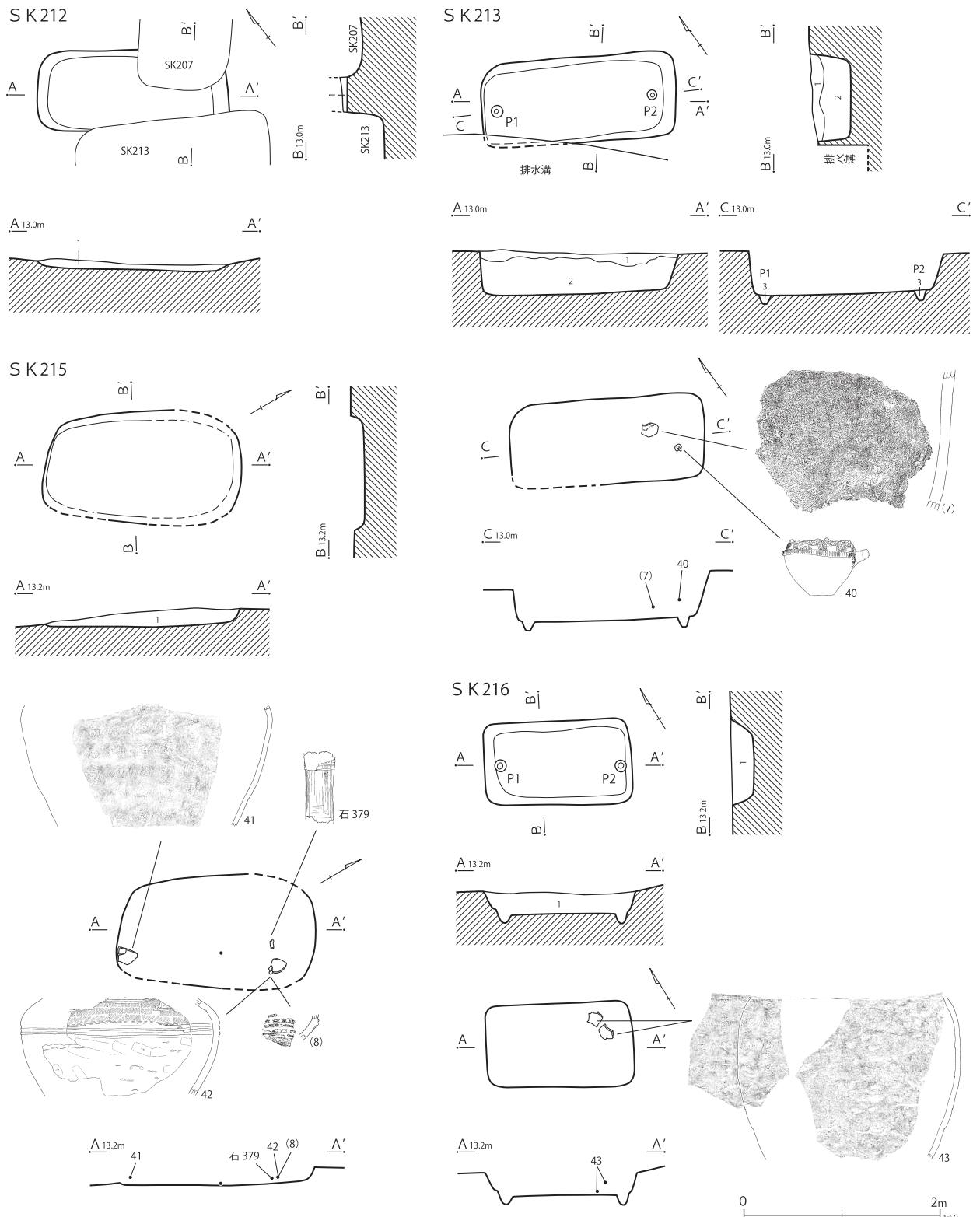
S K 207

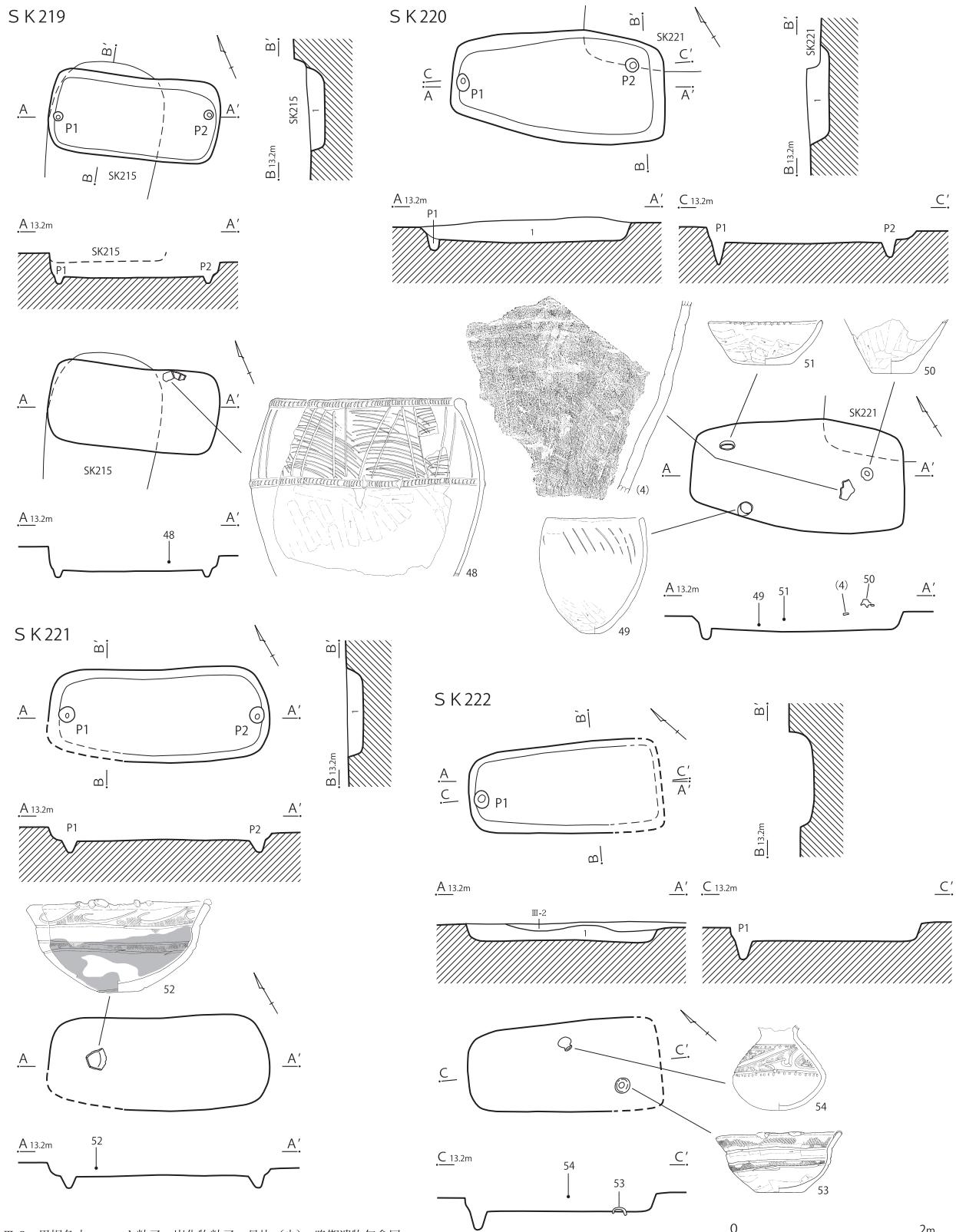
- 1 暗褐色土 ローム粒子（多） ロームブロック（径 20 mm）・炭化物粒子・焼土粒子・土器・骨片含む 埋土
- 2 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロックとの混土 小穴埋土

S K 210

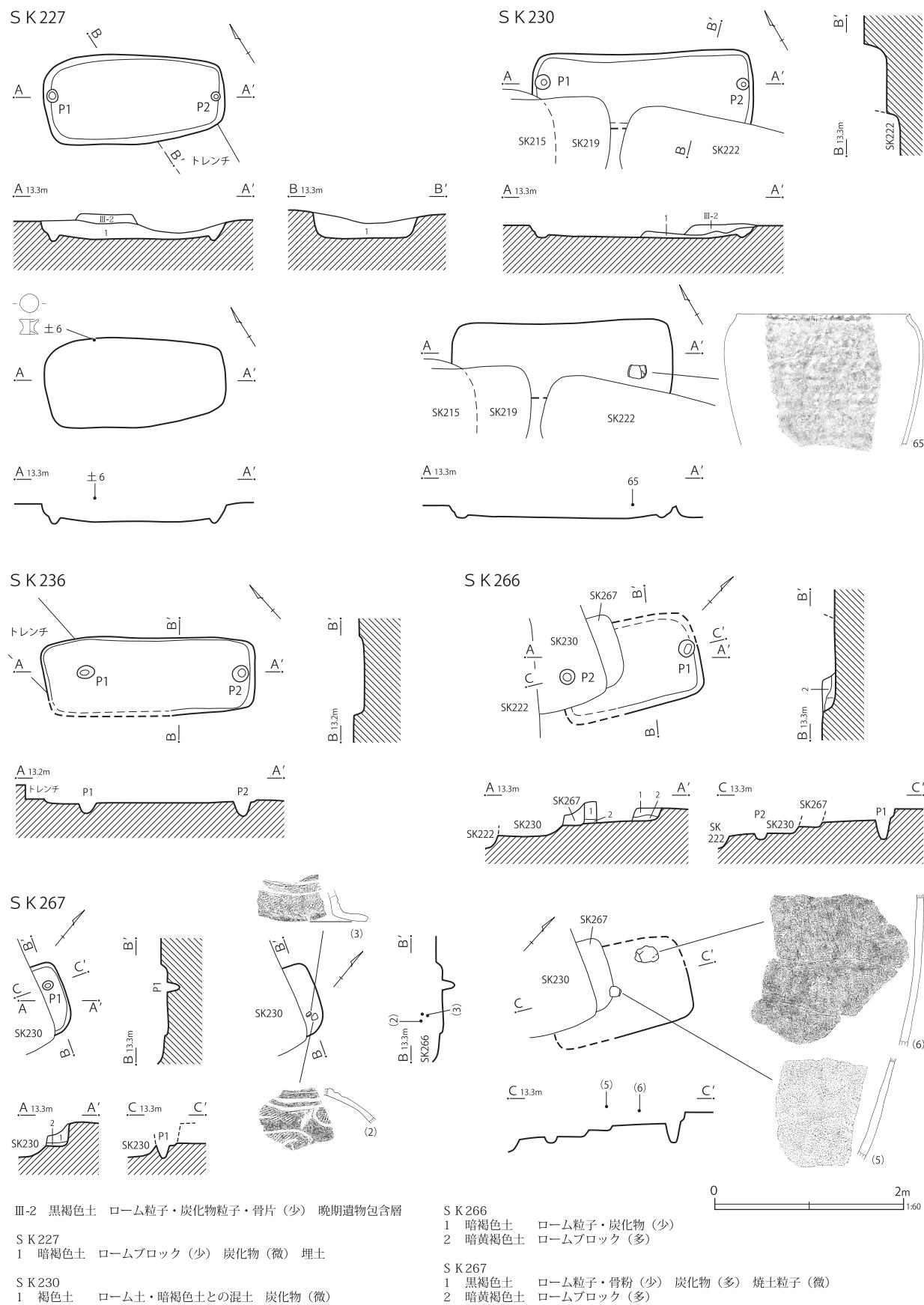
- 1 暗褐色土 ローム粒子（径 10 mm）（少）・炭化物粒子（多）との混土
- 2 にぶい黄褐色土 ロームブロック（径 20 ~ 40 mm）（多）・炭化物粒子（少）との混土
- 3 暗褐色土 1 層類似
- 4 暗褐色土 ローム粒子・炭化物粒子含む
- 5 にぶい黄褐色土 暗褐色土・黄褐色土との混土 ローム粒子（多） 炭化物粒子（少）

第142図 土壌 (8)

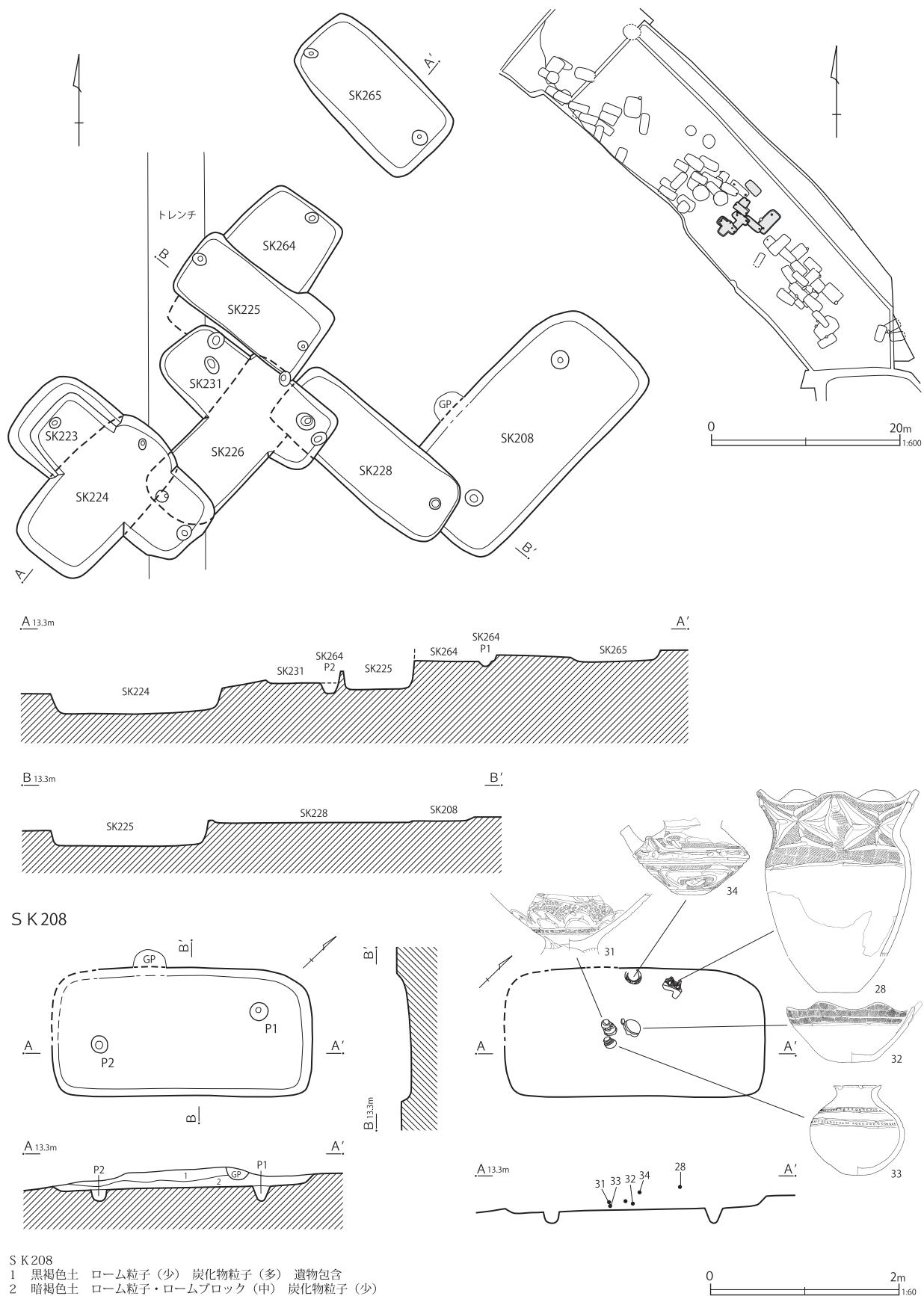




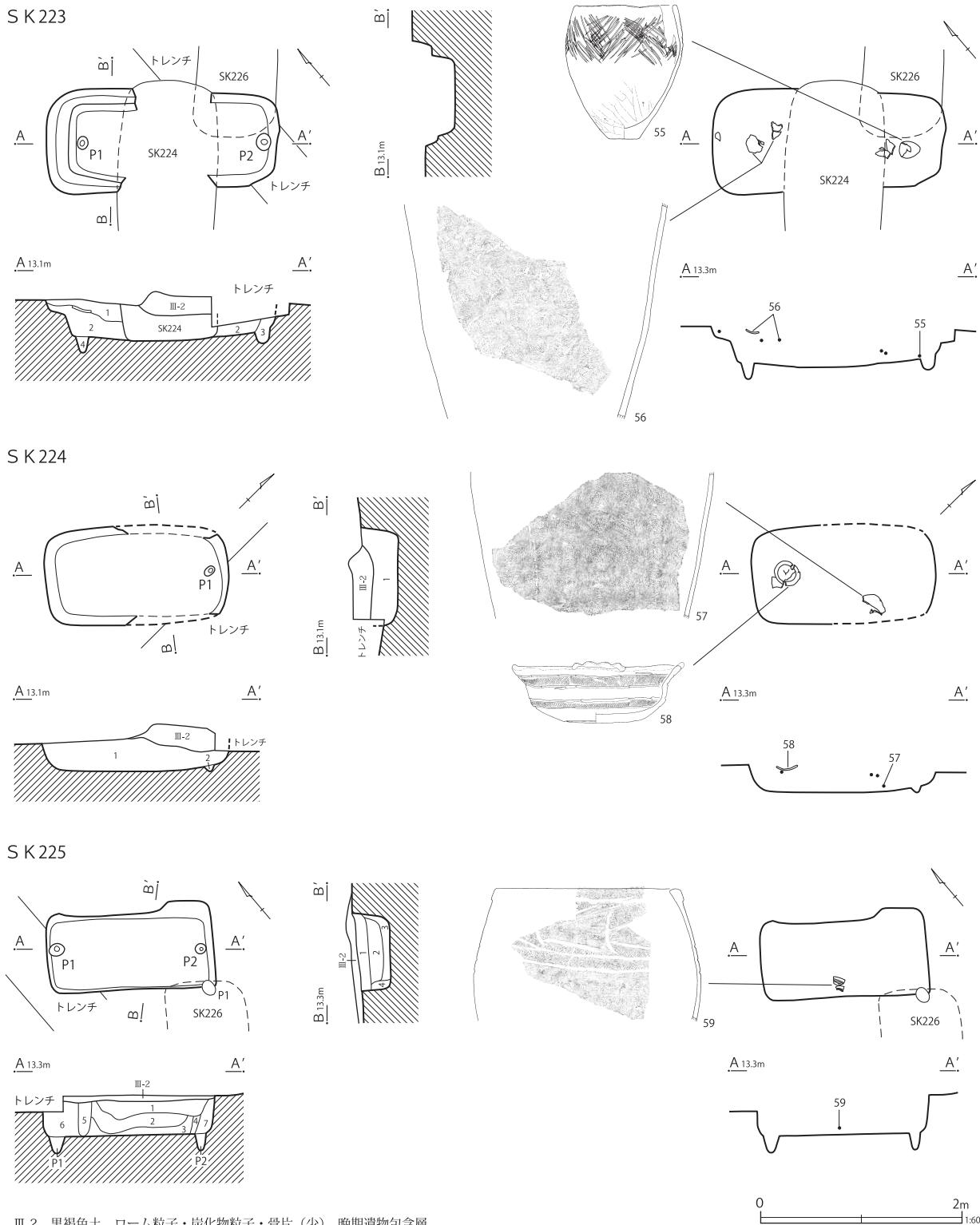
第144図 土壌(10)



第145図 土壌 (11)



第146図 土壌 (12)



III-2 黒褐色土 ローム粒子・炭化物粒子・骨片(少) 晩期遺物包含層

**SK223**

- 1 褐色土 ローム粒子(径5~10mm)(中) 埋土
- 2 黄褐色土 ローム主体 埋土
- 3 黄褐色土 ローム主体 灰色土含む しまり(欠)
- 4 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック・暗褐色土含む 小穴覆土

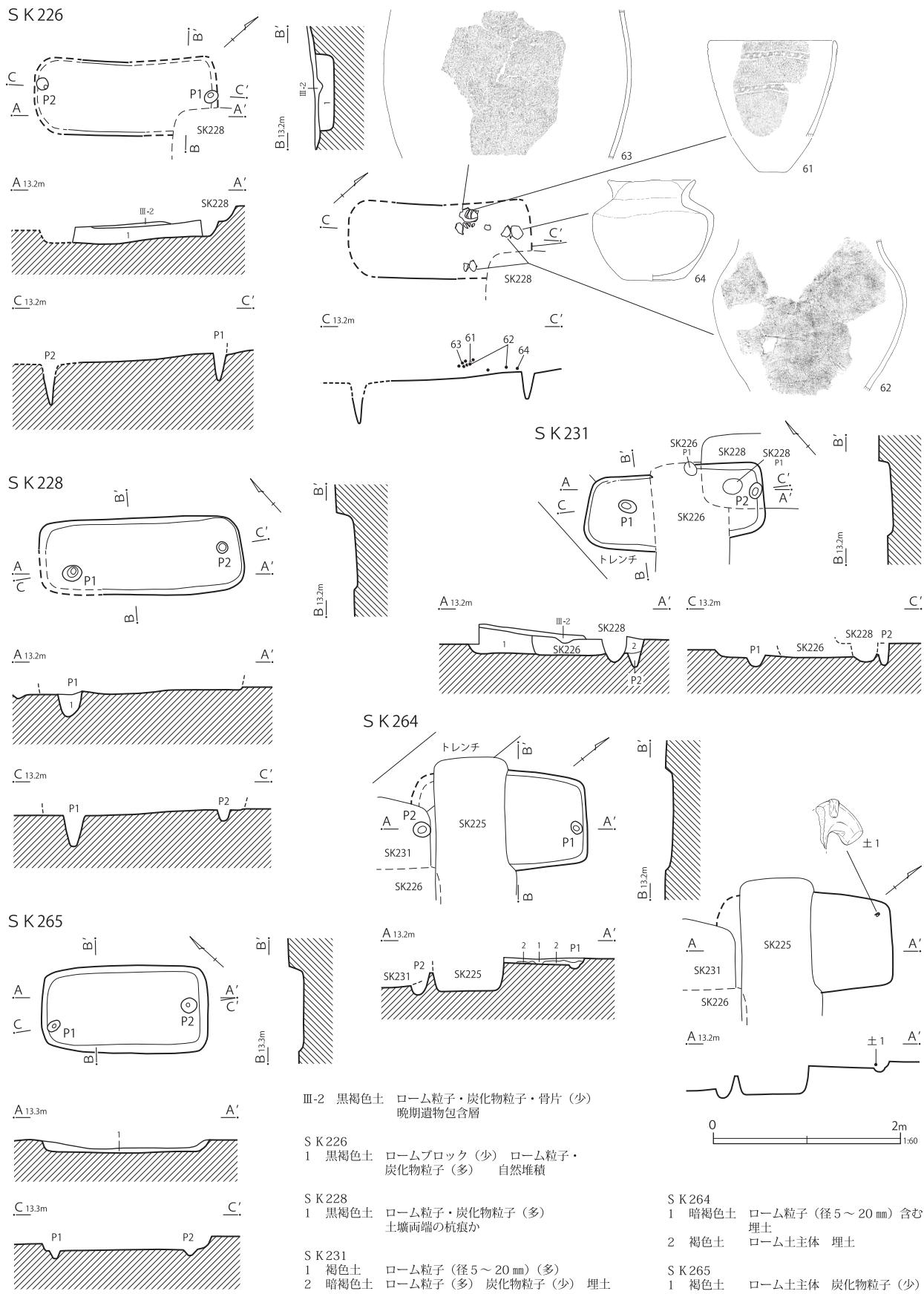
**SK224**

- 1 褐色土 ローム粒子(径5~30mm)(多) 埋土
- 2 暗褐色土 ローム粒子含む

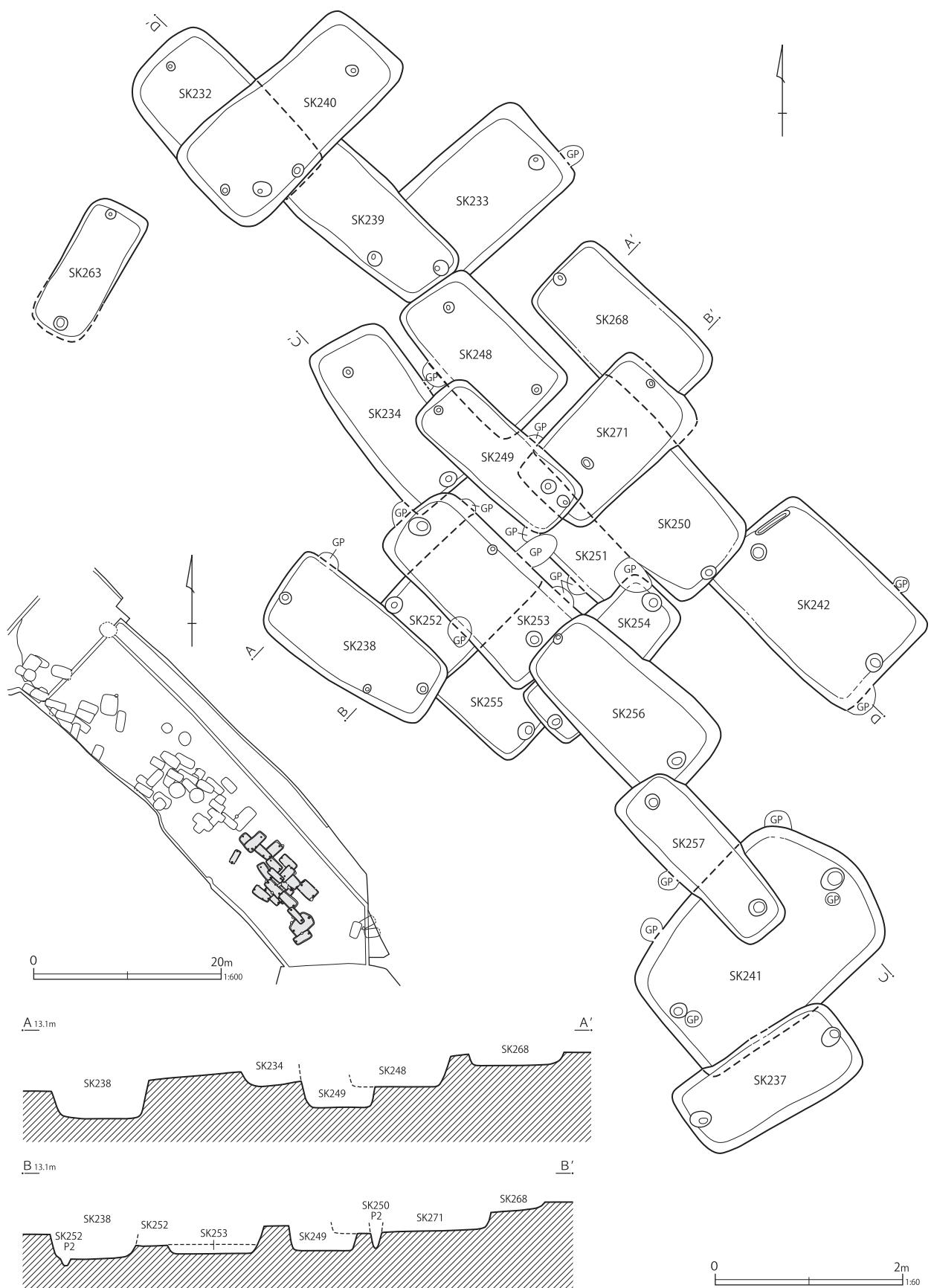
**SK225**

- 1 暗褐色土 ローム小ブロック含む 自然堆積
- 2 褐色土 ロームブロック(径5~50mm)(多)
- 3 褐色土 ローム粒子(径5~10mm)含む
- 4 褐色土 ローム粒子(径5~10mm)(多)
- 5 褐色土
- 6 褐色土 ローム小ブロック(多) 埋土
- 7 褐色土 ローム粒子(径5~20mm)(多) 埋土

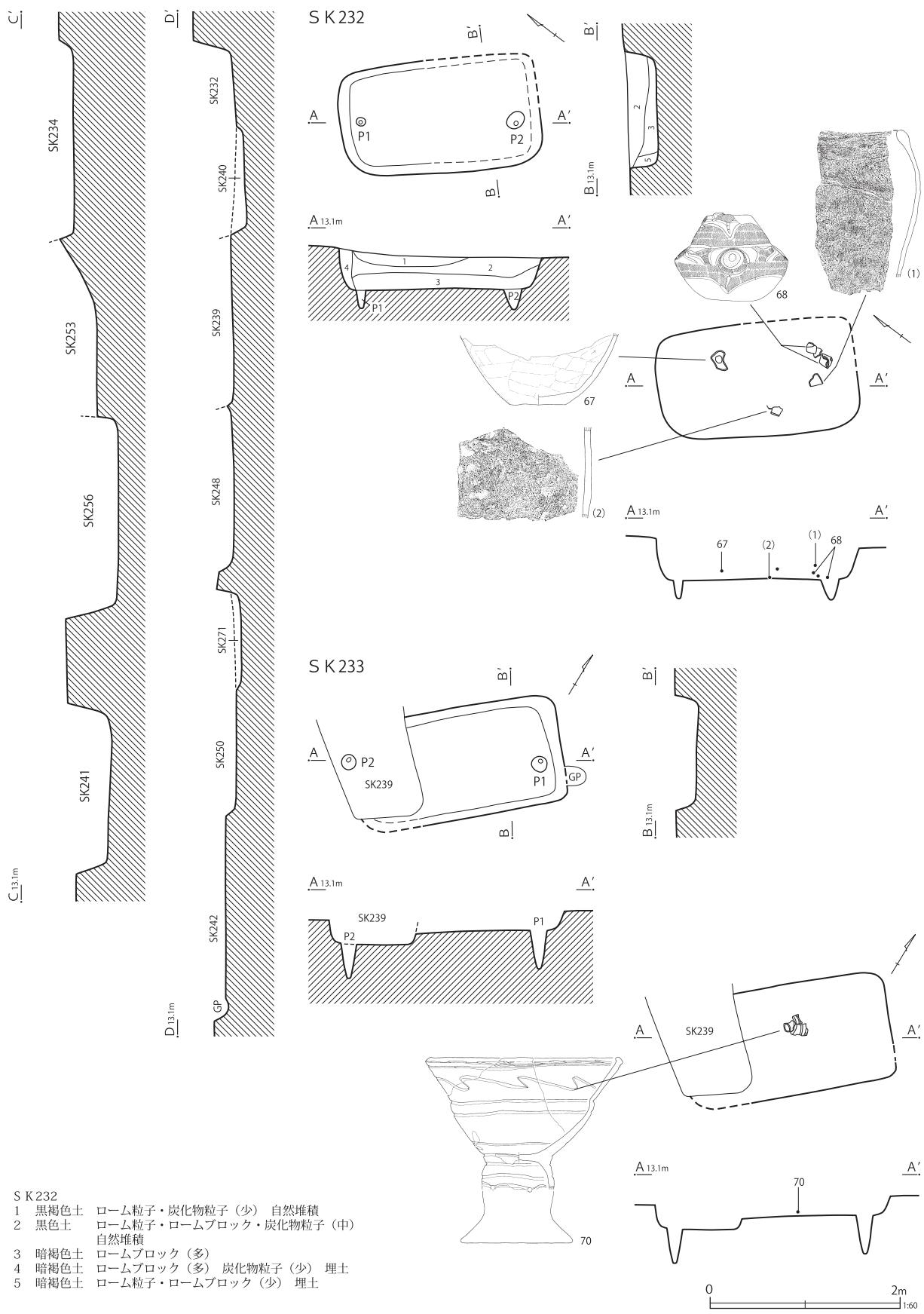
第147図 土壌(13)

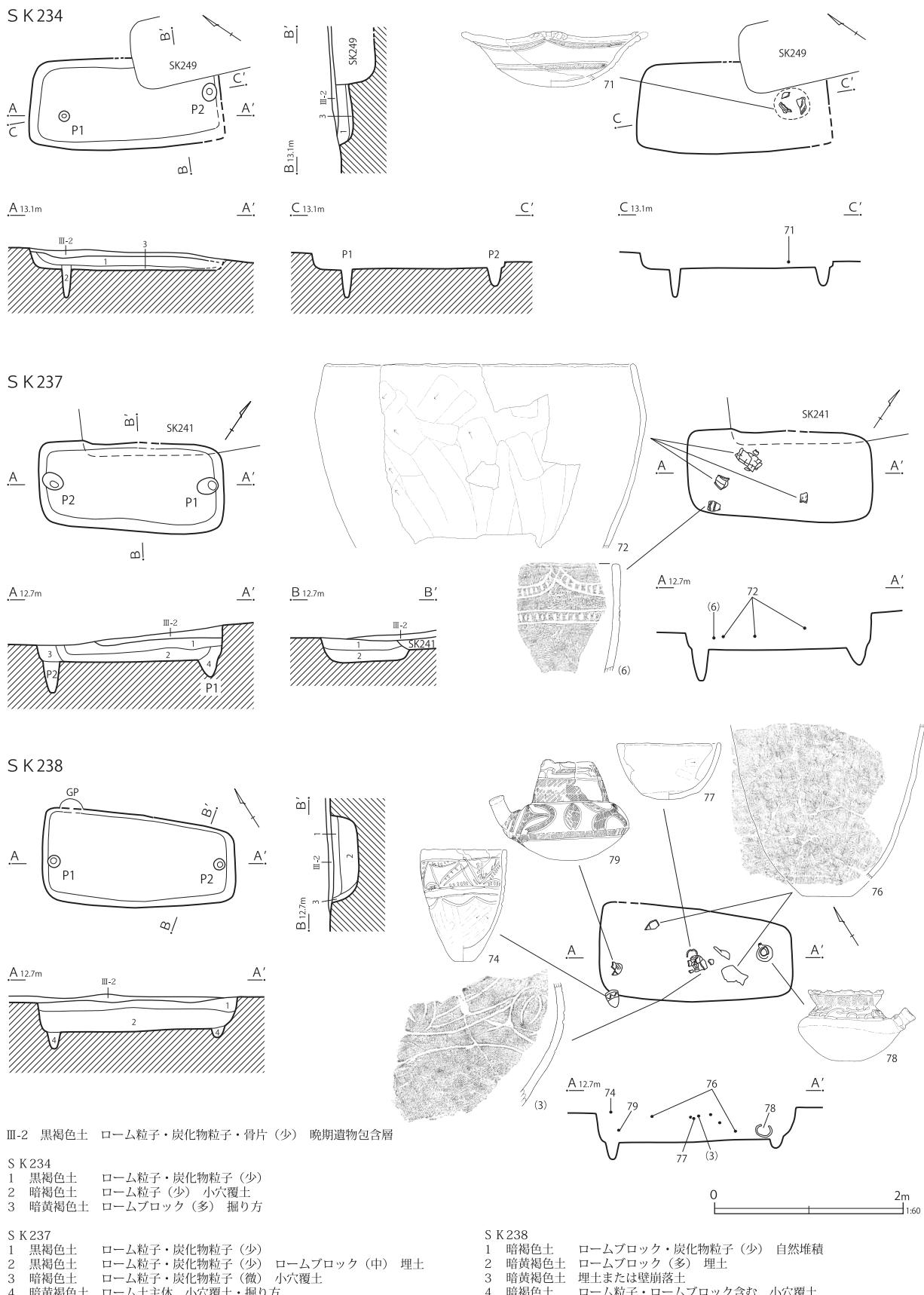


### 第148図 土壌 (14)

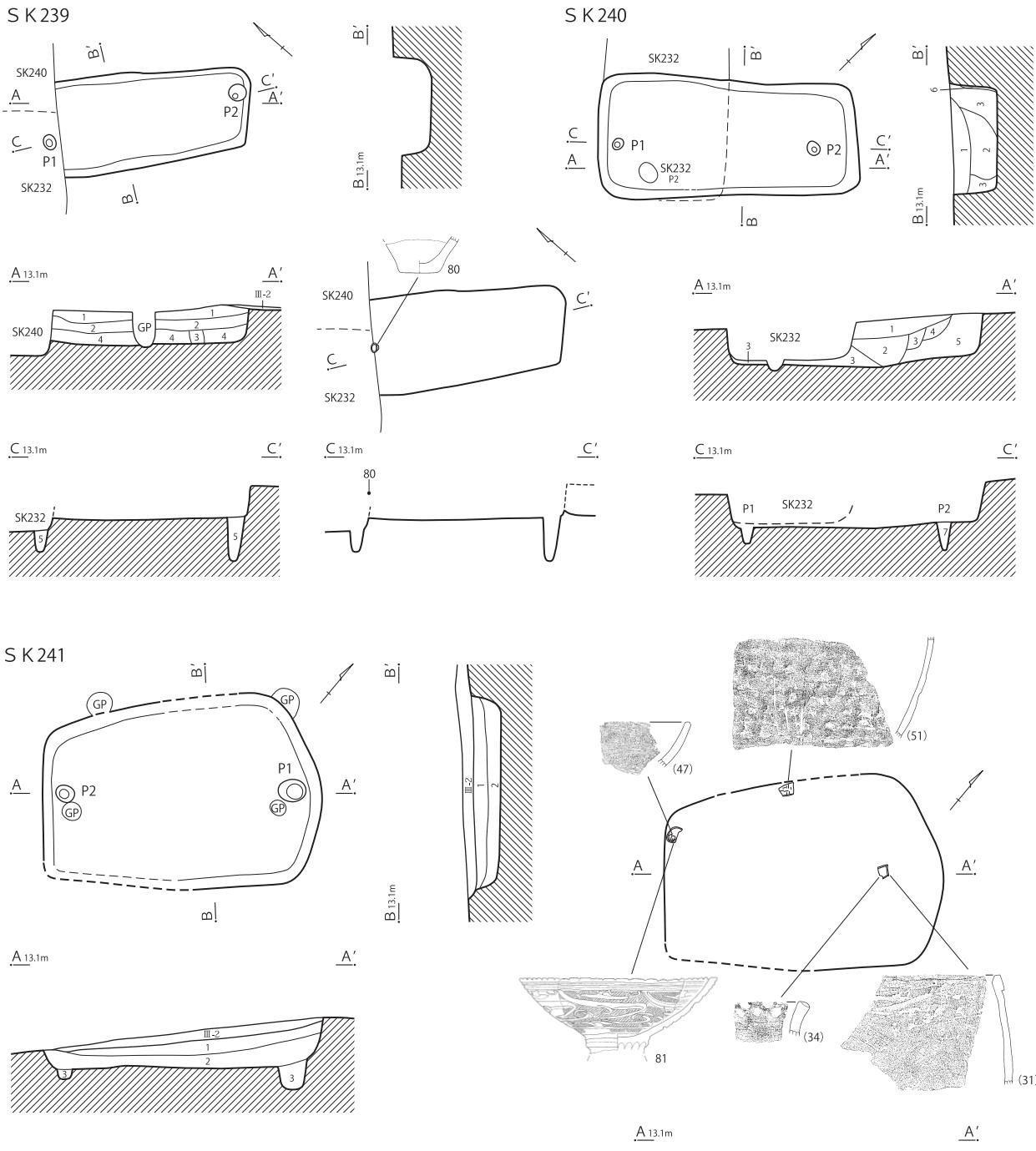


第149図 土壌 (15)





第151図 土壌 (17)



### III-2 黒褐色土 ローム粒子・炭化物粒子・骨片（少） 晩期遺物包含層

#### SK239

- 1 黒褐色土 ローム粒子・炭化物粒子（少）
- 2 黒褐色土 ローム粒子（少） 炭化物粒子・炭化材（多）
- 3 黒褐色土 ローム粒子（極多） 炭化物粒子（少） 層中小穴覆土
- 4 暗褐色土 ローム粒子（多） 炭化物粒子（少） 埋土
- 5 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック含む 小穴覆土

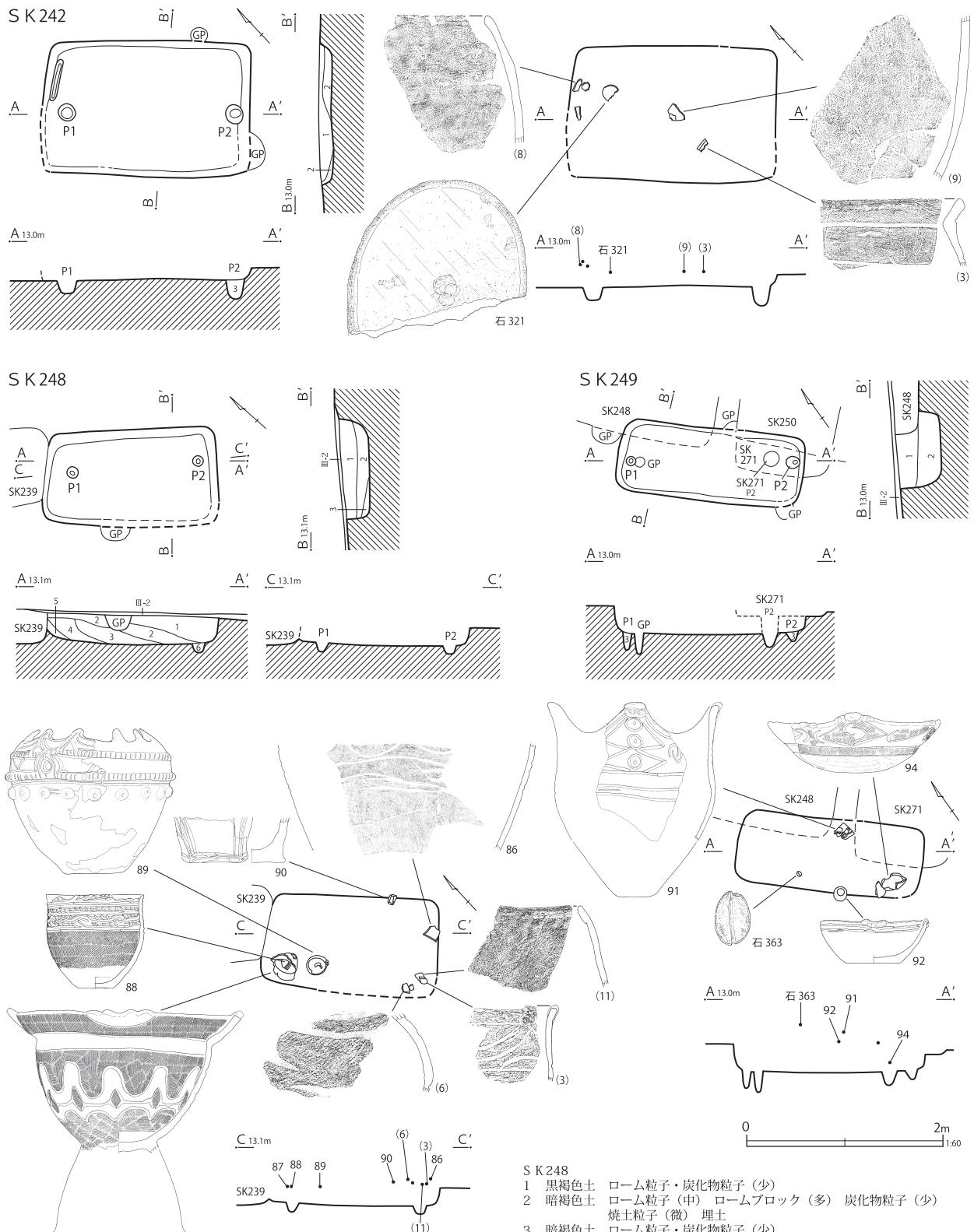
#### SK240

- 1 黒褐色土 ローム粒子・炭化物粒子（少）
- 2 黒褐色土 ローム粒子・ロームブロック・炭化物粒子（少） 埋土
- 3 黄褐色土 ロームブロック層 埋土
- 4 黑褐色土 ローム粒子・炭化物粒子（中） 埋土
- 5 暗褐色土 ロームブロック（多） 埋土
- 6 黑褐色土 挖り方または壁崩落土
- 7 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック・粒子の粗い暗褐色土含む 小穴覆土

#### SK241

- 1 黒褐色土 ローム粒子・炭化物粒子（中） ロームブロック（少）
- 2 黒褐色土 ローム粒子・炭化物粒子（中） ロームブロック（多） 埋土
- 3 黑褐色土 ローム粒子・ロームブロック含む 小穴覆土

第152図 土壌 (18)



III-2 黒褐色土 ローム粒子・炭化物粒子・骨片(少) 晩期遺物包含層

**SK 242**

- 1 暗褐色土 ローム粒子・炭化物粒子(少)
- 2 黒褐色土 ローム粒子・ロームブロック(中) 炭化物粒子(少) 埋土
- 3 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック含む 小穴覆土

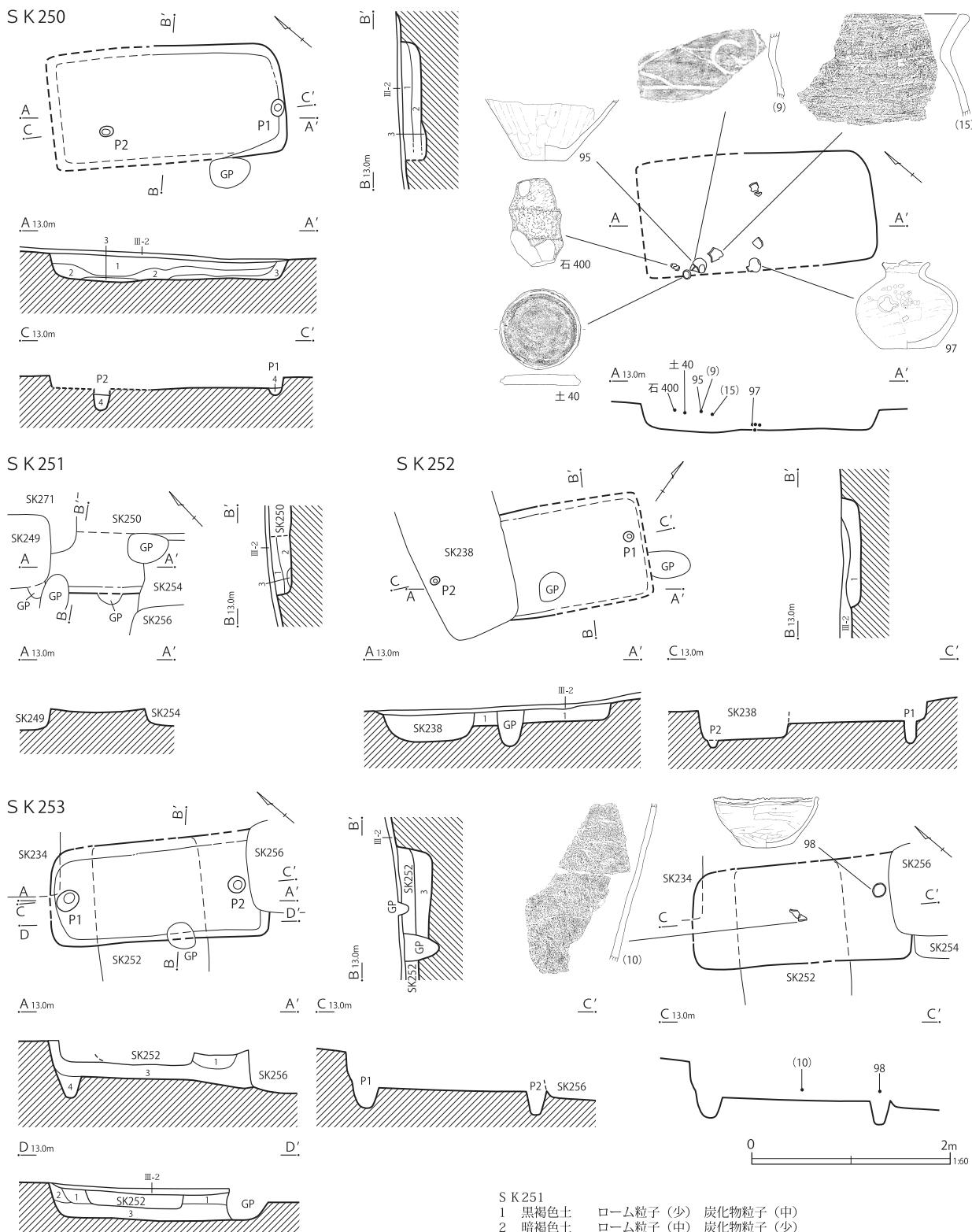
**SK 248**

- 1 黒褐色土 ローム粒子・炭化物粒子(少)
- 2 暗褐色土 ローム粒子(中) ロームブロック(多) 炭化物粒子(少) 焼土粒子(微) 埋土
- 3 暗褐色土 ローム粒子・炭化物粒子(少)
- 4 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック(多) 埋土
- 5 黒褐色土 ローム粒子(多) 炭化物粒子(少)
- 6 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック含む 小穴覆土

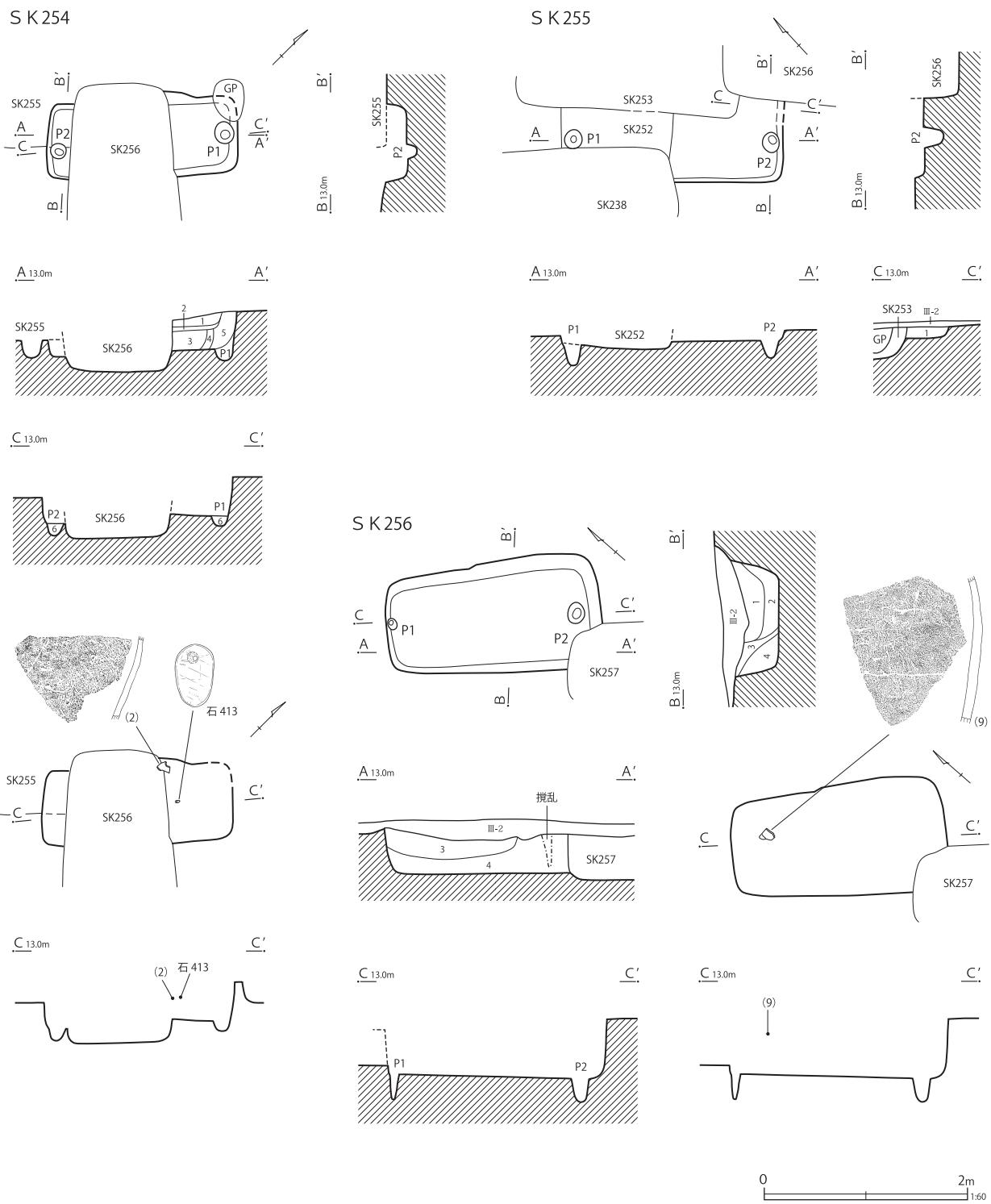
**SK 249**

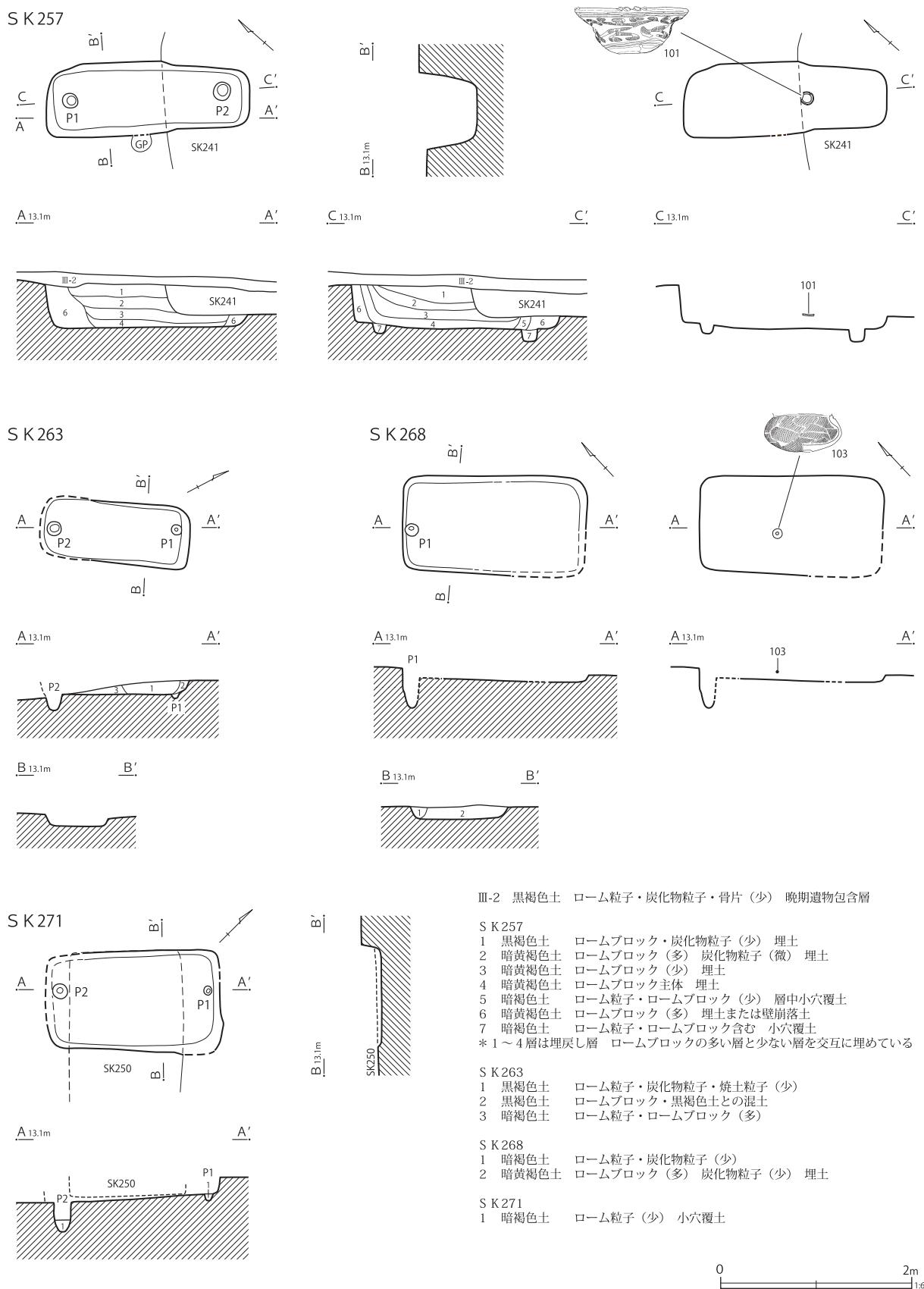
- 1 黒褐色土 ローム粒子・炭化物粒子(少) 烧土粒子(微)
- 2 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック(多) 埋土
- 3 黑褐色土 黑褐色土主体 ローム粒子・ロームブロック含む 小穴覆土

第153図 土壌 (19)

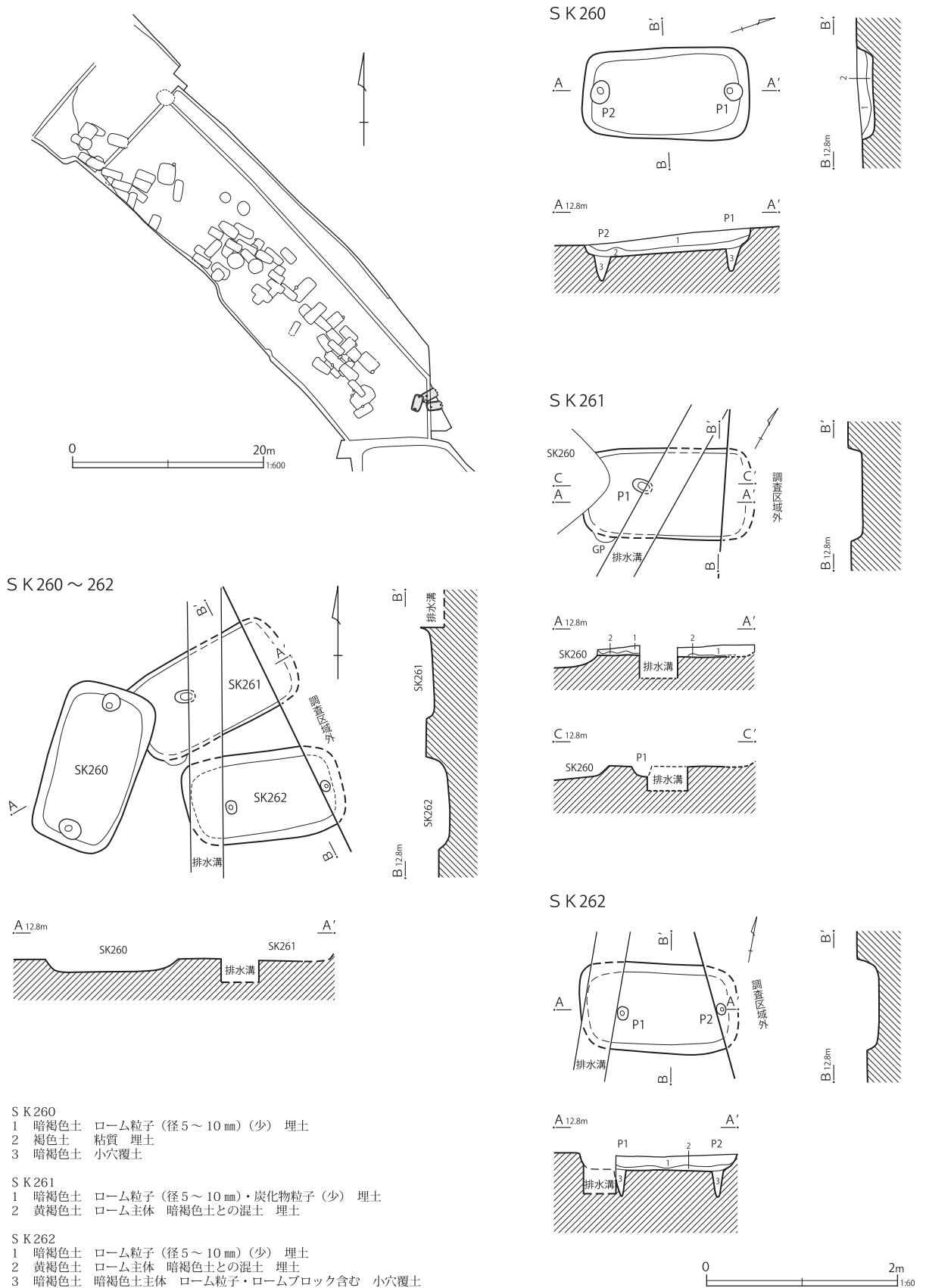


第154図 十塙 (20)

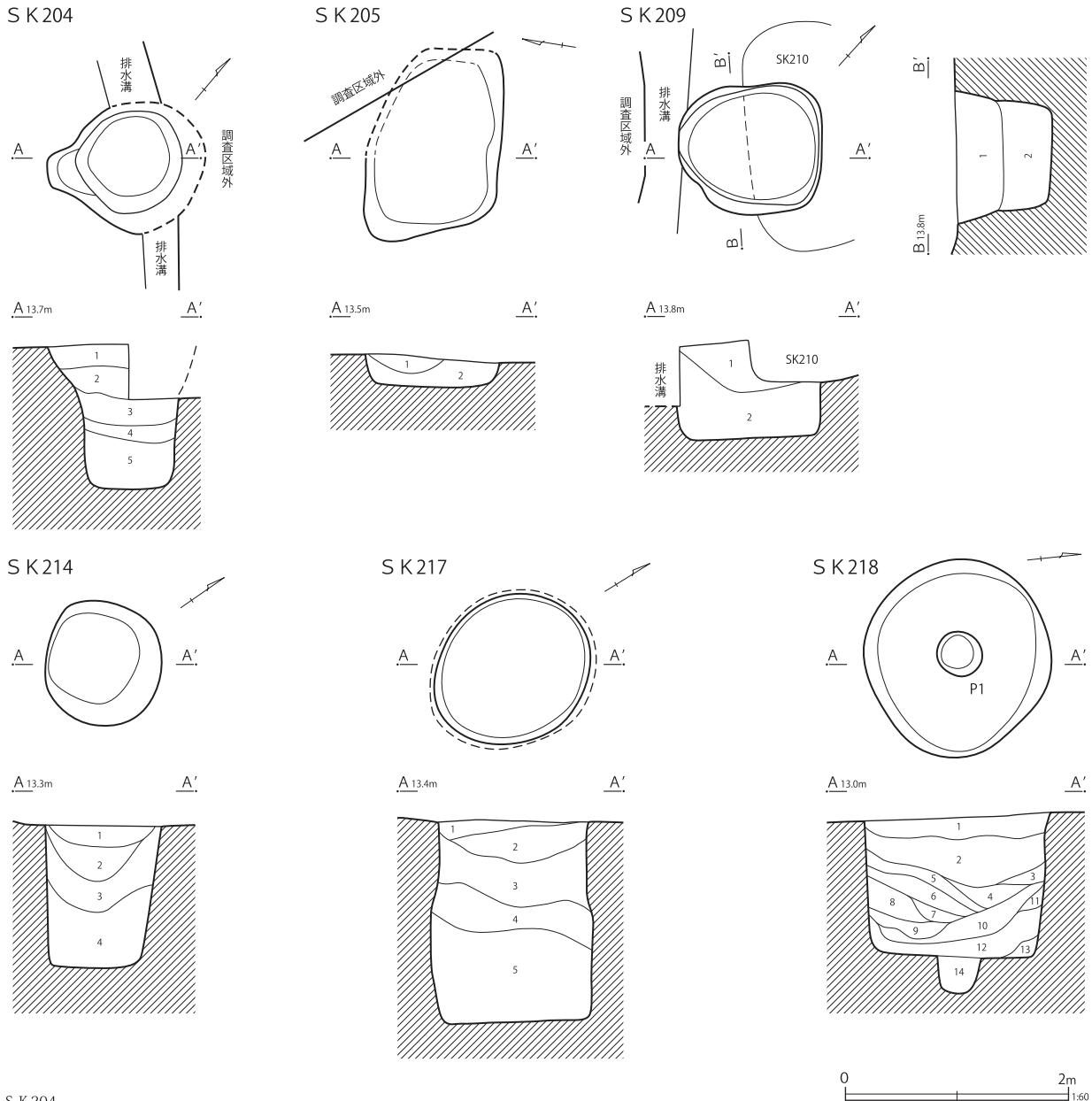




第156図 土壌 (22)

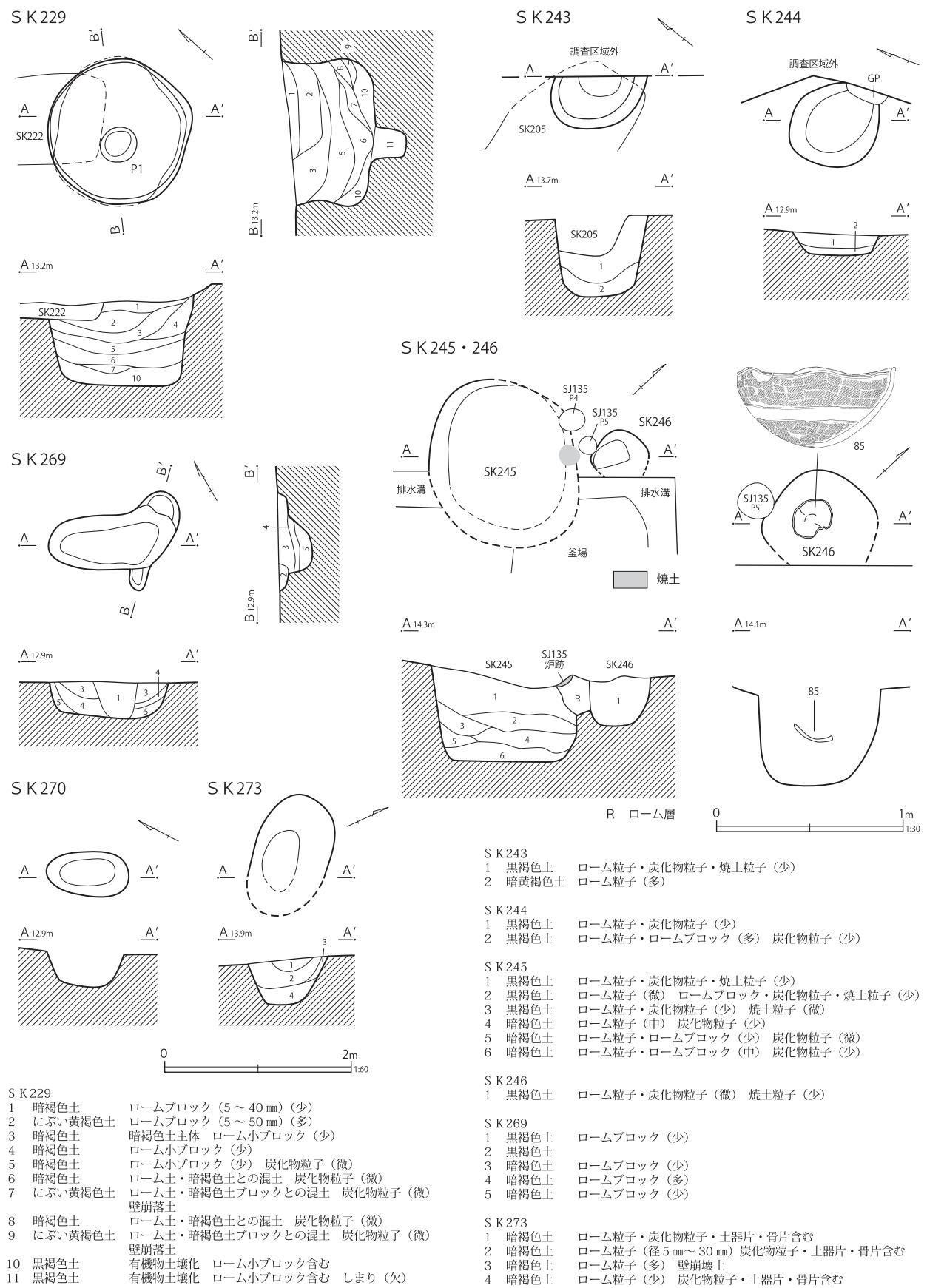


第157図 土壌 (23)

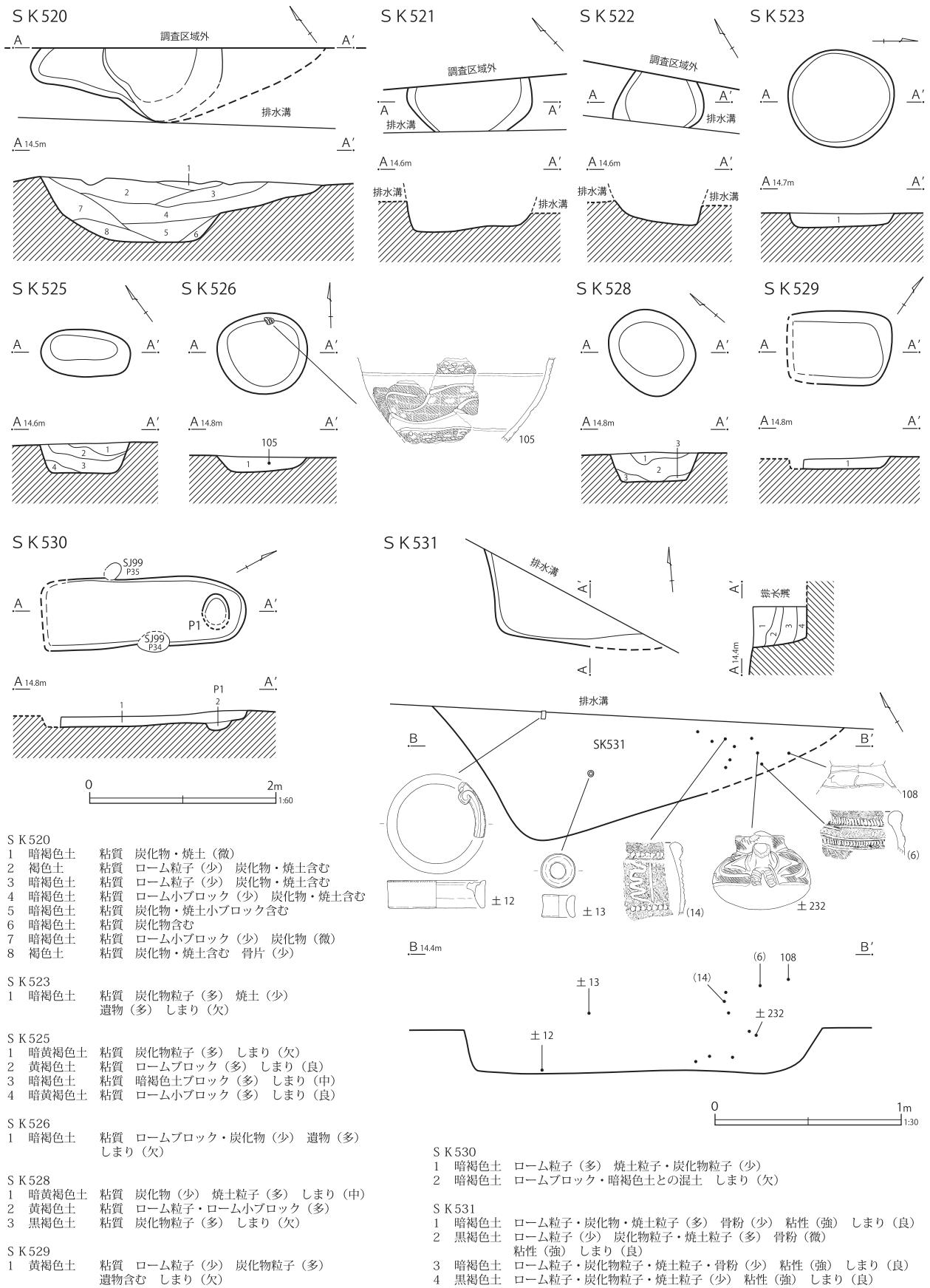


S K204	1 暗褐色土 ローム粒子（径 5 ~ 10 mm）含む 炭化物粒子（径 5 ~ 10 mm）・土器・骨片（中）	S K217	1 暗褐色土 ロームブロック含む 粘性・しまり（中） 自然堆積 ローム小ブロック（中） 炭化物（少） 粘性（弱） しまり（欠）
2 暗褐色土 ローム粒子（径 5 ~ 10 mm）含む 炭化物粒子（径 5 mm）・土器・骨片（少）	2 暗褐色土 ローム粒子（径 5 ~ 10 mm）含む 炭化物粒子（径 5 mm）・土器・骨片（少）	3 暗褐色土 ローム粒子（径 7 mm）・土器・骨片（少）	3 暗褐色土 ローム粒子（径 7 mm）・土器・骨片（少）
4 暗褐色土 ローム粒子（径 5 ~ 10 mm）含む	4 暗褐色土 ローム粒子（径 5 ~ 10 mm）含む 炭化物粒子（径 5 mm）（多）	5 暗褐色土 炭化殻皮含む 貯蔵穴	4 黒褐色土 ローム粒子（径 5 mm）含む 炭化物粒子（径 5 mm）（多）
5 暗褐色土 炭化殻皮含む 貯蔵穴			5 暗褐色土 ロームブロック（少） 粘性（弱） しまり（欠） ロームブロック（微） 土器含む 粘性・しまり（中）
S K205	1 暗褐色土 ローム粒子（径 5 ~ 10 mm）・炭化物粒子（径 5 ~ 10 mm）・ 骨片（径 10 mm）・土器（少）	S K218	1 暗褐色土 ローム粒子・炭化物粒子・焼土粒子（少）
2 暗褐色土 ローム粒子（径 5 ~ 40 mm）（少）	2 暗褐色土 炭化物粒子（径 5 ~ 10 mm）・土器含む	2 褐色土 ローム粒子・炭化物粒子・焼土粒子（少）	2 褐色土 ローム粒子・炭化物粒子・焼土粒子（少）
S K209	1 暗褐色土 ローム粒子（径 5 ~ 30 mm）・炭化物粒子（径 5 ~ 15 mm）（少） 焼土粒子含む 土器・骨片（少）	3 にぶい黄褐色土 ローム粒子・ロームブロック（多） 壁崩落土	3 にぶい黄褐色土 ローム粒子・ロームブロック（多） 壁崩落土
2 にぶい黄褐色土 ロームブロック（少） 自然堆積土 貯蔵穴		4 暗褐色土 ローム粒子（多）	4 暗褐色土 ローム粒子（多）
S K214	1 暗褐色土 ローム小ブロック（少） 土器含む	5 暗褐色土 ローム粒子（多）	5 暗褐色土 ローム粒子（中） 炭化物粒子（少）
2 暗褐色土 暗褐色土ブロック（少）	2 暗褐色土 ローム粒子（少）	6 暗褐色土 ローム粒子（少）	6 暗褐色土 ローム粒子（少）
3 暗褐色土 ローム粒子（少）	3 暗褐色土 ローム粒子（少）	7 暗黃褐色土 ローム粒子（少）	7 暗黃褐色土 ローム粒子（少）
4 暗褐色土 ローム粒子（少）	4 黑褐色土 ローム粒子（少）	8 黑褐色土 ローム粒子（多）	8 黑褐色土 ローム粒子（多）
		9 暗黃褐色土 ロームブロック（多）	9 暗黃褐色土 ロームブロック（多）
		10 黑褐色土 壁崩落土	10 黑褐色土 壁崩落土
		11 にぶい黄褐色土 炭化物粒子（少） 植物纖維（多）	11 にぶい黄褐色土 炭化物粒子（少） 植物纖維（多）
		12 暗褐色土 ロームブロック（多） 壁崩落土	12 暗褐色土 ロームブロック（多） 壁崩落土
		13 にぶい黄褐色土 底面小穴 有機質腐植土	13 にぶい黄褐色土 底面小穴 有機質腐植土
		14 黑褐色土	14 黑褐色土

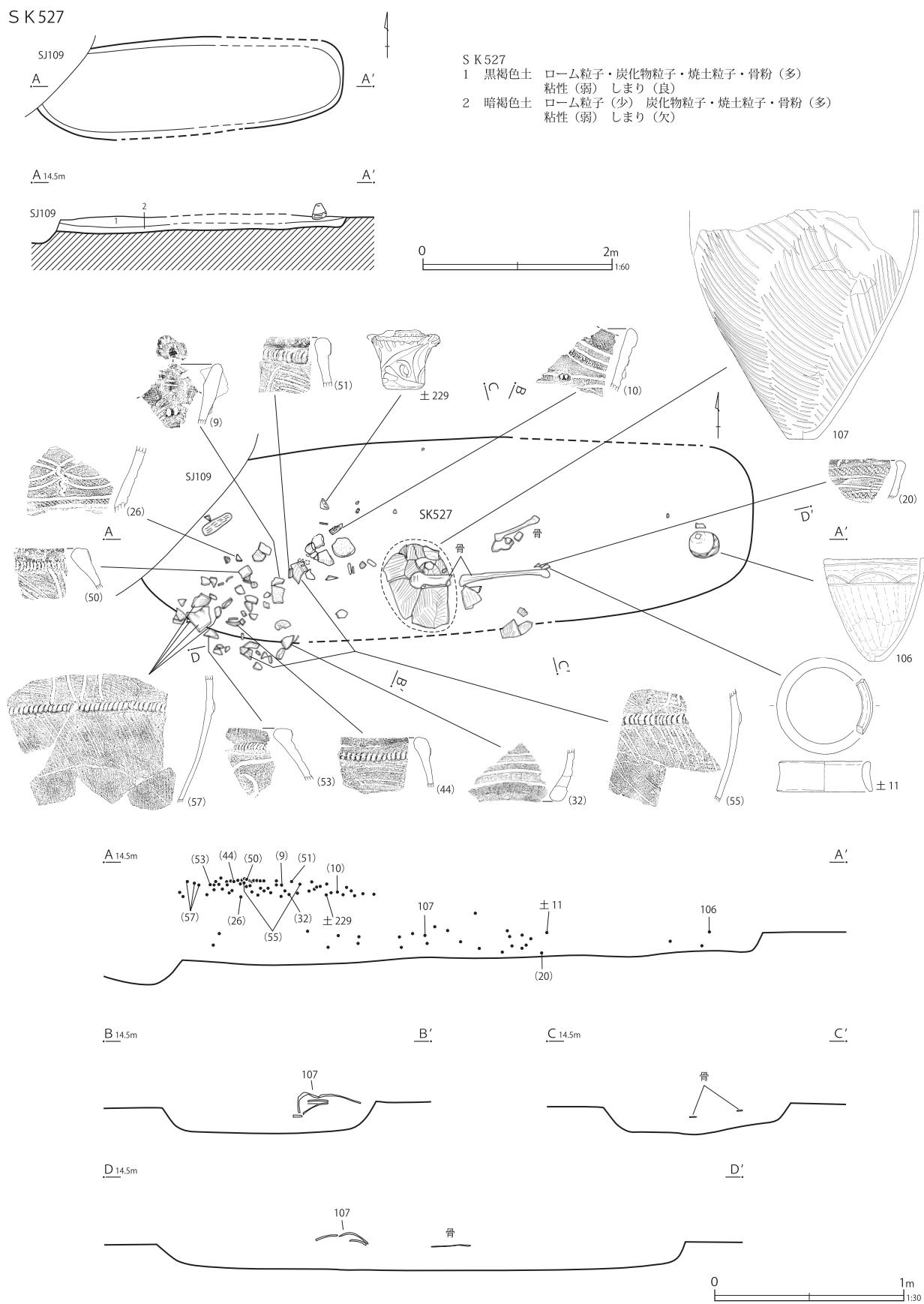
第158図 土壌 (24)



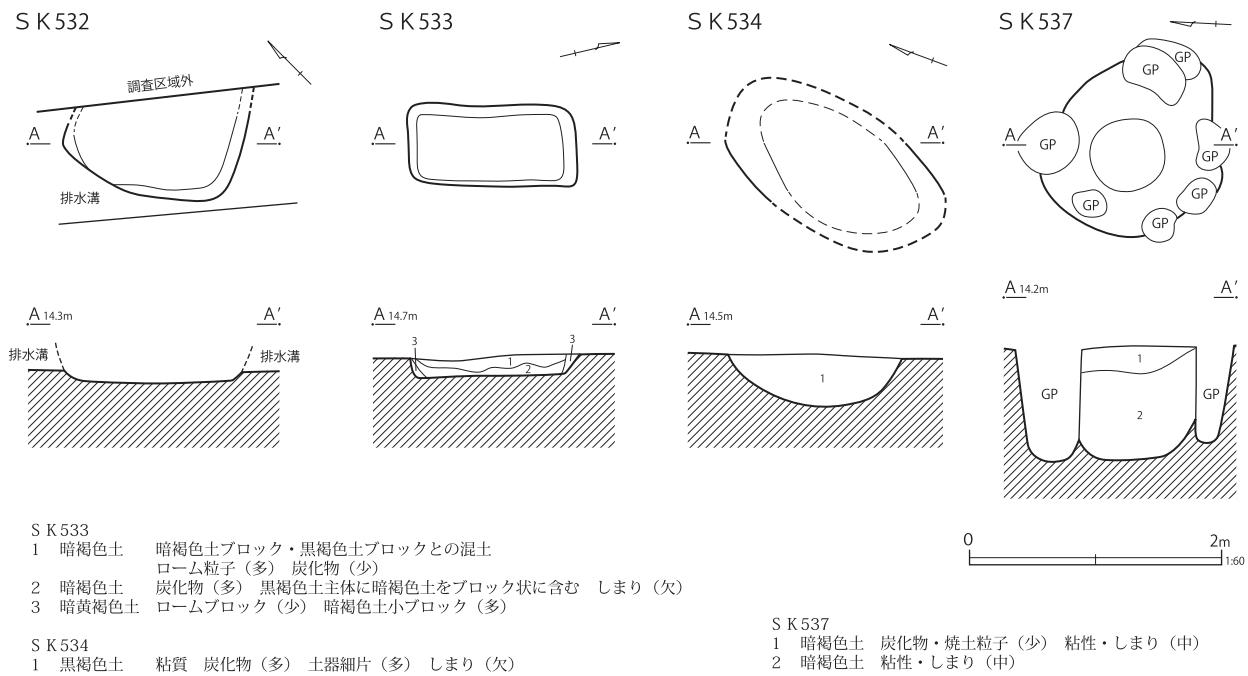
第159図 土壌 (25)



第160図 土壌 (26)

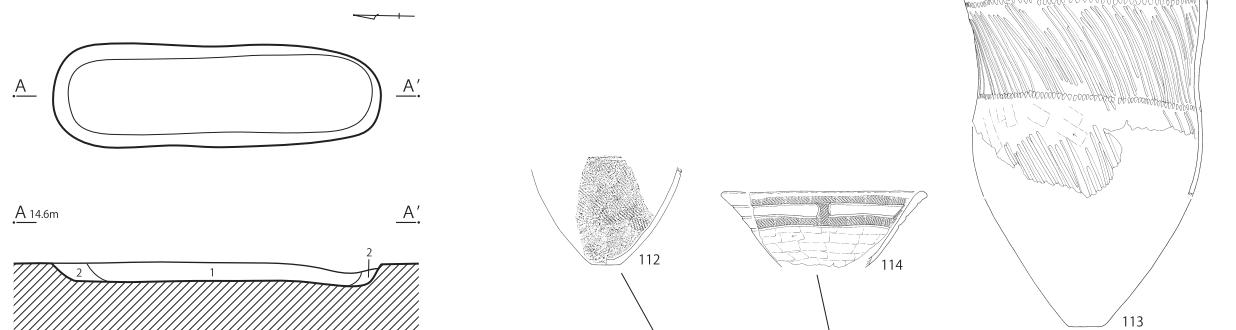


第161図 土壌 (27)

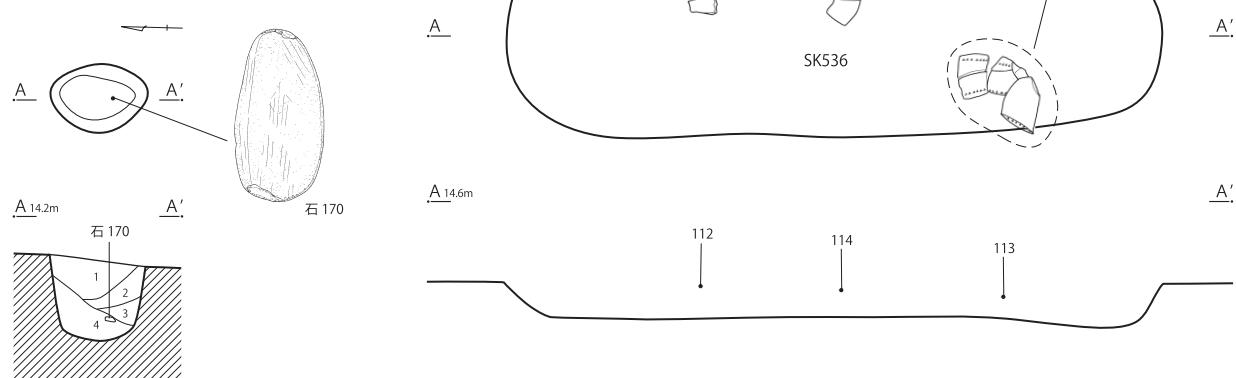


### 第162図 土壌 (28)

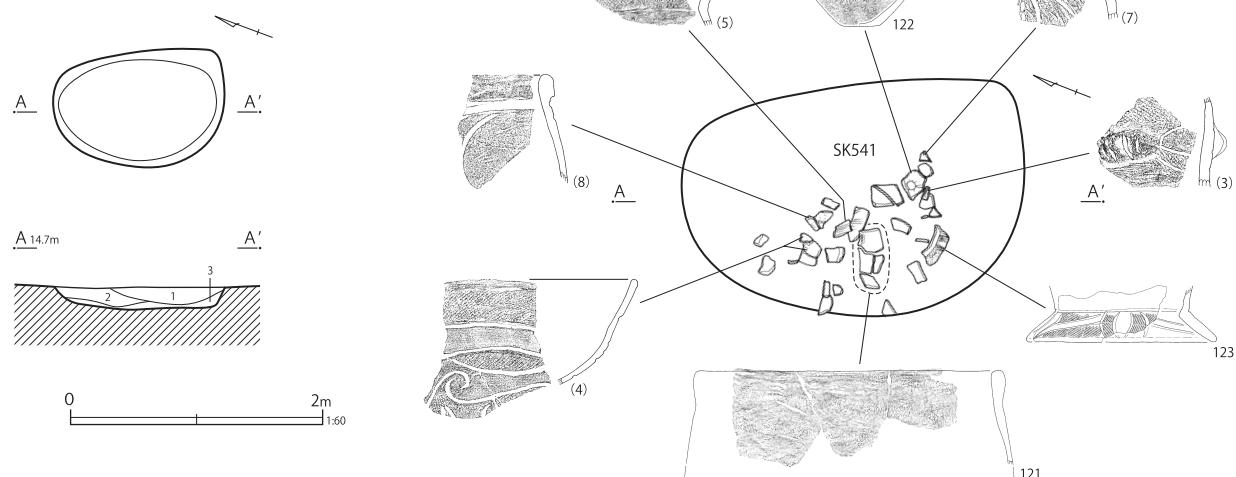
S K 536



S K 538



S K 541



S K 536

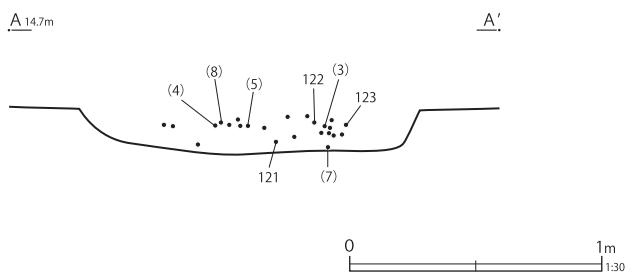
1 暗褐色土 炭化物粒子（少）  
2 にぶい黄褐色土 ロームブロック（多） 炭化物粒子含む しまり（良）

S K 538

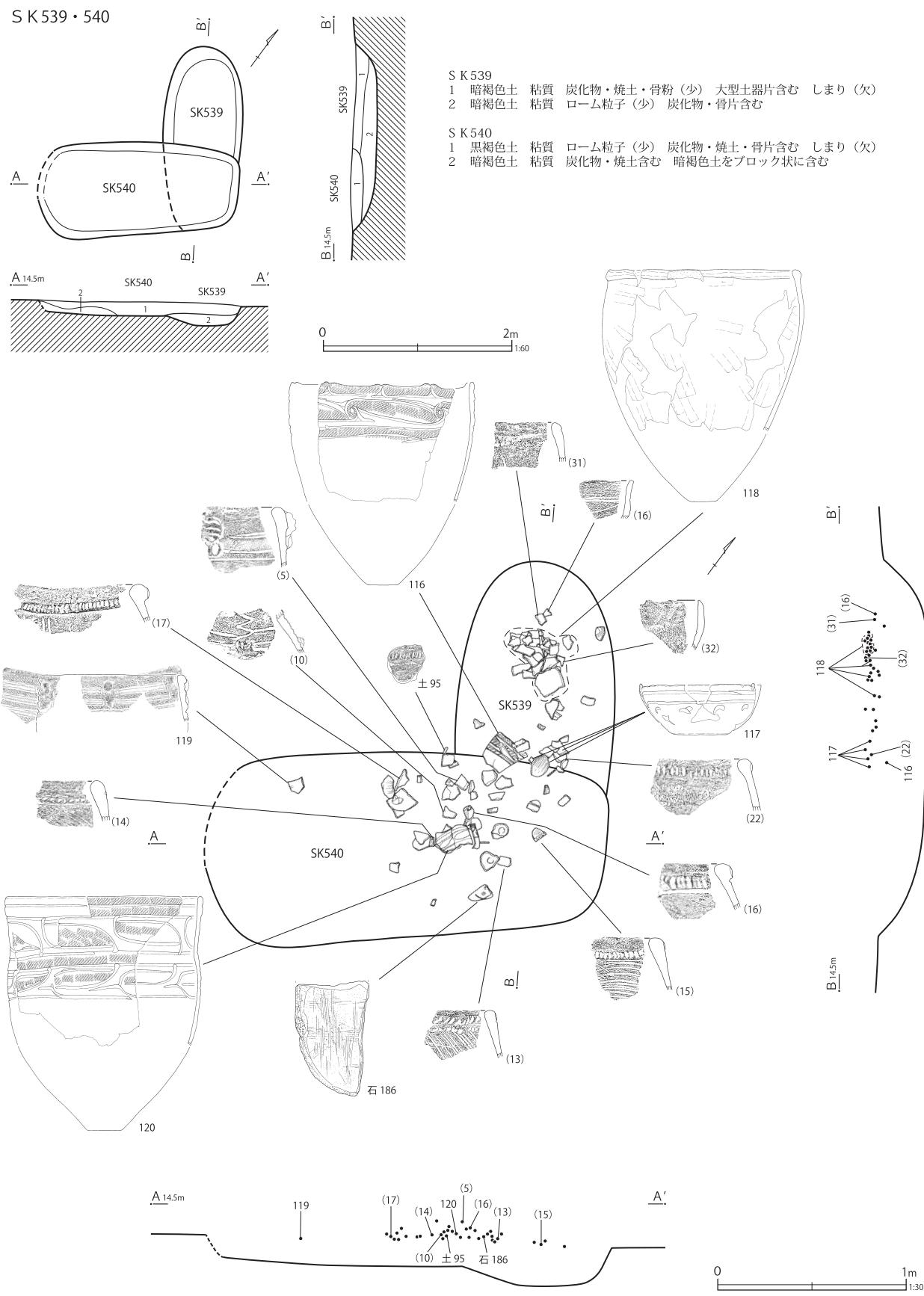
1 暗褐色土 炭化物・遺物含む 粘性・しまり（中）  
2 暗褐色土 炭化物含む 粘性（強） しまり（中）  
3 暗褐色土 ローム小ブロック含む 粘性（強） しまり（良）  
4 黒褐色土 粘性（強） しまり（中）

S K 541

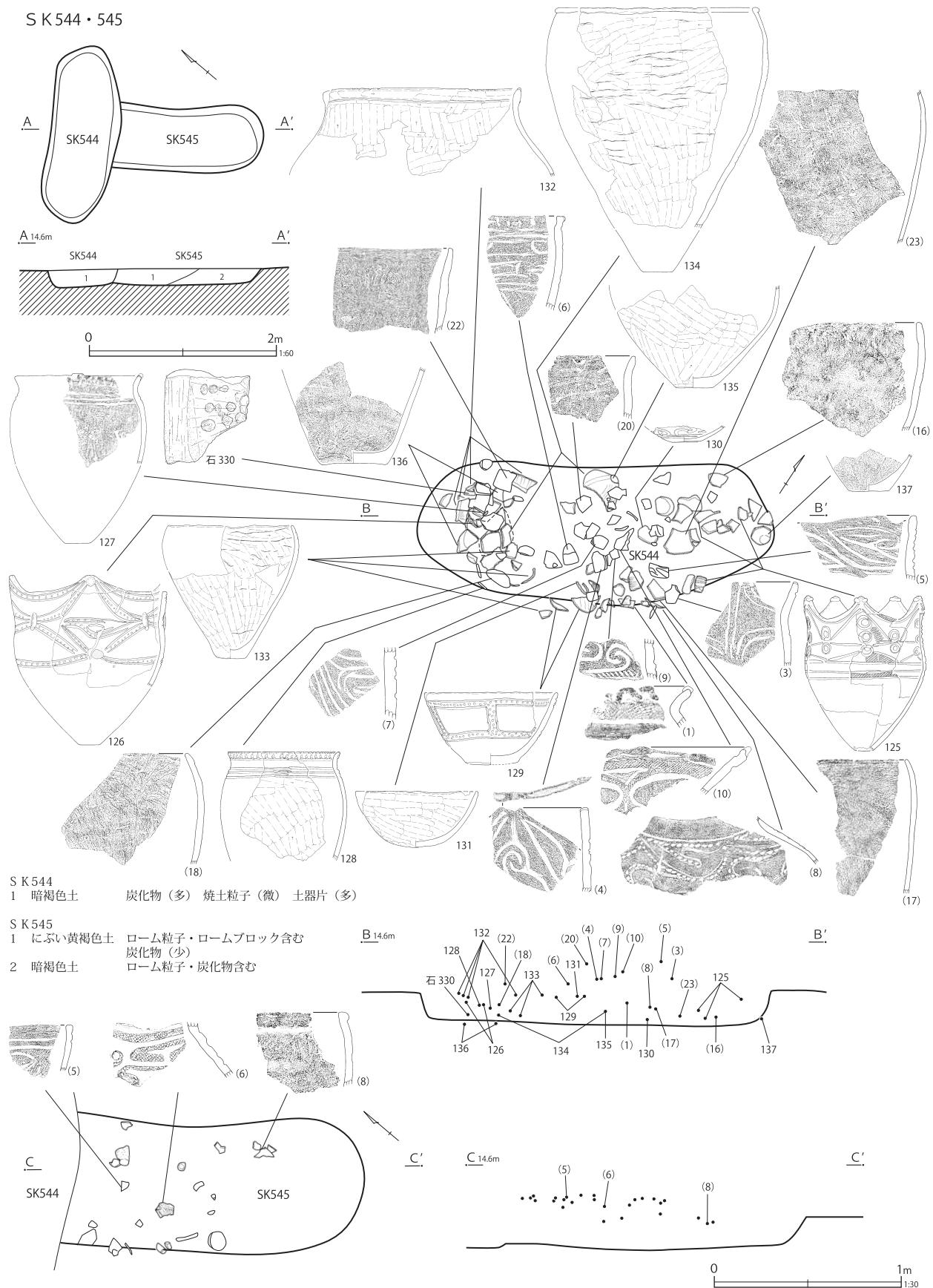
1 暗黄色土 ローム質土ブロック・黒色土ブロックとの混土  
炭化物（多） 土器片含む しまり（中）  
2 黒色土 炭化物・焼土粒子（少） しまり（中）  
3 黒色土 炭化物（多） 粘土ブロック（微） 粘性（強） しまり（中）



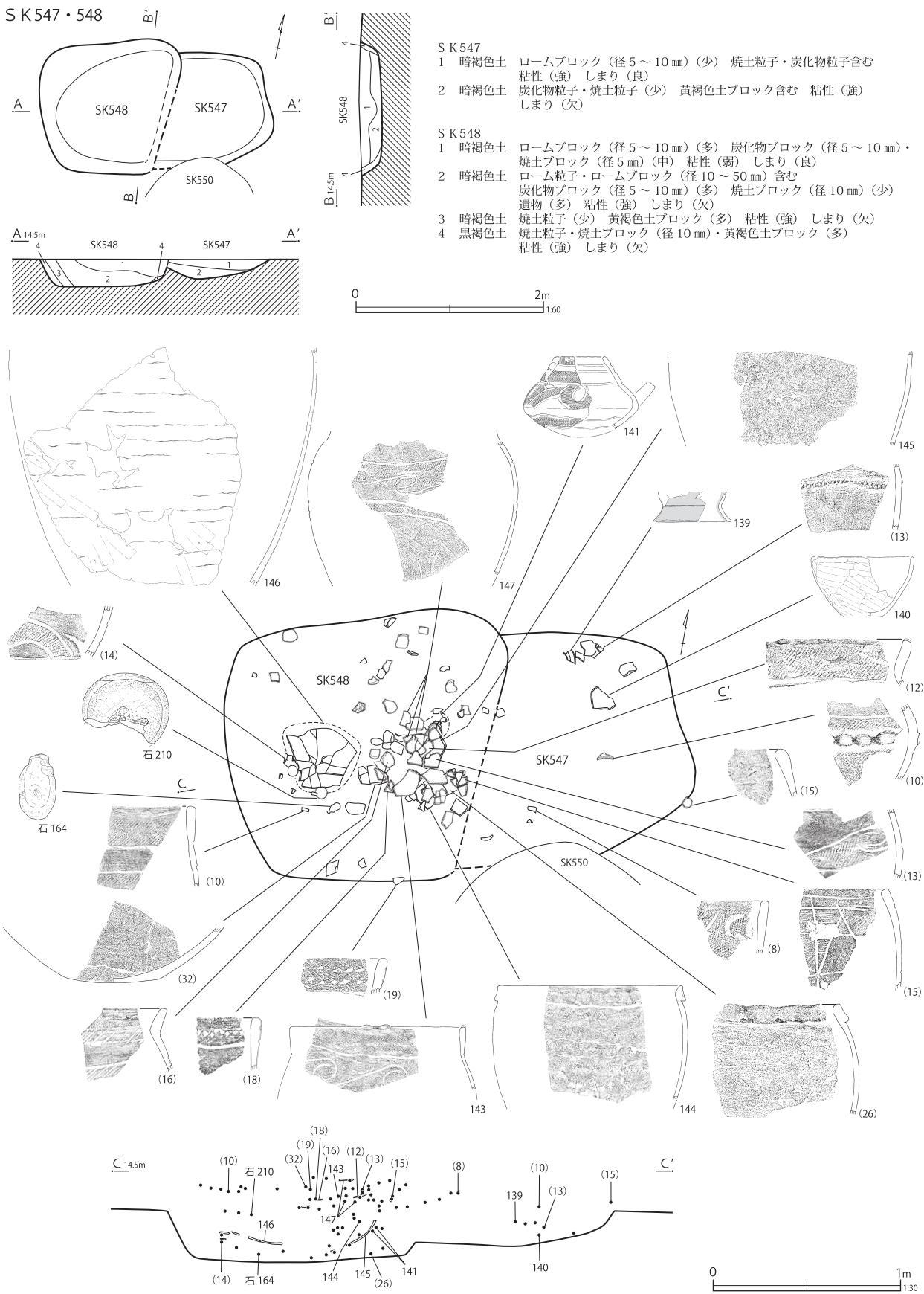
第163図 土壌 (29)



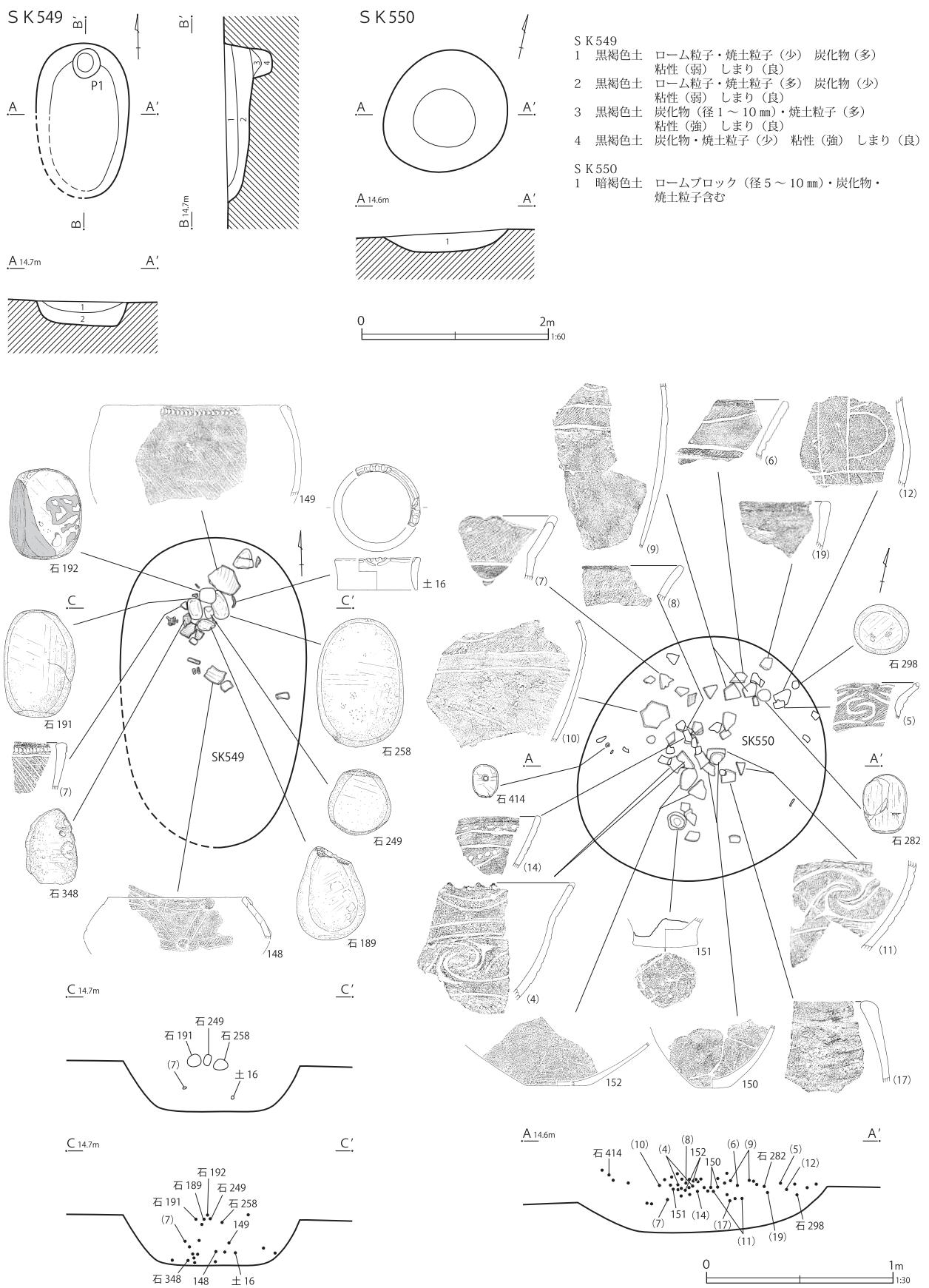
第164図 土壌 (30)



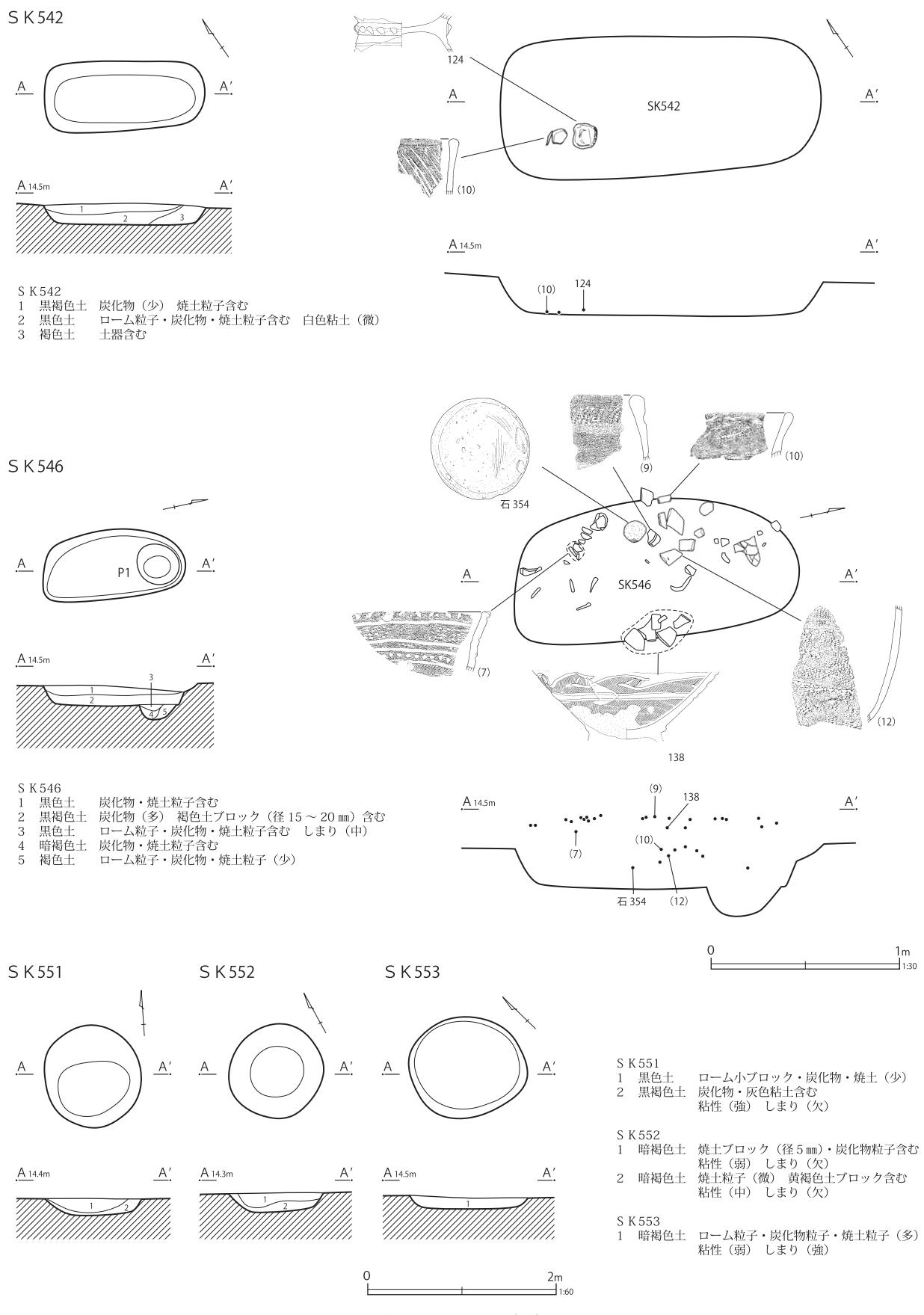
第165図 土壌 (31)



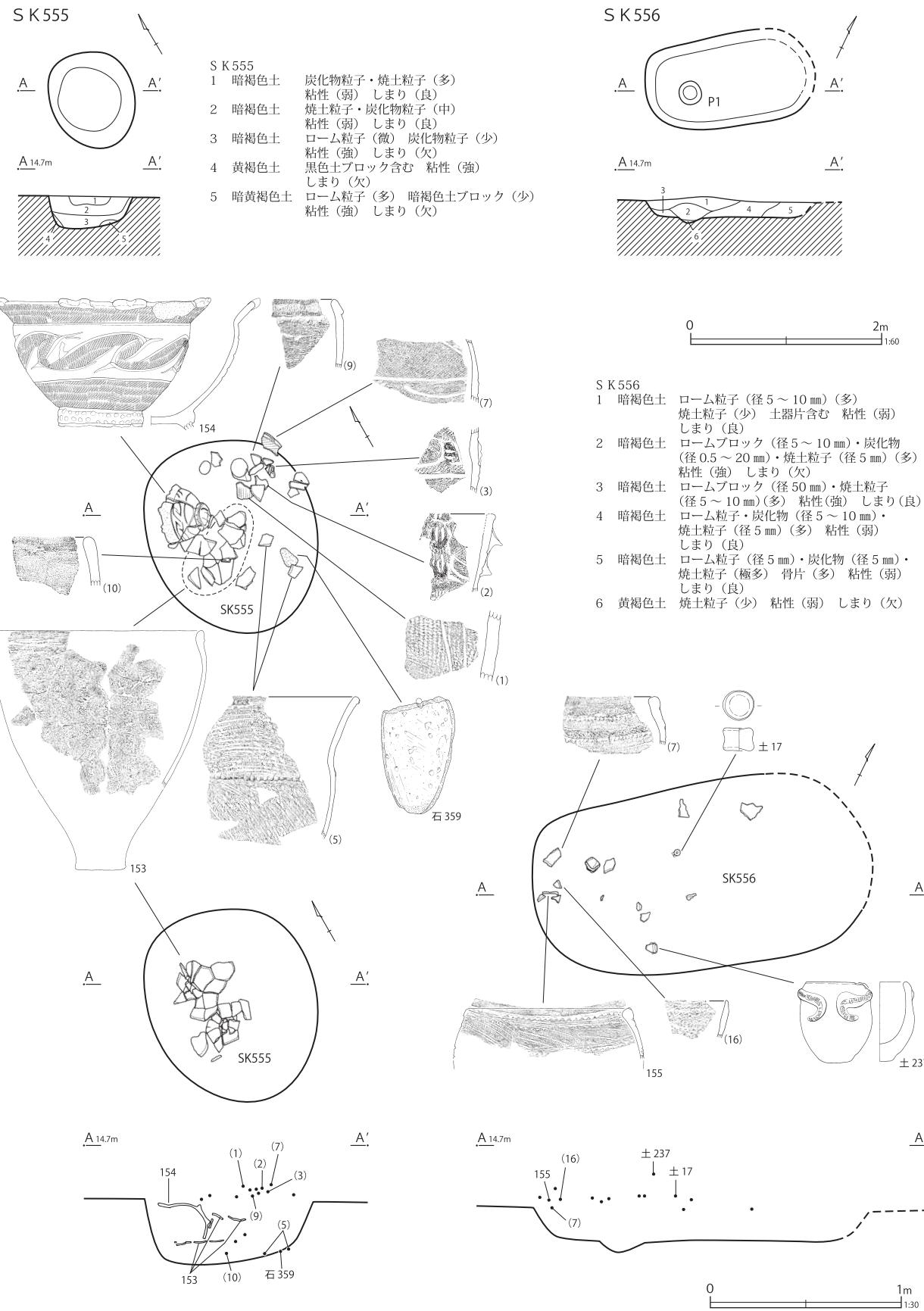
第166図 土壌 (32)



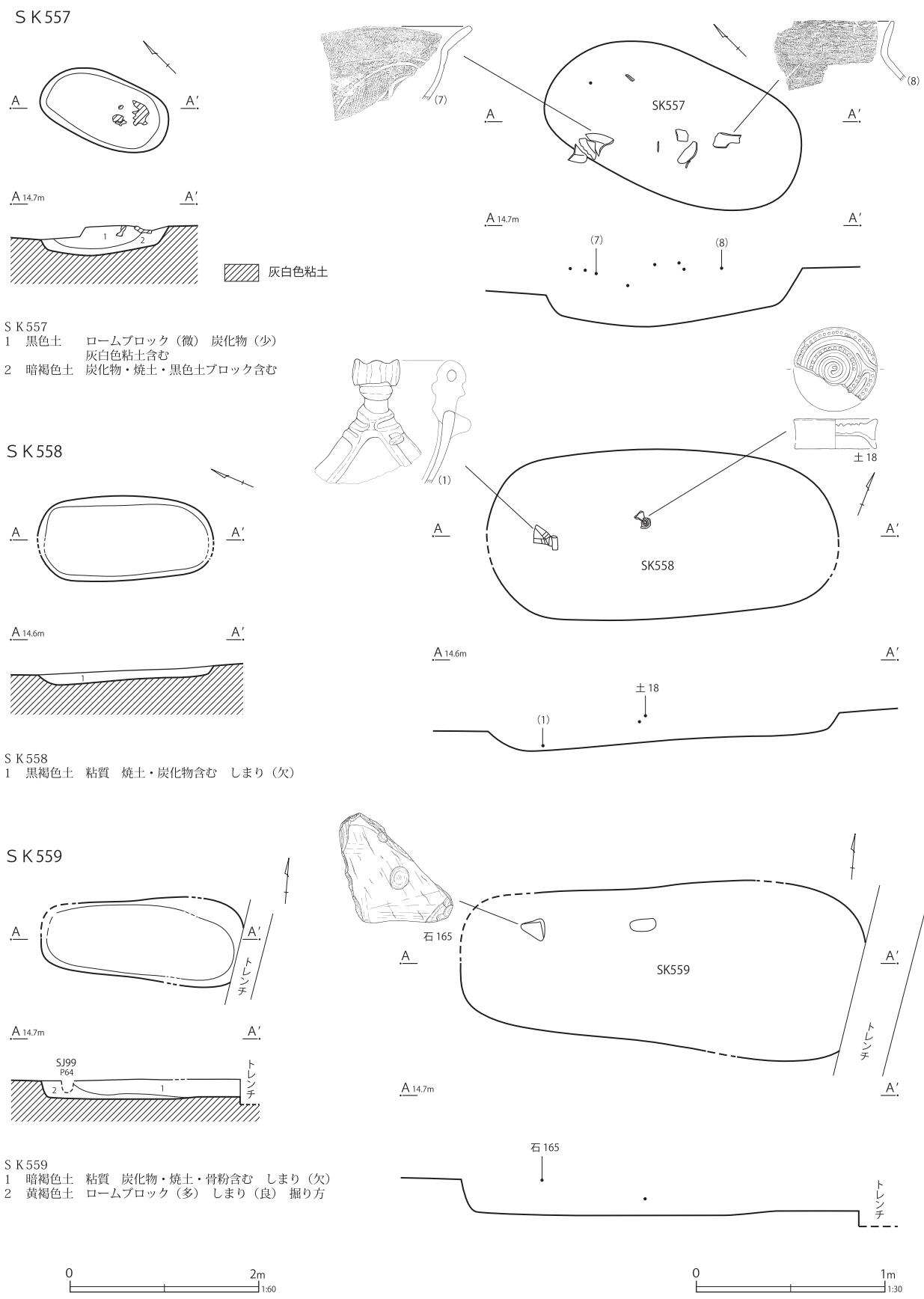
### 第167図 土壌 (33)



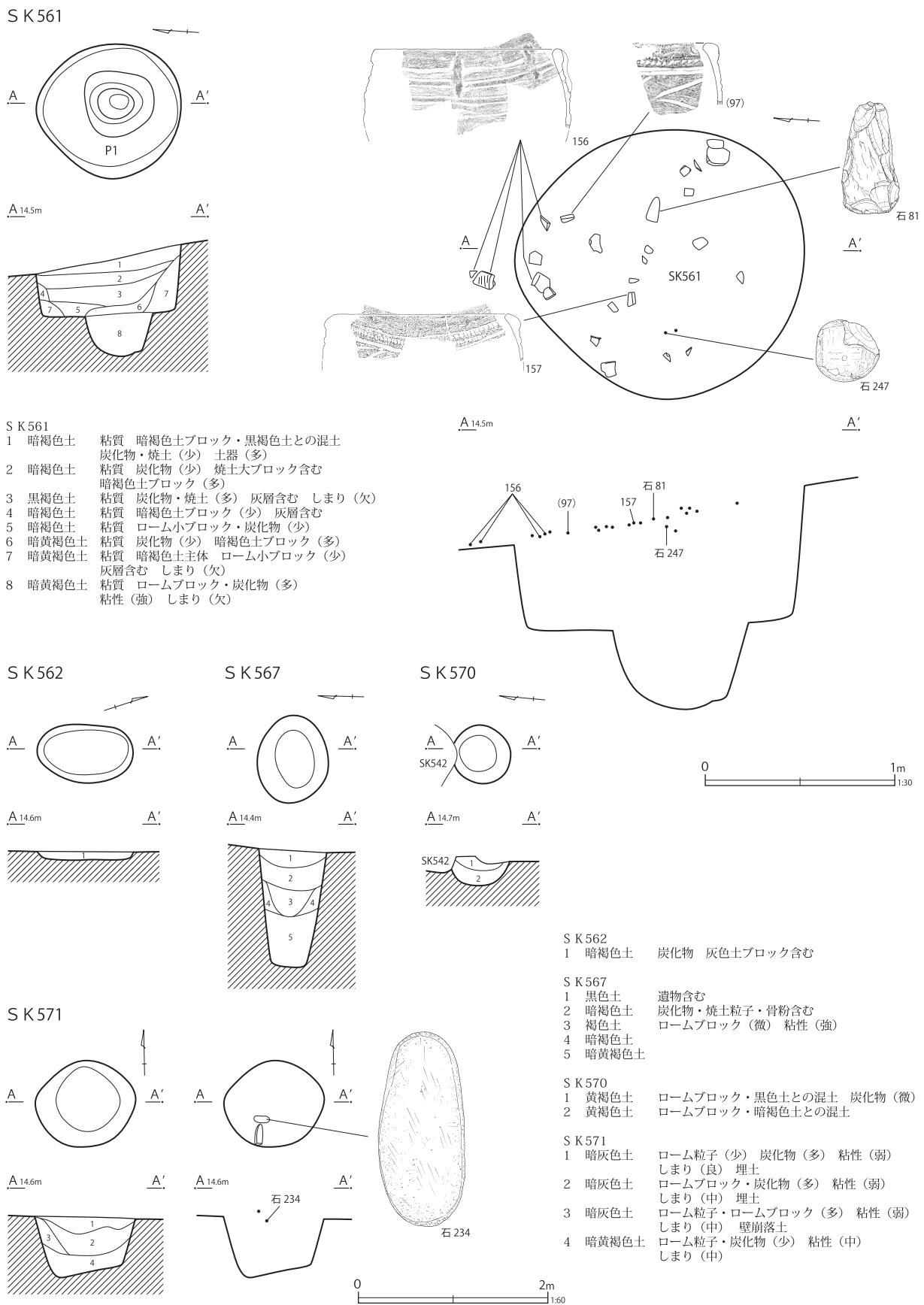
第168図 土壌 (34)



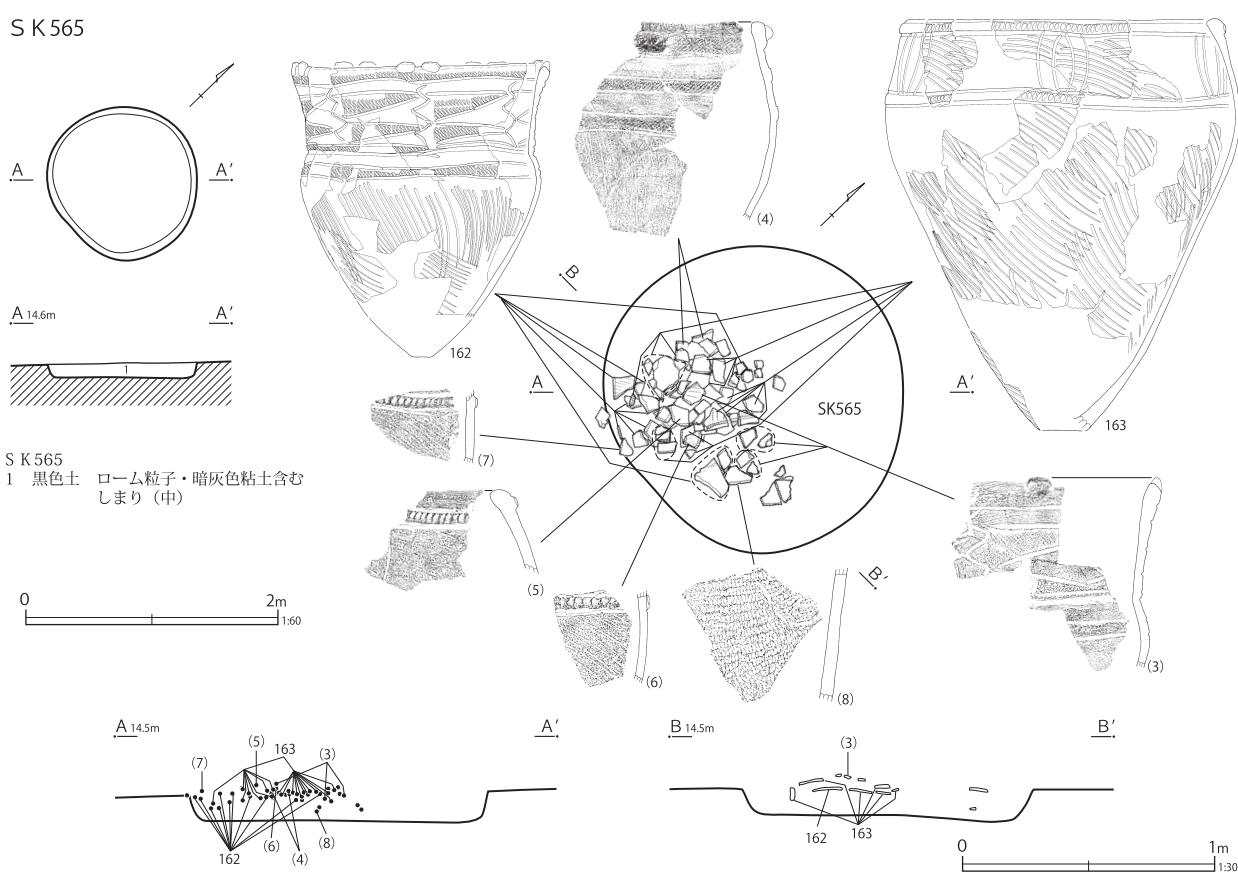
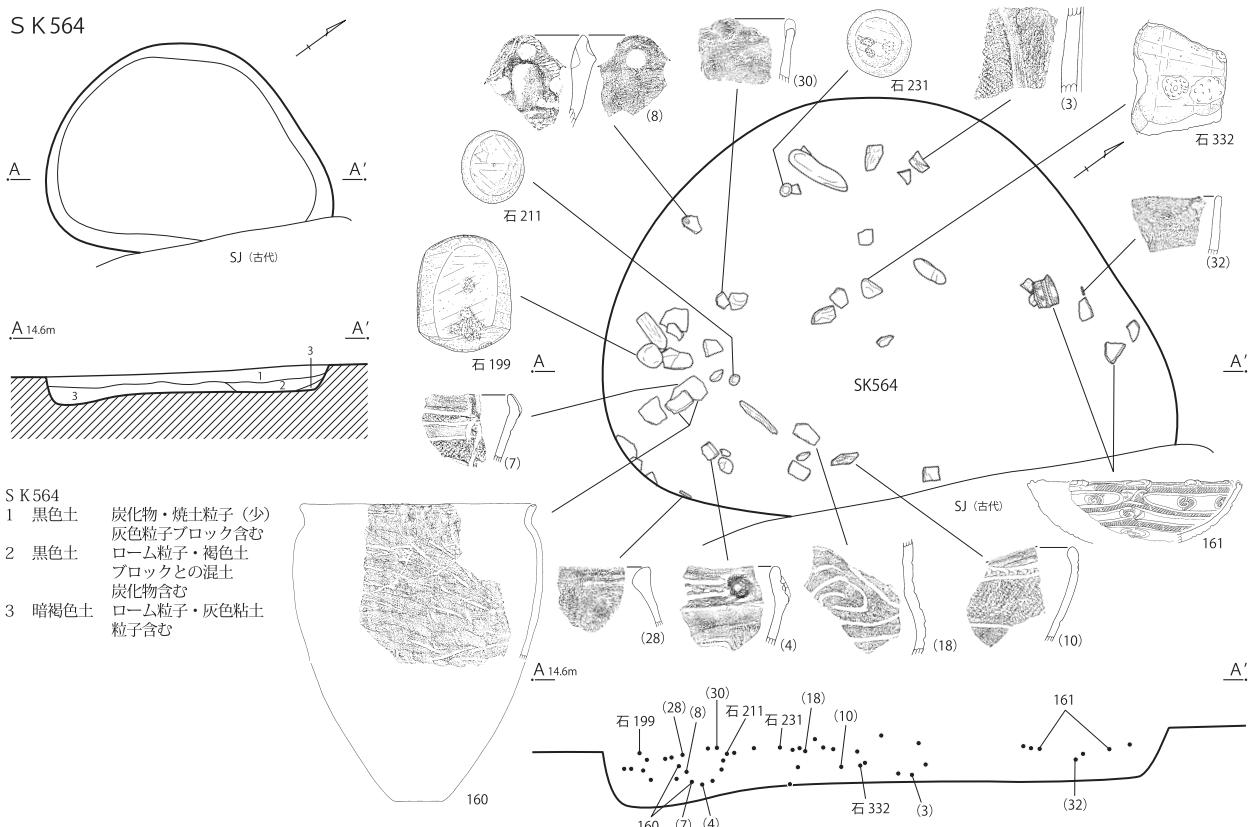
第169図 土壌 (35)



第170図 土壌 (36)

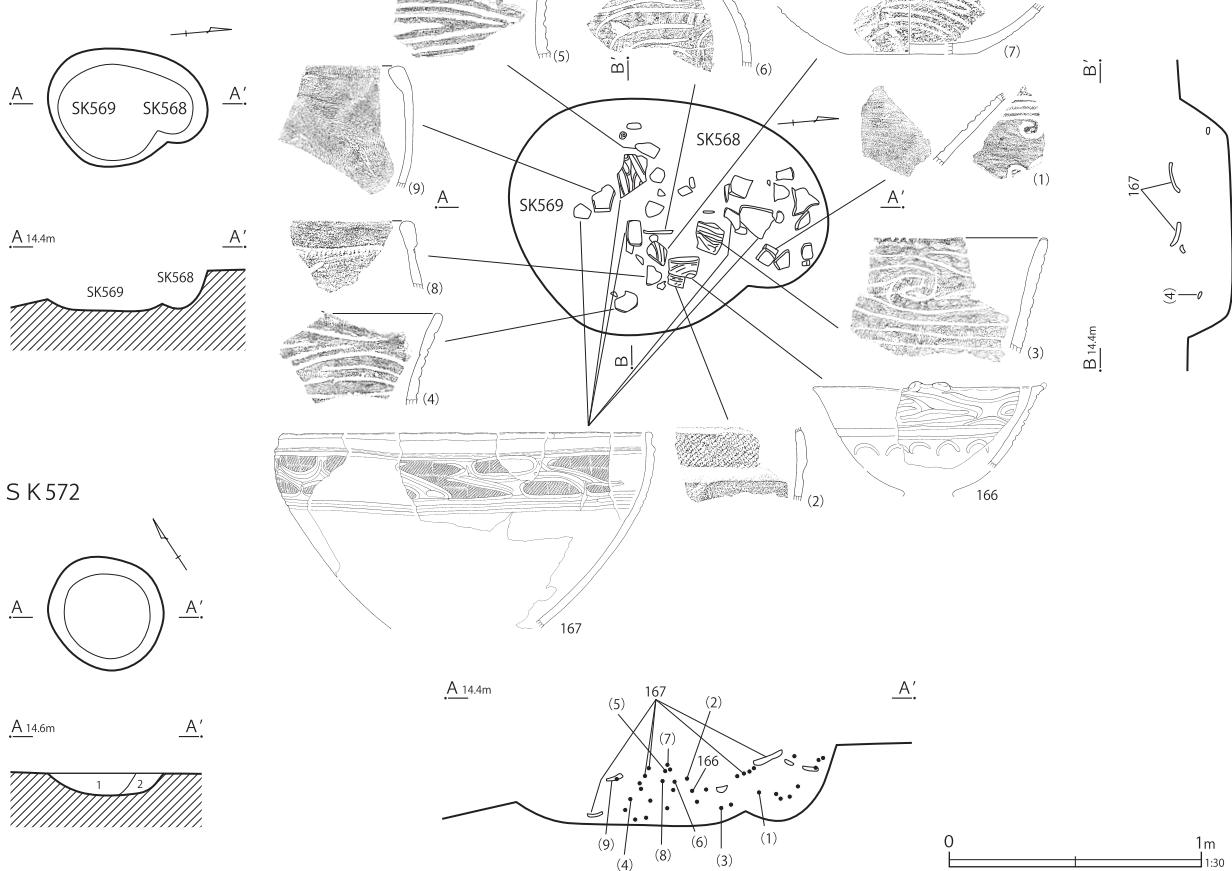


第171図 土壌(37)

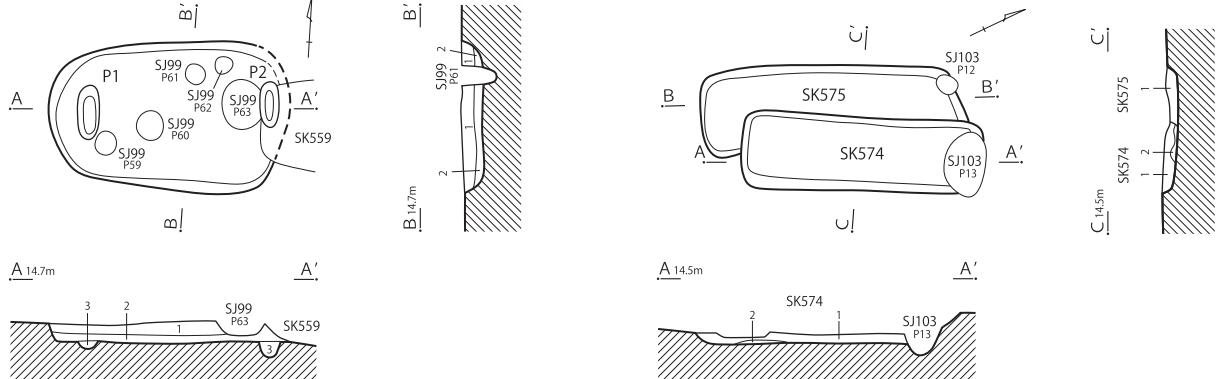


第172図 土壌 (38)

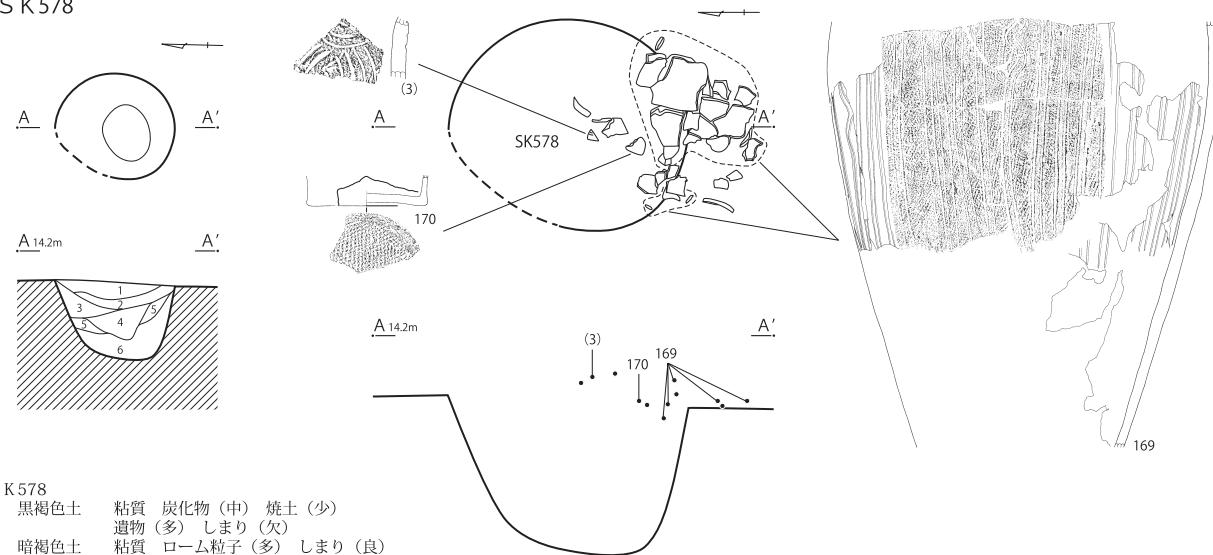
S K 568 • 569



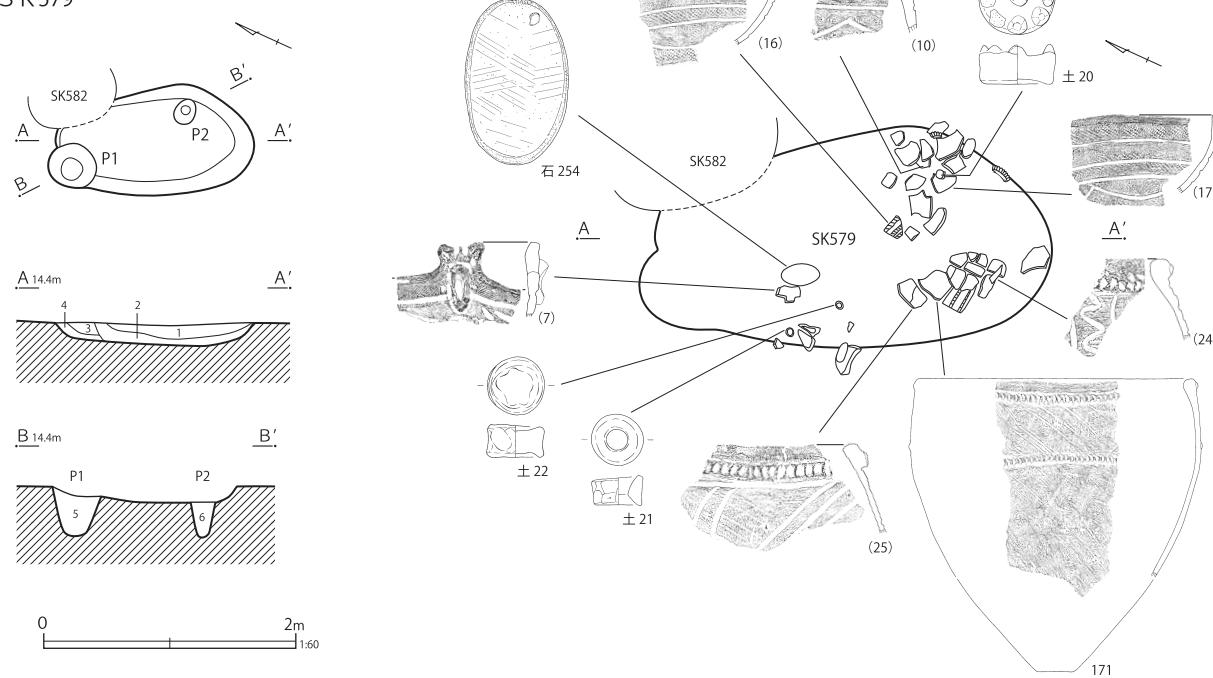
S K 572



SK 578



SK 579

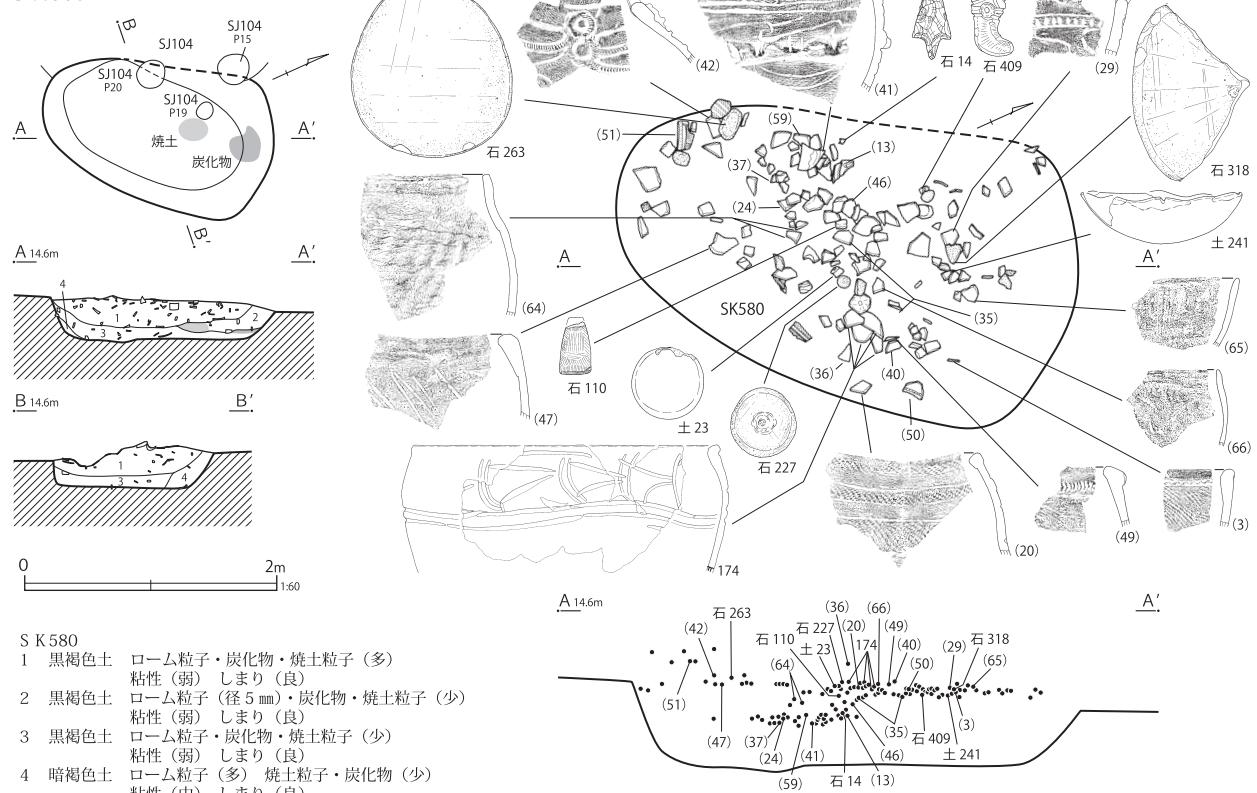


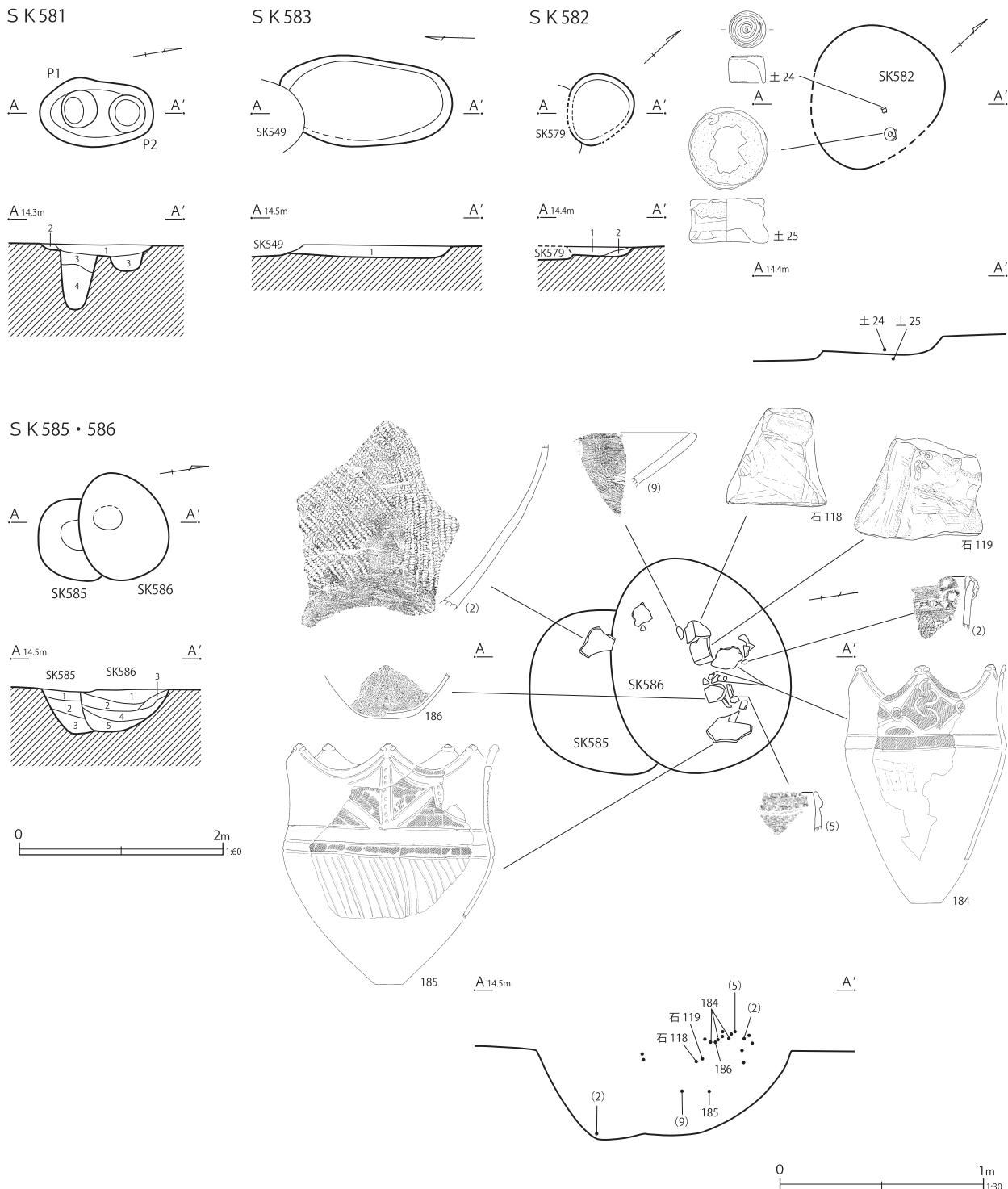
SK 579

1 黒褐色土 ローム粒子・焼土粒子(多) 粘性(弱) しまり(中)  
ローム土・黒色土との混土 ローム粒子・焼土粒子(中)  
粘性(中) しまり(良)  
2 褐色土 ロームブロック・焼土粒子(中) 粘性(中) しまり(良)  
ローム土主体 粘性(中) しまり(良) 土壌床面調整土  
3 褐色土 粘質 塩化物含む 土器(多) 粘性(良) しまり(中)  
4 暗褐色土 ロームブロック・炭化物(多) 粘性・しまり(中)  
5 褐色土 ロームブロック・炭化物(多) 粘性・しまり(中)

第174図 土壌 (40)

SK 580





**SK 581**

- 褐色土 炭化物・焼土粒子(中) 骨小片(微) 粘性(中) しまり(良)
- 灰褐色土 ロームブロック含む 炭化物・焼土粒子(中) 粘性(強) しまり(良)
- 明褐色土 ローム主体の均質土 炭化物・焼土(微) 粘性(中) しまり(良)
- 暗褐色土 炭化物粒子(中) 粘性(強) しまり(欠)

**SK 582**

- 暗褐色土 炭化物・焼土粒子(多) 粘性・しまり(中)
- 褐色土 ローム土主体 炭化物・焼土粒子(少) 粘性(中) しまり(良)

**SK 583**

- 黄褐色土 ローム粒子(極多) 炭化物・焼土粒子(多) 粘性(弱) しまり(良)

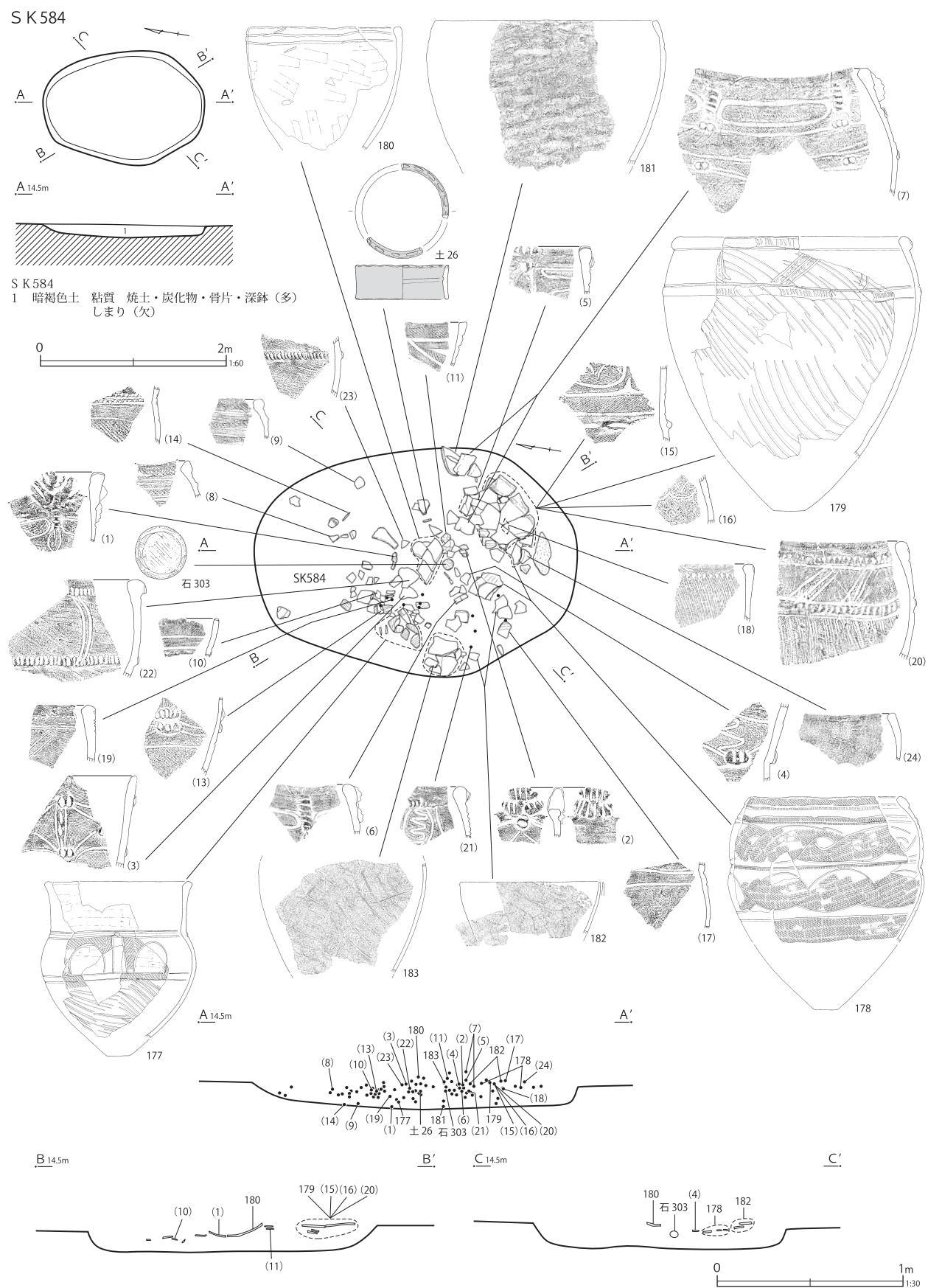
**SK 585**

- 褐色土 炭化物・焼土粒子(少) 土器片含む しまり(良)
- 褐色土 炭化物(微) しまり(中)
- 暗褐色土 粘性(強) しまり(中)

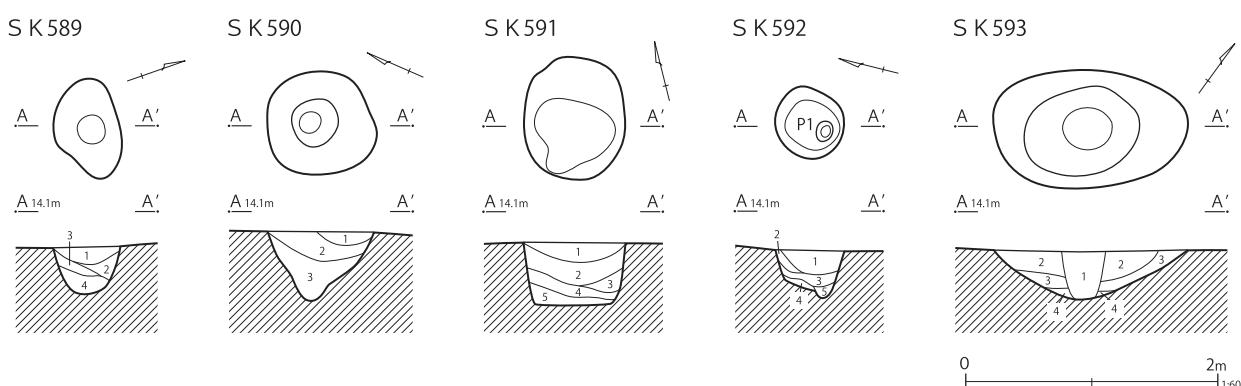
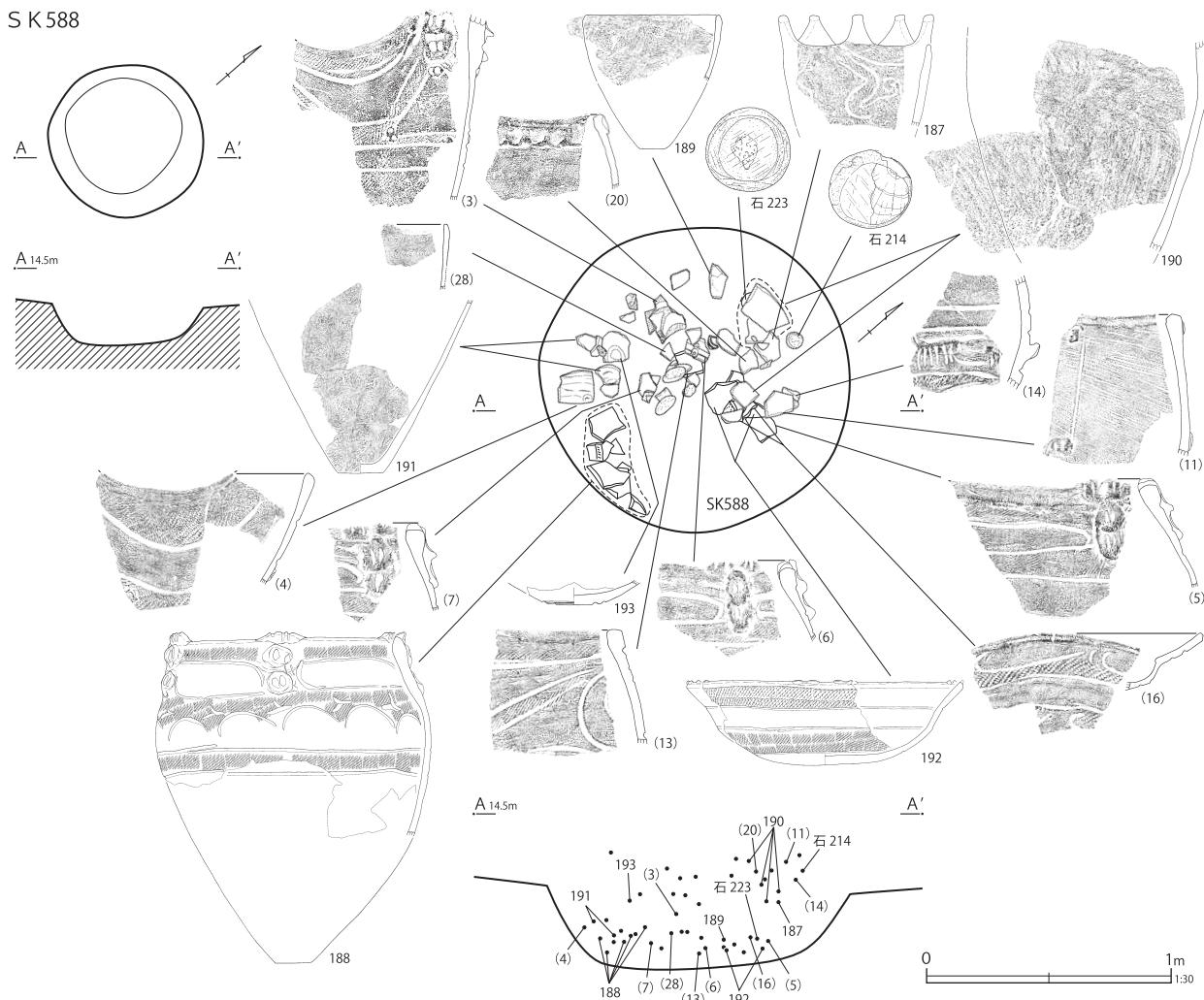
**SK 586**

- 褐色土 炭化物・焼土粒子(微) しまり(中)
- 暗褐色土 炭化物(微) しまり(中)
- 褐色土 ローム粒子含む しまり(中)
- 明褐色土 ロームブロック(径5~10mm)(微) 焼土粒子(少) しまり(中)
- 暗黃褐色土 炭化物(少) 粘性(強) しまり(良)

第176図 土壌 (42)



第177図 土壌 (43)



S K 589  
 1 褐色土 炭化物・焼土(微) しまり(良)  
 2 黄褐色土 粘性(強) しまり(良)  
 3 黄褐色土・褐色土 粘性(強) しまり(良)  
 4 暗褐色土 粘性(強) しまり(良)

S K 590  
 1 暗褐色土 ロームブロック(径 20~25 mm) 土器片が重なるように出土  
 2 黑褐色土 炭化物・焼土粒子(少)  
 3 褐色土 ロームブロック(径 20~25 mm)・炭化物(少)

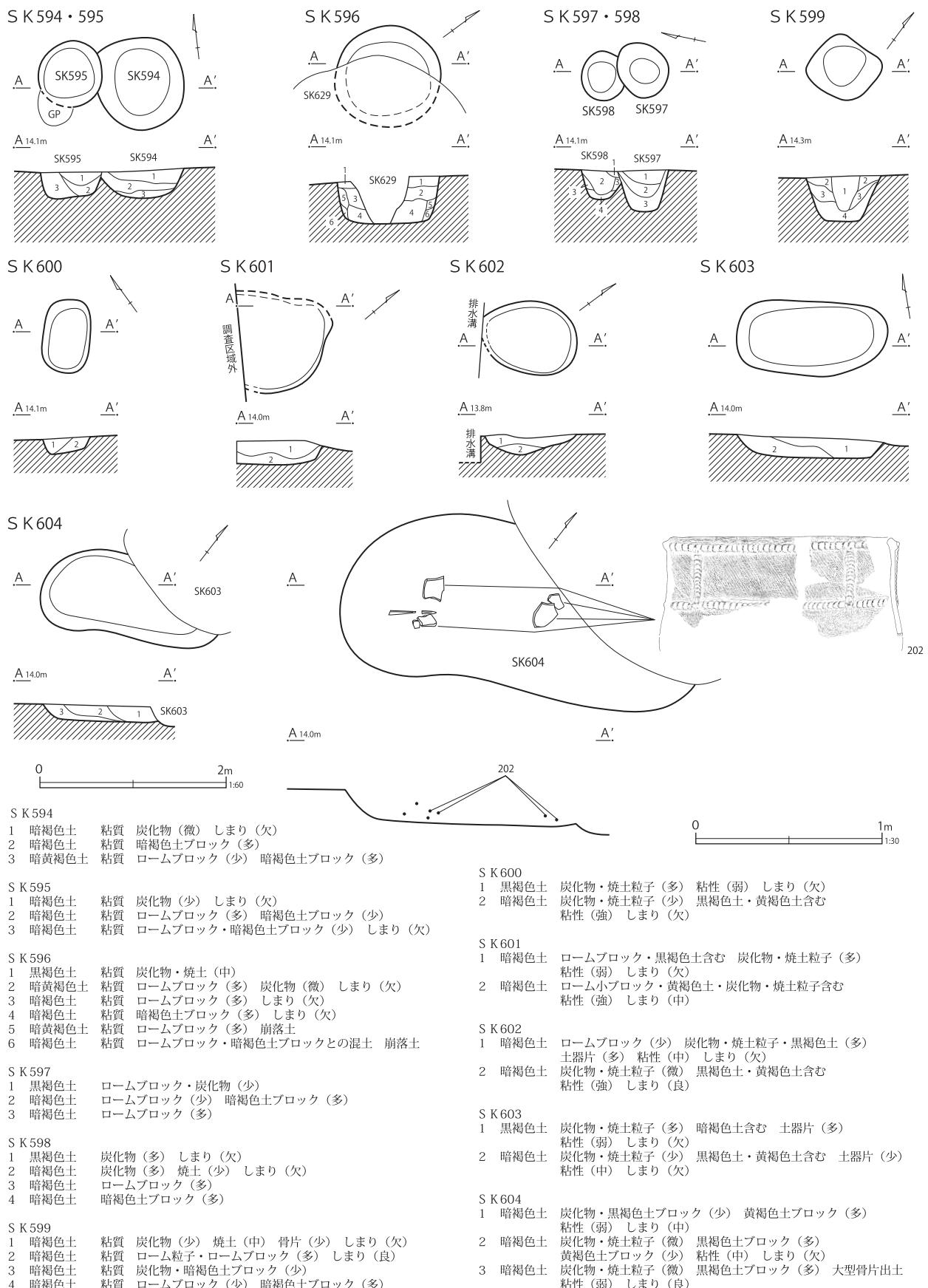
S K 591  
 1 暗褐色土 粘質 ローム粒子(多) 炭化物(少) しまり(欠)  
 2 暗褐色土 粘質 土器・骨片含む しまり(欠)  
 3 暗褐色土 粘質 暗褐色土ブロック(少)

4 暗褐色土 粘質 ロームブロック(少)  
 5 暗褐色土 粘質 暗褐色土ブロック・ロームブロックとの混土

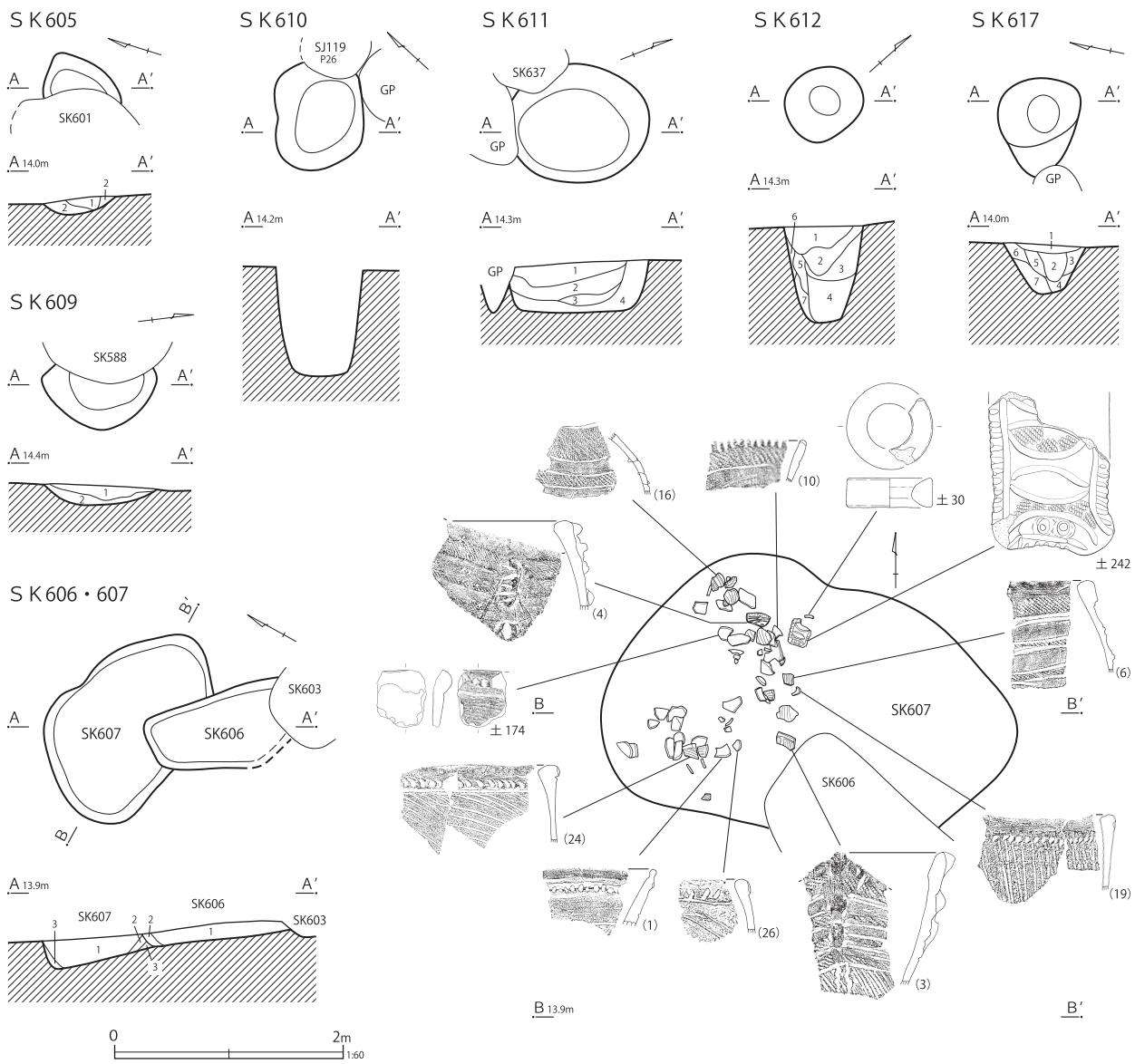
S K 592  
 1 黒褐色土 シルト質 炭化物(多) 烧土(少) しまり(欠)  
 2 黑褐色土 シルト質 炭化物(少) 烧土(微)  
 3 黑褐色土 粘質 炭化物(多) しまり(欠)  
 4 黑褐色土 粘質 ローム小ブロック(多)  
 5 黑褐色土 粘質 ロームブロック・暗褐色土ブロックとの混土

S K 593  
 1 暗褐色土 粘質 ローム粒子・炭化物(少) しまり(欠)  
 2 暗褐色土 粘質 炭化物(少) 土器片含む  
 3 暗褐色土 粘質 ローム小ブロック(少) 骨片含む  
 4 暗黄褐色土 粘質 ローム小ブロック・暗褐色土ブロックとの混土

第178図 土壌 (44)



第179図 土壌 (45)



S K 605  
1 暗褐色土 炭化物・焼土粒子・黒褐色土(多) 黄褐色土ブロック(少)  
粘性(弱) しまり(欠)  
2 暗褐色土 炭化物・焼土粒子・黄褐色土(多) 粘性(強) しまり(欠)

S K 606  
1 暗褐色土 炭化物・焼土粒子(多) 灰褐色土ブロック・黒褐色土ブロック・  
黄褐色土ブロック含む 粘性(強) しまり(欠)  
2 暗褐色土 炭化物・焼土粒子・黄褐色土ブロック(少)  
黒褐色土ブロック(多) 粘性(強) しまり(良)

S K 607  
1 暗褐色土 炭化物・焼土粒子・黒褐色土ブロック(多)  
大型土器片(多) 土版出土 粘性(強) しまり(良)  
2 暗褐色土 炭化物・焼土粒子(少) 黄褐色土ブロック(多)  
粘性(中) しまり(良)  
3 黑褐色土 暗褐色土ブロック(微) 粘性(強) しまり(良)

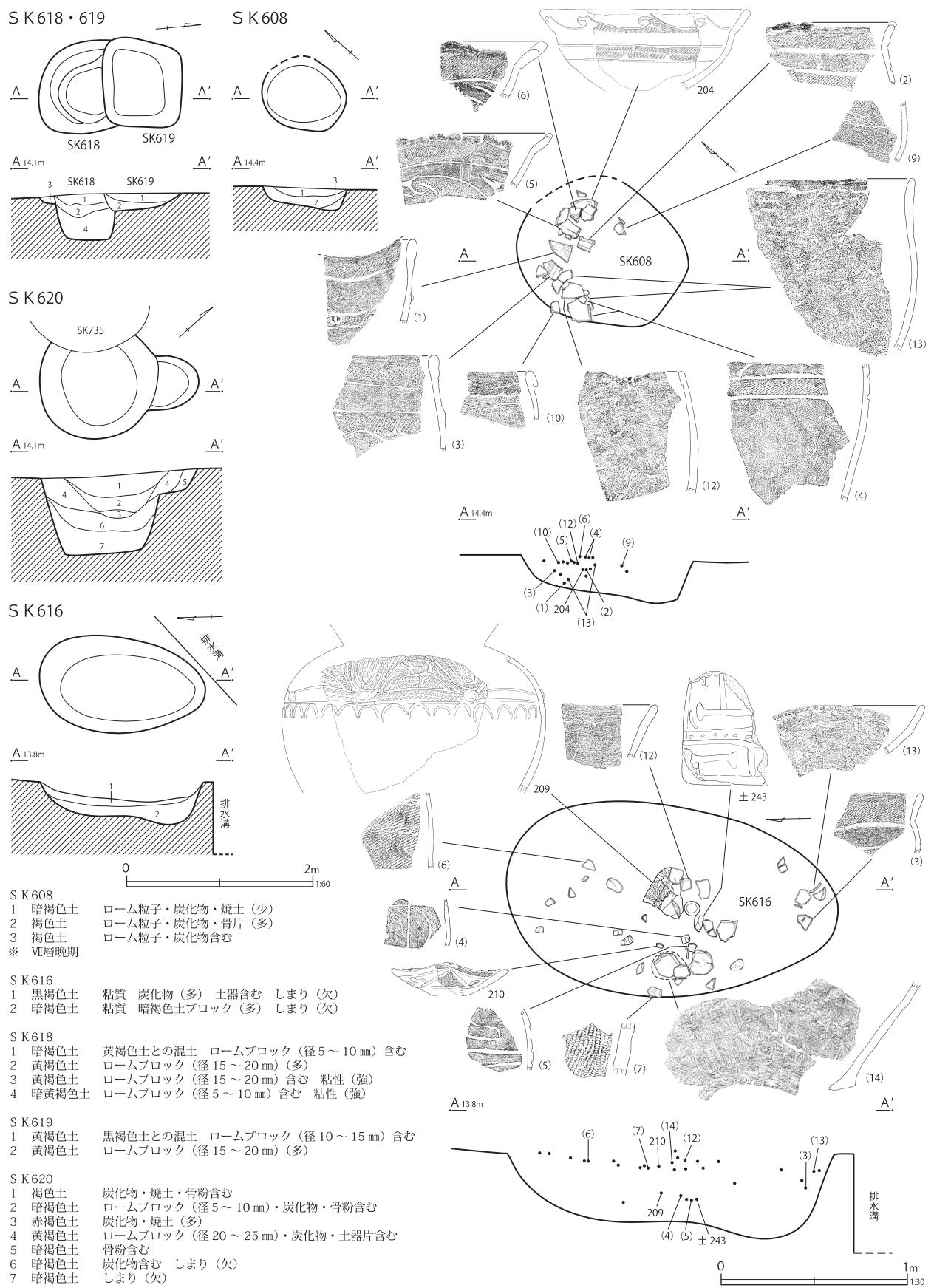
S K 609  
1 暗褐色土 炭化物・焼土(微) 軽石出土  
2 褐色土 ローム粒子含む

S K 611  
1 暗褐色土 粘質 炭化物・焼土・骨片(少) しまり(欠)  
2 暗褐色土 粘質 炭化物(中) 烧土・骨片(微)  
3 黑褐色土 シルト質 炭化物層 烧土(少) しまり(欠)  
4 暗褐色土 粘質 暗褐色土ブロック含む

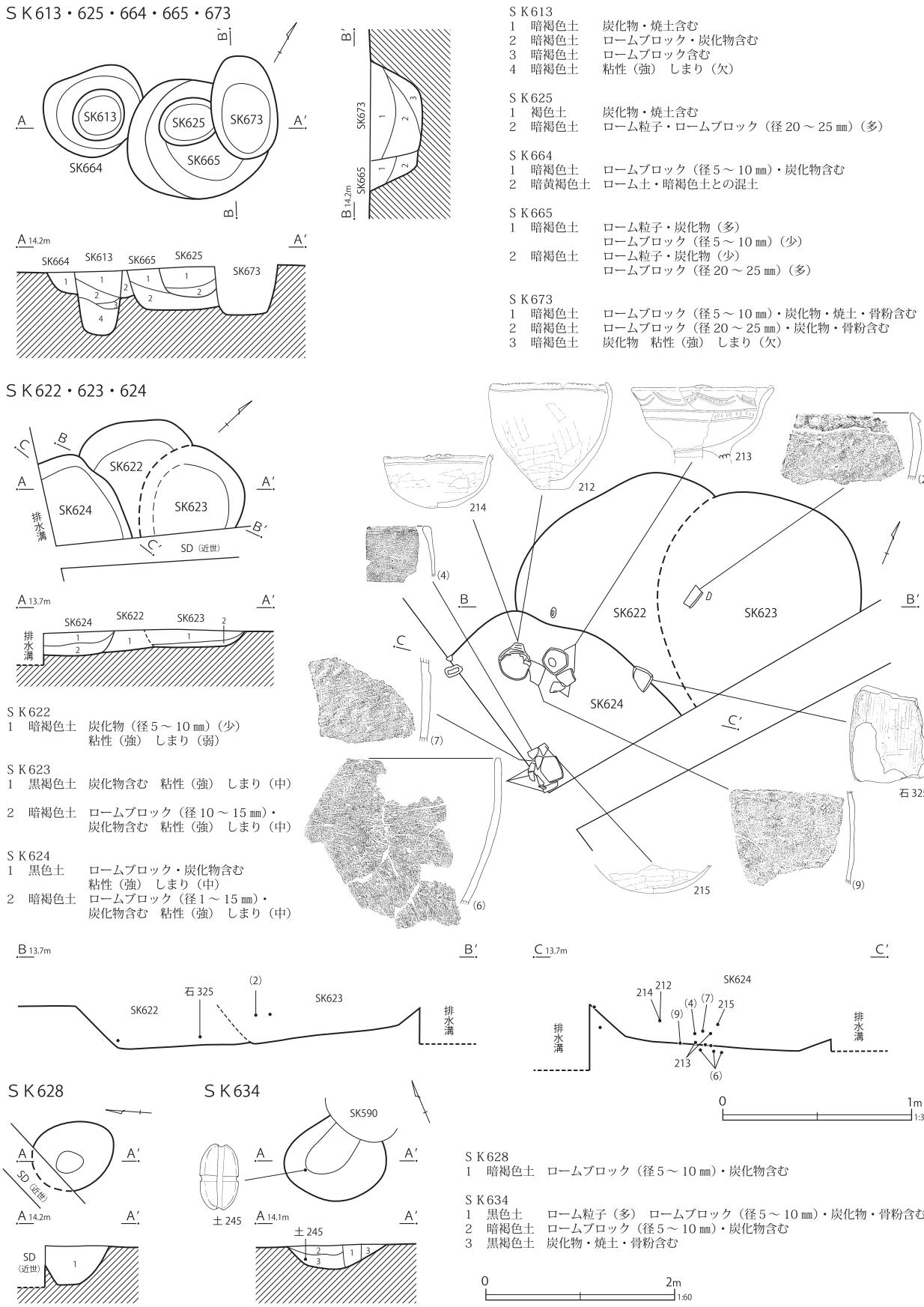
S K 612  
1 暗褐色土 炭化物(少) 骨片含む しまり(欠)  
2 暗褐色土 ロームブロック・炭化物(少) しまり(欠)  
3 暗褐色土 暗褐色土ブロック(多) しまり(欠)  
4 黑褐色土 炭化物(少) しまり(欠)  
5 暗褐色土 暗褐色土ブロック(多) 挖り方  
6 暗黄褐色土 ロームブロック・暗褐色土ブロックとの混土 挖り方  
7 黄褐色土 ロームブロック(多)

S K 617  
1 暗褐色土 ロームブロック(少)  
2 暗褐色土 ローム粒子含む ロームブロック(少)  
3 暗褐色土 ロームブロック(少) 烧土(微)  
4 暗褐色土 ロームブロック含む 粘性(強)  
5 黄褐色土 ロームブロック含む  
6 暗黄褐色土 ローム粒子(多) 粘性(強)  
7 暗褐色土 粘性(強)

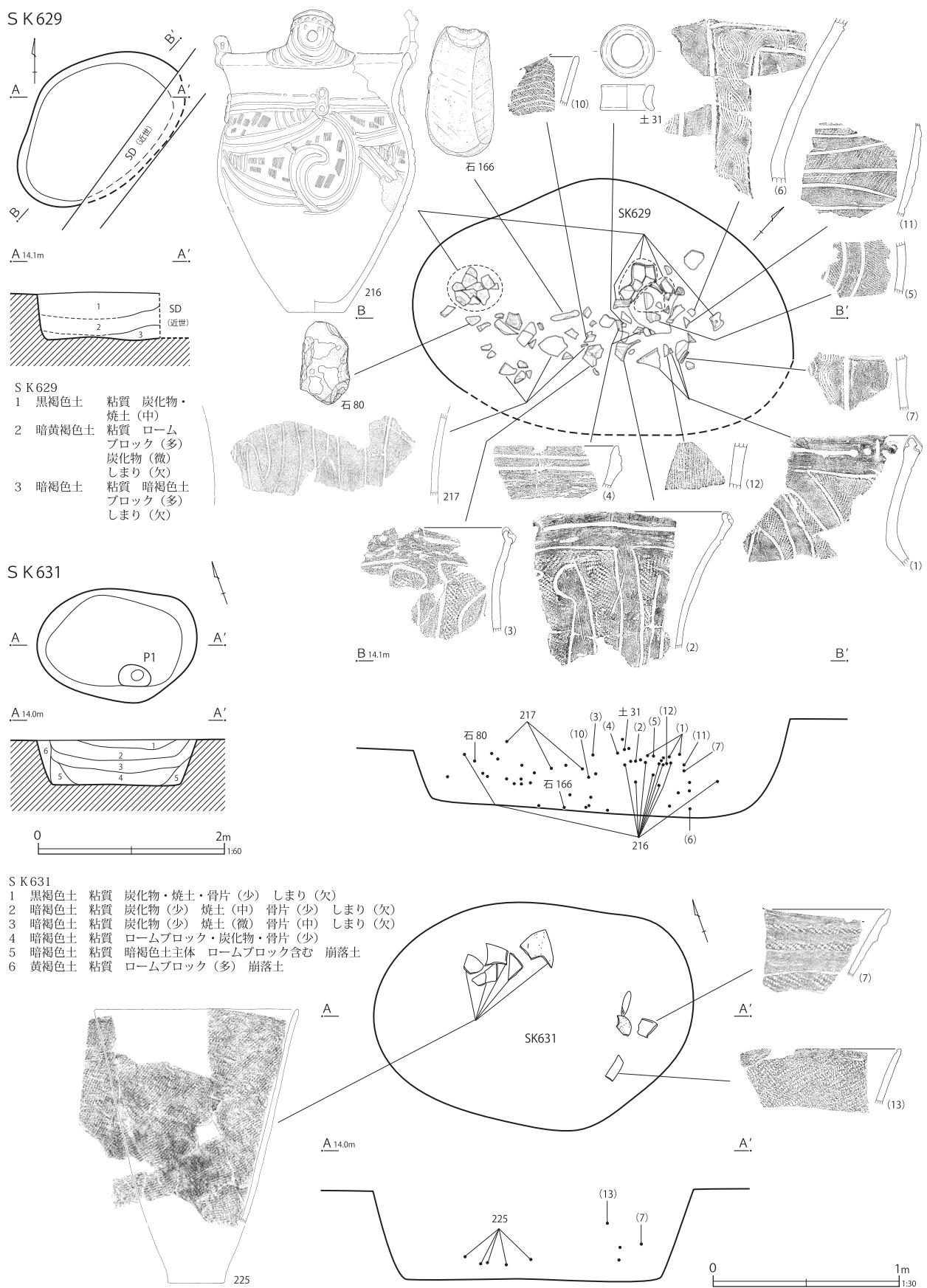
第180図 土壌 (46)



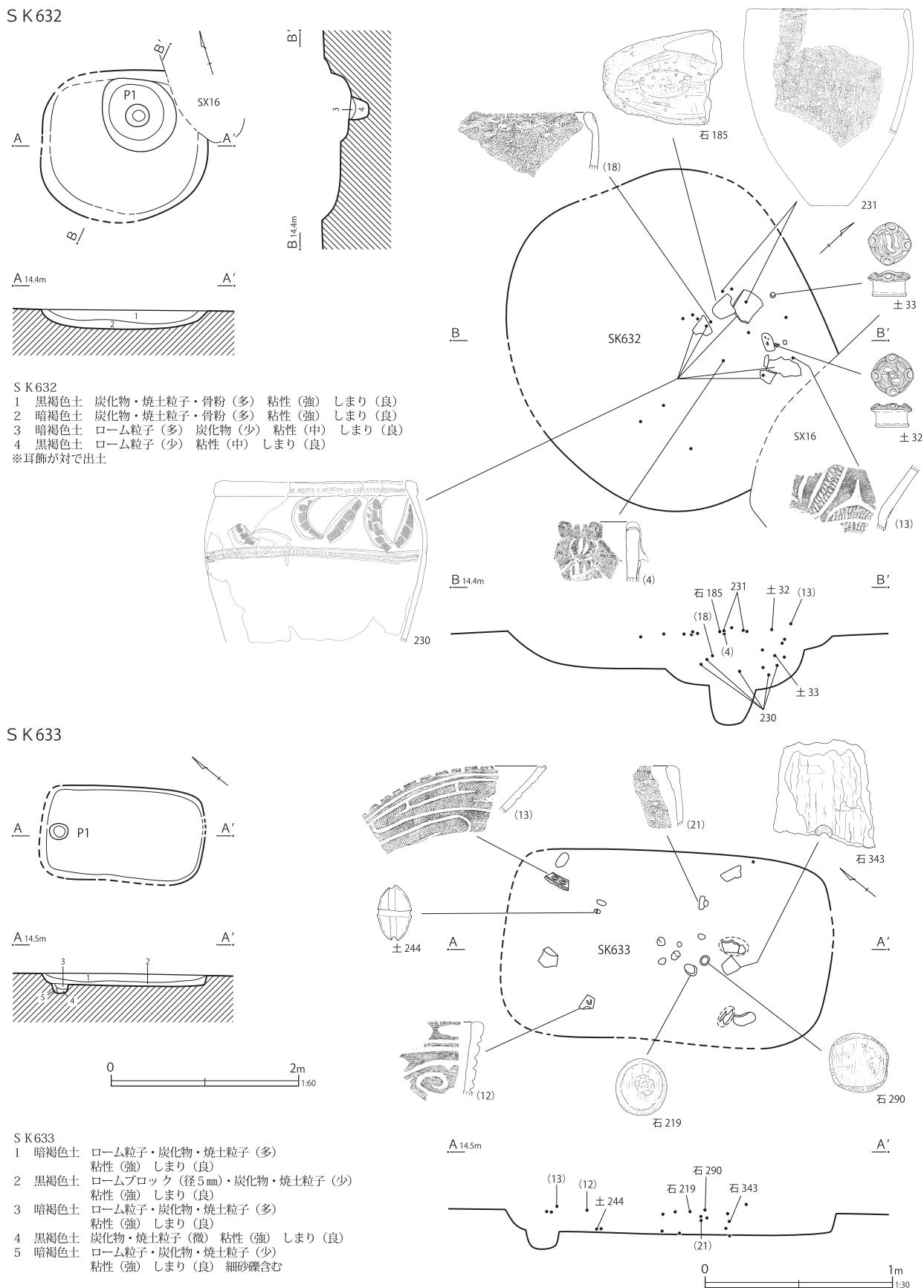
第181図 土壌 (47)



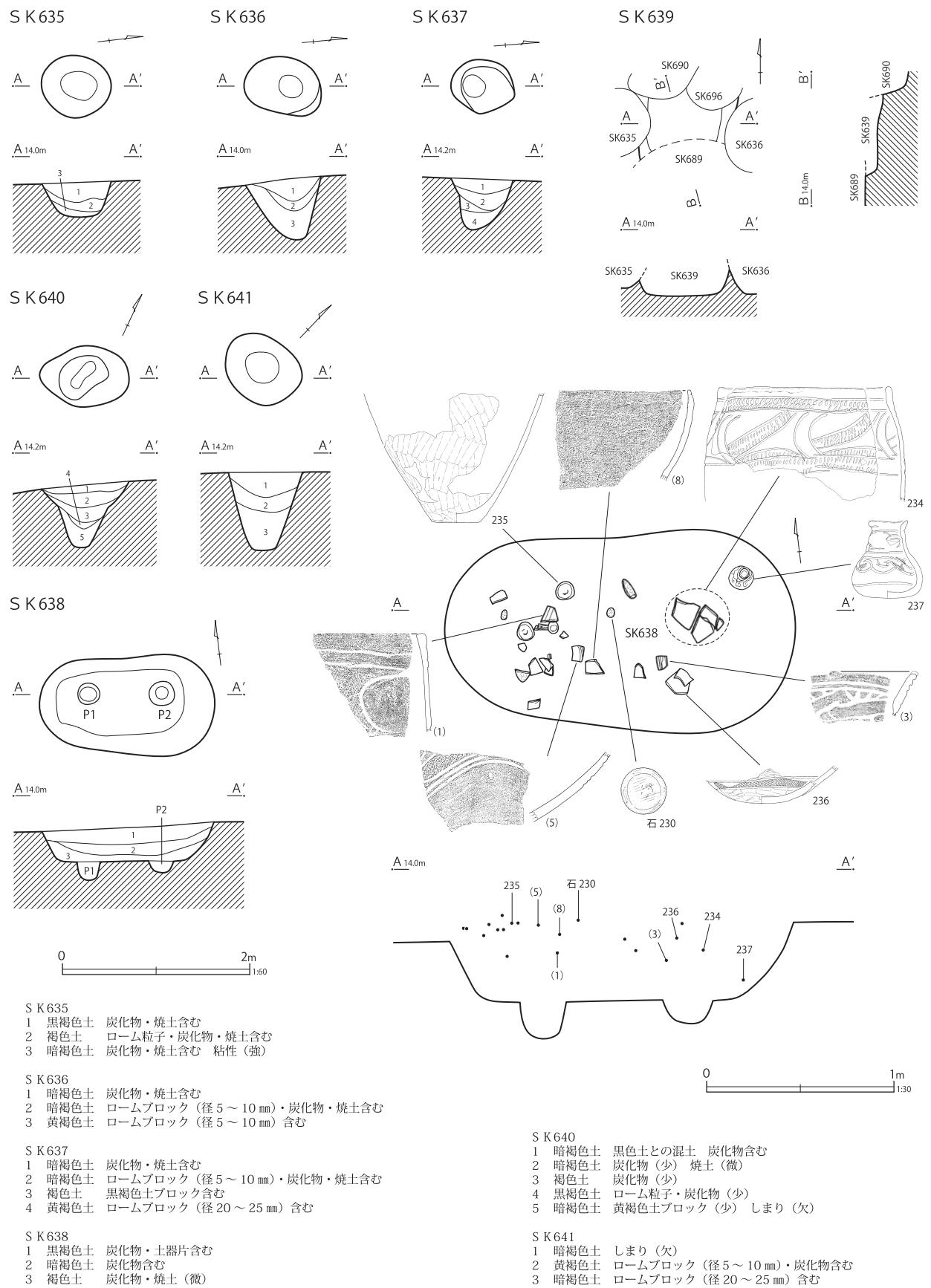
### 第182図 土壌 (48)

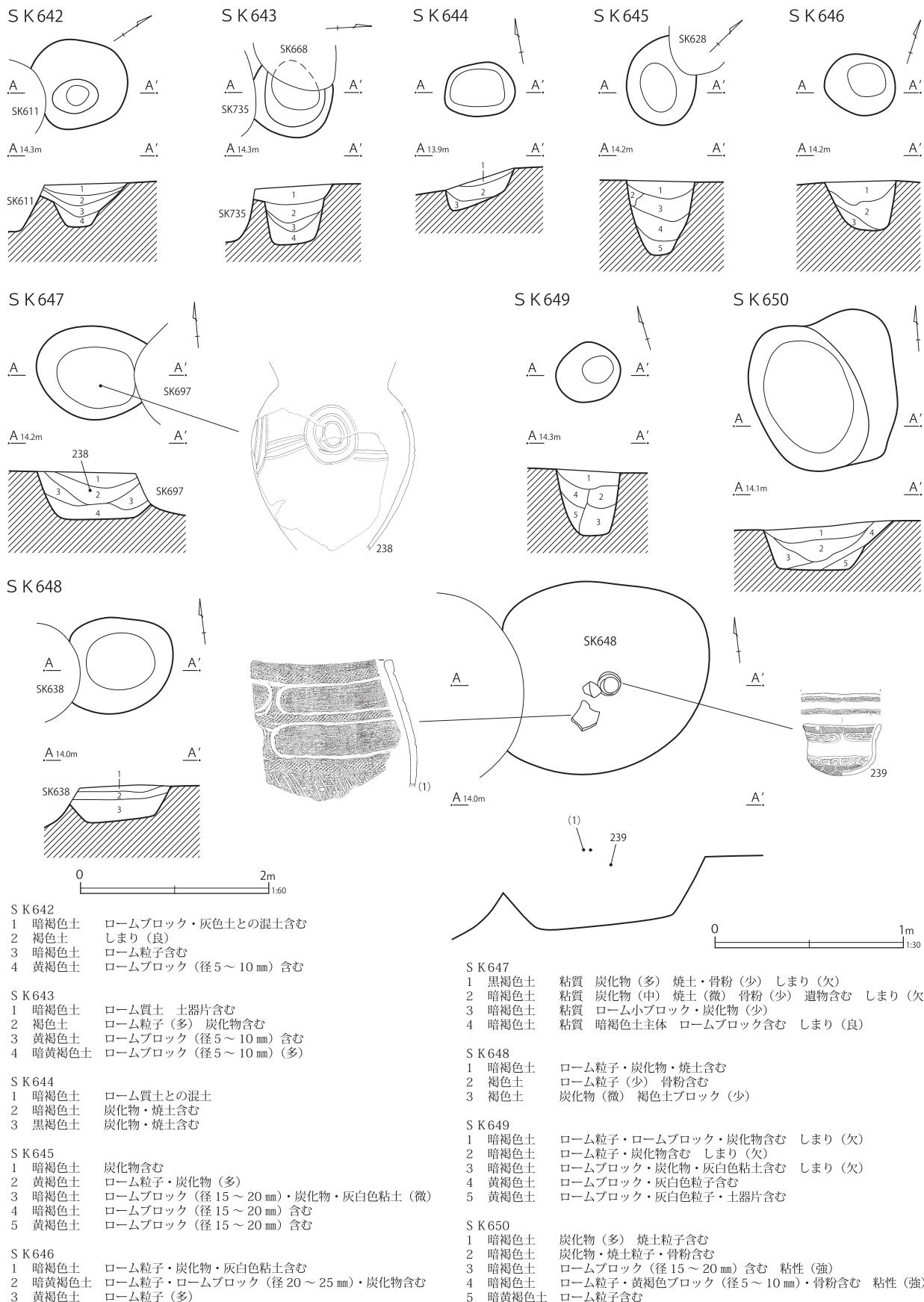


第183図 土壌 (49)

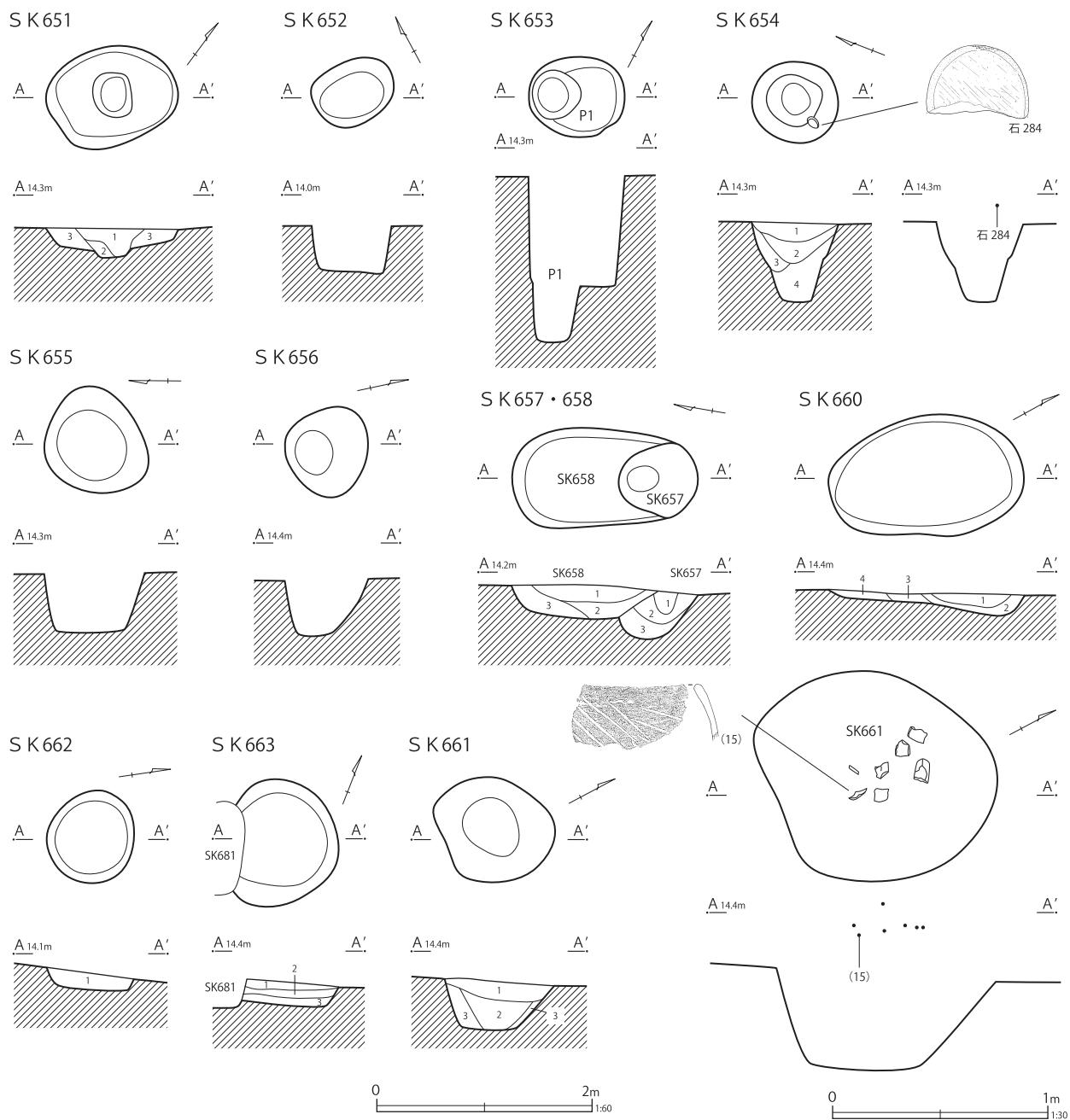


第184図 土壌 (50)





第186図 土壌 (52)



S K 651

1 黒褐色土 粘質 ロームブロック・炭化物・焼土粒子（少） しまり（欠）  
2 暗黄褐色土 粘質 ロームブロック（多） しまり（欠）  
3 暗褐色土 粘質 炭化物・焼土（微） 暗褐色土ブロック（少） しまり（欠）

S K 654

1 暗褐色土 ローム粒子・炭化物・骨粉（少） しまり（良）  
2 暗褐色土 ローム粒子・炭化物（少） 土器片含む  
3 褐色土 炭化物・小礫含む  
4 暗褐色土 炭化物含む 粘性（強）

S K 657

1 暗褐色土 炭化物含む 焼土（少） しまり（欠）  
2 暗褐色土 ローム粒子・炭化物・焼土（少）  
3 暗褐色土 ロームブロック（径 5~10 mm）含む

S K 658

1 暗褐色土 炭化物・骨粉含む  
2 暗褐色土 炭化物含む  
3 褐色土 ローム粒子・炭化物・褐色土ブロック・骨粉含む

S K 660

1 黒褐色土 粘質 炭化物（多） 焼土（少） 土器含む しまり（欠）  
2 暗褐色土 粘質 炭化物・暗褐色土小ブロック（少） しまり（欠）  
3 暗褐色土 粘質 ローム粒子・炭化物（少） しまり（良）  
4 暗褐色土 粘質 ローム小ブロック（少） 炭化物・焼土（微） しまり（良）

S K 661

1 暗褐色土 炭化物・焼土粒子（少） 黄褐色土ブロック（多） 大型土器片（多）  
粘性（弱） しまり（欠）  
2 暗褐色土 炭化物・焼土粒子（多） 黄褐色土ブロック（少） 粘性（強）  
しまり（欠）  
3 暗褐色土 炭化物・焼土粒子・土器片（少） 粘性（強） しまり（欠）

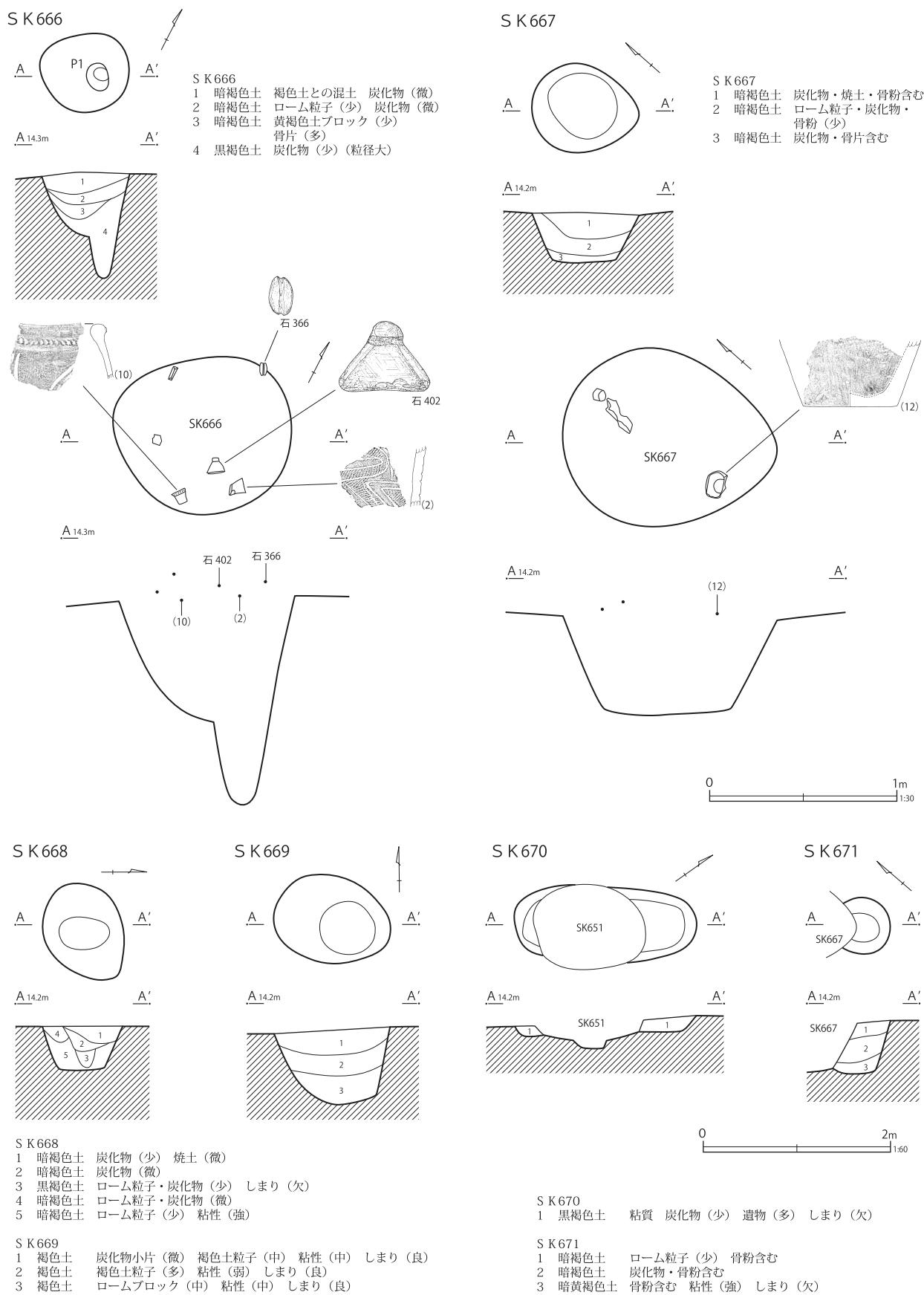
S K 662

1 暗褐色土 炭化物（中） 烧土粒子・黄色土粒子（少） 粘性（中） しまり（良）

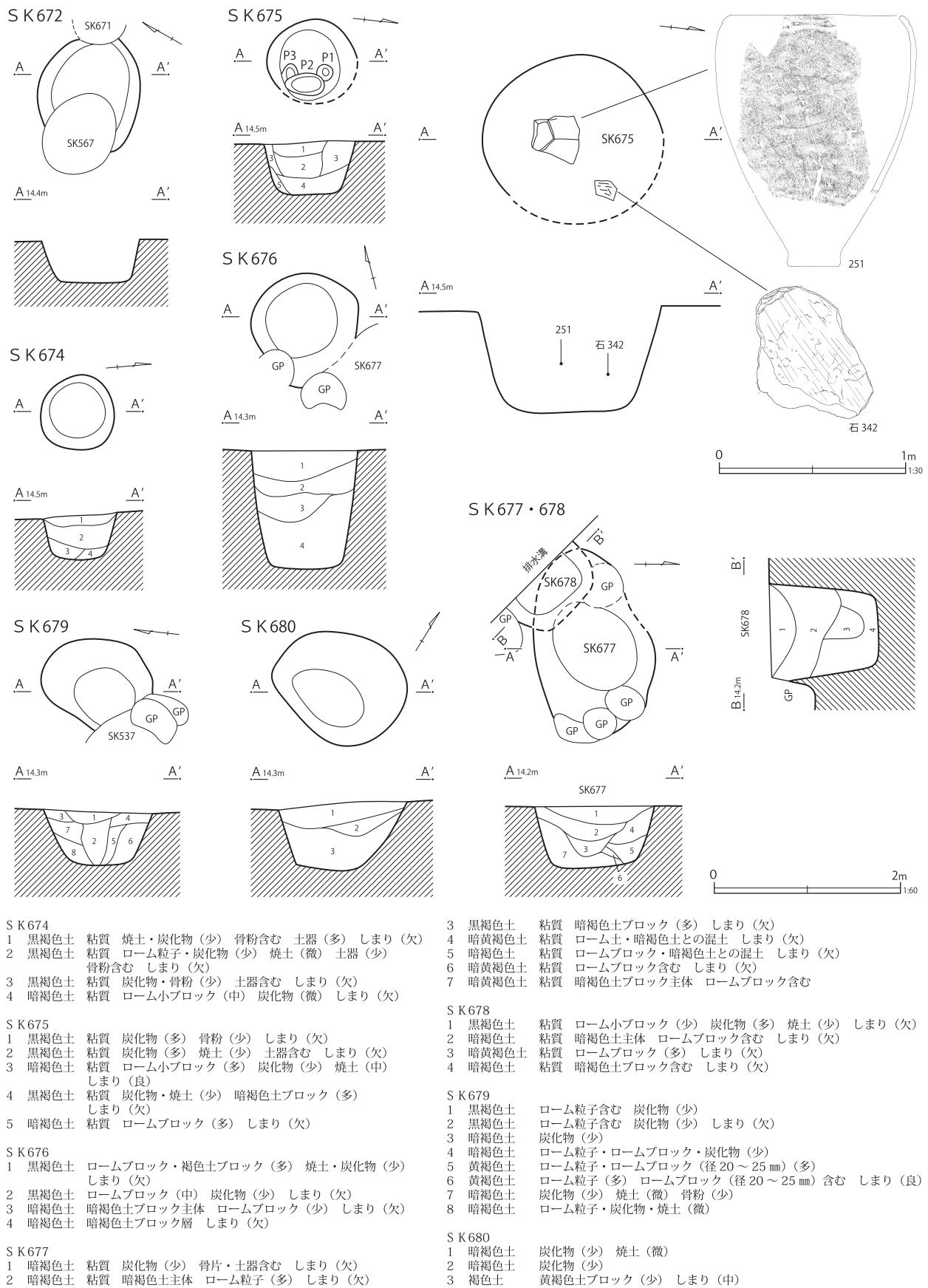
S K 663

1 暗褐色土 炭化物・焼土粒子含む 黑褐色土ブロック（少） 粘性（弱）  
しまり（良）  
2 黑褐色土 炭化物・焼土粒子・骨片（径 10 mm）含む 粘性（弱） しまり（中）  
3 暗褐色土 炭化物・焼土粒子（少） 骨片（径 10 mm）含む 粘性・しまり（中）

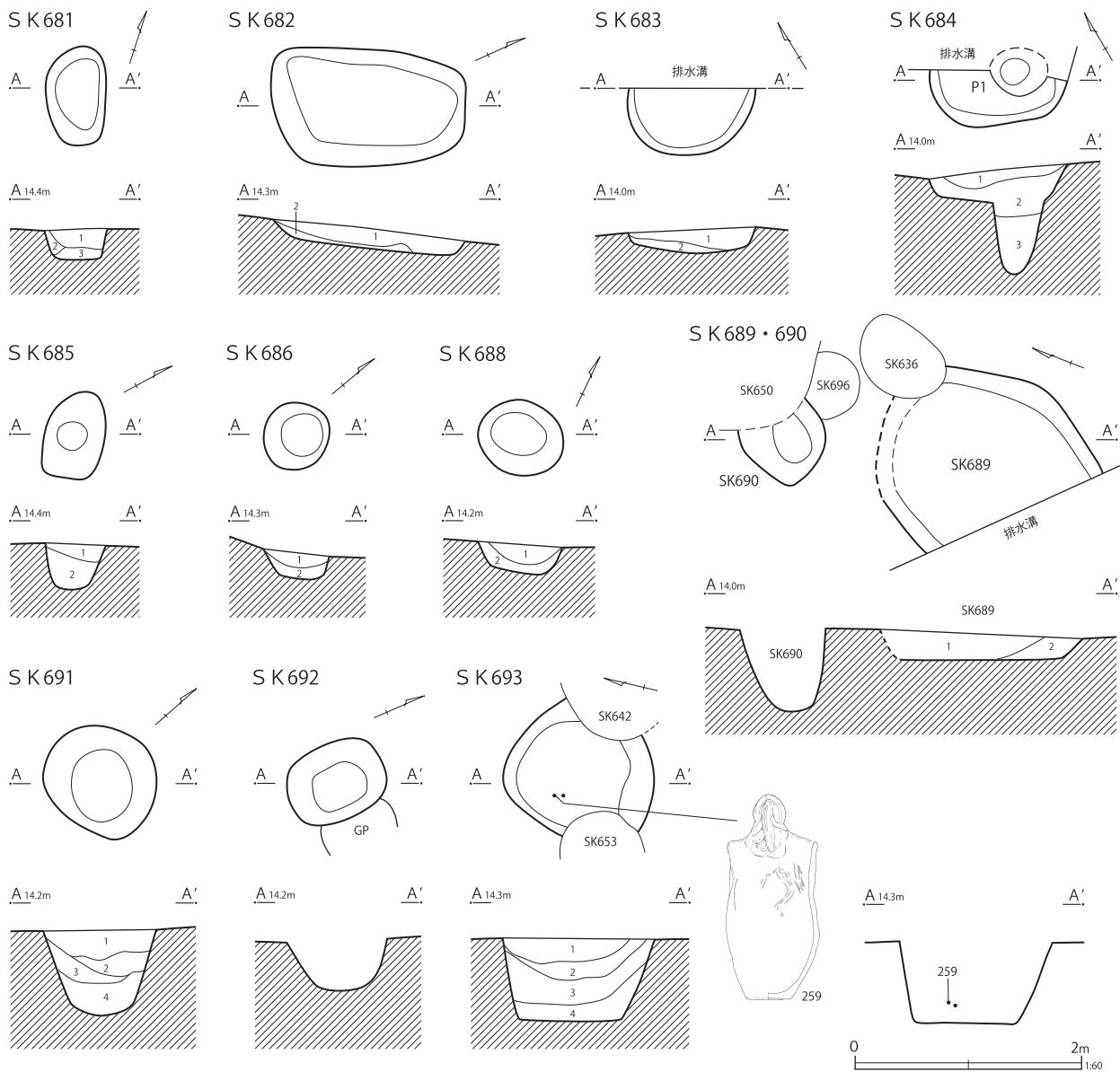
第187図 土壌 (53)



第188図 土壌 (54)



第189図 土壌 (55)



**S K 681**  
1 暗褐色土 炭化物・焼土粒子(多) 黒褐色土・淡黄褐色土粒子・骨片含む  
粘性(弱) しまり(良)  
2 黑褐色土 炭化物・焼土粒子(少) 暗褐色土ブロック含む 粘性(弱) しまり(良)  
3 暗褐色土 炭化物・黒褐色土ブロック(微) 粘性(強) しまり(良)

**S K 682**  
1 暗褐色土 炭化物・焼土粒子(径5~10mm)含む 黄褐色土ブロック(少)  
粘性(弱) しまり(良)  
2 暗褐色土 炭化物・焼土粒子(微) 粘性(強) しまり(良)

**S K 683**  
1 暗褐色土 炭化物・黄褐色土ブロック(径5~10mm)(少) 土器片(多)  
粘性(強) しまり(欠)  
2 暗褐色土 炭化物(径5~10mm)・黄褐色土ブロック(径5~10mm)(多)  
粘性(弱) しまり(良)

**S K 684**  
1 暗褐色土 炭化物(径5~10mm)・焼土粒子(多) 粘性(弱) しまり(良)  
2 暗褐色土 炭化物・焼土粒子・黄褐色土ブロック(少) 粘性(強) しまり(良)  
3 暗褐色土 炭化物(径10~20mm)(多) 黄褐色土含む 粘性(強) しまり(欠)

**S K 685**  
1 暗褐色土 炭化物・焼土粒子(径5~10mm)(多) 骨片含む 粘性(弱)  
しまり(良)  
2 暗黄褐色土 炭化物・焼土粒子・黄褐色土ブロック(少) 粘性(強) しまり(良)

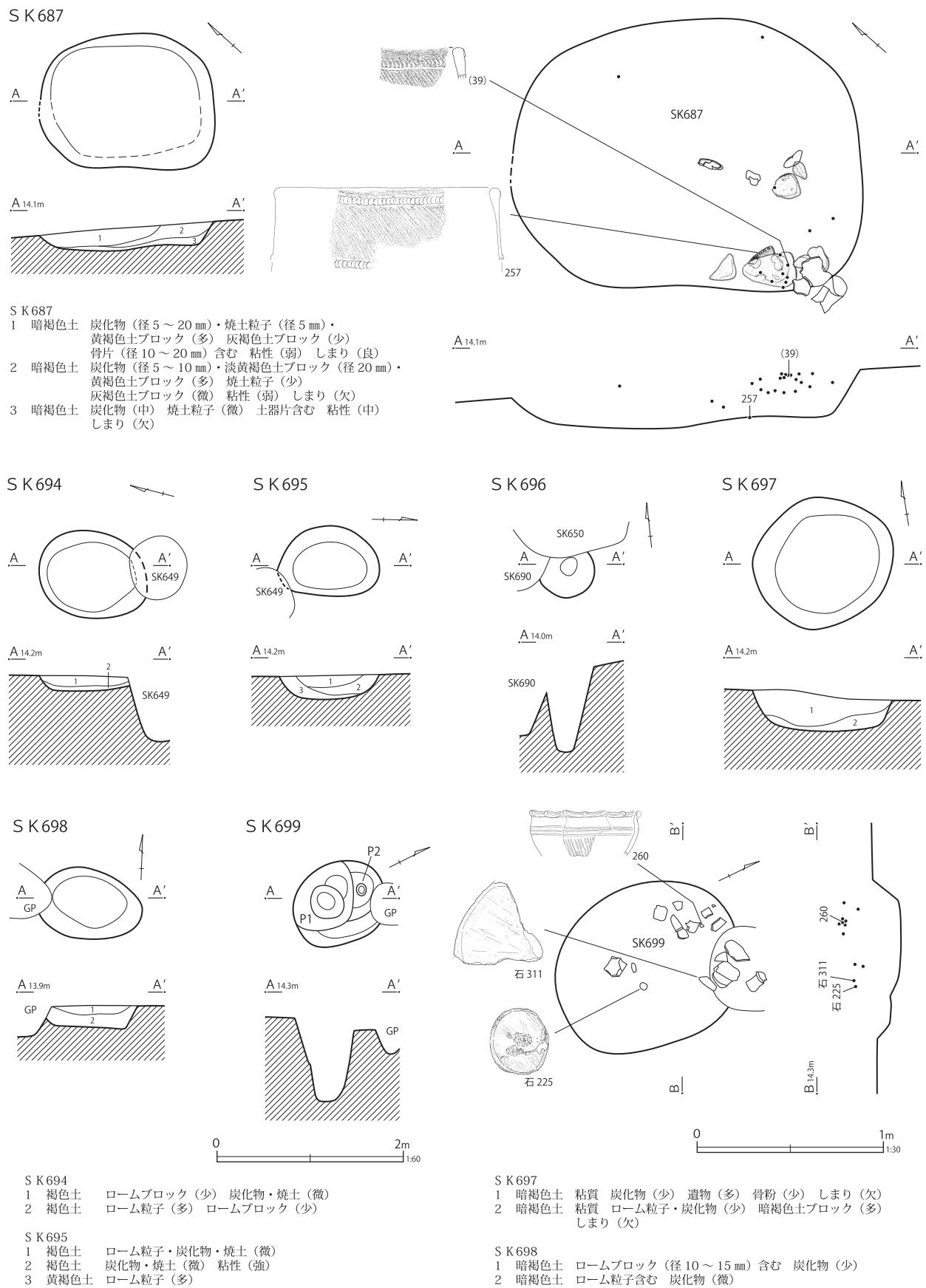
**S K 686**  
1 暗褐色土 炭化物・焼土粒子(径5mm)(少) 暗褐色土ブロック含む  
粘性(弱) しまり(良)  
2 暗褐色土 炭化物(少) 暗黄褐色土ブロック含む 粘性(弱)  
しまり(良)  
**S K 688**  
1 暗褐色土 炭化物・焼土粒子(径5~10mm)(多)  
黄褐色土ブロック含む 粘性(強) しまり(欠)  
2 暗褐色土 炭化物・焼土粒子(径5mm)(微) 黄褐色土ブロック(多)  
粘性(強) しまり(良)

**S K 689**  
1 暗褐色土 黄褐色土・炭化物・焼土粒子(径5~10mm)含む  
粘性(強) しまり(良)  
2 暗褐色土 黄褐色土斑状(少) 粘性(強) しまり(欠)

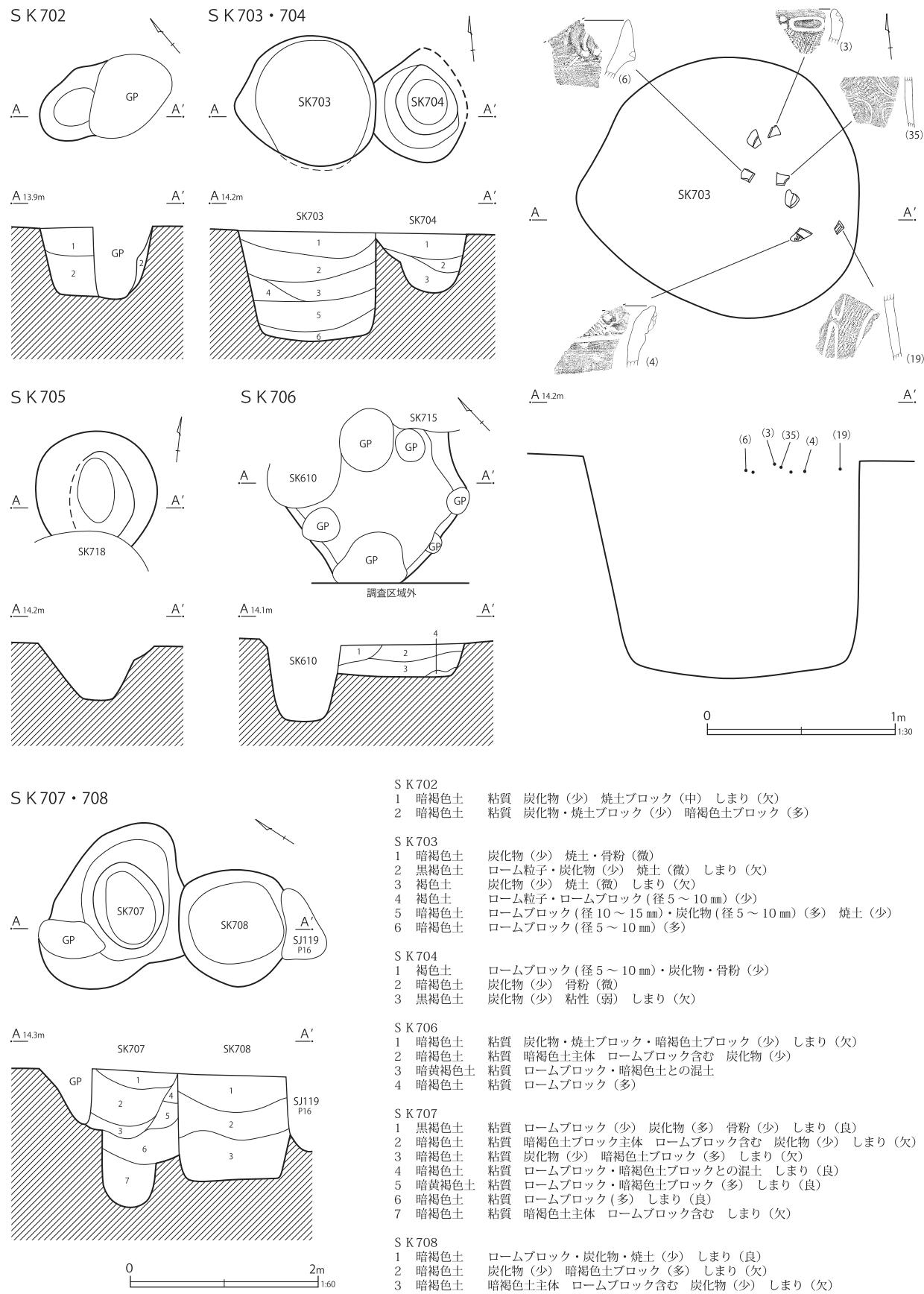
**S K 691**  
1 暗褐色土 ローム粒子(微) 炭化物(少) 烧土(微)  
2 暗褐色土 ロームブロック(微) 炭化物・骨粉(少)  
3 暗褐色土 ローム粒子(少) 炭化物(径10mm)(微)  
4 暗褐色土 ロームブロック(径5~10mm)(少) 炭化物(微)  
粘性(強)

**S K 693**  
1 暗褐色土 ローム粒子(少) 炭化物・焼土(微)  
2 暗褐色土 ロームブロック(径5~10mm)・炭化物・焼土(微)  
3 暗褐色土 炭化物(微) 粘性(強)  
4 褐色土 ローム粒子・黄褐色土ブロック含む

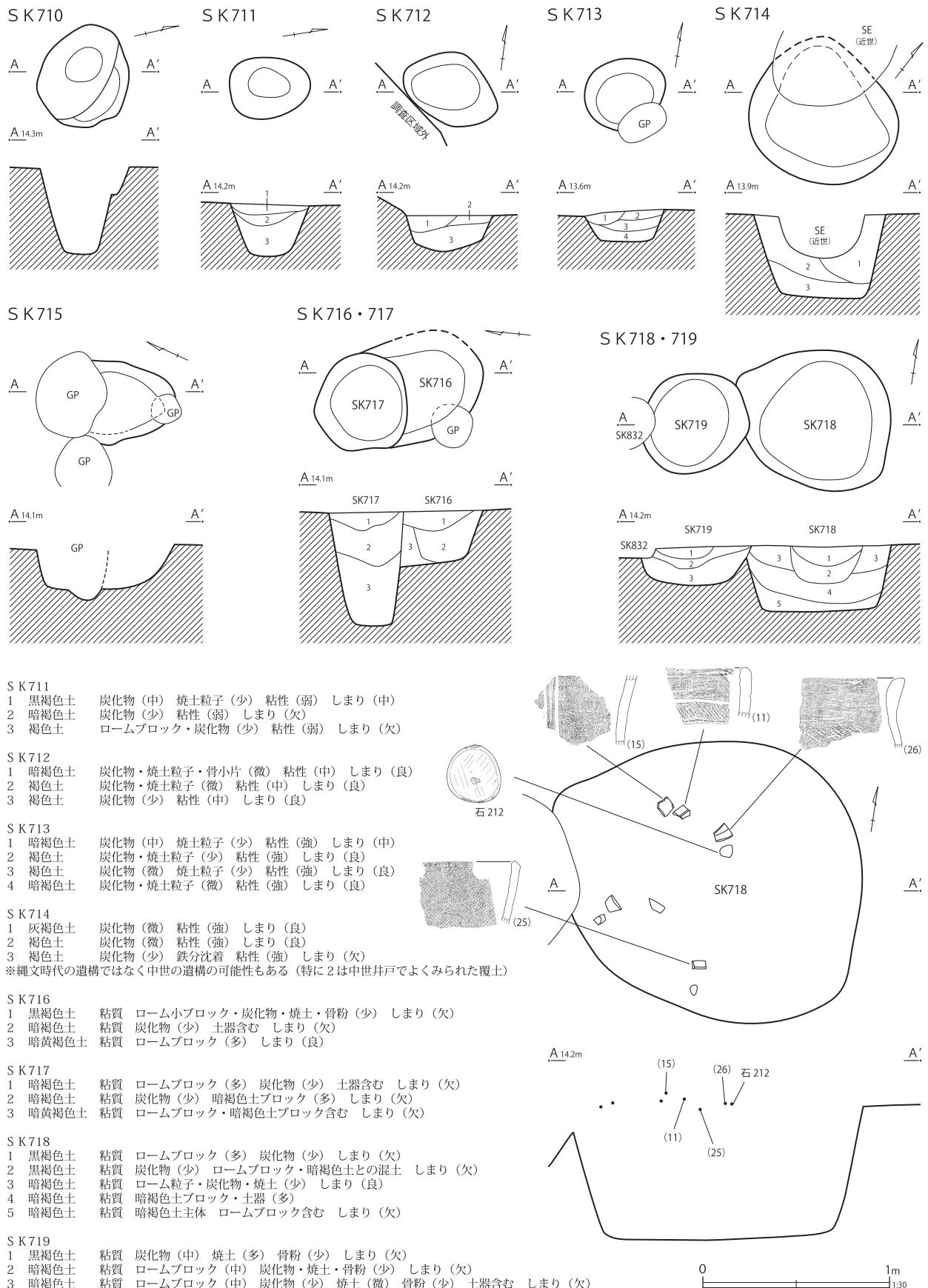
第190図 土壌 (56)



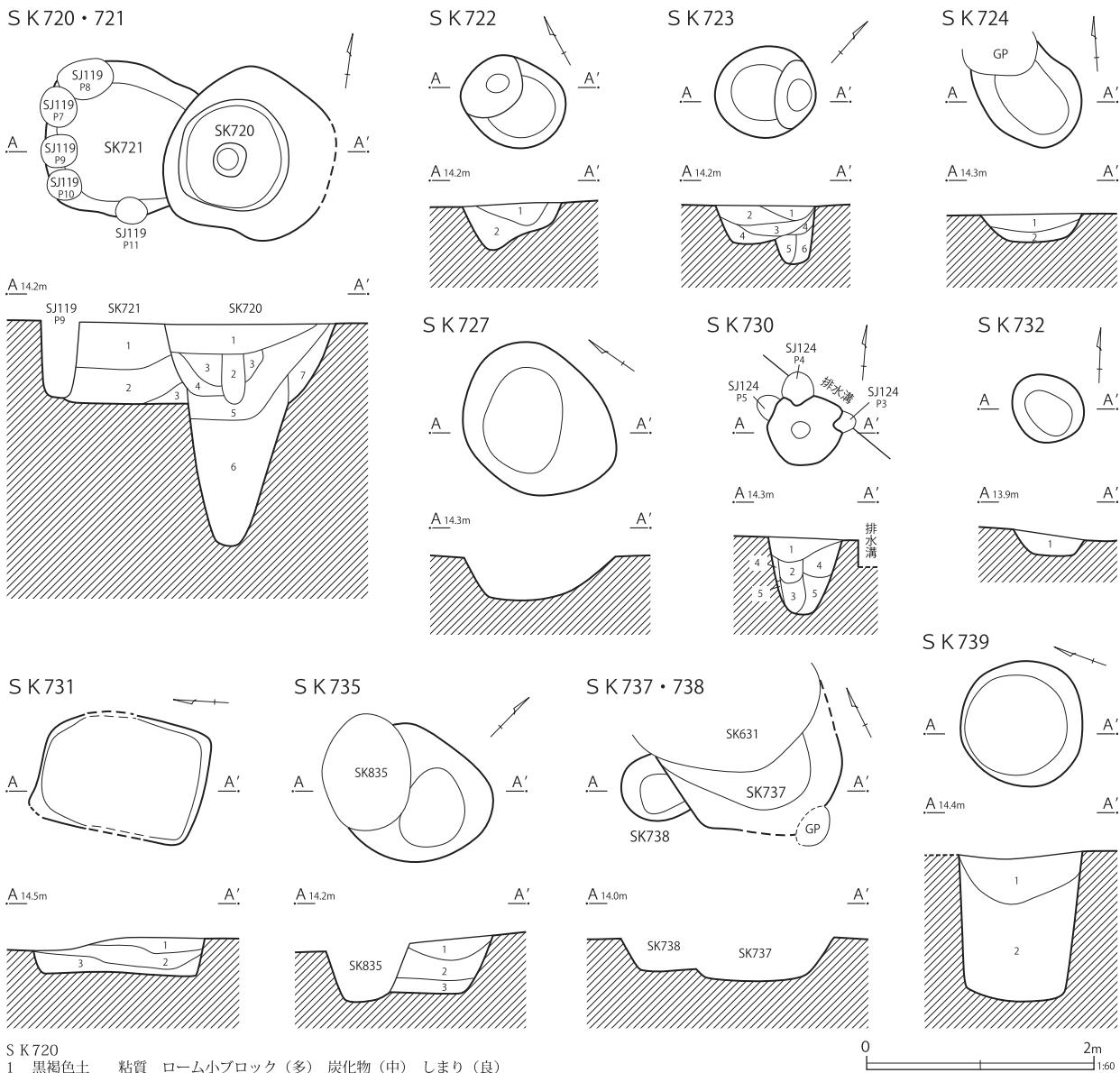
第191図 土壌 (57)



第192図 土壌 (58)



第193図 土壌 (59)



**S K 720**

1 黒褐色土	粘質	ローム小ブロック（多）炭化物（中）	しまり（良）
2 黒褐色土	粘質	暗褐色土主体	しまり（欠）
3 黒褐色土	粘質	暗褐色土ブロック（多）	しまり（欠）
4 暗褐色土	粘質	ロームブロック（少）	しまり（欠）
5 暗褐色土	粘質	暗褐色土ブロック（多）	しまり（欠）
6 暗褐色土	粘質	暗褐色土主体にロームブロックを含む	しまり（欠）
7 暗黄褐色土	粘質	ロームブロック（多）	

**S K 721**

1 暗褐色土	粘質	ローム小ブロック・炭化物（少）	しまり（良）
2 暗褐色土	粘質	炭化物（少）	暗褐色土ブロック（多）
3 暗褐色土	粘質	ロームブロック（多）	

**S K 722**

1 黑褐色土	粘質	ロームブロック（多）	炭化物（少）	しまり（欠）
2 暗褐色土	粘質	ロームブロック	・暗褐色土との混土	しまり（欠）

**S K 723**

1 暗褐色土	炭化物（径 10 mm）（少）	粘性（弱）	しまり（良）	
2 暗褐色土	炭化物（径 5 mm）・焼土粒子含む	粘性（強）	しまり（良）	
3 暗褐色土	炭化物・焼土粒子（少）	暗黄褐色土含む	粘性（強）	しまり（欠）
4 暗褐色土	炭化物（微）	黄褐色土含む（多）	粘性（弱）	しまり（良）
5 暗褐色土	炭化物・焼土粒子含む（多）	黒褐色土（多）	黄褐色土（少）	
6 暗黄褐色土	粘性（強）	しまり（欠）		
7 炭化物（微）	粘性（強）	しまり（欠）		

**S K 724**

1 暗褐色土	炭化物・焼土（少）	
2 暗褐色土	ロームブロック（少）	炭化物（微）

**S K 730**

1 黒褐色土	炭化物・焼土粒子（多）	骨粉（少）	粘性（強）	しまり（良）
2 黒褐色土	ローム粒子・焼土粒子（少）	炭化物（多）	粘性（強）	

3 暗褐色土	ローム粒子・炭化物（少）	粘性（強）	しまり（良）
4 黒褐色土	ローム粒子（少）	炭化物・焼土粒子（多）	粘性（中）

5 暗褐色土	ローム粒子・炭化物（少）	粘性（中）	しまり（良）
--------	--------------	-------	--------

**S K 731**

1 暗褐色土	ローム粒子・炭化物・焼土粒子（多）	粘性（中）	しまり（良）
2 黒褐色土	ローム粒子・炭化物・焼土粒子（多）	粘性（中）	しまり（良）
3 暗褐色土	ローム粒子・炭化物・焼土粒子（多）	粘性（強）	しまり（良）

**S K 732**

1 褐色土	炭化物（径 5 ~ 10 mm）（多）	焼土粒子（少）	骨片（微）
	粘性（強）	しまり（良）	

**S K 735**

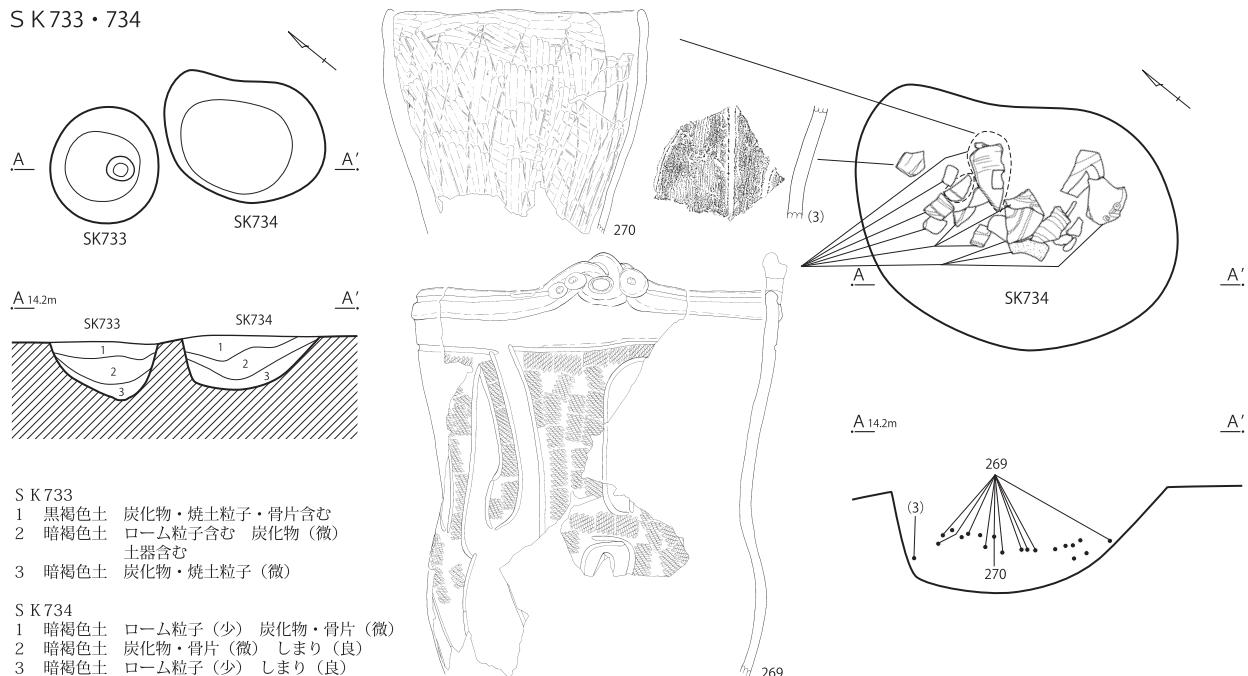
1 暗褐色土	炭化物（少）	骨粉（微）	しまり（欠）
2 暗褐色土	ロームブロック（多）	炭化物（少）	骨粉（微）
3 暗黄褐色土	ロームブロック（多）	炭化物・骨粉（微）	しまり（欠）

**S K 739**

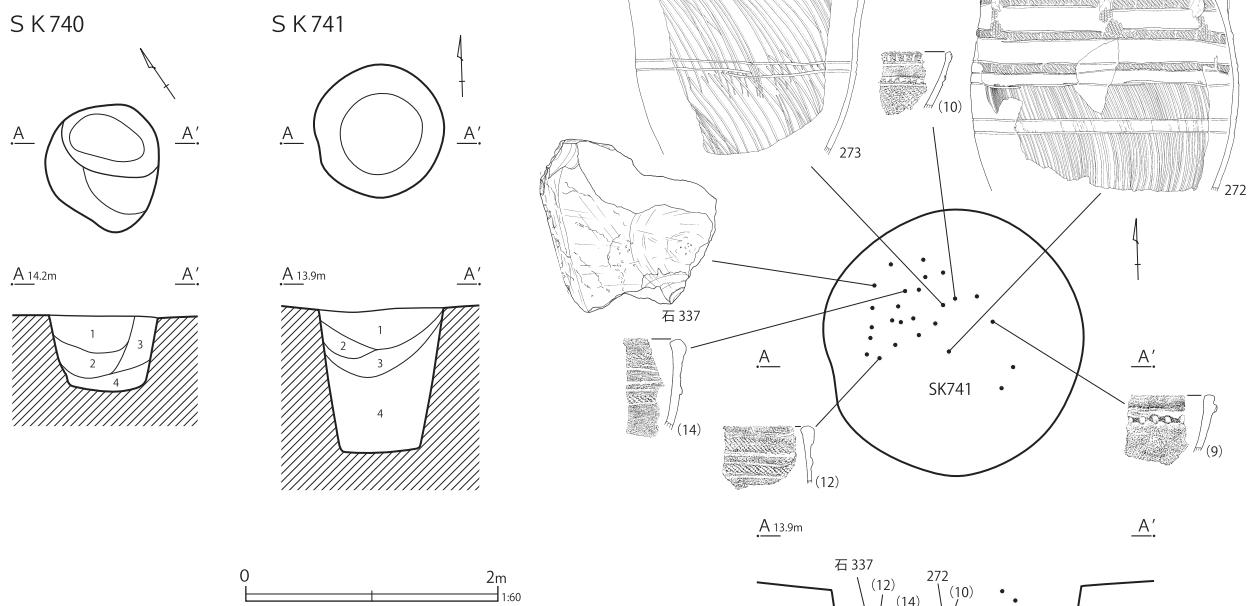
1 暗褐色土	炭化物（少）	ロームブロック・暗褐色土ブロックとの混土	
2 暗褐色土	暗褐色土主体	ロームブロック含む	しまり（欠）

第194図 土壌 (60)

SK 733・734



SK 740



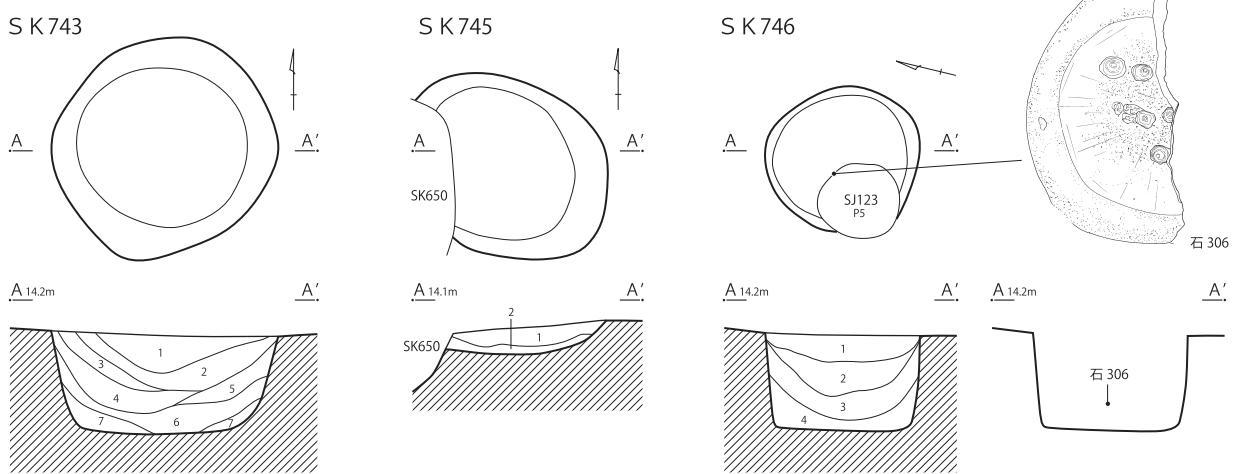
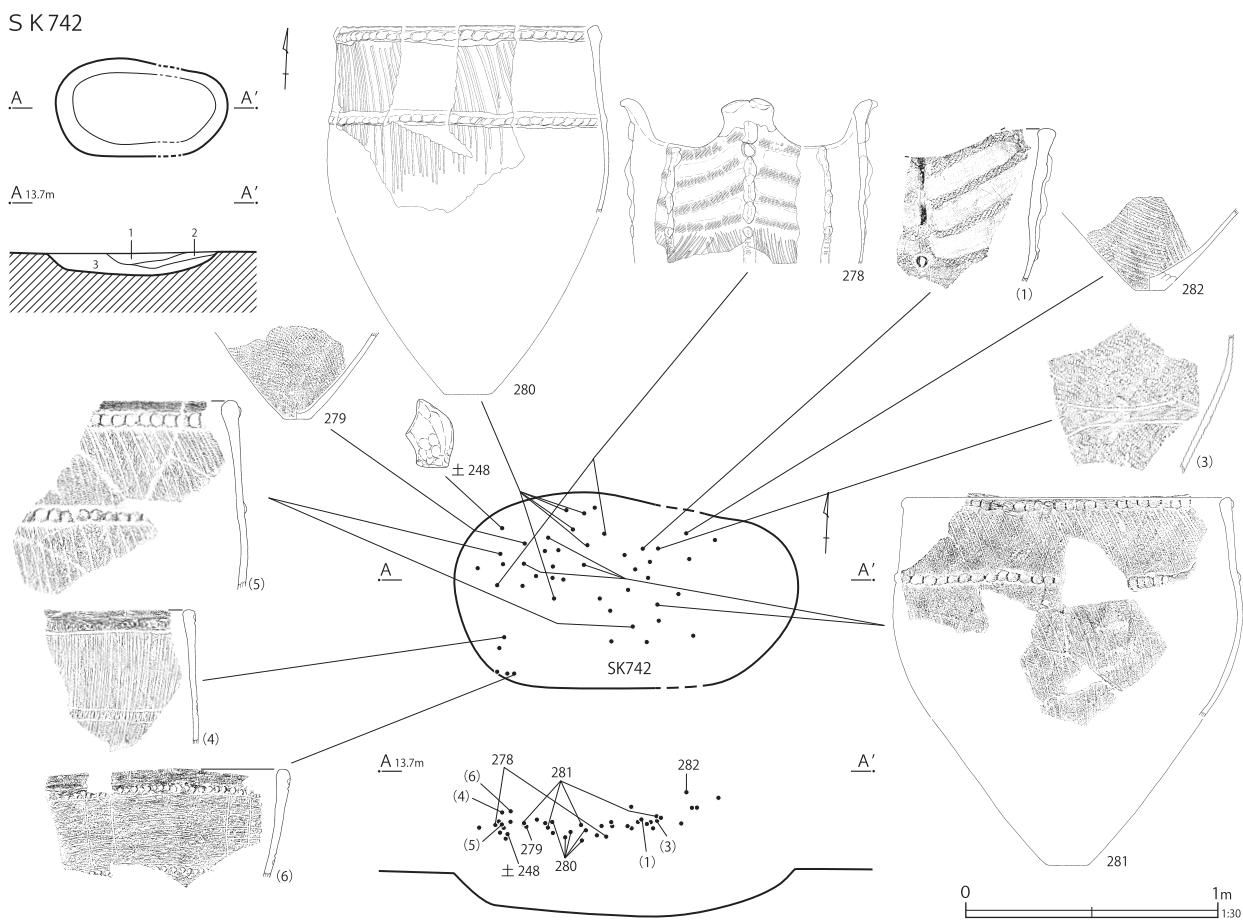
SK 740

- 1 暗褐色土 炭化物・焼土粒子含む 黄褐色土ブロック(径5~20mm)(多) しまり(欠) 粘性(中)
- 2 暗褐色土 炭化物・焼土粒子(少) 黄褐色土ブロック含む 粘性(中) しまり(欠)
- 3 暗褐色土 黄褐色土ブロック(多) 粘性(弱) しまり(良)
- 4 暗褐色土 黄褐色土ブロック含む 粘性(強) しまり(欠)

SK 741

- 1 黒褐色土 褐色土主体 炭化物(径2~20mm)・遺物(多) 粘性(中) しまり(欠)
- 2 黄褐色土 ロームブロック含む 炭化物(径10mm前後)(少) 粘性(中) しまり(欠)
- 3 褐色土 炭化物(径2~8mm)(中) 粘性(強) しまり(良)
- 4 褐色土 炭化物(少) 粘性(強) しまり(中)

第195図 土壌 (61)



SK 742  
 1 灰褐色土 炭化物・黄色土粒子(少) 粘性(強) しまり(中)  
 2 灰褐色土 炭化物(微) 粘性(強) しまり(中)  
 3 暗黄褐色土 炭化物(微) 黄色土粒子(径2~8mm)(中) 粘性(強) しまり(中)

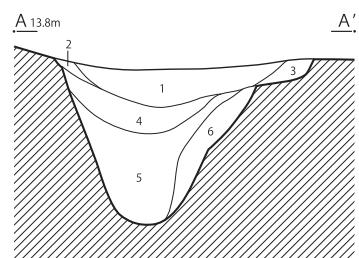
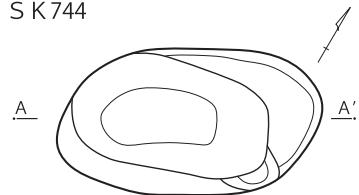
SK 743  
 1 暗褐色土 炭化物(少) 烧土粒子(微) 骨粉(少)  
 2 暗褐色土 炭化物(微) 土器片含む  
 3 暗褐色土 ロームブロック(径5~10mm)含む 炭化物(微)  
 4 褐色土 ロームブロック(径20~25mm)(多) 炭化物(少)  
 5 褐色土 ロームブロック(径10~15mm)(少) 炭化物(微)  
 6 褐色土 ロームブロック(径10~15mm)・炭化物(少)  
 7 黄褐色土 黄褐色土ブロック(径10~15mm)(多) しまり(欠)

SK 745  
 1 褐色土 ロームブロック(径5~10mm)・炭化物・骨粉(少)  
 2 褐色土 ロームブロック(径5~10mm)(少) 炭化物(微)

SK 746  
 1 暗褐色土 ローム粒子(多) 炭化物(少) 骨粉含む  
 2 暗褐色土 ローム粒子(少) ローム小ブロック・炭化物(微) 土器片含む  
 3 暗褐色土 ロームブロック(径5~10mm)・炭化物(少)  
 4 暗褐色土 ロームブロック(径10~15mm)含む 炭化物(少) 粘性(強) 貯蔵穴

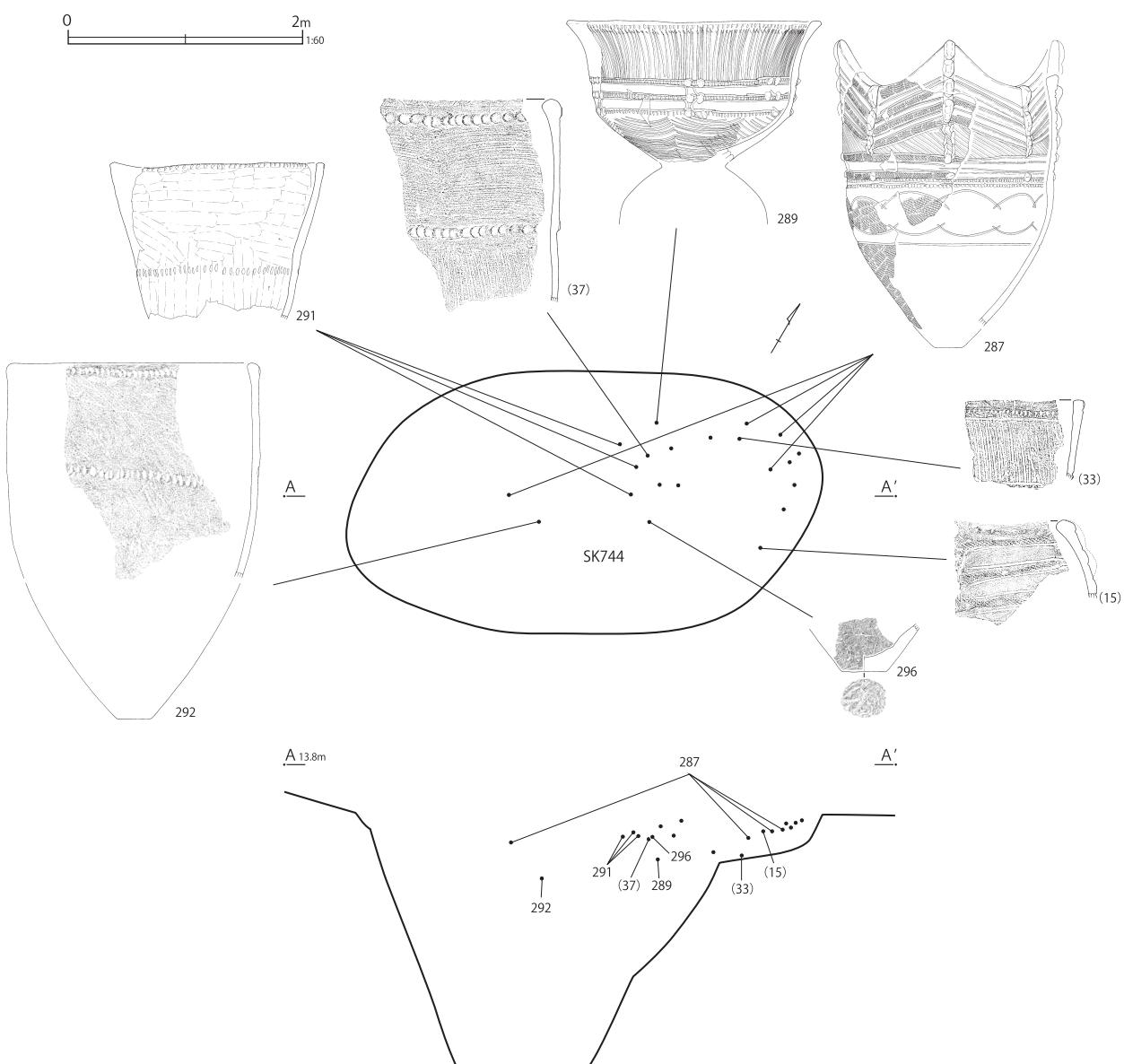
第196図 土壌 (62)

SK744

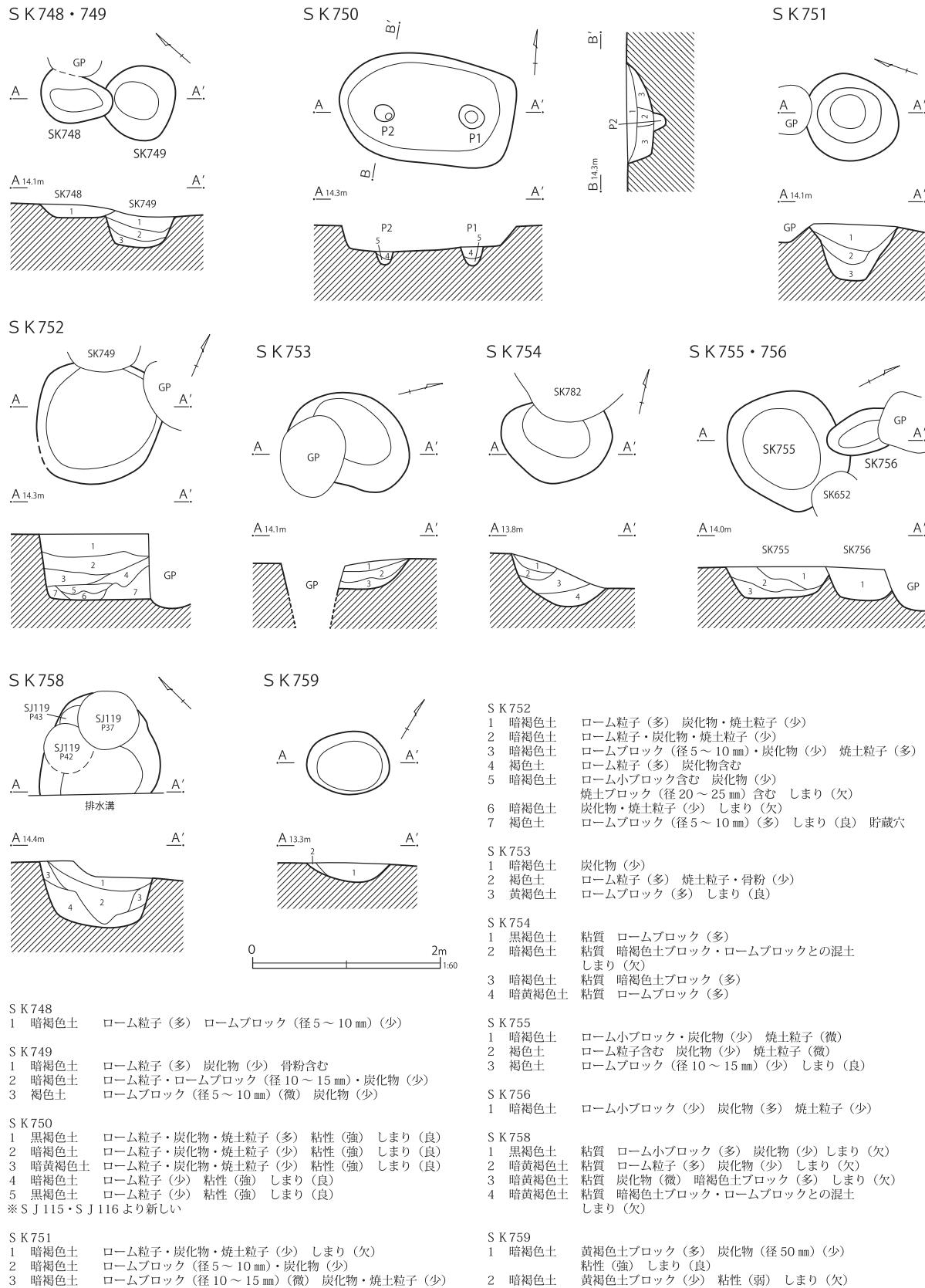


SK744

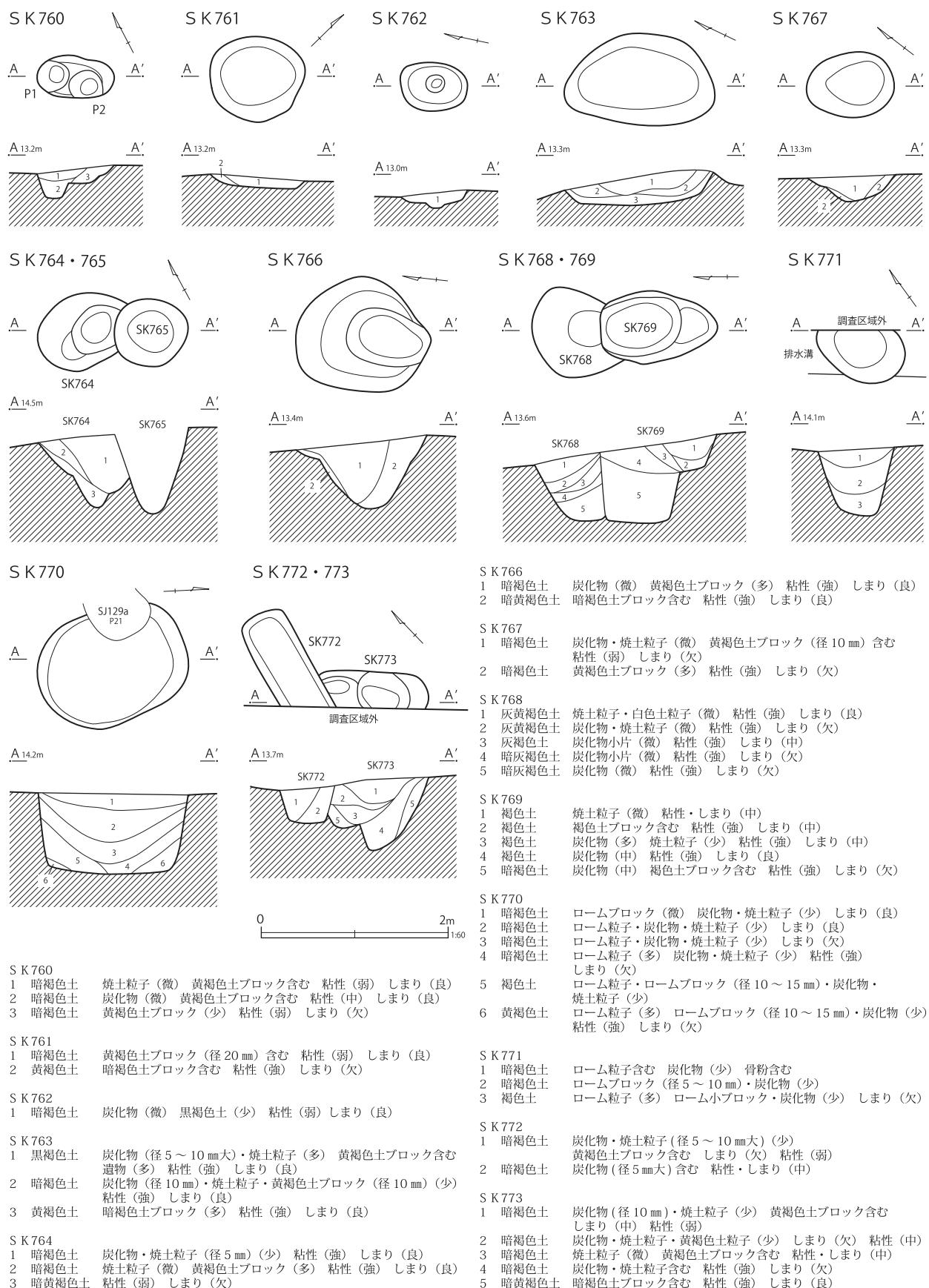
1 黒色土	炭化物（中） 焼土粒子（微） 黄色土粒子（径2～10mm）（少） 粘性（中） しまり（欠）
2 暗黄褐色土	黄色土主体 炭化物（径5～8mm）（多） 粘性（中） しまり（良） ローム粒子（径2～10mm）（極多） 粘性・しまり（中）
3 暗黄色土	炭化物（径2～20mm）（中） 粘性（強） しまり（欠）
4 褐色土	炭化物（径2～10mm）（極多） 粘性（強） しまり（欠）
5 黑褐色土	炭化物（径2～10mm）（少） 粘性（強） しまり（欠）
6 黄色土	ローム土主体 炭化物（径2～8mm）（多） 粘性（強） しまり（欠）



第197図 土壌 (63)



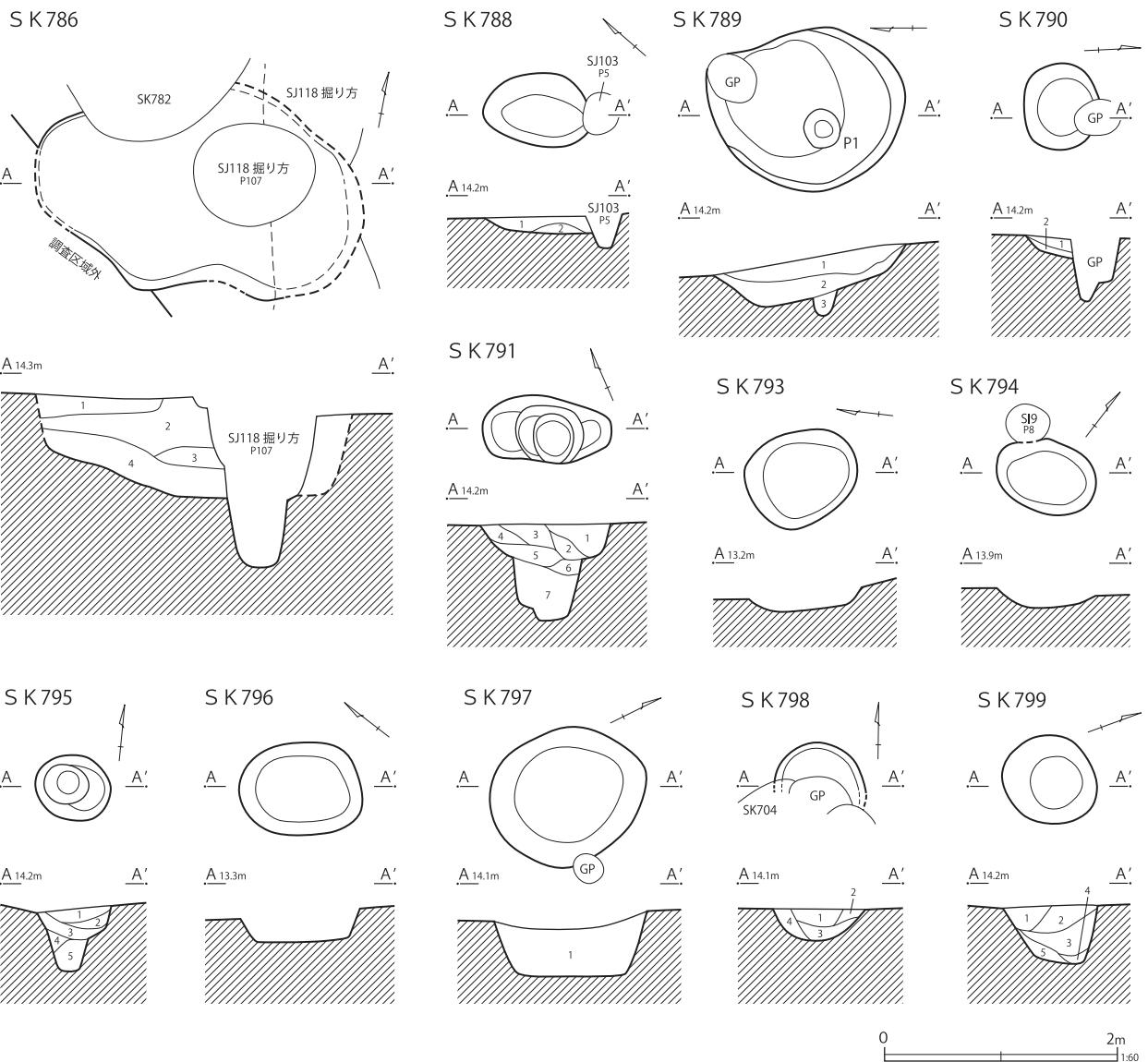
第198図 土壌 (64)



第199図 土壌 (65)

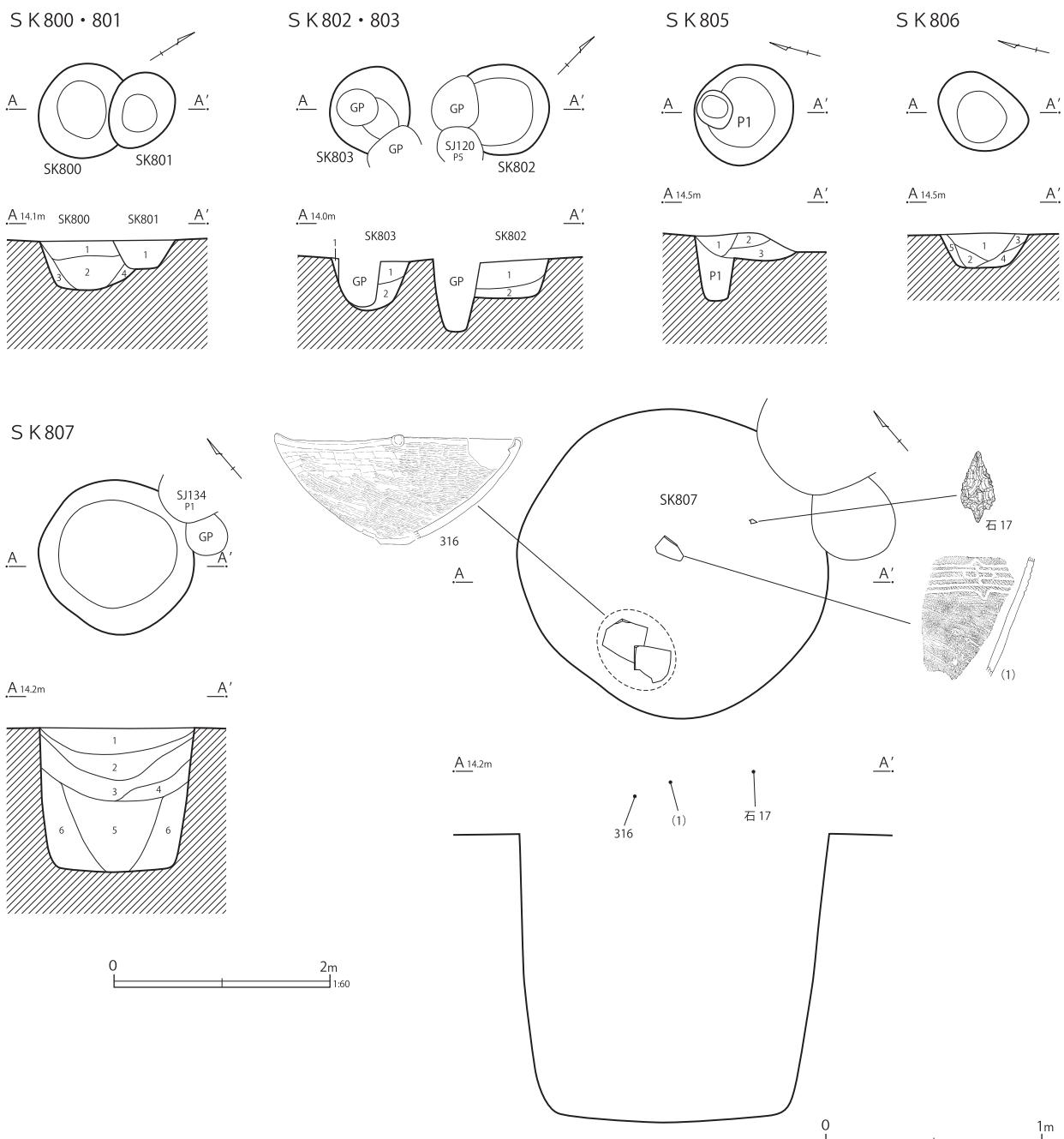


第200図 土壌 (66)



S K 786	1 暗黄褐色土 2 暗黄褐色土 3 暗黄褐色土 4 黑褐色土	粘質 ローム小ブロック（少） 炭化物（中） 焼土（少） しまり（欠） 粘質 暗褐色土主体 ロームブロック・炭化物（少） しまり（欠） 粘質 ロームブロック（多） 粘質 黒褐色土主体 ロームブロック（少） 炭化物（多） しまり（欠）	4 暗褐色土 5 暗褐色土 6 暗褐色土 7 暗褐色土	暗褐色土含む 粘性（弱） しまり（中） 炭化物（径 10 mm）・焼土粒子（少） 粘性（中） しまり（欠） 黄褐色土ブロック（多） 粘性（強） しまり（欠） 黄褐色土ブロック含む 粘性（中） しまり（欠）
S K 788	1 暗褐色土 2 暗褐色土	炭化物・焼土粒子（少） 黄褐色土ブロック含む 粘性（弱） しまり（中） 黄褐色土ブロック（径 10 mm）含む 粘性（弱） しまり（欠）	1 暗褐色土 2 暗褐色土 3 暗褐色土 4 暗褐色土 5 暗褐色土	暗褐色土ブロック含む 粘性（弱） しまり（中） 焼土粒子（微） 暗褐色土ブロック（多） 粘性・しまり（中） 炭化物・焼土粒子（少） 黄褐色土ブロック（径 10 ~ 20 mm） 含む 粘性（中） しまり（欠） 黄褐色土ブロック（多） 粘性（強） しまり（欠） 黄褐色土ブロック斑状 粘性（強） しまり（欠）
S K 789	1 暗褐色土 2 暗褐色土 3 暗黄褐色土	粘質 炭化物（少） 焼土（微） 暗褐色土ブロック（多） しまり（欠） 粘質 暗褐色土主体 ロームブロック含む しまり（欠） 粘質 ロームブロック（多） しまり（欠）	1 暗褐色土 2 暗褐色土 3 暗褐色土 4 暗褐色土	ローム粒子・ローム小ブロック・炭化物（少） しまり（欠）
S K 790	1 暗褐色土 2 暗褐色土	炭化物（微） 黄褐色土ブロック含む 粘性（弱） しまり（欠） 黄褐色土ブロック含む 粘性（弱） しまり（欠）	1 暗褐色土 2 暗褐色土 3 暗褐色土 4 暗褐色土	黄色土粒子（少） 骨粉（微） 粘性（弱） しまり（良） 粘性（弱） しまり（良） 炭化物・骨粉（微） 粘性（強） しまり（欠） ローム粒子（少） 烧土粒子（微） 粘性（強） しまり（欠）
S K 791	1 暗褐色土 2 暗褐色土 3 暗褐色土 4 暗褐色土	炭化物（径 5 ~ 10 mm）・焼土粒子含む 黄褐色土ブロック（多） 粘性（中） しまり（欠） 炭化物・焼土粒子含む 黄褐色土ブロック（少） 粘性（強） しまり（欠） 暗褐色土ブロック・黄褐色土ブロック（径 5 mm）（少） 粘性（弱） しまり（中）	1 暗褐色土 2 暗褐色土 3 暗褐色土 4 黄褐色土 5 暗褐色土	ローム粒子・ロームブロック（多） 粘性（中） しまり（良） ローム粒子（少） 烧土粒子（微） 粘性（強） しまり（良） ローム粒子（径 3 ~ 10 mm）（少） 烧土粒子（微） 粘性（強） しまり（良） ローム土主体 炭化物含む 粘性（中） しまり（良） ローム粒子（少） 粘性（中） しまり（欠）

第201図 土壌 (67)



SK 800	
1	褐色土 炭化物・骨片(微) 粘性(中) しまり(欠)
2	褐色土 ローム粒子(少) 粘性(中) しまり(欠)
3	褐色土 ロームブロック(多) 粘性(中) しまり(欠)
4	褐色土 炭化物(少) 粘性(中) しまり(良)

SK 801	
1	褐色土 ローム粒子・ロームブロック(中) 炭化物(少) 粘性(中) しまり(良)

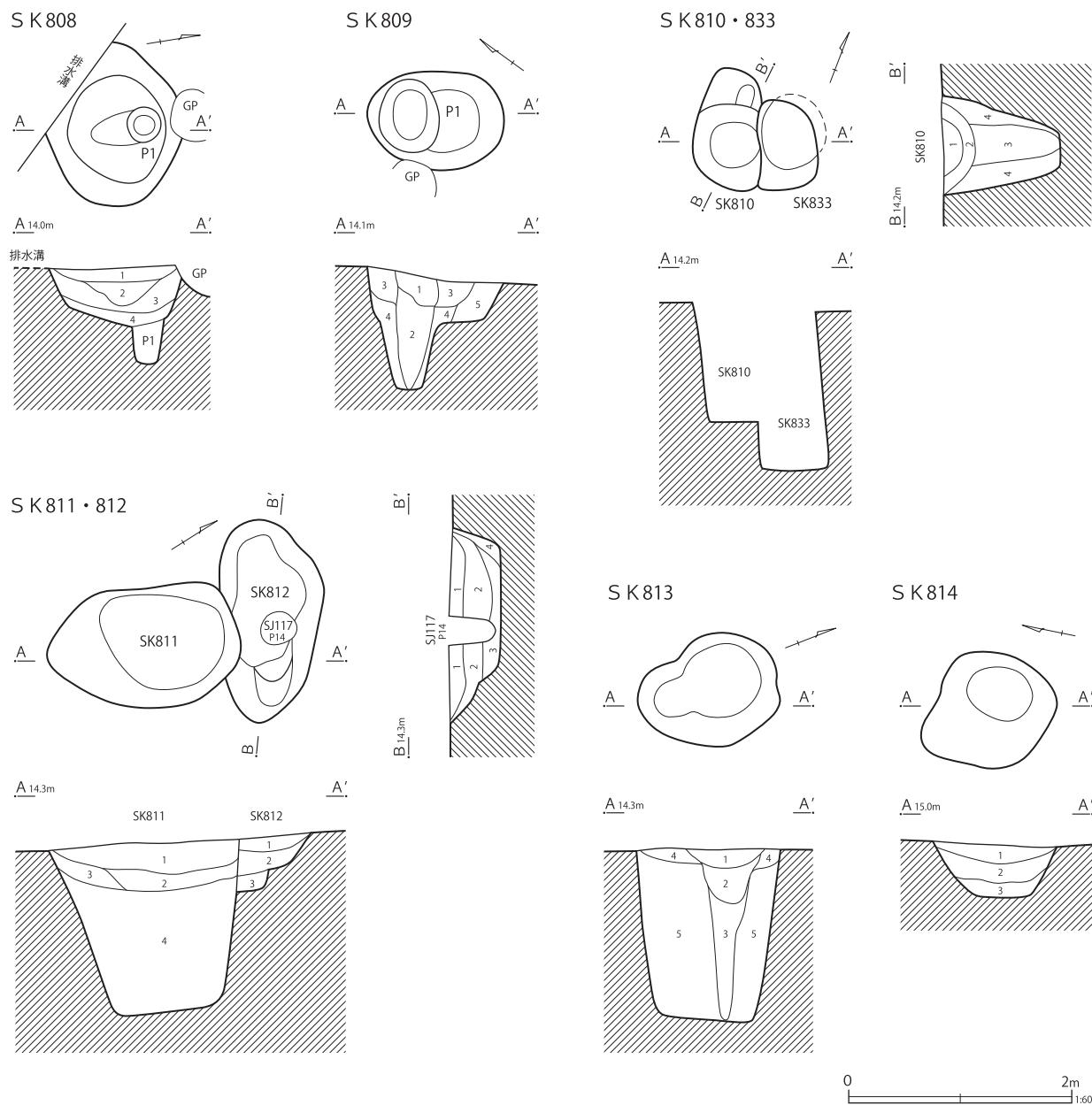
  

SK 802	
1	暗褐色土 ロームブロック(径5~10mm)(微) 炭化物(径10~15mm)・焼土粒子(少) 粘性(強)
2	褐色土 ローム粒子(多) ロームブロック(径15~20mm)・炭化物(径10~15mm)(少)

SK 803	
1	暗褐色土 炭化物・焼土粒子(少)
2	暗褐色土 ロームブロック(径20~25mm)(多) 炭化物(微) しまり(良)

第202図 土壌 (68)



SK808	
1	暗褐色土 炭化物・焼土(少) 土器含む しまり(欠)
2	暗褐色土 ロームブロック(多) 焼土(少) 骨粉含む しまり(欠)
3	暗褐色土 暗褐色土ブロック(多) しまり(欠)
4	暗褐褐色土 ロームブロック(多)

SK809	
1	黒褐色土 粘質 ローム粒子(多) 炭化物・焼土(少) しまり(欠)
2	黒褐色土 粘質 ローム粒子(多) 炭化物(少) しまり(欠) 柱痕
3	暗褐色土 粘質 ローム小ブロック(少) 炭化物(微) 土器含む しまり(欠)
4	暗褐色土 粘質 暗褐色土主体 ロームブロック(多) しまり(欠)
5	暗褐色土 粘質 ローム小ブロック・炭化物・骨粉(少) しまり(欠)

SK810	
1	暗褐色土 粘質 ローム小ブロック・炭化物(多) しまり(中)
2	暗褐色土 粘質 暗褐色土主体 ロームブロック(多) 炭化物(少) しまり(欠)
3	黒褐色土 粘質 ロームブロック(少) 炭化物(微) しまり(欠) 柱痕
4	暗褐色土 粘質 暗褐色土ブロック(多) しまり(中)

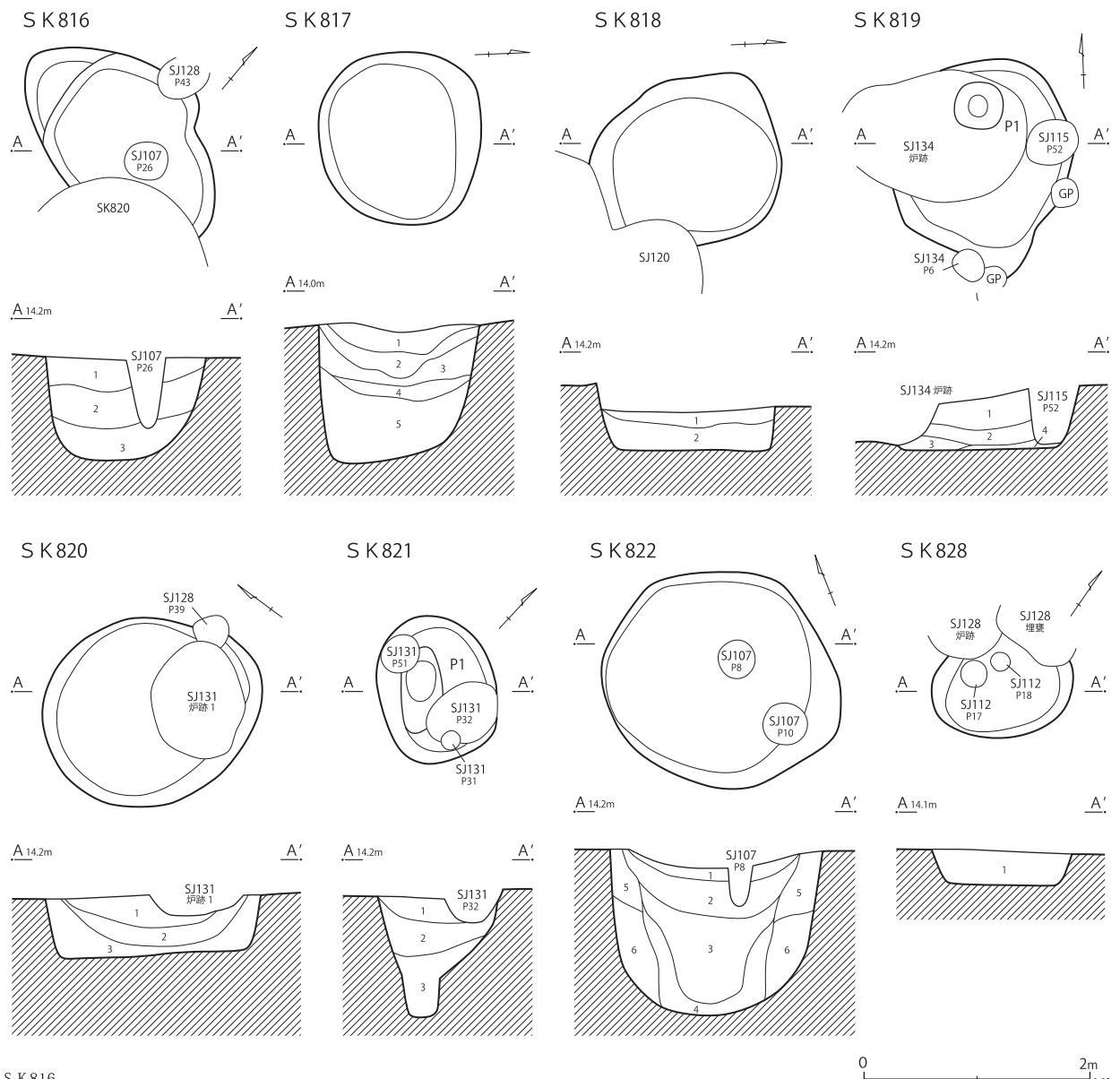
SK811	
1	暗褐色土 粘質 ローム小ブロック・焼土(少) 炭化物(多)
2	暗褐色土 粘質 骨粉含む しまり(欠)
3	暗褐色土 粘質 ロームブロック(多) しまり(欠)
4	暗褐色土 粘質 暗褐色土ブロック(多) しまり(欠)
5	暗褐色土 粘質 ロームブロック・炭化物・焼土(少) しまり(欠)

SK812	
1	暗褐色土 粘質 ローム粒子(少) 炭化物(中) しまり(中)
2	暗褐色土 粘質 ロームブロック・炭化物(少) しまり(欠)
3	黄褐色土 粘質 ロームブロック(多)
4	暗褐褐色土 粘質 暗褐色土ブロック(多) しまり(中)

SK813	
1	黒褐色土 ローム小ブロック(少) 炭化物(中) 骨粉(少) しまり(中)
2	暗褐色土 暗褐色土主体 ロームブロック(少) しまり(欠)
3	暗褐色土 ロームブロック(少) しまり(欠)(柱痕)
4	暗褐色土 ローム小ブロック(多) 炭化物(少) しまり(欠)
5	暗褐色土 粘質 暗褐色土主体 ロームブロック含む しまり(欠)

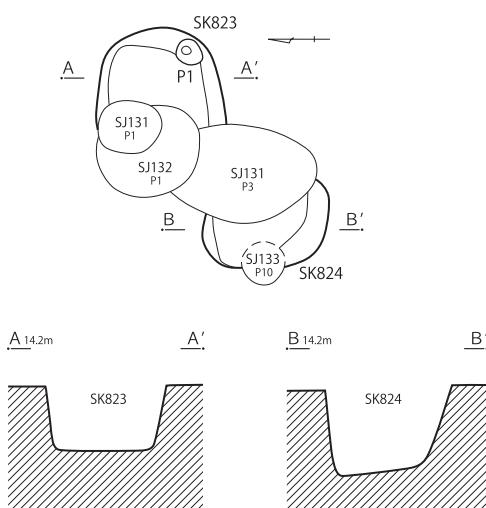
SK814	
1	暗褐色土
2	暗褐色土
3	褐色土

第203図 土壌 (69)

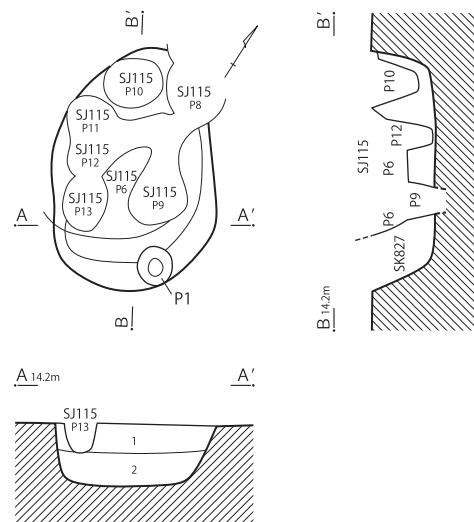


### 第204図 土壌 (70)

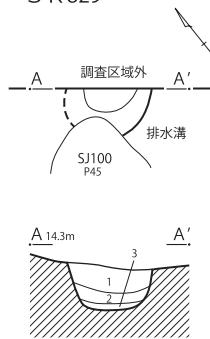
SK 823・824



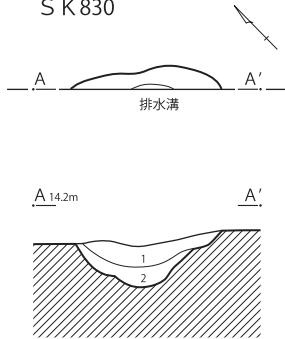
SK 827



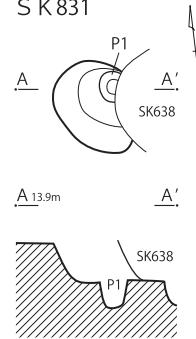
SK 829



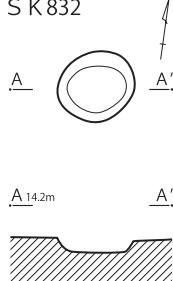
SK 830



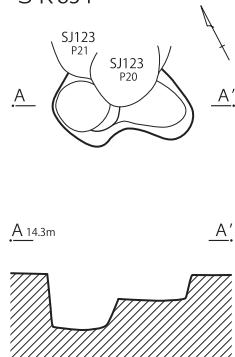
SK 831



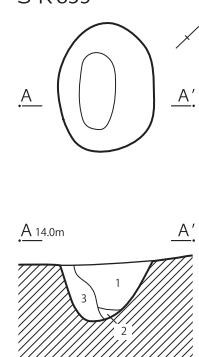
SK 832



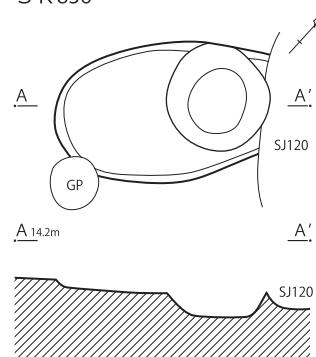
SK 834



SK 835



SK 836



0 2m  
1:60

SK 827

1 暗褐色土 ロームブロック（径5～20mm）（多）  
粘性（中） しまり（良）  
2 暗褐色土 ロームブロック（径5～10mm）（少）  
粘性（強） しまり（良）

SK 829

1 暗褐色土 炭化物（多） 焼土ブロック（径20～25mm）含む  
粘性（弱） しまり（良）  
2 明褐色土 炭化物・焼土・骨粉含む 粘性・しまり（中）  
3 黒褐色土 炭化物（多） 焼土（微） 粘性（強） しまり（欠）

SK 830

1 暗褐色土 粘質 炭化物（多） 烧土ブロック（少）  
骨粉含む しまり（欠）  
2 暗赤褐色土 シルト質 炭化物（少） 烧土ブロック（多）  
骨粉含む しまり（中）

SK 835

1 黒褐色土 炭化物（少） 暗褐色土ブロック（中） しまり（欠）  
2 暗褐色土 暗褐色土ブロック（多） しまり（欠）  
3 暗黄褐色土 ロームブロック（多） しまり（良）

第205図 土壌 (71)

第1表 土壙墓一覧表(1)(第136~157図)

番号	区、グリッド	平面形	長軸方位	長径/m	短径/m	深さ/m	重複遺構		
							新	古	不明
196	C-2	隅円方形	N-10° -E	2.16	1.79	0.36			
197	C-2	長方形	N-18° -E	[1.59]	0.88	0.53		SK199	
	付帯ピット P1 径12cm 深さ12cm								
198	C-2	長方形	N-65° -W	1.88	1.00	0.48		SK200	
	付帯ピット P1 径25cm 深さ32cm P2 径25cm 深さ23cm								
199	C-2	長方形	N-57° -W	[2.16]	0.86	0.49	SK197		SK201
	付帯ピット P1 径12cm 深さ20cm P2 径14cm 深さ14cm								
200	C-2	長方形	N-67° -W	2.38	[0.95]	0.40	SK198		
	付帯ピット P1 径22cm 深さ9cm P2 径16cm 深さ22cm								
201	C-1・2	長方形	N-75° -W	2.03	0.92	0.63	SK202	SK203	SK199
	付帯ピット P1 径14cm 深さ26cm P2 径12cm 深さ16cm								
202	C-1・2	長方形	N-50° -W	(1.75)	(0.80)	0.56		SK201・203	
	付帯ピット P1 径12cm 深さ5cm								
203	C-1・2	長方形	N-75° -W	(2.13)	0.77	0.20	SK201・202		
	付帯ピット P1 径16cm 深さ5cm								
206	C-2	長方形	N-20° -E	[1.42]	1.03	0.35			
	付帯ピット P1 径15cm 深さ15cm								
207	C-3、D-2・3	長方形	N-41° -E	2.10	0.95	0.31		SK212	
	付帯ピット P1 径10cm 深さ4cm P2 径8cm 深さ18cm								
208	D-3・4	隅円長方形	N-41° -E	2.76	1.36	0.20			SK228
	付帯ピット P1 径19cm 深さ16cm P2 径19cm 深さ13cm								
210	D-3	隅円長方形	N-45° -W	1.90	1.11	0.45		SK209	
	付帯ピット P1 径16cm 深さ10cm P2 径6cm 深さ6cm								
211	C-2	隅円長方形	N-9° -E	2.23	0.92	0.05			
212	D-2・3	隅円長方形	N-47° -W	1.80	0.85	0.12	SK207・213		
213	D-2・3	長方形	N-58° -W	2.00	0.88	0.40		SK212	
	付帯ピット P1 径14cm 深さ8cm P2 径10cm 深さ8cm								
215	C・D-3	隅円長方形	N-32° -E	2.01	1.17	0.17		SK218・219・230	
216	C-3	長方形	N-58° -W	1.51	0.84	0.25			
	付帯ピット P1 径13cm 深さ8cm P2 径14cm 深さ9cm								
219	C・D-3	隅円長方形	N-60° -W	1.75	0.88	0.18	SK215	SK230	
	付帯ピット P1 径11cm 深さ8cm P2 径11cm 深さ7cm								
220	C-3	長方形	N-57° -W	2.28	1.07	0.24		SK221	
	付帯ピット P1 径20cm 深さ25cm P2 径15cm 深さ15cm								
221	C-3	隅円長方形	N-60° -W	2.31	1.04	0.15		SK220	
	付帯ピット P1 径16cm 深さ18cm P2 径16cm 深さ17cm								
222	D-3	隅円長方形	N-42° -W	2.00	0.97	0.26		SK229・230	
	付帯ピット P1 径19cm 深さ18cm								
223	D-3	隅円長方形	N-51° -W	2.32	0.98	0.39	SK224・226		
	付帯ピット P1 径18cm 深さ13cm P2 径20cm 深さ12cm								
224	D-3	長方形	N-46° -E	1.83	0.99	0.31		SK223	SK226
	付帯ピット P1 径11cm 深さ6cm								
225	D-3	長方形	N-53° -W	1.73	0.77	0.40	SK226	SK264	
	付帯ピット P1 径16cm 深さ16cm P2 径12cm 深さ16cm								
226	D-3	(長方形)	N-39° -E	(1.90)	0.83	0.18	SK228	SK223・225・231	SK224
	付帯ピット P1 径17cm 深さ26cm P2 径14cm 深さ(43)cm								

第2表 土壙墓一覧表(2)(第136~157図)

番号	区、グリッド	平面形	長軸方位	長径/m	短径/m	深さ/m	重複遺構		
							新	古	不明
227	D-3	長方形	N-51° -W	1.94	0.98	0.19			SK236・266
	付帯ピット P1 径14cm 深さ8cm P2 径10cm 深さ5cm								
228	D-3	隅円長方形	N-55° -W	2.13	0.84	0.18		SK226・231	SK208
	付帯ピット P1 径20cm 深さ25cm P2 径15cm 深さ11cm								
230	C・D-3	長方形	N-59° -W	2.38	(0.83)	0.14	SK215・219・222	SK266・267	
	付帯ピット P1 径18cm 深さ5cm P2 径15cm 深さ4cm								
231	D-3	隅円長方形	N-54° -W	1.86	0.82	0.27	SK226・228	SK264	
	付帯ピット P1 径23cm 深さ10cm P2 径18cm 深さ13cm								
232	D-3・4	隅円長方形	N-42° -W	2.12	1.20	0.42		SK239・240	
	付帯ピット P1 径10cm 深さ19cm P2 径20cm 深さ23cm								
233	D-4	長方形	N-50° -E	[2.35]	1.15	0.25	SK239		SK248
	付帯ピット P1 径17cm 深さ42cm P2 径17cm 深さ(45)cm								
234	D・E-4	長方形	N-39° -W	2.04	0.98	0.18	SK249	SK253	
	付帯ピット P1 径11cm 深さ30cm P2 径18cm 深さ20cm								
236	D-3	長方形	N-47° -W	2.25	0.85	0.07			SK227
	付帯ピット P1 径20cm 深さ10cm P2 径19cm 深さ15cm								
237	E-4	隅円長方形	N-57° -E	2.00	0.97	0.30	SK241		
	付帯ピット P1 径22cm 深さ18cm P2 径24cm 深さ34cm								
238	E-4	長方形	N-57° -W	2.10	1.03	0.37		SK252・255	
	付帯ピット P1 径15cm 深さ17cm P2 径15cm 深さ12cm								
239	D-4	長方形	N-48° -W	[2.05]	0.91	0.33	SK232・240	SK233・248	
	付帯ピット P1 径16cm 深さ(36)cm P2 径17cm 深さ41cm								
240	D-4	長方形	N-48° -E	2.45	1.10	0.44	SK232	SK239	
	付帯ピット P1 径14cm 深さ19cm P2 径14cm 深さ25cm								
241	E-4	隅円方形	N-50° -E	2.64	1.84	0.44		SK237・257	
	付帯ピット P1 径28cm 深さ25cm P2 径20cm 深さ10cm								
242	E-4	長方形	N-47° -W	2.13	1.42	0.15			SK250
	付帯ピット P1 径21cm 深さ13cm P2 径22cm 深さ20cm								
243	D・E-4	長方形	N-42° -W	1.80	1.01	0.31	SK239	SK249	SK233
	付帯ピット P1 径14cm 深さ9cm P2 径12cm 深さ9cm								
244	E-4	長方形	N-47° -W	1.90	0.77	0.45	SK248・250・271	SK234・251	
	付帯ピット P1 径10cm 深さ18cm P2 径13cm 深さ10cm								
245	E-4	長方形	N-44° -W	2.36	1.13	0.26		SK249・251・271	SK242
	付帯ピット P1 径16cm 深さ6cm P2 径14cm 深さ(20)cm								
251	E-4	(長方形)	N-45° -W	[0.94]	[0.79]	0.21	SK249・250・271		SK254
252	E-4	長方形	N-42° -E	(2.38)	1.21	0.18	SK238	SK253・255	
	付帯ピット P1 径13cm 深さ(23)cm P2 径11cm 深さ(22)cm								
253	E-4	長方形	N-45° -W	2.22	1.08	0.40	SK234・252・256	SK255	
	付帯ピット P1 径26cm 深さ21cm P2 径18cm 深さ24cm								
254	E-4	長方形	N-45° -E	1.86	0.79	0.37	SK255・256		SK251
	付帯ピット P1 径23cm 深さ9cm P2 径16cm 深さ12cm								
255	E-4	長方形	N-46° -W	(2.15)	[0.85]	0.11	SK238・252・253・256	SK254	
	付帯ピット P1 径20cm 深さ19cm P2 径20cm 深さ17cm								
256	E-4	隅円長方形	N-45° -W	2.15	1.15	0.58	SK257	SK253～255	
	付帯ピット P1 径14cm 深さ24cm P2 径21cm 深さ23cm								

第3表 土壙墓一覧表(3)(第136~157図)

番号	区、グリッド	平面形	長軸方位	長径/m	短径/m	深さ/m	重複遺構		
							新	古	不明
257	E-4	隅円長方形	N-44° -W	2.13	0.79	0.57	SK241	SK256	
	付帯ピット P1 径18cm 深さ10cm P2 径19cm 深さ14cm								
260	E-5	隅円長方形	N-19° -E	1.74	1.07	0.20	(SK261)		
	付帯ピット P1 径20cm 深さ24cm P2 径25cm 深さ27cm								
261	E-5	隅円長方形	N-60° -E	(1.79)	0.96	0.12	(SK260)		
	付帯ピット P1 径(20)cm 深さ15cm								
262	E-5	隅円長方形	N-80° -E	(1.65)	1.00	0.15			
	付帯ピット P1 径[15]cm 深さ29cm P2 径15cm 深さ29cm								
263	D-3	隅円長方形	N-29° -E	(1.50)	0.66	0.16			
	付帯ピット P1 径10cm 深さ4cm P2 径17cm 深さ17cm								
264	D-3	長方形	N-40° -E	(1.88)	1.08	0.07	SK225・231		
	付帯ピット P1 径14cm 深さ6cm P2 径19cm 深さ36cm								
265	D-3	長方形	N-42° -W	1.79	0.95	0.14			
	付帯ピット P1 径15cm 深さ10cm P2 径17cm 深さ7cm								
266	C・D-3	長方形	N-33° -E	(1.54)	(0.95)	0.15	SK230・267		SK227
	付帯ピット P1 径18cm 深さ20cm P2 径18cm 深さ(15)cm								
267	D-3	(隅円長方形)	N-30° -E	[0.25]	0.73	0.23	SK230	SK266	
	付帯ピット P1 径12cm 深さ13cm								
268	D・E-4	長方形	N-47° -W	1.94	1.05	0.12			SK271
	付帯ピット P1 径15cm 深さ(36)cm								
271	E-4	長方形	N-43° -E	1.83	1.04	0.30	SK250	SK249・251	SK268
	付帯ピット P1 径9cm 深さ8cm P2 径18cm 深さ(32)cm								
614	B-1	方形	N-35° -E	[2.05]	1.55	0.35	SK630・701	SK726	
	付帯ピット P1 径30cm 深さ24cm P2 径36cm 深さ[20]cm								
615	B-1・2・C-2	方形	N-71° -W	(2.10)	1.23	0.32			
	付帯ピット P1 径28cm 深さ19cm P2 径26cm 深さ8cm								
630	B・C-1	略円形	不明	1.25	1.00	0.45	SK614・701		
	付帯ピット P1 径36cm 深さ19cm								
701	B-1	隅円方形	N-60° -W	[1.00]	0.90	0.23	SK630	SK614・SX17	
726	B-1	隅円方形	N-62° -W	[1.75]	0.78	0.36	SK614		
	付帯ピット P1 径33cm 深さ32cm P2 径23cm 深さ11cm								
774	C-1	長方形	N-63° -W	[1.20]	0.93	0.52	SK775		
	付帯ピット P1 径20cm 深さ8cm								
775	C-1	長方形	N-63° -W	(1.82)	1.00	0.60	SK616	SK774・787	
	付帯ピット P1 径22cm 深さ16cm								
787	C-1	(長方形)	N-30° -E	[0.35]	1.00	0.30	SK616・775		
	付帯ピット P1 径26cm 深さ10cm								

第4表 土壌一覧表(1)(第158~205図)

番号	区、グリッド	平面形	長軸方位	長径/m	短径/m	深さ/m	重複遺構		
							新	古	不明
204	B-2・3	不整円形	N-50° -E	(1.36)	(1.20)	1.28			柱穴列6 底面炭化殻皮出土
205	D-4・5	(不整形)	N-90°	(1.62)	(1.10)	(0.30)		SK243	
209	D-3	楕円形	N-47° -E	1.28	1.14	0.86	SK210		
214	C-3	円形	—	1.14	1.08	1.28			
217	C-3	円形	—	1.45	1.30	1.82			
218	D-3	円形	—	1.78	1.64	1.56			
付帯ピット P1 径40cm 深さ35cm									
229	D-3	円形	—	1.58	1.50	1.28	SK222		
付帯ピット P1 径40cm 深さ35cm									
243	D-5	(楕円形)	N-79° -W	1.00	[0.54]	0.86	SK205		
244	E-5	楕円形	N-65° -W	(0.90)	0.88	0.22			GP
245	B-2	(円形)	—	(1.78)	(1.60)	1.08		SJ135	
246	B-2	(円形)	—	0.54	(0.36)	0.68		SJ135	
269	E-4・5	不整楕円形	N-60° -W	1.30	0.56	0.38			
270	E-4・5	楕円形	N-30° -W	0.86	0.46	0.36			
273	D-4	楕円形	N-50° -W	(1.35)	0.80	0.49			
520	ZZ・A-1	(不整形)	—	(3.00)	(0.70)	0.50	SJ108		
521	ZZ-0	(不整円形)	—	1.30	[0.50]	0.30			
522	ZZ-0	(不整円形)	—	0.90	[0.50]	0.20			
523	ZY・ZZ-999	円形	—	1.15	1.05	0.16			
525	ZZ-999	楕円形	N-50° -W	1.00	0.50	0.32		SJ99・105・128、SK559	
526	ZZ-999	円形	—	1.00	0.80	0.16		SJ99・105・118、SK783	
527	ZY-998・999	楕円形	N-90°	3.00	1.00	0.18	SJ109	SK540・663・681、GP	
528	ZZ-999	円形	—	0.90	0.80	0.30		SJ99・105	
529	ZZ-999	隅円方形	N-56° -E	(1.20)	0.80	0.12		SJ105・118	
530	ZZ-999	(楕円形)	N-28° -E	(2.20)	0.75	0.12		SJ105・118、SK779	
付帯ピット P1 径(38)cm 深さ8cm									
531	ZY-999・0	(方形)	N-50° -W	[1.40]	[0.80]	0.60		SJ100・102・124・132	
532	ZY-999	(方形)	N-30° -W	1.40	(1.00)	0.10	埋甕5		
533	ZZ-999	長方形	N-15° -E	1.30	0.60	0.16		SJ99・105・114・128、SK816	
534	ZZ-998・999	(楕円形)	N-16° -E	(1.90)	(1.00)	0.42		SJ104・106・118	
536	ZZ-998	楕円形	N-0°	2.60	0.80	0.20		SJ118	SJ106
537	A-0	不整円形	—	1.55	1.30	0.88	GP	SK679	
538	A-0	楕円形	N-0°	0.76	0.52	0.68		SK833	
539	ZY-999	楕円形	N-35° -W	1.90	0.80	0.25	SK540	SK663・794、SI9	
540	ZY-999	長方形	N-55° -E	(2.10)	1.00	0.15	SK527	SK539・663・669	
541	ZZ・A-0	楕円形	N-20° -W	1.30	(0.90)	0.18		SJ107・114・115・131・133、SK549・583・731・827	
542	ZZ-0	長方形	N-55° -W	1.70	0.70	0.22		SJ115・116・131・134、SK570	

第5表 土壌一覧表(2)(第158~205図)

番号	区・グリッド	平面形	長軸方位	長径/m	短径/m	深さ/m	重複遺構		
							新	古	不明
544	ZZ・A-O	楕円形	N-50° -E	1.90	0.70	0.18		SJ115・116・134、SK545・818・819、SX16	
545	A-O	(楕円形)	N-40° -W	[1.50]	0.70	0.18	SK544	SJ115・116・122・134、SX16	
546	A-O	楕円形	N-5° -E	1.50	0.70	0.36		SJ120・122	
	付帯ピット P1 径45cm 深さ15cm								
547	A-999	(不整形)	N-10° -W	1.15	(1.10)	0.20	SK550・548	SJ117、SK720・812	
548	A-999	不整方形	N-13° -W	1.40	1.40	0.30		SJ117、SK547・707・720・721	
549	ZZ-O	楕円形	N-0°	1.70	1.00	0.24	SK541	SJ107・113・115・133、SK583・731・824	
	付帯ピット P1 径30cm 深さ20cm								
550	A-999	円形	—	1.30	1.30	0.20		SJ117、SK547・811	
551	A-999	円形	—	1.10	1.00	0.18		SK670・716	
552	A-999	円形	—	1.00	1.00	0.20		SJ119、SK702	
553	A-999	円形	—	1.20	1.10	0.10		SJ119、SK676・758	
555	A-999	円形	N-0°	1.00	0.80	0.30		SK720	SJ117
556	ZZ-999	(楕円形)	N-52° -E	(1.75)	0.95	0.28		SJ107・114・131、SK820	
	付帯ピット P1 径25cm 深さ4cm								
557	ZZ・A-1	楕円形	N-20° -W	1.30	0.80	0.20		SJ108	
558	ZY-999	楕円形	N-23° -W	1.80	0.90	0.12		SK661・682・685	
559	ZZ-999	楕円形	N-90°	[2.20]	0.90	0.22	SJ99・105、SK525	SJ128、SK573	
561	ZY-998・999	円形	—	1.50	1.40	0.70		SI9、SK796	
	付帯ピット P1 径70cm 深さ45cm								
562	A-1	楕円形	N-20° -E	1.00	0.60	0.08		SJ123	
564	A-O・1	不整円形	N-35° -E	2.25	(1.60)	0.20	SJ95・120・122	SX16	
565	A-O	円形	—	1.20	1.10	0.12		SK655・733	
567	A-O	楕円形	N-90°	0.90	0.70	1.25		SK672	
568	B-1	円形	—	(0.60)	(0.40)	0.28			SK569
569	B-1	円形	—	1.00	(0.80)	0.10			SK568
570	ZZ-O	円形	N-5° -W	0.60	0.56	0.27	SK542	SJ113・115・116・133	
571	A-1	不整円形	—	1.04	0.90	0.55			SJ108
572	ZZ・A-999	円形	—	0.90	0.80	0.16		SJ118・126、SK739	
573	ZY・ZZ-999	楕円形	N-90°	(1.90)	1.20	0.28	SJ99、SK559	SJ105・128、SK795	
	付帯ピット P1 径45cm 深さ7cm P2 径35cm 深さ13cm								
574	ZZ-998	長方形	N-30° -E	1.90	0.60	0.08	SJ103	SK575・723	
575	ZZ-998	長方形	N-25° -E	2.05	0.60	0.10	SJ103、SK574		
578	B-O	円形	N-0°	0.95	0.80	0.60			
579	ZZ-998	楕円形	N-25° -W	1.60	0.85	0.16	SK582	SJ111、SK754・782	
	付帯ピット P1 径35cm 深さ32cm P2 径20cm 深さ28cm								
580	ZZ-999	楕円形	N-45° -E	1.90	1.15	0.38		SJ104	
581	ZZ-998	楕円形	N-10° -E	1.10	0.60	0.15	焼土跡31	SJ103	
	付帯ピット P1 径35cm 深さ55cm P2 径35cm 深さ15cm								
582	ZZ-998	楕円形	—	0.70	(0.60)	0.08		SJ111、SK579・782	
583	ZZ・A-O	楕円形	N-0°	1.70	0.90	0.12	SK549	SJ116・133・134、SK633・731・827	

第6表 土壌一覧表(3)(第158~205図)

番号	区、グリッド	平面形	長軸方位	長径/m	短径/m	深さ/m	重複遺構		
							新	古	不明
584	ZZ-999	楕円形	N-10° -W	1.70	1.20	0.12	SJ99	SJ118、SK783	SJ105・106
585	A-1	(円形)	-	0.80	[0.40]	0.44	SK586	SJ120・121、SK802	
586	A-1	楕円形	N-80° -E	1.00	0.90	0.40		SJ120・121、SK585	
588	A-1	円形	-	1.20	1.20	0.36		SK609	SJ123
589	B-0	不整楕円形	N-80° -W	0.80	0.50	0.36			
590	B-1	不整円形	N-25° -W	0.88	0.84	0.55		SK634、SX15	
591	B-0	不整形	N-23° -E	1.00	0.80	0.50			SX15
592	A・B-1	円形	-	0.56	0.54	0.39			
	付帯ピット P1 径15cm 深さ8cm								
593	B-1	楕円形	N-53° -E	1.52	0.92	0.38			
594	B-1	円形	-	1.00	[0.85]	0.28	SK595、SX15		
595	B-1	円形	-	0.70	0.66	0.32	SX15	SK594	
596	B-1	(円形)	-	(1.12)	1.08	0.50	SK629		
597	B-0	楕円形	N-50° -E	0.62	0.50	0.44		SK598、SX15	
598	B-0	円形	-	0.52	[0.44]	0.32	SK597	SX15	
599	B-1	隅円方形	-	0.70	0.60	0.48			SX15
600	ZZ-998	楕円形	N-40° -E	0.78	0.50	0.19		SJ121	
601	ZY・ZZ-997	(楕円形)	N-55° -W	[1.10]	[1.00]	0.24		SK605・722・723	
602	ZY-997	楕円形	N-50° -E	[1.00]	0.75	0.20		SK759・764	
603	ZY-998	楕円形	N-80° -W	1.60	0.80	0.20		SJ121、SK604・606・711・765・766	
604	ZY・ZZ-998	不整楕円形	N-60° -E	1.90	0.85	0.18	SK603	SJ121、SK711・765・766	
605	ZY・ZZ-997・998	(不整円形)	N-20° -W	0.60	[0.35]	0.18	SK601		
606	ZY-997・998	長方形	N-45° -W	[1.10]	(0.70)	0.19	SK603	SK607・759・760	
607	ZY-997・998	不整楕円形	N-90°	1.80	1.20	0.21	SK606	SK759・760	
608	A-1	楕円形	N-9° -E	(0.90)	0.80	0.24			SJ123、GP
609	A-1	(不整形)	N-0°	1.00	[0.40]	0.18	SK588		SJ123
610	A-999	不整円形	N-50° -E	0.95	0.75	0.96	SJ119	SK706	SK651、GP
611	B-1	楕円形	N-22° -E	[1.20]	1.04	0.47	SK637、GP	SK642	
612	A-0	円形	-	0.70	0.60	0.81			
613	A-1	円形	-	0.56	0.54	0.65		SK664	
616	C-1	楕円形	N-0°	1.76	1.00	0.40		SK775	
617	B-1・2	不整円形	-	0.84	0.70	0.46	GP		
618	B-1	不整円形	N-83° -W	0.98	[0.70]	0.45	SK619		
619	B-1	方形	N-85° -W	0.94	0.84	0.20		SK618	
620	B-0	不整形	N-40° -E	1.70	1.30	0.84	SK735		
622	B-1	(円形)	-	[1.20]	1.20	0.20	SK623・624		
623	B-1	(円形)	-	[0.90]	(1.10)	0.20		SK622	
624	B-1	不明	-	[0.95]	[0.80]	0.24		SK622	
625	A-1	楕円形	N-55° -E	[0.57]	0.40	0.32	SK673	SK665	
628	B-1	楕円形	N-35° -W	(0.88)	0.70	0.40		SK645	SK629
629	B-1	不整楕円形	N-42° -E	2.00	(1.32)	0.52		SK596	SK628
631	B-0	不整楕円形	N-70° -W	1.72	1.20	0.48		SK737	
	付帯ピット P1 径35cm 深さ10cm								
632	A-0	不整円形	N-18° -E	1.75	1.60	0.50	SX16	SJ120・122、SK797	
	付帯ピット P1 径25cm 深さ20cm								
633	ZZ・A-0	長方形	N-40° -W	(1.75)	1.00	0.20	SK583	SJ115・133・134、SK819	
	付帯ピット P1 径20cm 深さ9cm								

第7表 土壌一覧表(4)(第158~205図)

番号	区、グリッド	平面形	長軸方位	長径/m	短径/m	深さ/m	重複遺構		
							新	古	不明
634	B-0・1	不整形	N-82° -E	1.07	0.90	0.24	SK590・SX15		
635	B-0	略円形	—	0.72	0.68	0.35		SK639	SK690
636	B-0	楕円形	N-40° -E	0.82	0.62	0.70		SK689	
637	B-1	不整円形	—	0.64	0.58	0.55	SX15	SK611	
638	B-0	楕円形	N-81° -W	1.84	1.00	0.44	SK648・831	柱穴列7	
	付帯ピット P1 径23cm 深さ20cm P2 径25cm 深さ34cm								
639	B-0	不明	—	[1.00]	(1.00)	(0.42)	SK635・636・690 ・689・696		
640	B-0	楕円形	N-70° -E	1.00	0.70	0.72			
641	A-0	略円形	—	0.78	0.65	0.86			
642	B-1	略円形	—	1.02	0.96	0.46	SK611	SK693	
643	A・B-0	円形	—	0.90	(0.90)	0.64	SK668・735		
644	B-1	楕円形	N-80° -W	0.74	0.58	0.22			
645	B-1	楕円形	N-44° -W	0.94	0.70	0.78	SK628		
646	B-0・1	楕円形	N-75° -W	0.80	0.60	0.52	SX15		
647	B-1・2	(楕円形)	N-73° -W	[1.00]	1.00	0.52	SK697		
648	B-0	(楕円形)	N-55° -E	1.25	1.05	0.38	SK638		
649	B-1	円形	—	0.64	0.64	0.72		SK694・695	
650	A・B-0	楕円形	N-22° -W	1.62	1.46	0.52		SK690・696・745	
651	A-999	楕円形	N-55° -E	1.20	0.90	0.28		SK610・670	
652	B-0	楕円形	N-90°	0.76	0.55	0.44		SK755	
653	B-1	円形	—	0.88	0.74	1.54	SX15	SK693	
	付帯ピット P1 径40cm 深さ50cm								
654	A-0	円形	—	0.82	0.75	0.72		SK780・785	
655	A-0	不整円形	N-60° -E	1.00	0.90	0.54		SK780	
656	A-0	不整円形	—	0.80	0.80	0.50		SK780・785	
657	A-0	不整円形	—	0.74	0.66	0.45	SK658		
658	A-0	楕円形	N-10° -W	[0.98]	0.90	0.32		SK657	
660	ZY-999	楕円形	N-22° -E	1.80	1.10	0.20		SK789、埋甕6	
661	ZY-999	不整円形	—	1.05	0.97	0.42	SK558		
662	ZY-999	円形	—	0.90	0.80	0.13			
663	ZY-999	(円形)	—	1.18	[0.86]	0.21	SK527・539・540・ 681	SI9、SK794	
664	A-1	楕円形	N-45° -E	1.05	0.90	0.22	SK613・665		
665	A-1	楕円形	N-45° -E	1.50	1.30	0.45	SK625・673	SK664・799	
666	A-0	略円形	N-65° -E	0.90	0.82	1.12			
	付帯ピット P1 径20cm 深さ45cm								
667	A-0	不整円形	N-39° -W	1.15	0.94	0.57		SK671・672・785	
668	A・B-0	(楕円形)	N-68° -E	[1.06]	0.83	0.51		SK643	
669	ZY・ZZ-999	楕円形	N-68° -W	1.20	0.90	0.80	SJ101、SK540		
670	A-999	楕円形	N-37° -E	1.92	0.76	0.12	SK551・610・651	SK716	SJ119
671	A-0	円形	—	0.60	[0.36]	0.55	SK667	SK672・785、GP	
672	A-0	(楕円形)	N-68° -E	[1.10]	1.10	0.50	SK567・671		
673	A-1	楕円形	N-43° -W	1.10	0.67	0.50		SK625・665・799	
674	A-0	円形	—	0.80	0.80	0.24		SK813	SJ117
675	A-0	不明	—	(1.00)	(0.90)	0.60		SJ117	
	付帯ピット P1 径17cm 深さ32cm P2 径23cm 深さ20cm P3 径18cm 深さ28cm								
676	A-999	不整形	N-20° -E	1.20	1.10	1.26	SJ119、SK553、GP		
677	A-999	不整楕円形	N-77° -E	(2.00)	1.30	0.64	SJ119、SK678		

第8表 土壌一覧表(5)(第158~205図)

番号	区、グリッド	平面形	長軸方位	長径/m	短径/m	深さ/m	重複遺構		
							新	古	不明
678	A-999	(円形)	—	[1.00]	(0.60)	1.14	SJ119、GP	SK677	
679	A-0	(不整円形)	N-50° -E	[0.95]	1.00	0.55	SK537、GP		
680	A-0	不整楕円形	N-87° -W	1.34	1.20	0.74			
681	ZY-999	楕円形	N-20° -W	0.86	0.52	0.27	SK527	SK663	
682	ZY-999	不整楕円形	N-23° -E	1.69	1.03	0.13	SK558		
683	ZY-999	(円形)	—	1.11	[0.60]	0.16			SI9
684	ZY-999	(円形)	—	1.20	[0.46]	0.25			
	付帯ピット P1 径(50)cm 深さ72cm								
685	ZY-999	不整楕円形	N-41° -W	0.80	0.53	0.40	SK558		
686	ZY-999	円形	—	0.60	0.59	0.24			
687	ZY-999	楕円形	N-42° -W	1.86	1.44	0.19		SI9、SK744	
688	ZY-999	円形	N-81° -W	0.76	0.64	0.23			
689	B-0	(円形)	—	[1.45]	1.72	0.26	SK636		
690	B-0	(円形)	—	[0.55]	0.74	0.75	SK650	SK696	
691	B-1	不整円形	N-70° -W	1.04	0.90	0.75			
692	B-1	楕円形	N-0°	0.90	0.65	0.49	SX15	GP	
693	B-1	不整円形	—	1.30	1.20	0.72	SK642・653、SX15		
694	A・B-1	楕円形	N-13° -W	[1.00]	0.95	0.13	SK649	SK695	
695	A・B-1	不整楕円形	N-0°	1.05	0.75	0.25	SK649・694		
696	B-0	(円形)	—	0.60	[0.44]	0.90	SK650・690		
697	B-2	円形	—	1.48	1.40	0.32		SK647	
698	B-2	楕円形	N-65° -W	1.04	0.76	0.22	GP		
699	A・B-1	楕円形	N-30° -W	1.05	0.90	0.88	GP		
	付帯ピット P1 径38cm 深さ35cm P2 径13cm 深さ—cm								
702	A-999	(楕円形)	N-50° -W	[0.65]	0.65	0.71	SK552、GP		
703	B-2	円形	—	1.52	1.40	1.15		SK704	
704	B-2	不整円形	—	(1.20)	[1.00]	0.63	SK703、GP	SK798	
705	B-1・2	(円形)	—	[1.05]	1.26	0.61	SK718		
706	A-999	不整形	—	1.80	[1.40]	0.36	SK610・715、GP		
707	A-999	不整楕円形	N-90°	(2.00)	1.40	1.46	SJ117・119、GP		
708	A-999	円形	—	1.20	[1.15]	1.12	SJ119	SK707	
710	B-2	不整円形	N-43° -W	1.10	0.94	0.92			
711	ZY-998	楕円形	N-10° -E	0.88	0.67	0.53	SK603	SK766	SJ121
712	ZZ-998	不整形	N-70° -W	1.05	0.76	0.38	焼土跡31		SJ103
713	ZY-998	楕円形	N-80° -E	0.87	0.75	0.34	GP	SK761	
714	ZY-998	不整円形	N-40° -W	(1.58)	1.55	0.80	SJ109、SE34		SJ121
715	A-999	不整楕円形	N-25° -W	[0.70]	0.90	0.46	GP		SK706
716	A-999・0	(楕円形)	N-25° -W	[0.85]	1.10	0.60	SK551・717		
717	A-999	円形	—	1.00	1.00	1.20	SJ117、SK551	SK716	
718	B-1・2	略円形	N-60° -W	1.80	1.50	0.68	SK719	SK705	
719	B-1	円形	—	(1.12)	1.08	0.40	SK832	SK718	
720	A-999	略円形	—	1.45	(1.40)	1.94	SK547・555	SK721	
721	A-999	不整円形	—	[1.10]	1.35	0.72	SJ119、SK548・720		
722	B-1	楕円形	N-25° -W	0.88	0.76	0.22			
723	ZZ-998	円形	—	0.88	0.80	0.38	SJ103、SK574		
	付帯ピット P1 径60cm 深さ20cm								
724	B-2	(楕円形)	N-33° -W	[0.70]	0.78	0.24	GP		
727	A-1	不整楕円形	N-0°	1.44	1.16	0.42	SX16		
730	ZZ-0	円形	—	0.70	0.60	0.68	SJ100・112・124		

第9表 土壌一覧表(6)(第158~205図)

番号	区、グリッド	平面形	長軸方位	長径/m	短径/m	深さ/m	重複遺構		
							新	古	不明
731	ZZ・A-0	長方形	N-8° -E	1.45	1.05	0.34	SK541・549・583	SJ113・114・115・116	
732	ZY-999	円形	—	0.66	0.60	0.17		SI9	
733	A-0	円形	—	0.93	0.84	0.42	SK565		
734	A-0・1	不整橢円形	N-15° -W	1.34	0.90	0.40			
735	B-0	(不整円形)	—	[1.10]	1.20	0.50	SK835	SK620・643	
737	B-0	不明	—	1.32	(0.74)	0.38	SK631	SK738	
738	B-0	(円形)	—	0.60	[0.45]	0.30	SK737		
739	A-999	円形	—	1.10	1.08	1.27	SJ118・119・126、SK572		
740	A-0	不整円形	N-35° -E	1.00	0.90	0.56			
741	ZY-998	円形	—	1.04	1.00	1.10	SJ109	SI9	
742	ZY-998	橢円形	N-88° -E	1.34	0.76	0.16	SJ109		SI9
743	B-2	円形	—	1.80	1.68	0.78			
744	ZY-999	橢円形	N-50° -E	2.00	1.15	1.18	SK539・687		SI9
745	A・B-0	橢円形	N-48° -W	1.78	1.38	0.20	SK650・672		
746	A-1	略円形	—	1.20	1.10	0.74	SJ123		
748	A-1	不整橢円形	N-30° -W	0.75	0.50	0.12	GP	SK749	
749	A・B-1	不整円形	—	0.80	0.70	0.34	SK748	SK752	
750	ZZ-0	橢円形	N-85° -W	1.90	1.10	0.28	SI8	SJ115・116、SK818	
	付帯ピット P1 径27cm 深さ20cm P2 径23cm 深さ15cm								
751	A・B-1	円形	N-10° -E	1.00	0.90	0.60	GP		
752	B-1	円形	—	1.40	1.30	0.70	SK749、GP		
753	B-2	不整橢円形	N-50° -E	1.30	0.98	0.32	GP		
754	ZZ-998	不整橢円形	N-90°	1.20	[0.68]	0.69	SJ111	SK782・786	
755	B-0	不整円形	N-85° -W	1.32	1.20	0.34	SK652・756		
756	A・B-0	橢円形	N-15° -E	[0.55]	0.45	0.34	GP	SK755	
758	A-999	(不整円形)	—	[1.05]	1.25	0.70	SJ119、SK553		
759	ZY-997	橢円形	N-60° -E	0.88	0.67	0.20	SK602・606・607		
760	ZY-998	橢円形	N-62° -W	0.82	0.43	0.28	SK606・607		
	付帯ピット P1 径33cm 深さ14cm P2 径36cm 深さ18cm								
761	ZY-998	円形	—	1.01	0.90	0.11	SK713		
762	ZY-998	橢円形	N-13° -W	0.72	0.52	0.14			
763	ZY-997	不整橢円形	N-28° -W	1.60	0.98	0.24			
764	ZY-997・998	不整橢円形	N-90°	1.00	0.80	0.72	SK602・765		SJ121
765	ZY-998	円形	—	0.78	0.72	0.88	SK603・604	SK764	SJ121
766	ZY-998	不整円形	N-8° -E	1.44	1.22	0.70	SJ121、SK603・711		
767	ZY-998	橢円形	N-38° -W	0.94	0.70	0.23	SJ121		
768	ZY-998	(橢円形)	N-67° -E	1.00	[0.70]	0.75	SJ121、SK769	SK777	
769	ZY・ZZ-998	橢円形	N-0°	1.24	0.74	0.87	SJ121	SK768	
770	A-2	橢円形	N-25° -W	1.60	1.20	0.84	SJ129		
771	A-2	(橢円形)	N-40° -E	[0.70]	0.70	0.70			SJ129
772	ZY・ZZ-997	(長方形)	N-15° -E	[1.10]	0.52	0.37	SK601	SK773	
773	ZZ-997・998	(橢円形)	N-47° -W	1.14	[0.40]	0.73	SK601・772		
776	ZY-998	円形	N-60° -E	0.95	0.83	0.52	SJ109		SI9
777	ZY-998	(不整円形)	N-90°	0.94	[0.64]	0.49	SJ121、SK768		
778	ZY・ZZ-997	(橢円形)	N-48° -W	2.55	[0.50]	0.30	SK601		
779	ZZ-999	橢円形	N-2° -E	1.82	1.32	1.25	SJ99・105・106・118、SK530		

第10表 土壌一覧表(7)(第158~205図)

番号	区、グリッド	平面形	長軸方位	長径/m	短径/m	深さ/m	重複遺構		
							新	古	不明
780	A-0	不明	—	[0.46]	[0.70]	0.44	SK654・655・656・785、GP		
781	ZZ-999	(円形)	—	1.30	[0.84]	1.25	SJ104・106・118		
782	ZZ-998	不整橢円形	N-0°	2.00	1.44	1.45	SJ111、SK579・754	SK786	
783	ZZ-999	不整形	N-80° -E	2.18	1.50	1.30	SJ99・105・106・118、SK526		
784	A-0	(橢円形)	N-10° -W	[0.40]	0.80	0.30	GP		
785	A-0	(円形)	—	2.00	[1.10]	0.48	SK654・656・667・671、GP	SK780	
786	ZZ-998	不整橢円形	N-80° -W	(2.80)	(1.70)	0.85	SJ104・111・118、SK579・754・782		
788	ZZ-998	橢円形	N-41° -W	[0.84]	0.62	0.18	SJ103・111		
789	ZY-999	不整円形	N-30° -E	1.65	1.43	0.31			
	付帯ピット P1 径34cm 深さ26cm								
790	ZZ-998	円形	—	0.74	0.65	0.17	SJ101、GP		
791	ZZ-999	橢円形	N-67° -W	1.13	0.56	0.80	SJ101		
	付帯ピット P1 径55cm 深さ50cm								
793	ZY-998	橢円形	N-33° -W	0.97	0.83	0.17		SI9	
794	ZY-999	橢円形	N-80° -E	0.90	0.60	0.14	SI9、SK539・663		
795	ZZ-999	円形	N-73° -W	0.64	0.56	0.58	SJ99・105、SK573		
	付帯ピット P1 径35cm 深さ38cm								
796	ZY-998・999	橢円形	N-45° -W	1.04	0.78	0.25	SI9、SK561		
797	A-0	円形	N-20° -W	1.30	1.20	0.56	SJ116、SK632、GP	SJ120・122	
798	B-2	不明	—	0.75	[0.30]	0.28	SK704、GP		
799	A-1	円形	—	0.83	0.74	0.50	SK665・673		
800	A-1	円形	—	0.89	[0.76]	0.44	SK801		
801	A-1	橢円形	N-45° -W	0.75	0.58	0.27		SK800	
802	A-0・1	(円形)	N-45° -W	0.85	[0.65]	0.34	SJ120・122、SK585、SX16、GP		
803	A-0	(不整円形)	—	[0.65]	0.70	0.46	SJ120・122、SX16、GP		
805	ZZ・A-999	円形	—	0.95	0.90	0.20	SJ119		
	付帯ピット P1 径26cm 深さ36cm								
806	ZZ-999	不整橢円形	N-28° -E	0.80	0.70	0.30			
807	A-0	円形	—	1.40	1.40	1.32	SJ134、GP		
808	A・B-0・999	不整橢円形	N-90°	1.50	1.20	0.50	焼土跡30、GP		
	付帯ピット P1 径30cm 深さ35cm								
809	A-0	橢円形	N-35° -W	1.20	0.90	1.10	焼土跡30、GP		
	付帯ピット P1 径53cm 深さ61cm								
810	A-0	橢円形	N-25° -W	1.10	[0.60]	1.00	SJ117	SK833	
811	A-999・0	不整橢円形	N-30° -E	1.75	1.10	1.54	SJ117、SK550	SK812	
812	A-999・0	不整橢円形	N-60° -W	1.80	0.90	0.44	SJ117、SK811		
813	A-0	不整円形	N-0°	1.30	1.00	1.64	SK674		SJ116
814	ZZ-0	不整形	N-70° -W	1.10	1.00	0.48	SJ108、SI8、SX16		
816	ZZ-999	不整形	N-85° -W	2.10	1.30	0.90	SJ99・105・107・114・128、SK533・820		
817	ZZ-0	不整円形	—	1.50	1.40	1.25	SJ115・116、SI8		

第11表 土壌一覧表(8)(第158~205図)

番号	区、グリッド	平面形	長軸方位	長径/m	短径/m	深さ/m	重複遺構			
							新	古	不明	
818	ZZ・A-O	不整円形	N-0°	1.70	1.50	0.35	SJ115・116・120、SK750、SI8、SX16			
819	A-O	不整形	—	1.90	(1.50)	0.52	SJ115・116・134			
	付帯ピット P1 径45cm 深さ23cm									
820	ZZ-999-O	円形	—	1.90	1.70	0.50	SJ107・114・128・131、SK556	SK816		
821	ZZ-999-O	楕円形	N-50° -W	1.30	1.00	1.04	SJ107・114・131			
	付帯ピット P1 径75cm 深さ32cm									
822	ZZ-O	円形	—	2.10	1.90	1.48	SJ107・114・115・116・131			
823	ZZ-O	(楕円形)	N-90°	[0.60]	1.00	0.50	SJ113・114・115・116・131・132・133			
	付帯ピット P1 径20cm 深さ24cm									
824	ZZ-O	不明	N-0°	1.00	[0.45]	0.70	SJ113・114・115・116・131・132・133			
827	A-O	楕円形	N-25° -W	1.90	1.30	0.50	SJ115・116・133、SK541			
	付帯ピット P1 径32cm 深さ18cm									
828	ZZ-999-O	楕円形	N-55° -E	1.20	[0.90]	0.30	SJ100・107・112・128・130			
829	ZY-O	(円形)	—	(0.68)	[0.35]	0.30	SJ100、SK538			
830	A-999	不明	—	[1.13]	[0.14]	0.30		SJ119		
831	B-O	(楕円形)	N-20° -W	0.80	0.64	0.52	SK638			
	付帯ピット P1 径24cm 深さ19cm									
832	B-1	円形	—	0.60	0.54	0.11		SK719		
833	A-O	(不整円形)	—	0.80	[0.50]	1.44	SJ117、SK538・810			
834	A-1	不整形	—	1.14	[0.50]	0.45	SJ123			
835	B-O	楕円形	N-40° -W	1.02	0.75	0.42		SK735		
836	A-O	楕円形	N-45° -E	[1.70]	1.10	0.30	SJ120・122			
	付帯ピット P1 径80cm 深さ20cm									

## 4. 遺物集中

遺物集中の分布は、盛土内縁側緩傾斜面で検出された。集中箇所は、A・D区北盛土土壙墓の上層及び、周囲で検出され、これらの土壙と有機的な関係が窺われた。土壙墓の埋没後(埋め立て後)にほとんど間層を挟まないで形成されていることから、墓壙の年代の下限を区切る指標となりうる。また墓壙上に纏まりをもって遺物が出土していた。南盛土においても、同様に墓壙群の上層や周囲から検出された。

**遺物集中1** (I - 第206~209図) 遺物 (II - 第508~510・512・513・575・576・601・602・605・608・616~618図)

D区B・C-1、A区C-2、A区E-4グリッドに所在した。第201~203・616・774・775・787号土壙・第17号不明遺構の上層から検出された。また、盛土内縁側緩傾斜面窪地包含層に続いていた。

長さ約7.50m、幅約1.50m、厚さ約0.30mの範囲内で晩期中葉の土器を主体とする遺物包含層が形成されていた。遺物は3ブロックに纏まっていた。

①ブロックは第17号不明遺構の南側に接し、晩期中葉の完形の壺形土器1個体が出土したほか、浅鉢・台付鉢・深鉢形土器、土製円盤、磨石・石皿・石剣などが出土した。

②ブロックは第774・778・787号土壙の上層で、第616号土壙と接していた。晩期前葉から中葉にかけての注口土器・浅鉢・台付鉢・深鉢形土器、耳飾り、磨石・石棒未製品等が出土した。

③ブロックは第201~203号土壙の上層から検出された。第201号土壙上からは耳飾り1点が出土した。第203号土壙上からは土版1点が出土した。周囲からは晩期中葉の浅鉢・台付鉢・深鉢形土器、磨石・独鉛石等が出土した。

この他に遺物集中1からは、晩期前葉から中葉

にかけての壺・浅鉢・台付鉢・深鉢形土器が出土した。

**遺物集中2・3・4・5・6** (I - 第210図) 遺物 (II - 第510・514・515・575図)

A区C-2グリッドに所在した。環状盛土遺構の内縁側緩傾斜面に位置していた。

遺物集中2は第198号土壙の上層で検出された。推定長径約1.10m、推定短径約0.75mの範囲で遺物が纏まって検出された。遺物は後期後葉から晩期中葉の浅鉢・深鉢形土器が出土した。

遺物集中3・4・5・6は第211号土壙内及び周囲から検出された。径約0.55~0.65mの範囲で遺物が纏まって検出された。遺物は後期前葉から晩期中葉にかけての壺・浅鉢・台付鉢・深鉢形土器、土製円盤等が出土した。

**遺物集中7** (I - 第211~215図) 遺物 (II - 第510・511・515~519・575・576・597・604・609・618図)

A区D-3グリッドに所在した。第223~226・228・231・264号土壙の上層で検出された。環状盛土遺構の内縁側緩傾斜面に位置していた。

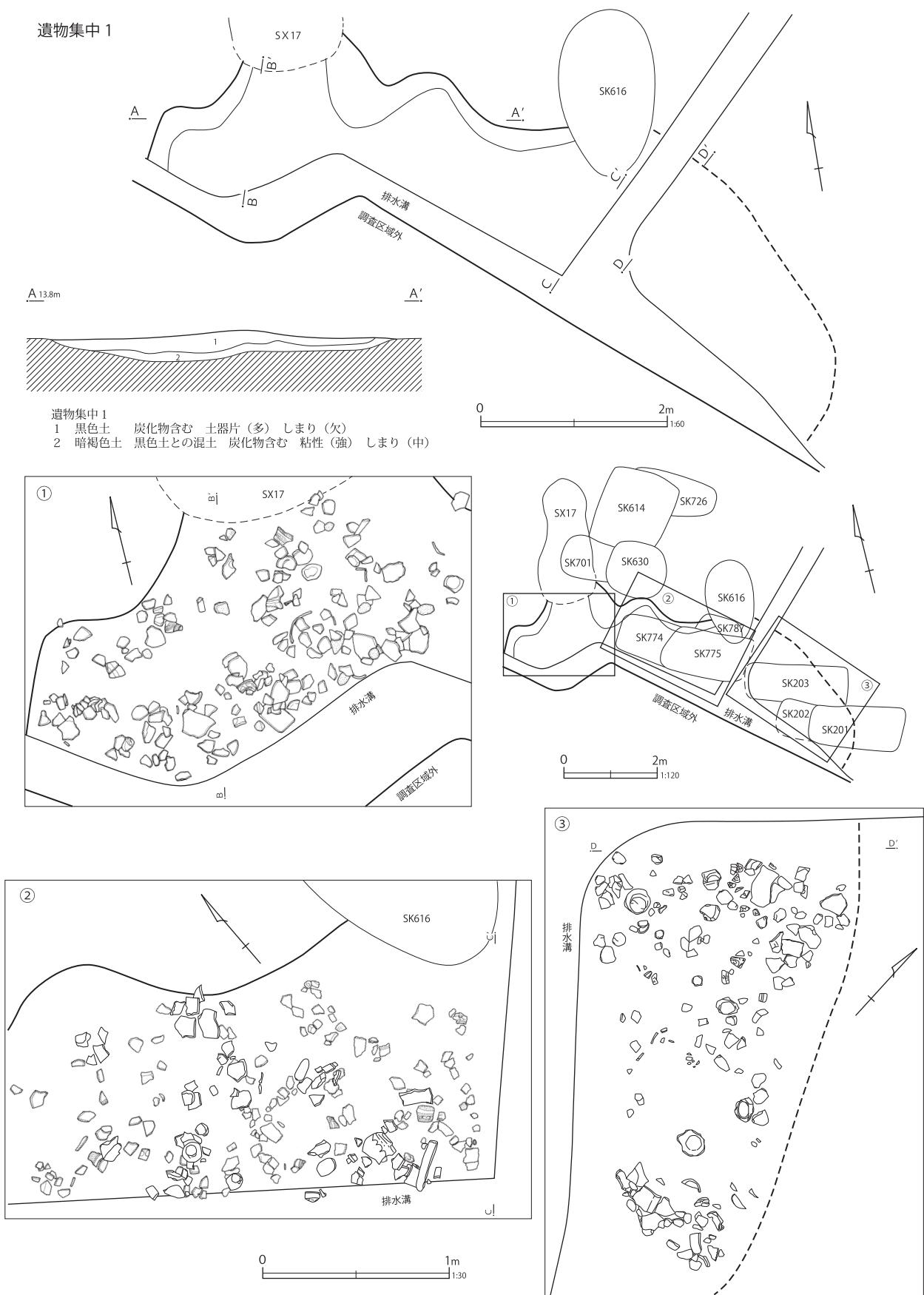
径約3.50mの範囲内で晩期中葉の遺物が大きく3ブロックに纏まって検出された。

①ブロックは第223号土壙南東脇で、晩期中葉の台付鉢1個体・深鉢形土器破片が出土した。

②ブロックは第223・224号土壙及び北側周囲で、後期中葉から晩期中葉の壺・浅鉢・深鉢形土器、ミニチュア土器・不明土製品、岩版・磨石・石皿が出土した。

③ブロックは第223・225・226・228・231号土壙上層で、晩期中葉の壺・深鉢形土器、土製円盤が出土した。

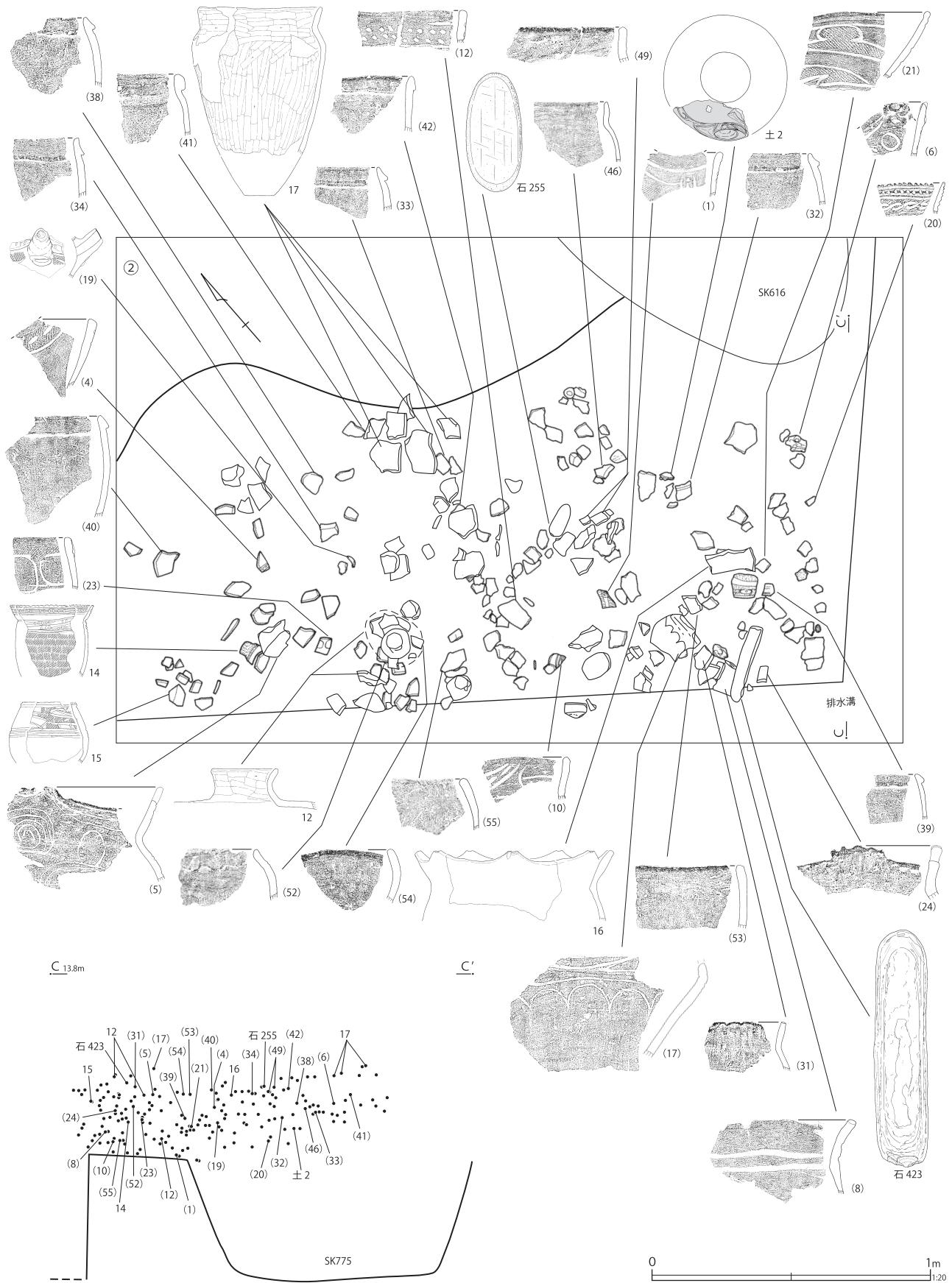
この他に、遺物集中7からは前期前葉から晩期中葉にかけての壺・浅鉢・台付鉢・深鉢形土器、耳飾り・土製円盤が出土した。



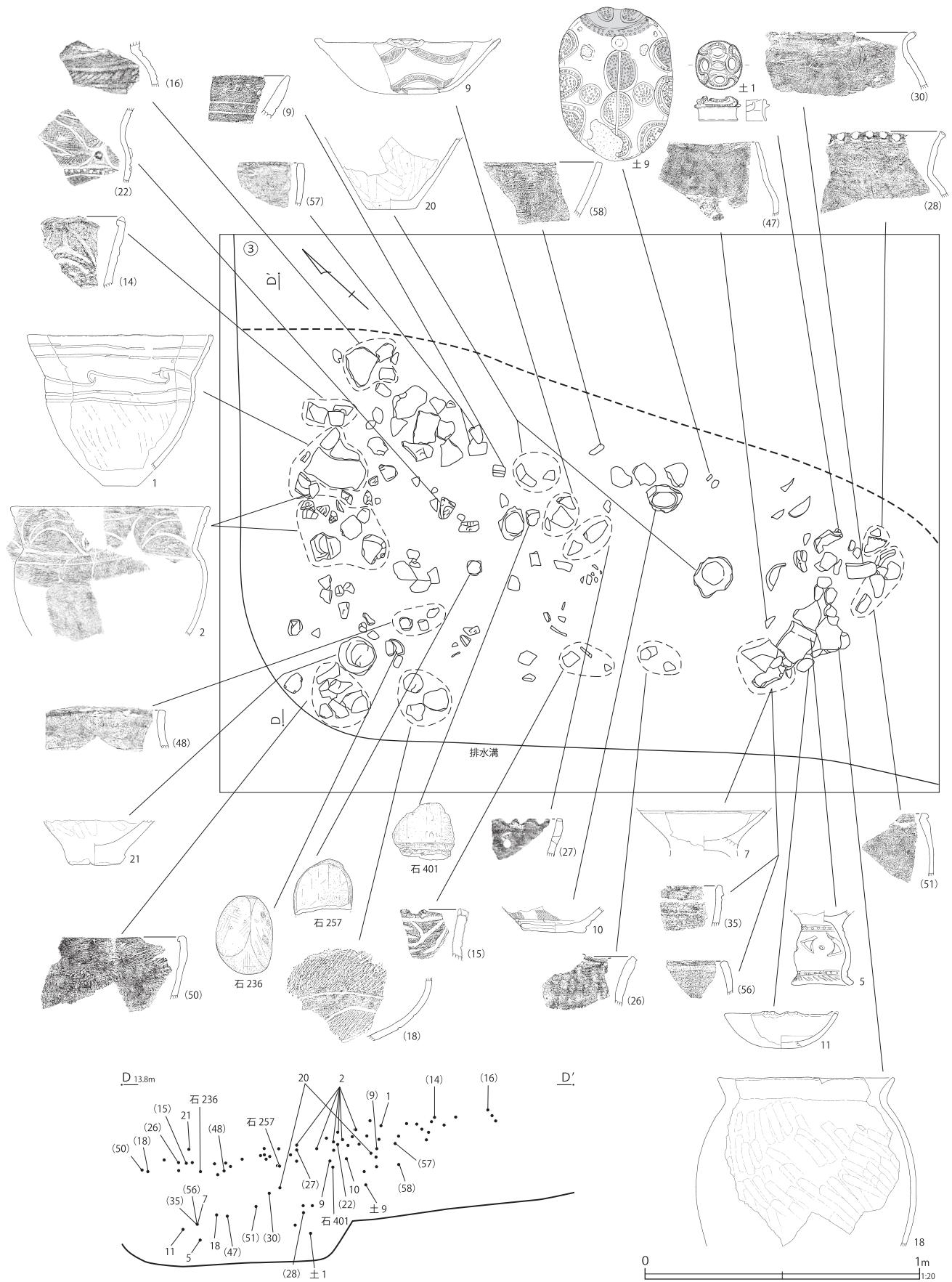
第206図 遺物集中 1 (1)



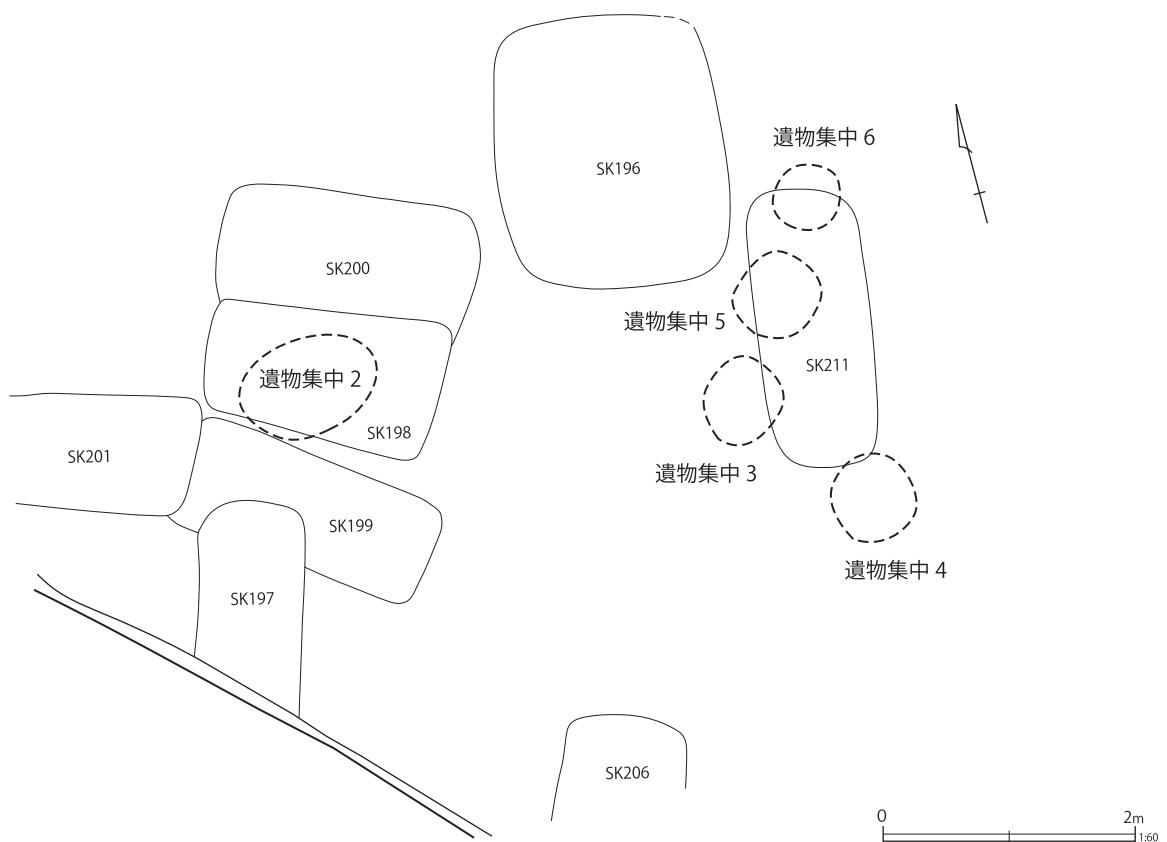
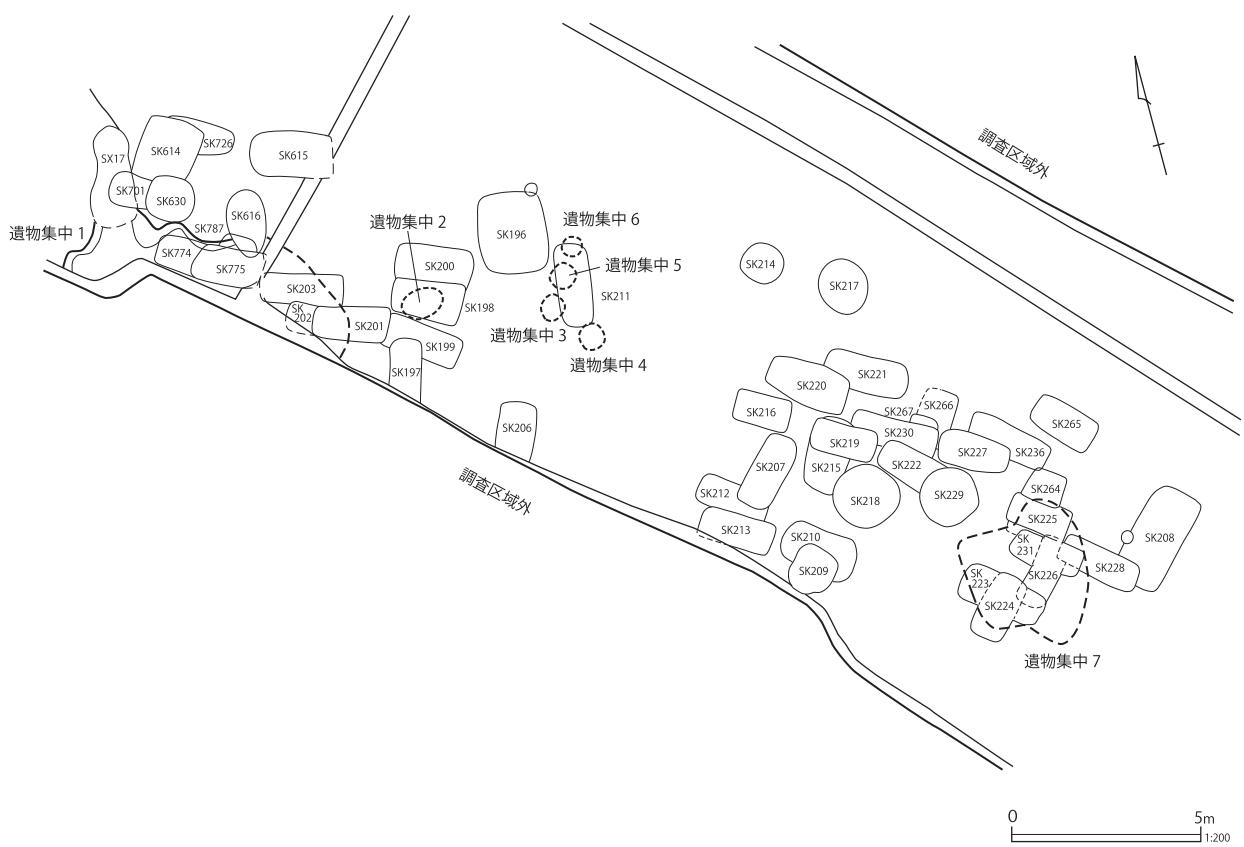
第207図 遺物集中1 (2)



第208図 遺物集中1 (3)

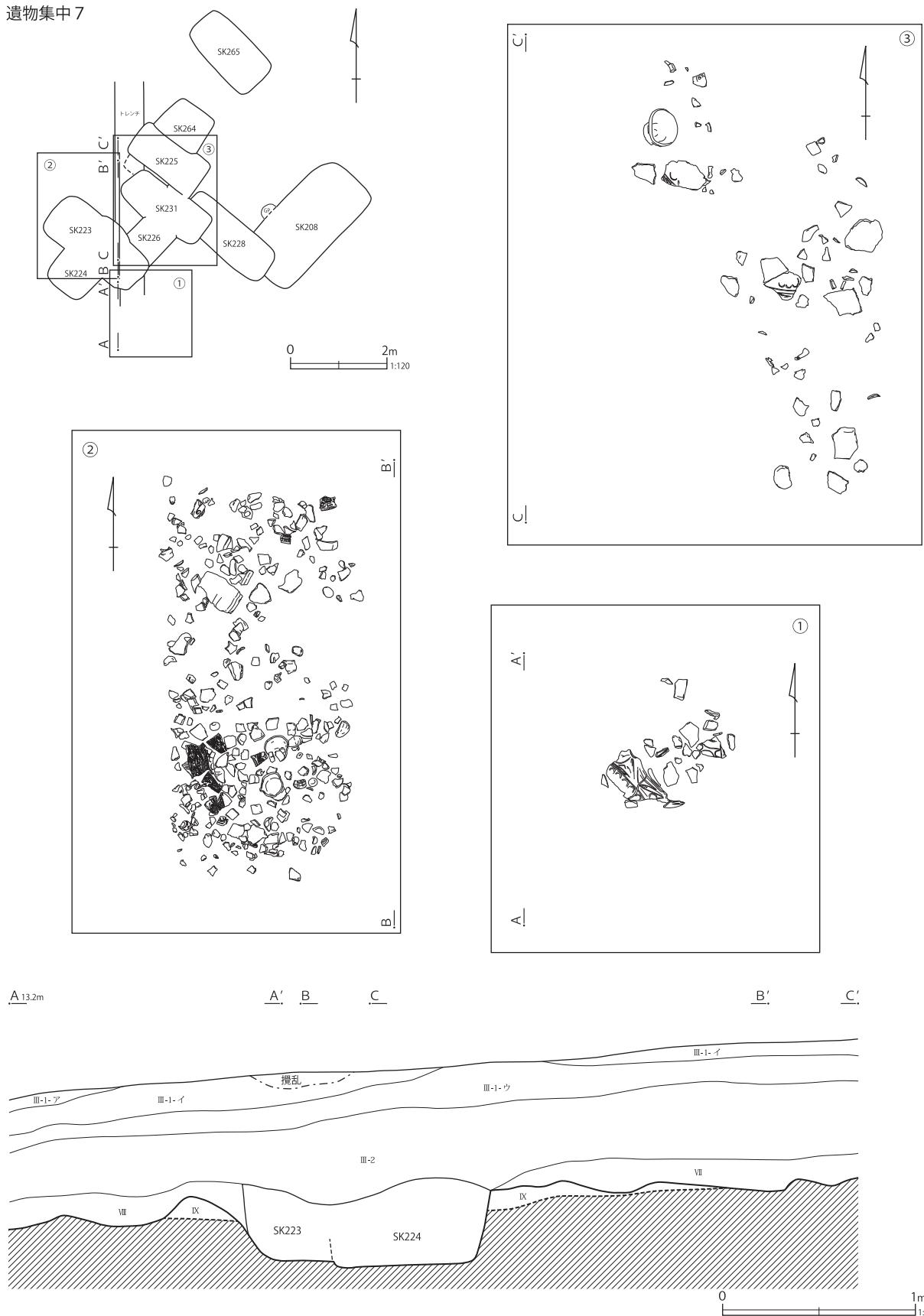


第209図 遺物集中1 (4)

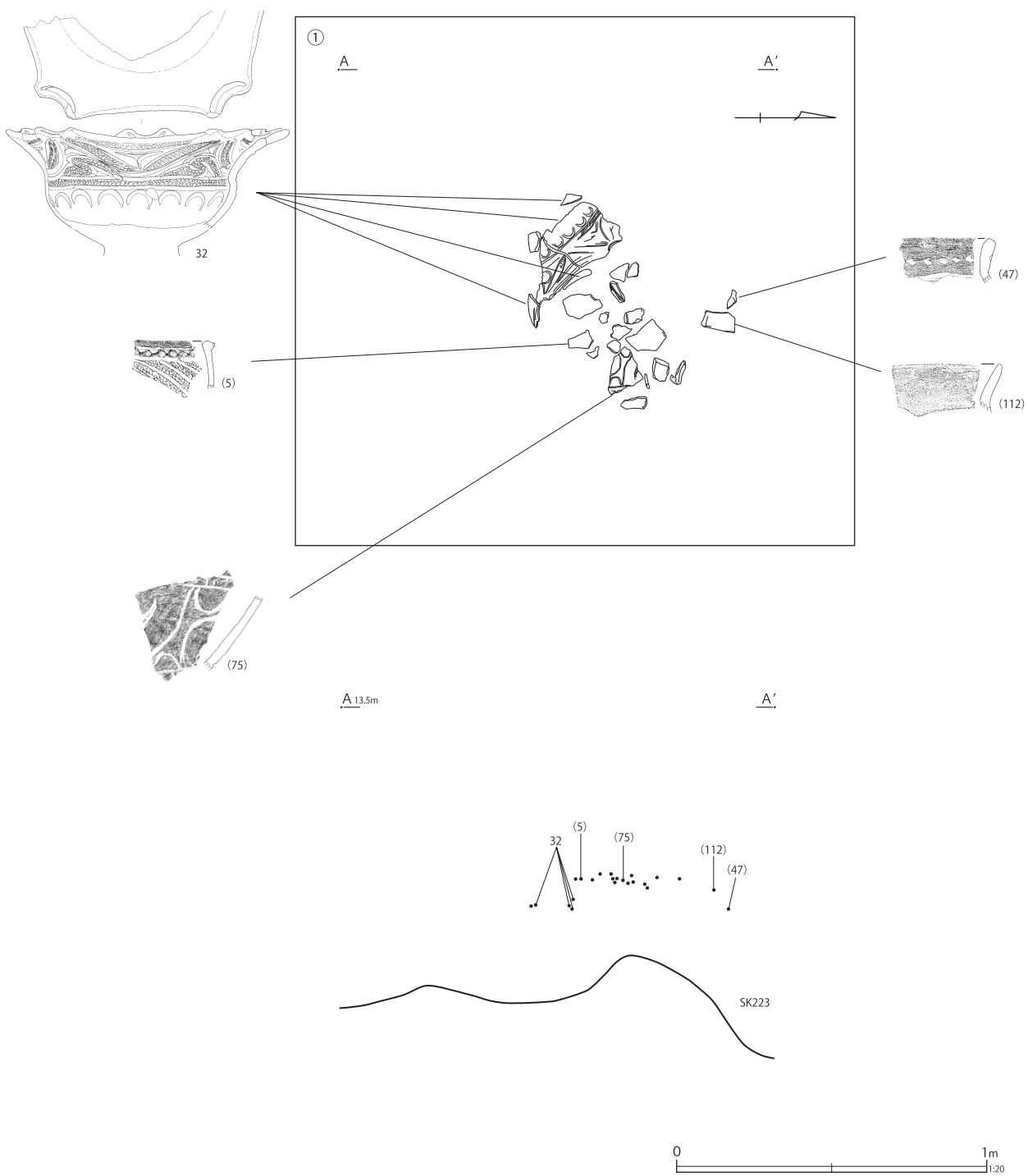


第210図 遺物集中 2～6

遺物集中 7



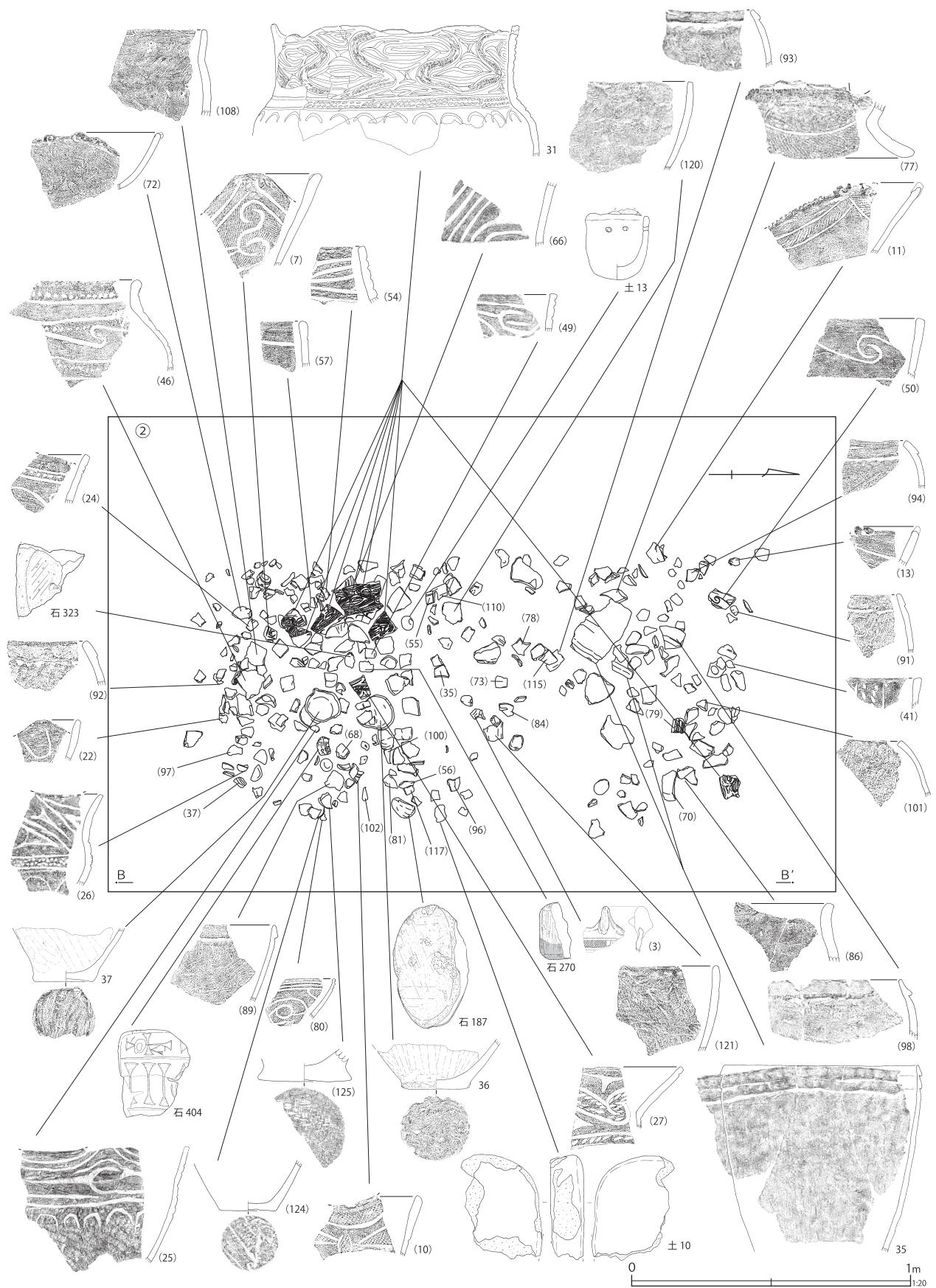
第211図 遺物集中 7 (1)



III-1-ア 褐灰色土 土器片(微)  
 III-1-イ 灰黄褐色土 土器片(微)  
 III-1-ウ 暗褐色土 ロームブロック(径5mm)・炭化物粒子含む 土器片(少)  
 III-2 黒褐色土 ローム粒子・炭化物粒子・骨片(少) 晩期遺物包含層

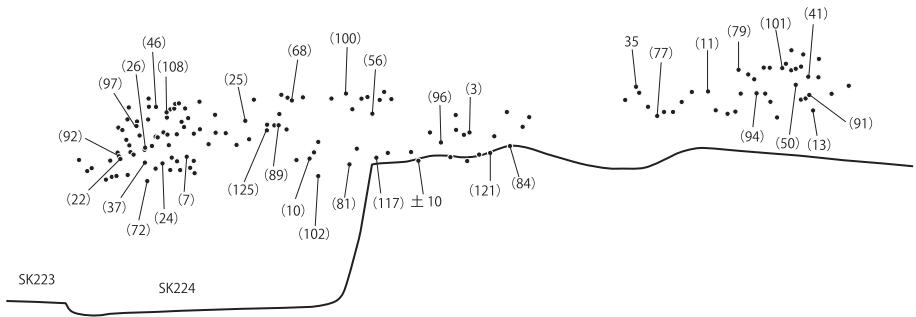
VII 黄褐色土 ハードローム(立川面)  
 VIII 暗黄褐色土 ブラックバンド  
 IX 灰黄褐色土 ハードローム

第212図 遺物集中7 (2)

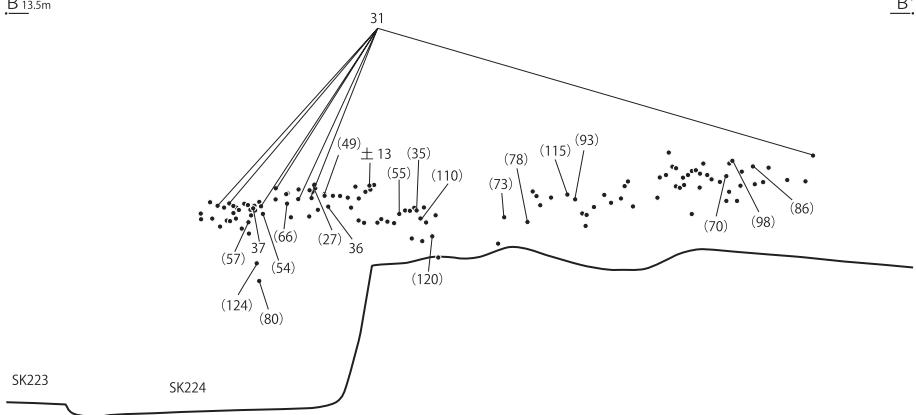


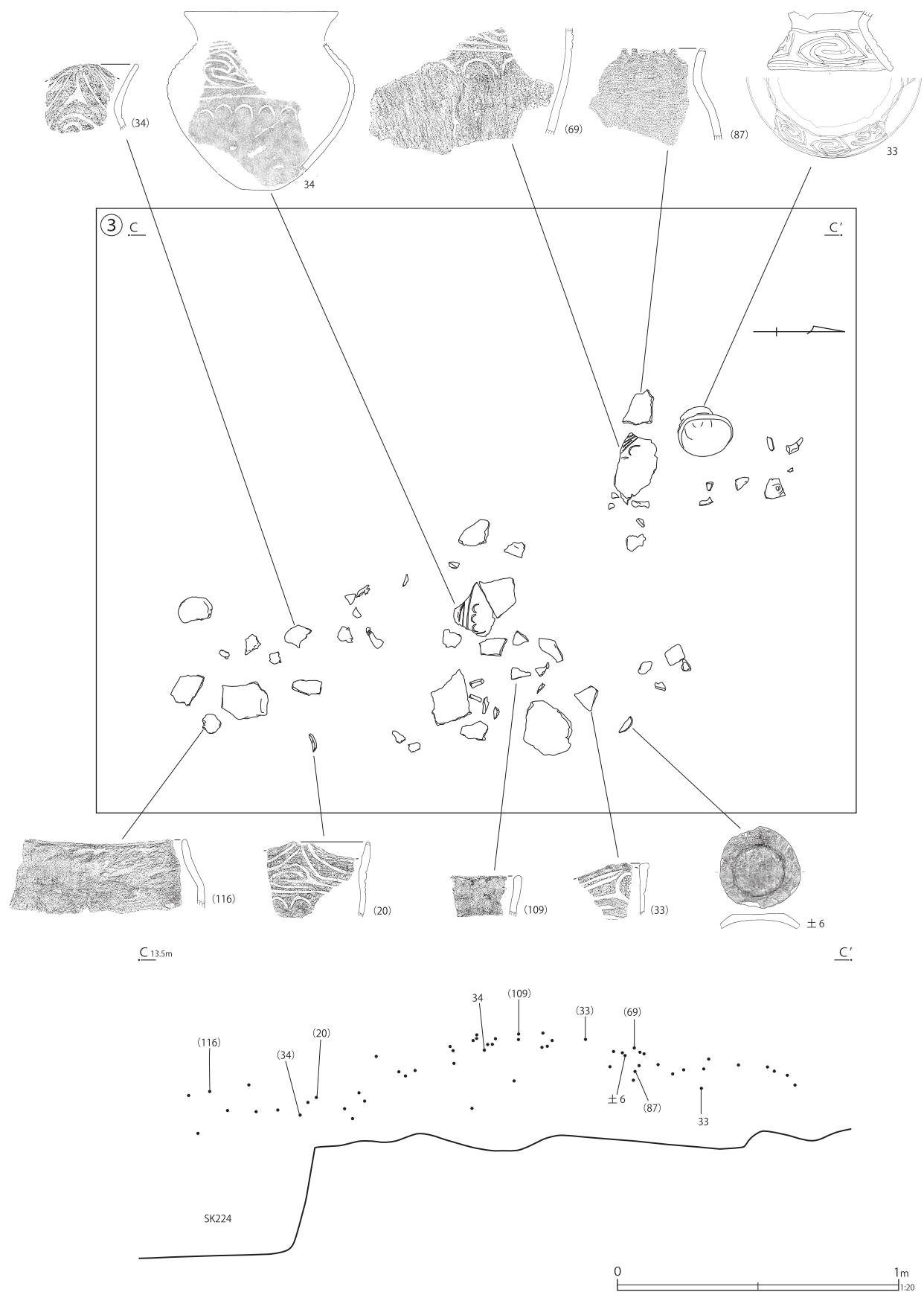
第213図 遺物集中7 (3)

B 13.5m B'



B 13.5m B'





第215図 遺物集中7 (5)

## 5. 埋甕

埋甕の分布は、調査区南東よりA-1グリッドで盛土のやや内縁側に1基と、北西寄りZ Y-999グリッドで盛土の外縁側から2基の合計3基が検出された。埋設された土器は後期前葉から晩期中葉にかけての瓢形土器、深鉢形土器であった。北西側の2基は住居跡等の関連する遺構は所在せず、単独の埋設と推察された。南東側の1基は、北壁際から検出され、晩期包含層を切り込んでいた。また、第123号住居跡内に位置していた。東隣りから検出された第129号住居跡は時期不明であったが、晩期中葉の土器が出土していたので関連する可能性があると推察された。

### 第4号埋甕（I-第216図）遺物（II-第520図）

D区A-1グリッドに所在した。調査区北壁際で検出された。単独で検出された。第123号住居跡内から検出されたが時期的には、本跡が新しい。環状盛土遺構のやや内縁側に位置していた。

長径0.48m、残存短径0.36m、深さ0.32mの略円形の掘り込みの底面中央に、完形の晩期中葉の波状口縁深鉢形土器が正位で埋設されていた。埋甕容器外部は、ロームブロックと暗褐色土との混土で埋め戻され、土器内覆土に焼土・炭化物・暗褐色土ブロックを含むしまりに欠ける土壤が充填されていた。骨片等は検出されなかった。他に遺物は出土しなかった。所属時期は晩期中葉と考えられる。

### 第5号埋甕（I-第216図）遺物（II-第520図）

D区Z Y-999グリッドに所在した。調査区北壁際で検出された。単独で検出された。第532号土壙を切っていた。遺構の一部を排水溝によって壊されていた。環状盛土遺構の外縁側傾斜面に位置していた。

推定長径0.67m、推定短径0.58m、深さ0.34mの推定円形の掘り込みであった。掘り込みのやや西側底面から東側にかけて、無文の深鉢形土器が斜位に埋設されていた。底部は欠失していた。また、器面は非常に脆弱で本来は口縁部まで残存していた。

埋甕容器外部は、炭化物と暗褐色土ブロックが含まれ、土器内覆土にローム土・炭化物を含むしまりに欠ける土壤が充填されていた。骨片等は検出されなかった。他に遺物は出土しなかった。所属時期は後期前葉と考えられる。

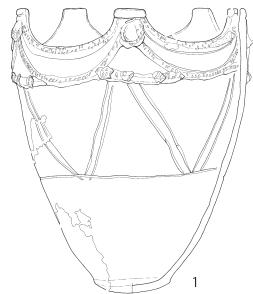
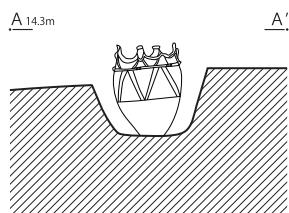
### 第6号埋甕（I-第216図）遺物（II-第520図）

D区Z Y-999グリッドに所在した。単独で検出された。第128号住居跡・第789号土壙を切っていた。第660号土壙に切られていた。環状盛土遺構の外縁側に位置していた。

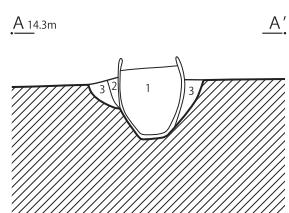
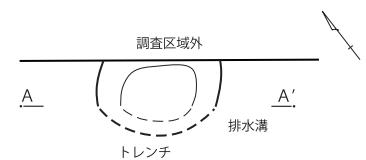
長径0.58m、短径0.54m、深さ0.20mの円形の掘り込みであった。底面中央から後期後葉の口縁部を欠失した瓢形土器が正位で埋設されていた。

埋甕容器内部から骨片等は検出されなかった。他に遺物は出土しなかった。所属時期は後期後葉と考えられる。

### 第4号埋甕

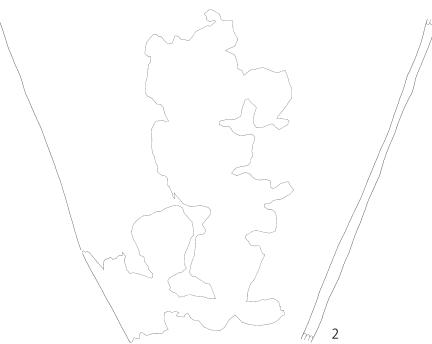
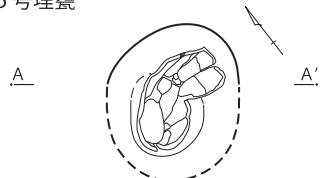


### 第4号埋甕掘り方

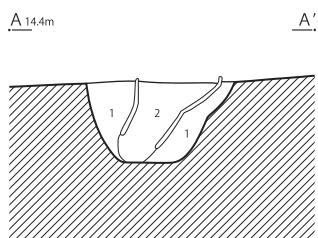
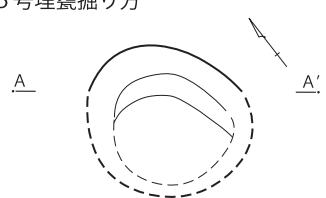


第4号埋甕  
1 暗褐色土 シルト質 炭化物・暗褐色土ブロック（多）  
焼土（少） しまり（欠）  
2 黒褐色土 シルト質 ロームブロック（多） しまり（欠）  
3 暗褐色土 粘質 ロームブロック・暗褐色土との混土  
しまり（欠）

### 第5号埋甕

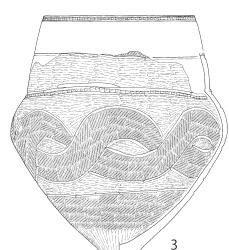
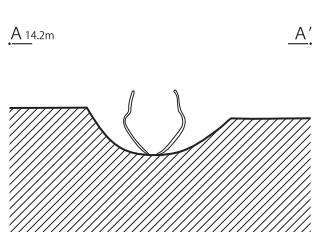
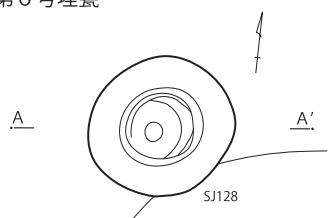


### 第5号埋甕掘り方



第5号埋甕  
1 暗褐色土 粘質 炭化物・暗褐色土ブロック（少）  
しまり（欠） 掘り方  
2 暗褐色土 粘質 ローム粒子・炭化物（少）  
しまり（欠）

### 第6号埋甕



0 1m  
1:30

第216図 第4・5・6号埋甕

## 6. 柱穴列

柱穴列の分布は、A区とD区境界付近のB - 0、B - 2・3グリッドで1基ずつ検出された。環状盛土遺構の内縁側緩傾斜面に位置していた。

第6号柱穴列は南側に墓壙群が展開しているがやや間隔を開け、遺構の空白地帯に位置していた。第7号柱穴列は、A・D区境界地域に所在する小規模の窪地の西側に位置していた。内縁側の窪地に面し、やや湿性の高い基盤土壤中に構築され、遺構の空白地帯となっていた。

いずれも柱穴列内部に炉跡、入り口部等の施設は検出されなかったので住居跡と認定することはできなかった。

### 第6号柱穴列（I - 第217図）遺物（II - 第521図）

A区B - 2・3グリッドに所在した。

調査区北壁際で検出された。第204号土壙と重複していたが、新旧関係は不明であった。環状盛土遺構の内縁側緩傾斜面に位置していた。

規模は長径460m、短径390mで、楕円形の柱穴配置であった。主軸方位は不明であった。柱穴は合計で6本検出され、15~20m間隔で規則的に配置されていた。

各柱穴の規模は、径0.20~0.60m、深さ0.50m前後の円形の掘り込みであった。底面は平坦であつ

た。覆土にローム土・炭化物・骨片が含まれていた。炉跡・入り口部の施設は検出されなかった。

遺物はP 6より晩期中葉の深鉢形土器が出土した。所属時期は不明であった。

### 第7号柱穴列（I - 第217図）遺物（II - 第521図）

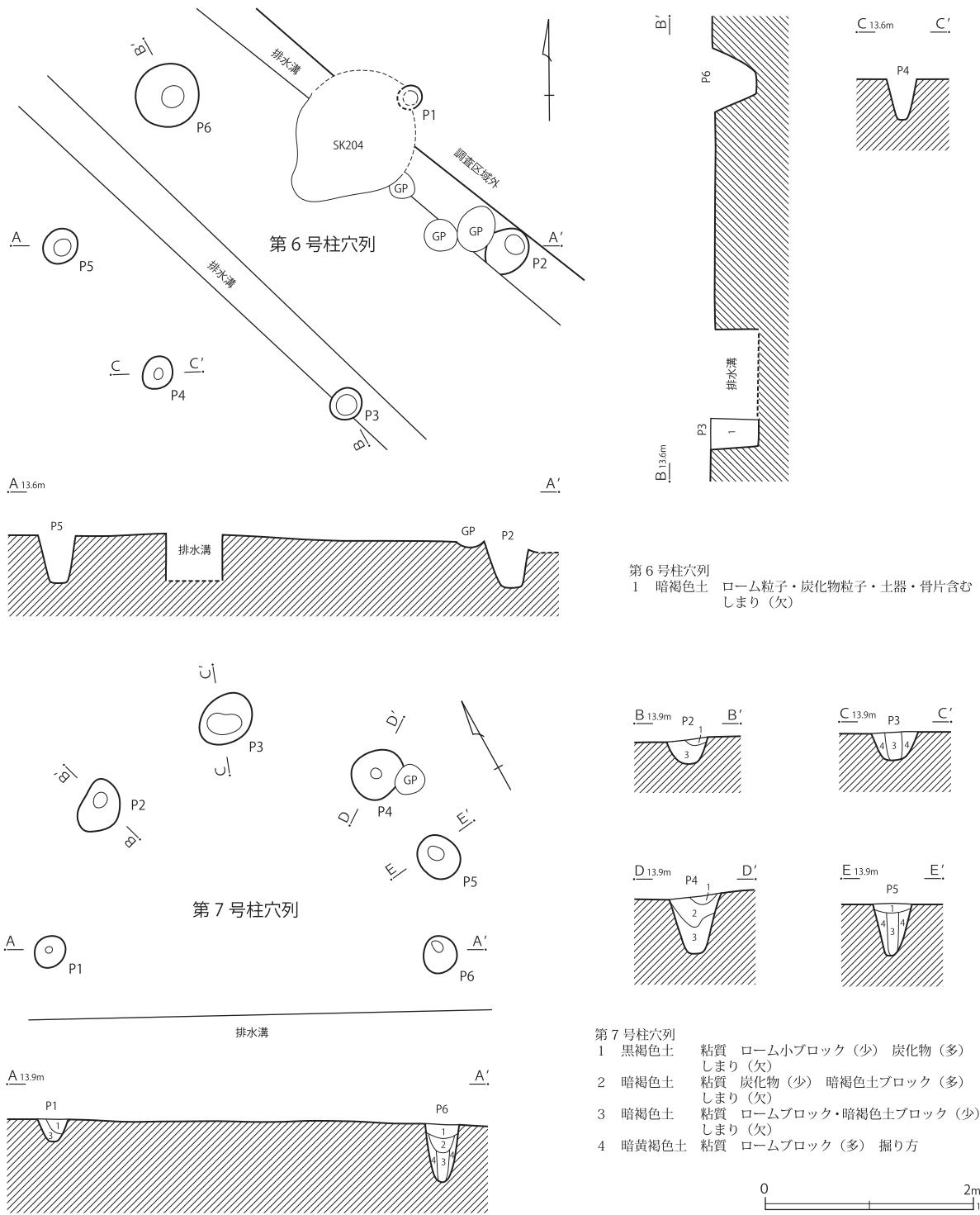
D区B - 0グリッドに所在した。

調査区南壁際で検出された。南側は調査区外であった。第638・648・831号土壙と重複していたが、新旧関係は不明であった。環状盛土遺構の内縁側緩傾斜面に位置していた。

規模は長径400m、残存短径310mで、推定円形の柱穴配置であった。主軸方位は不明であった。柱穴は合計で6本検出され、0.8~1.0m間隔で規則的に配置されていた。

各柱穴の規模は、径0.35~0.60m、深さ0.25~0.55mの円形の掘り込みであった。底面はすり鉢状であった。覆土にロームブロック・暗褐色土ブロック・炭化物が含まれていた。炉跡・入り口部の施設は検出されなかった。

遺物はP 4より後期前葉の深鉢形土器が、P 6より晩期中葉の深鉢形土器が出土した。所属時期は不明であった。



第217図 第6・7号柱穴列

第12表 柱穴列柱穴計測表

遺構名	番号	長径(cm)	深さ(cm)	備考	番号	長径(cm)	深さ(cm)	備考	番号	長径(cm)	深さ(cm)	備考
第6号 柱穴列	1	(24)	—		2	(46)	43		3	33	47	
	4	30	40		5	34	43		6	64	41	
第7号 柱穴列	1	30	19		2	52	26		3	56	26	
	4	52	59		5	54	51		6	37	57	

## 7. 焼土跡

焼土跡の分布は、焼土跡30が盛土内縁側に位置し、焼土跡29・39・40は、盛土内縁側傾斜面の墓壙群及びその周囲に位置していた。焼土跡38は外縁側傾斜面に位置していた。ほかは、盛土の中央及びやや内縁側の住居跡集中範囲と重なっていた。合計12基が検出された。晚期盛土包含層から後・晚期遺構検出面にかけて検出された。

焼土跡32・33・38は住居跡の空白区域から検出された。焼土跡35は第123号住居跡炉跡直上から重複して検出された。

### 焼土跡28（I - 第219図）

D区ZZ-0グリッドに所在した。調査区北壁際で検出された。第100号住居跡覆土中から検出された。環状盛土遺構の中央に位置していた。

長径0.29m、短径0.28m、深さ0.08mの円形であった。底面はすり鉢状で、火床面はあまり焼けていなかった。

遺物は出土しなかった。所属時期は晩期前葉以降と考えられる。

### 焼土跡29（I - 第219図）

A区C-2グリッドに所在した。環状盛土遺構の内縁側緩傾斜面に位置していた。

長径0.80m、短径0.40m、深さ0.10mの不整形であった。底面はすり鉢状で、火床面はあまり焼けていなかった。

遺物は出土しなかった。所属時期は不明であった。

### 焼土跡30（I - 第219図） 遺物（II - 第523・605・609図）

D区A-0グリッドに所在した。第609号土壙の上層で単独で検出された。環状盛土遺構の内縁側に位置していた。

長径0.95m、短径0.72m、深さ0.16mの楕円形であった。底面はすり鉢状で、火床面はあまり焼けていなかった。

遺物は覆土中より深鉢形土器2点、磨石1点、石皿1点が出土した。所属時期は後期前葉以降と考えられる。

### 焼土跡31（I - 第219図） 遺物（II - 第523図）

D区ZZ-998グリッドに所在した。第103号住居跡覆土中で検出された。環状盛土遺構の中央に位置していた。

長径1.03m、短径0.92m、深さ0.11mの円形であった。底面は皿状で、火床面は良く焼けていた。

遺物は覆土中より後期中葉から晩期中葉にかけての深鉢形土器が出土した。所属時期は晩期前葉以降と考えられる。

### 焼土跡32（I - 第219図） 遺物（II - 第522・524図）

D区ZZ-999グリッドに所在した。環状盛土遺構の中央に位置していた。

長径1.14m、短径0.58m、深さ0.14mの楕円形であった。底面は皿状で、火床面はあまり焼けていなかった。

遺物は後期後葉の深鉢形土器が出土した。所属時期は後期後葉以降と考えられる。

### 焼土跡33（I - 第219図）

D区ZZ-999グリッドに所在した。西側で焼土跡32と隣接し、遺構検出時のレベルは同一であった。環状盛土遺構の中央に位置していた。

長径0.71m、短径0.55m、深さ0.24mの楕円形であった。底面は皿状で、火床面はあまり焼けていなかった。

遺物は出土しなかった。所属時期は不明であった。

### 焼土跡34（I - 第219図） 遺物（II - 第524図）

D区A-1グリッドに所在した。第120号住居跡の上層から検出された。環状盛土遺構の中央に位置していた。

長径0.82m、短径0.76m、深さ0.13mの不整形であった。底面は皿状で、火床面はあまり焼けてい

なかった。

遺物は後期後葉の深鉢形土器が出土した。所属時期は不明であった。

**焼土跡35** (I - 第219図) 遺物 (II - 第524図)

D区A-1グリッドに所在した。第123号住居跡炉跡の上層から検出された。環状盛土遺構のやや内縁側に位置していた。

長径0.88m、短径0.80m、深さ0.11mの略円形であった。底面は皿状で、火床面は良く焼けていた。

遺物は後期前葉の注口土器・深鉢形土器が出土した。所属時期は下層の第123号住居跡の時期が後期前葉であったことと、焼土内出土土器から後期前葉以降と考えられる。

**焼土跡36** (I - 第219図) 遺物 (II - 第522図)

D区Z Z-0グリッドに所在した。第114号住居跡炉跡の上層から検出された。環状盛土遺構の中央に位置していた。

長径0.42m、短径0.40m、深さ0.16mの円形であった。底面は皿状で、火床面はあまり焼けていなかった。

遺物は後期後葉の波状口縁深鉢形土器が出土した。所属時期は後期後葉以降と考えられる。

**焼土跡38** (I - 第219図)

D区Z Y-999グリッドに所在した。グリッドピットの上層から検出された。第662号土壙の下

層から検出された。環状盛土遺構の外縁側傾斜面に位置していた。

長径0.58m、短径0.34m、深さ0.11mの楕円形であった。底面は皿状で、火床面はあまり焼けていなかった。

遺物は出土しなかった。所属時期は不明であった。

**焼土跡39** (I - 第220図) 遺物 (II - 第522・580図)

A区C・D-2グリッドに所在した。環状盛土遺構の内縁側緩傾斜面に位置していた。

長径2.30m、短径1.35m、深さ0.20mの不整形であった。掘り込みは検出されず、基盤土壤の上に焼土・焼土ブロックが盛り上げられた状態で検出された。火床面は良く焼けていた。

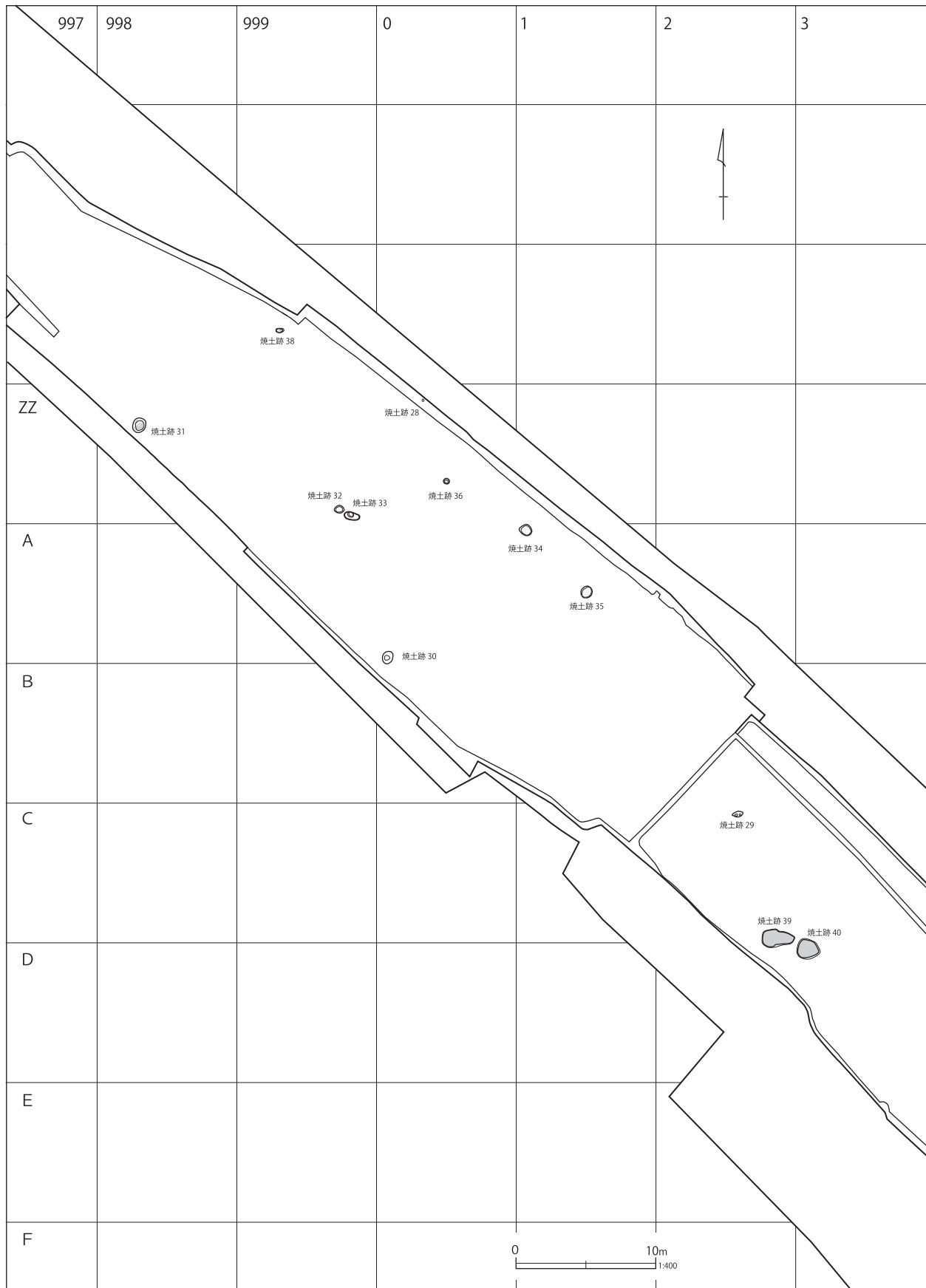
遺物は晩期中葉の壺・浅鉢・台付鉢・深鉢形土器・スクレイパーが出土した。所属時期は晩期中葉と考えられる。

**焼土跡40** (I - 第220図) 遺物 (II - 第522・524図)

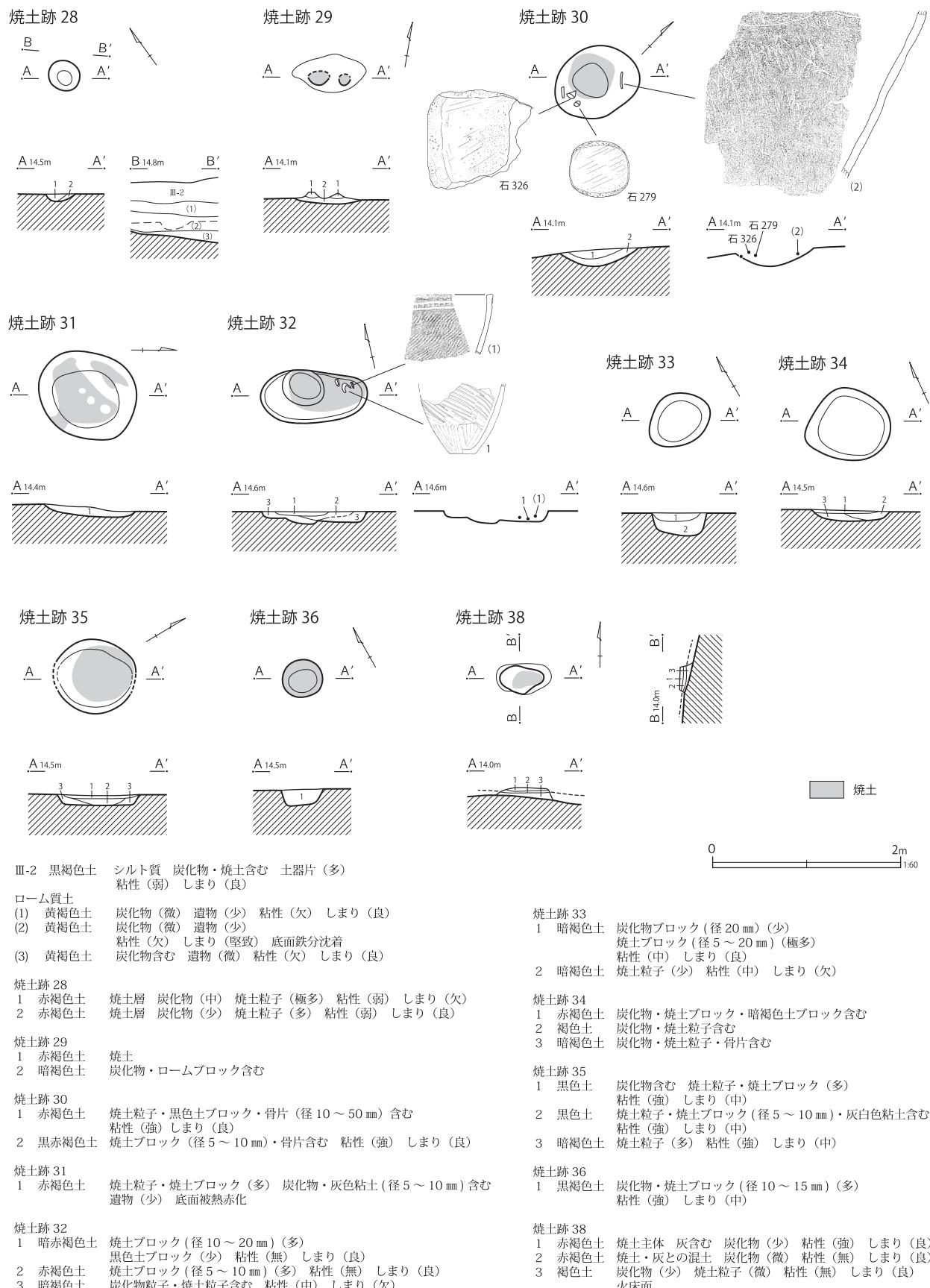
A区C・D-3グリッドに所在した。第207号土壙の覆土上層を切って検出された。環状盛土遺構の内縁側緩傾斜面に位置していた。

長径1.65m、短径1.45m、深さ0.45mの不整形であった。底面は皿状で、火床面は良く焼けていた。

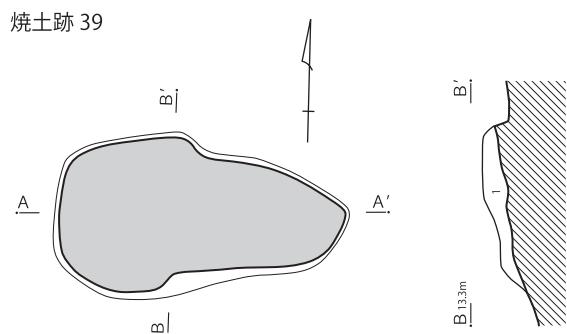
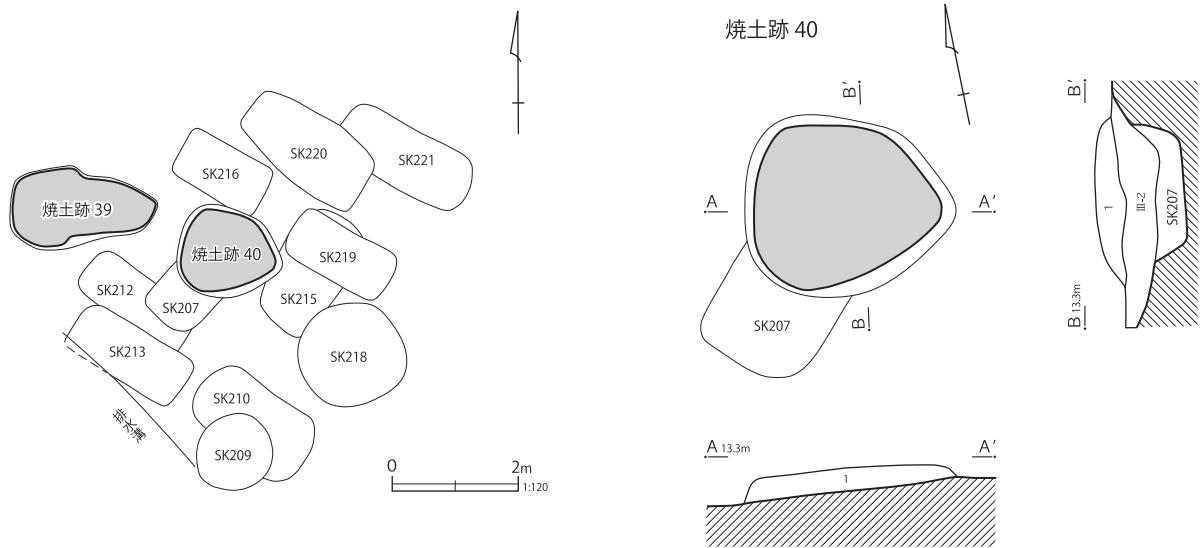
遺物は晩期中葉の鉢形土器・深鉢形土器が出土した。所属時期は晩期中葉と考えられる。



第218図 燒土跡（1）

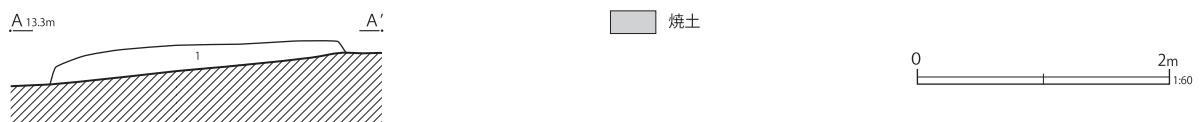


第219図 燃土跡 (2)



III-2 黒褐色土 ローム粒子・炭化物粒子・骨片（少）  
晩期遺物包含層

燒土跡 39・40  
1 明赤褐色土 炭化物粒子含む 燃土粒子・燃土ブロック（多）  
人為堆積



第220図 燃土跡（3）

## 8. 不明遺構

不明遺構の分布は、D区境界付近のZZ・A・B・C-0・1グリッドで纏まって検出された。環状盛土遺構のやや内縁側から内縁側緩傾斜面に位置していた。

第15号不明遺構は周囲のピット群及び、土壙群中から検出された。形状は住居跡に類似しているが炉跡・柱穴等は検出されなかった。第16号不明遺構は対になる環状の溝が廻り、全体として橢円形であったので、住居跡の掘り方の可能性も想定された。第17号不明遺構は土壙墓群西側に位置し、内縁側窪地に向かう緩傾斜面上に形成された多量の晩期遺物包含層中から検出された。墓域西側限界を区画する可能性が想定された。第18号不明遺構は、第17号不明遺構の西側に近接し、多量の遺物包含層中から検出された。平坦な硬化面の範囲が検出されたが、炉跡、柱穴等の施設は検出されなかった。

**第15号不明遺構（I - 第221図）** 遺物（II - 第526・577・614・617図）

D区B-0・1グリッドに所在した。第590・597・598号土壙に切られていた。それ以外の内部から検出された土壙を切っていた。環状盛土遺構の内縁側緩傾斜面に位置していた。

規模は長径3.70m、短径3.45m、深さ0.25mの橢円形であった。主軸方位は不明であった。炉跡、入り口部、柱穴等の内部施設は検出されなかった。覆土の特徴は粘性の強い灰色シルトブロックが堆積していた。

遺物は独鉛石が西側壁際覆土中から出土した。この他に、前期後葉から晩期中葉にかけての深鉢形土器、土製円盤、石錘1点が出土した。所属時期は晩期前葉以前と考えられる。

**第16号不明遺構（I - 第221図）** 遺物（II - 第526・527・577・583・584・592・604図）

D区ZZ-0、A-0・1グリッドに所在した。

第120・122・123号住居跡・第727号土壙を切っていた。第545・564号土壙に切られていた。環状盛土遺構のやや内縁側に位置していた。

規模は長径5.98m、短径5.35m、深さ0.10mで環状の対になる溝跡に橢円形の土壙が接続していた。主軸方位は不明であった。炉跡、入り口部、柱穴等の内部施設は検出されなかった。

遺物は東溝跡の南側で礫器1点、磨石1点が出土した。この他に、後期前葉から晩期中葉にかけての台付鉢・深鉢形土器、土製円盤、打製石斧1点、砥石1点、磨石1点が出土した。所属時期は晩期中葉以前と考えられる。

**第17号不明遺構（I - 第222図）** 遺物（II - 第525・527・618図）

D区B-1グリッドに所在した。第701号土壙を切っていた。環状盛土遺構の内縁側緩傾斜面に位置していた。

規模は推定長径2.15m、短径1.20m、深さ0.15mの不整橢円形であった。主軸方位は不明であった。

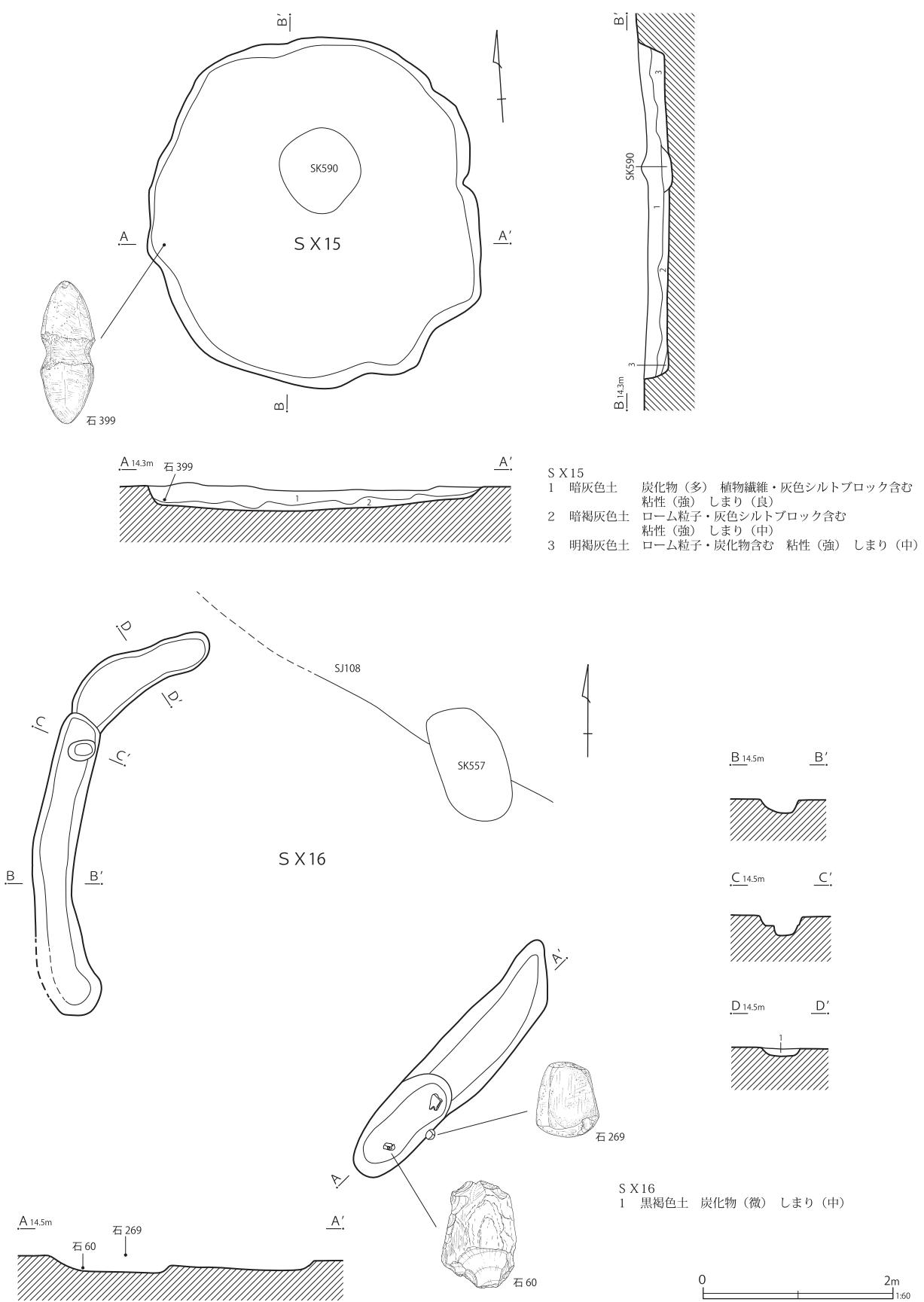
遺物は覆土上層から後期初頭から晩期中葉にかけての壺・鉢・深鉢形土器、垂飾1点が出土した。所属時期は晩期中葉以前と考えられる。

**第18号不明遺構（I - 第222図）**

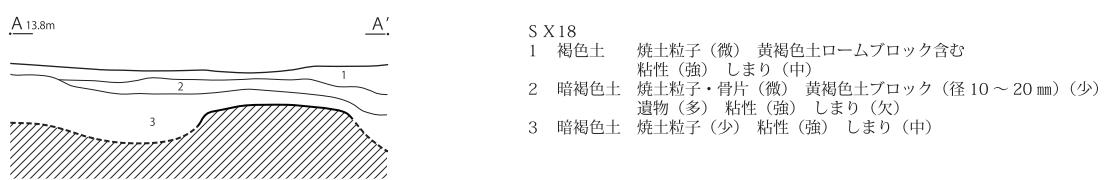
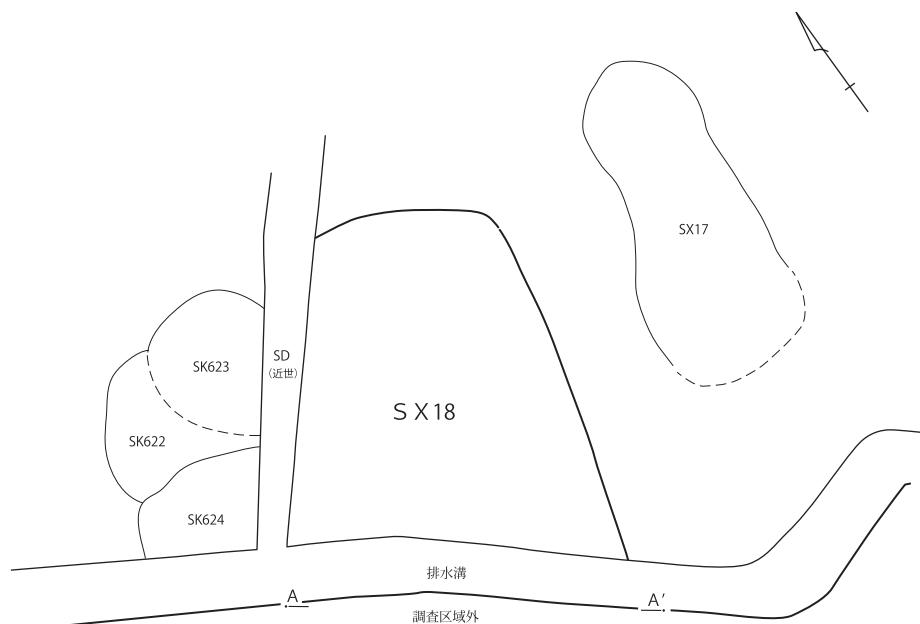
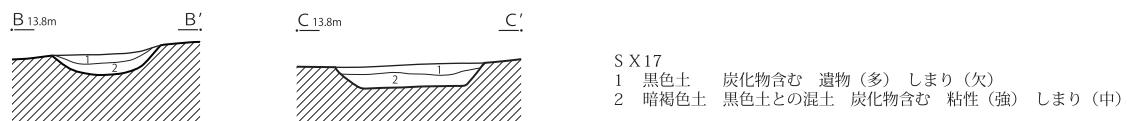
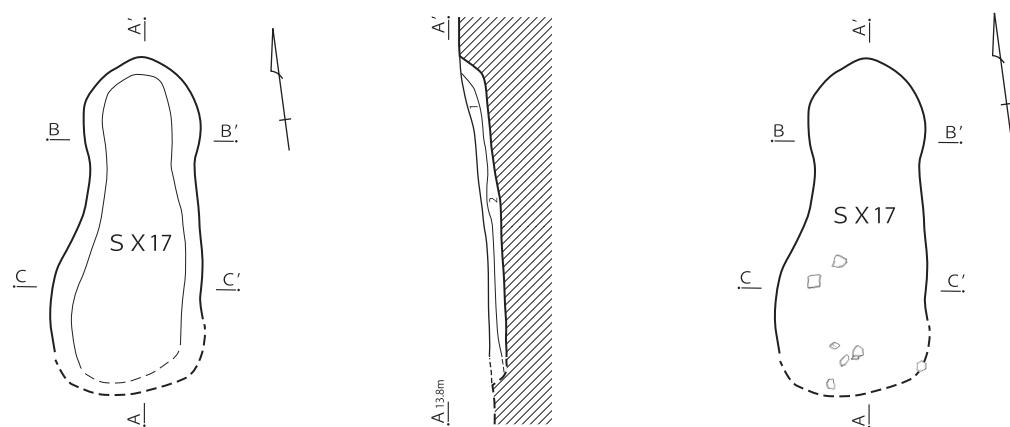
D区B・C-1グリッドに所在した。調査区南壁際で検出された。南側は調査区外であった。単独で検出された。環状盛土遺構の内縁側緩傾斜面に位置していた。

規模は長軸2.85m、短軸2.55m、深さ0.14mの不整形であった。主軸方位は不明であった。

遺物は出土しなかった。所属時期は上層の晩期前葉から中葉にかけての包含層下で検出されたことから晩期前葉以前と考えられる。



第221図 第15・16号不明遺構



0 2m 1:60

第222図 第17・18号不明遺構

## 9. グリッドピット

グリッドピットの分布は最も密に分布していたのがA-999~2、B-2グリッドにかけてで、環状盛土遺構のやや内縁側から内縁側にかけてであった。但し、調査区全体では、大きく4グループに分かれて分布していた。

第1グループはZY-ZZ-997~999にかけて検出された。環状盛土遺構の一部中央際に入るものの大半は外縁側傾斜面に位置していた。西側遺構限界から検出されたZY-998グリッドP1~10までと、P17~23までの2箇所に纏まって検出された。P1~10に関しては第121号住居跡入り口部脇であるので関連性が想定された。この他は、傾斜面の等高線に沿うように検出された。

第2グループはA-999~2、B-2グリッドにかけてで、環状盛土遺構のやや内縁側から内縁側にかけて位置していた。最も多くのピットが密集し、多くの土壙群と共に、大形で掘り込みの深い柱穴状のピットが複数含まれていた。但し、これらのピットの配列を特定することはできなかった。

ZZ-999から検出されたP3~9とA-999から検出されたP41は、焼土跡32・33周囲で纏まって検出されたので、これらのピットは焼土跡との関連性が想定された。

A-0グリッドで検出された焼土跡30の周囲からは、A-999グリッドP4・6・10、A-0グリッドP1・2・5・9・16など大形のピットと共に小形のピットが纏まって検出された。これらのピットは焼土跡30との関連が想定された。

A-1グリッドで検出されたP4~15・18~20・24・25・31・32は焼土跡35周囲で検出されたので、これらのピットは焼土跡との関連が想定された。

B-2で検出されたP23~25、P31~35と、B-3で検出されたP1~10までのピットは第6号

柱穴列内部から纏まって検出されたので、柱穴列との関連が想定された。

第3グループはB-0・1・2グリッドの南半分と、C-2・3グリッド北半分から検出されたピットで、環状盛土遺構の内縁側緩傾斜面に位置していた。ほとんどのピットが北盛土墓壙群の北側に隣接していた。

B-0グリッドP1~16と、B-1グリッドP1・8・17・18・31が、弧を描くように検出された。これらのピットは第7号柱穴列外周に位置することから、関連が想定された。

B-1グリッドP4~15、19~21、26~28と、B-2グリッドP1・17が纏まって検出された。これらのピットは北側に位置する土壙群と南側に位置する墓壙群との間に位置していた。

C-2グリッドP2~12・17~26・36・37・39が円形状に纏まって検出された。これらのピットは第196~203号土壙に切られるか、または、外周に位置していた。

第4グループはD-3・4・5、E-3・4・5グリッドにかけて検出された。環状盛土遺構の内縁側緩傾斜面に位置していた。これらのピットは、E-3グリッドP2や、E-4グリッドP1~3・5のように大形のピットも検出されたが、多くは径0.20~0.30m前後的小形のピットであった。第208・234・242・251・252・253・268号土壙と重複したピットは、これらの土壙を切っていた。また、E-4グリッドP48・49は第241号土壙付設の両端ピットと隣接して検出されたことから、土壙に付随するピットの可能性が想定された。

この他に、遺物を出土したピットについて記述する。

**ZY-997 ピット1 (I-第232図) 遺物 (II-第529図)**

盛土包含層の外縁側傾斜面に位置していた。径

0.30m、深さ0.15mの円形であった。覆土に黄褐色土ブロック・焼土・炭化物が含まれていた。遺物は後期後葉の深鉢形土器が出土した。

**Z Y-997 ピット3** (I - 第232図) 遺物 (II - 第529・613図)

盛土包含層の外縁側傾斜面に位置していた。推定径0.40m、深さ0.45mの推定円形であった。覆土に焼土・炭化物が含まれていた。遺物は後期前葉の深鉢形土器、軽石類が出土した。

**Z Y-998 ピット1・2・3** (I - 第225図) 遺物 (II - 第529・578図)

盛土包含層の外縁側傾斜面に位置していた。P1・2は接していた。長径0.50mの楕円形であった。P3は隣接していた。径0.30mの円形であった。遺物はP1から後期前葉の深鉢形土器・耳飾り1点が出土した。P2・3は後期前葉の深鉢形土器が出土した。

**Z Y-998 ピット4** (I - 第225図) 遺物 (II - 第529図)

盛土包含層の外縁側傾斜面に位置していた。P3・5に切られていた。推定径0.40mの推定円形であった。遺物は後期前葉から後葉にかけての瓢形土器・深鉢形土器が出土した。

**Z Y-998 ピット13** (I - 第225図) 遺物 (II - 第529図)

盛土包含層の外縁側傾斜面に位置していた。第121号住居跡内に位置していた。径0.45mの円形であった。遺物は後期前葉の深鉢形土器が出土した。

**Z Y-998 ピット14** (I - 第225図) 遺物 (II - 第529図)

盛土包含層の外縁側傾斜面に位置していた。第9号竪穴状遺構内に位置していた。径0.40mの円形であった。遺物は後期後葉の深鉢形土器が出土した。

**Z Y-998 ピット16** (I - 第225図) 遺物 (II - 第529図)

盛土包含層の外縁側傾斜面に位置していた。第

527号土壙に切られていた。径0.30mの円形であった。遺物は後期後葉の深鉢形土器が出土した。

**Z Y-998 ピット17・18** (I - 第225図) 遺物 (II - 第528・529図)

盛土包含層の外縁側傾斜面に位置していた。第9号竪穴状遺構内に位置していた。径0.45~0.60mの円形であった。遺物は後期前葉の深鉢形土器が出土した。

**Z Y-998 ピット20** (I - 第225図) 遺物 (II - 第530図)

盛土包含層の外縁側傾斜面に位置していた。西側遺構限界に位置していた。径0.30mの円形であった。遺物は後期前葉の深鉢形土器が出土した。

**Z Y-998 ピット21** (I - 第225図) 遺物 (II - 第530図)

盛土包含層の外縁側傾斜面に位置していた。径0.35mの円形であった。遺物は後期後葉の深鉢形土器が出土した。

**Z Y-998 ピット22** (I - 第225図) 遺物 (II - 第530図)

盛土包含層の外縁側傾斜面に位置していた。径0.35mの円形であった。遺物は後期後葉の深鉢形土器が出土した。

**Z Z-998 ピット1** (I - 第225図) 遺物 (II - 第530図)

盛土包含層の外縁側傾斜面に位置していた。P1がP2を切っていた。第121号住居跡内に位置していた。径0.40m、深さ0.40mの円形であった。覆土に黄褐色土ブロック・焼土・骨片・炭化物が含まれていた。遺物は後期前葉から後葉の深鉢形土器が出土した。

**Z Z-998 ピット3** (I - 第232図) 遺物 (II - 第530図)

盛土包含層の外縁側傾斜面に位置していた。第121号住居跡内に位置していた。径0.50m、深さ0.35mの円形であった。覆土に黄褐色土・焼土・炭化物が含まれていた。遺物は前期前葉から後期後葉

の深鉢形土器が出土した。

**Z Z -998 ピット4** (I - 第225図) 遺物 (II - 第530図)

盛土包含層の外縁側傾斜面に位置していた。第103号住居跡内に位置していた。径0.60mの円形であった。遺物は後期後葉の鉢形土器が出土した。

**Z Z -998 ピット34** (I - 第225図) 遺物 (II - 第599図)

盛土包含層の中央に位置していた。径0.50mの楕円形であった。遺物は磨石が1点出土した。

**Z Z -999 ピット2** (I - 第225・226図) 遺物 (II - 第530・578図)

盛土包含層の中央に位置していた。径0.50mの円形であった。遺物は後期後葉の深鉢形土器、土製円盤1点が出土した。

**A -999 ピット1** (I - 第232図) 遺物 (II - 第530・584・592図)

盛土包含層のやや内縁側に位置していた。第119号住居跡内に位置していた。径0.60m、深さ0.45mの円形であった。覆土に黄褐色土ブロック・焼土・炭化物が含まれていた。遺物は後期前葉から晩期前葉にかけての深鉢形土器、砥石・打製石斧が出土した。

**A -999 ピット47** (I - 第227図) 遺物 (II - 第530図)

盛土包含層の内縁側に位置していた。径0.45mの円形であった。遺物は後期前葉の壺形土器が出土した。

**A -O ピット1** (I - 第232図) 遺物 (II - 第530図)

盛土包含層の内縁側に位置していた。第756号土壙と重複していた。径0.75m、深さ0.75mの楕円形であった。覆土にロームブロック・炭化物が含まれ柱穴状の堆積であった。遺物は晩期前葉から中葉の深鉢形土器が出土した。

**A -O ピット3** (I - 第233図) 遺物 (II - 第530図)

盛土包含層の内縁側に位置していた。第565号土壙と重複していた。径0.65m、深さ0.75mの円形であった。覆土にロームブロック・炭化物が含まれ柱穴状の堆積であった。遺物は後期初頭から晩期中葉にかけての深鉢形土器が出土した。

**A -O ピット5** (I - 第233図) 遺物 (II - 第530図)

盛土包含層の内縁側に位置していた。径0.75m、深さ0.80mの楕円形であった。覆土にロームブロック・焼土・骨粉・炭化物が含まれていた。遺物は後期前葉の深鉢形土器が出土した。

**A -O ピット6** (I - 第233図) 遺物 (II - 第530・531図)

盛土包含層のやや内縁側に位置していた。第807号土壙と重複していた。径1.15m、深さ1.00mの楕円形であった。覆土にロームブロック・焼土・炭化物が含まれていた。遺物は前期後葉から晩期中葉にかけての深鉢形土器が出土した。

**A -O ピット20** (I - 第233図) 遺物 (II - 第531図)

盛土包含層のやや内縁側に位置していた。第803号土壙と重複していた。径0.40m、深さ0.45mの円形であった。覆土にロームブロック・炭化物が含まれていた。遺物は後期前葉の深鉢形土器等が出土した。

**A -O ピット21** (I - 第233図) 遺物 (II - 第531図)

盛土包含層のやや内縁側に位置していた。第120号住居跡内に位置していた。径0.45m、深さ0.65mの不整円形であった。覆土にロームブロック・炭化物が含まれていた。遺物は後期中葉の深鉢形土器等が出土した。

**A -O ピット27** (I - 第227図) 遺物 (II - 第531図)

盛土包含層のやや内縁側に位置していた。径0.50mの円形であった。遺物は前期から後期後葉の深鉢形土器等が出土した。

**A-0 ピット29** (I - 第227図) 遺物 (II - 第531・614図)

盛土包含層のやや内縁側に位置していた。径0.50mの円形であった。遺物は晩期前葉から中葉にかけての台付鉢・深鉢形土器、石錘等が出土した。

**A-0 ピット43** (I - 第227図) 遺物 (II - 第531図)

盛土包含層の内縁側に位置していた。径0.50mの円形であった。遺物は後期中葉の深鉢形土器等が出土した。

**A-0 ピット45** (I - 第227図) 遺物 (II - 第531図)

盛土包含層のやや内縁側に位置していた。径0.50mの円形であった。遺物は後期中葉の浅鉢形土器が出土した。

**A-1 ピット2** (I - 第234図) 遺物 (II - 第614図)

盛土包含層の内縁側に位置していた。第695号土壙と重複していた。径0.95mの円形であった。遺物は石錘1点が出土した。

**A-1 ピット3** (I - 第228図) 遺物 (II - 第531図)

盛土包含層の内縁側に位置していた。径0.50mの楕円形であった。遺物は晩期中葉の深鉢形土器が出土した。

**A-1 ピット4** (I - 第227・228図) 遺物 (II - 第531図)

盛土包含層のやや内縁側に位置していた。径0.50mの円形であった。遺物は後期中葉から晩期中葉にかけての浅鉢・深鉢形土器が出土した。

**A-1 ピット5** (I - 第227・228図) 遺物 (II - 第531図)

盛土包含層のやや内縁側に位置していた。径0.75mの不整円形であった。遺物は後期前葉の深鉢形土器が出土した。

**A-1 ピット8** (I - 第227図) 遺物 (II - 第

532図)

盛土包含層のやや内縁側に位置していた。径0.30mの円形であった。遺物は晩期前葉の深鉢形土器が出土した。

**A-1 ピット10** (I - 第227図) 遺物 (II - 第532図)

盛土包含層のやや内縁側に位置していた。第123号住居跡内に位置していた。径0.50mの円形であった。遺物は後期前葉の深鉢形土器が出土した。

**A-1 ピット21** (I - 第234図) 遺物 (II - 第532図)

盛土包含層の内縁側に位置していた。径0.50mの楕円形であった。遺物は後期前葉の深鉢形土器が出土した。

**A-1 ピット27** (I - 第228図) 遺物 (II - 第532図)

盛土包含層の内縁側に位置していた。第748号土壙と重複していた。径0.55mの円形であった。遺物は晩期中葉の浅鉢・深鉢形土器が出土した。

**A-1 ピット29** (I - 第227図) 遺物 (II - 第532図)

盛土包含層の内縁側に位置していた。第564号土壙と重複していた。径0.50mの円形であった。遺物は後期前葉から晩期中葉にかけての瓢形土器・浅鉢・深鉢形土器が出土した。

**B-1 ピット3** (I - 第235図) 遺物 (II - 第532図)

盛土包含層の内縁側に位置していた。第15号不明遺構と重複していた。径0.70mの円形であった。遺物は晩期中葉の深鉢形土器が出土した。

**B-1 ピット17** (I - 第236図) 遺物 (II - 第532図)

盛土包含層の内縁側緩傾斜面に位置していた。径0.35mの楕円形であった。遺物は後期前葉の深鉢形土器が出土した。

**B-1 ピット19** (I - 第228図) 遺物 (II - 第532・579図)

盛土包含層の内縁側緩傾斜面に位置していた。径0.70mの楕円形であった。遺物は後期前葉から晩期中葉にかけての深鉢形土器、石鏃1点が出土した。

**B-1 ピット20** (I-第228図) 遺物 (II-第532図)

盛土包含層の内縁側緩傾斜面に位置していた。径0.40mの円形であった。遺物は晩期中葉の深鉢形土器が出土した。

**B-1 ピット21** (I-第228図) 遺物 (II-第532図)

盛土包含層の内縁側緩傾斜面に位置していた。P20と重複していた。遺物は後期前葉の深鉢形土器が出土した。

**B-1 ピット24** (I-第228図) 遺物 (II-第532図)

盛土包含層の内縁側に位置していた。遺物は後期中葉から後葉の深鉢形土器が出土した。

**B-1 ピット25** (I-第236図) 遺物 (II-第532図)

盛土包含層の内縁側に位置していた。第752号土壙と接していた。遺物は後期初頭の深鉢形土器が出土した。

**B-2 ピット2** (I-第236図) 遺物 (II-第532図)

盛土包含層の内縁側緩傾斜面に位置していた。第698号土壙と重複していた。遺物は後期前葉の深鉢形土器が出土した。

**B-2 ピット6** (I-第236図) 遺物 (II-第532図)

盛土包含層の内縁側に位置していた。第135号住居跡と重複していた。径0.80mの楕円形であった。遺物は後期中葉から後葉の深鉢形土器が出土した。

**B-2 ピット7** (I-第237図) 遺物 (II-第532図)

盛土包含層の内縁側に位置していた。径0.45m

の円形であった。遺物は後期前葉の深鉢形土器が出土した。

**B-2 ピット8** (I-第237図) 遺物 (II-第533図)

盛土包含層の内縁側に位置していた。遺物は後期中葉の浅鉢・深鉢形土器が出土した。

**B-2 ピット9** (I-第237図) 遺物 (II-第533図)

盛土包含層の内縁側に位置していた。P8と重複していた。遺物は後期前葉の深鉢形土器が出土した。

**B-2 ピット15** (I-第237図) 遺物 (II-第528図)

盛土包含層の内縁側に位置していた。径0.80m、深さ0.85mの円形であった。遺物は晩期中葉の壺形土器が出土した。

**B-2 ピット16** (I-第228図) 遺物 (II-第533図)

盛土包含層の内縁側に位置していた。第724号土壙と重複していた。遺物は後期中葉の深鉢形土器が出土した。

**B-2 ピット17** (I-第228図) 遺物 (II-第533・582図)

盛土包含層の内縁側緩傾斜面に位置していた。第617号土壙と接していた。遺物は後期中葉の深鉢形土器、二次加工剥片1点が出土した。

**B-2 ピット22** (I-第237図) 遺物 (II-第533図)

盛土包含層の内縁側緩傾斜面に位置していた。遺物は後期前葉から中葉にかけての深鉢形土器が出土した。

**B-2 ピット23** (I-第237図) 遺物 (II-第533図)

盛土包含層の内縁側緩傾斜面に位置していた。第6号柱穴列内に位置していた。遺物は後期前葉の深鉢形土器が出土した。

**B-3 ピット1** (I-第237図) 遺物 (II-第

533・580図)

盛土包含層の内縁側緩傾斜面に位置していた。第6号柱穴列内に位置していた。径0.70m、深さ0.25mの楕円形であった。遺物は後期前葉から晩期後葉にかけての浅鉢・台付鉢・深鉢形土器、スクレイパー等が出土した。

**C-2 ピット1** (I - 第237図) 遺物 (II - 第533図)

盛土包含層の内縁側緩傾斜面に位置していた。遺物は晩期前葉の浅鉢形土器が出土した。

**C-2 ピット4** (I - 第237図) 遺物 (II - 第533図)

盛土包含層の内縁側緩傾斜面に位置していた。遺物は晩期前葉から中葉にかけての注口土器が出土した。

**C-2 ピット40** (I - 第229図) 遺物 (II - 第528図)

盛土包含層の内縁側緩傾斜面に位置していた。第196号土壤と重複していた。径0.60mの不正円形であった。遺物は晩期前葉から中葉にかけての壺形土器が出土した。

**D-3 ピット4** (I - 第230図) 遺物 (II - 第578図)

盛土包含層の内縁側緩傾斜面に位置していた。遺物はミニチュア土器が出土した。

**D-3 ピット5** (I - 第230図) 遺物 (II - 第533図)

盛土包含層の内縁側緩傾斜面に位置していた。遺物は晩期前葉から中葉にかけての深鉢形土器が出土した。

**D-3 ピット10・11** (I - 第230図) 遺物 (II - 第533図)

盛土包含層の内縁側緩傾斜面に位置していた。2基隣接していた。遺物は晩期前葉から中葉にかけての深鉢形土器が出土した。

**D-3 ピット15・29** (I - 第230図) 遺物 (II - 第533図)

盛土包含層の内縁側緩傾斜面に位置していた。遺物は晩期前葉から中葉にかけての深鉢形土器が出土した。

**D-4 ピット5** (I - 第230図) 遺物 (II - 第533図)

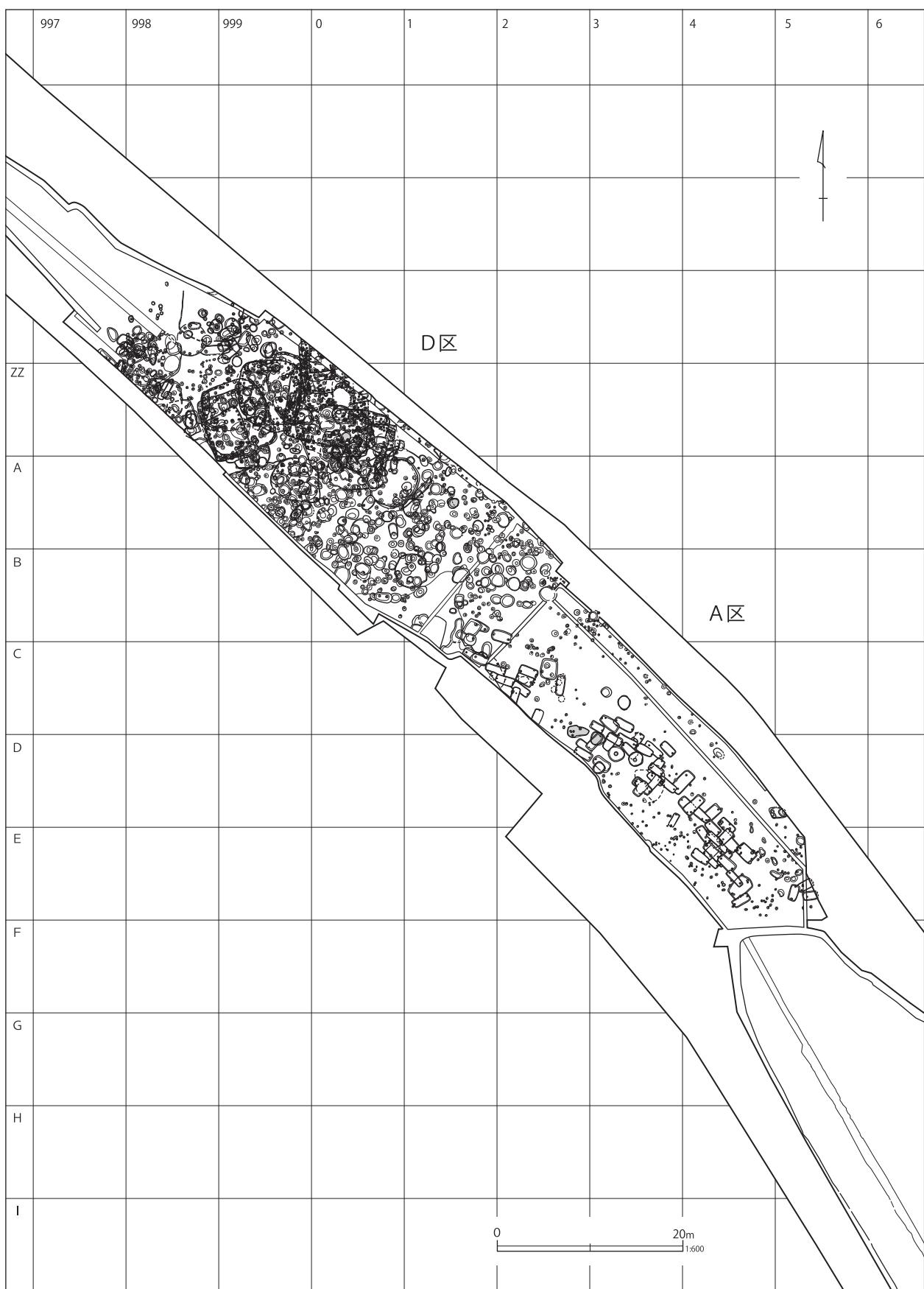
盛土包含層の内縁側緩傾斜面に位置していた。遺物は後期中葉の深鉢形土器が出土した。

**E-3 ピット1・4** (I - 第230図) 遺物 (II - 第533図)

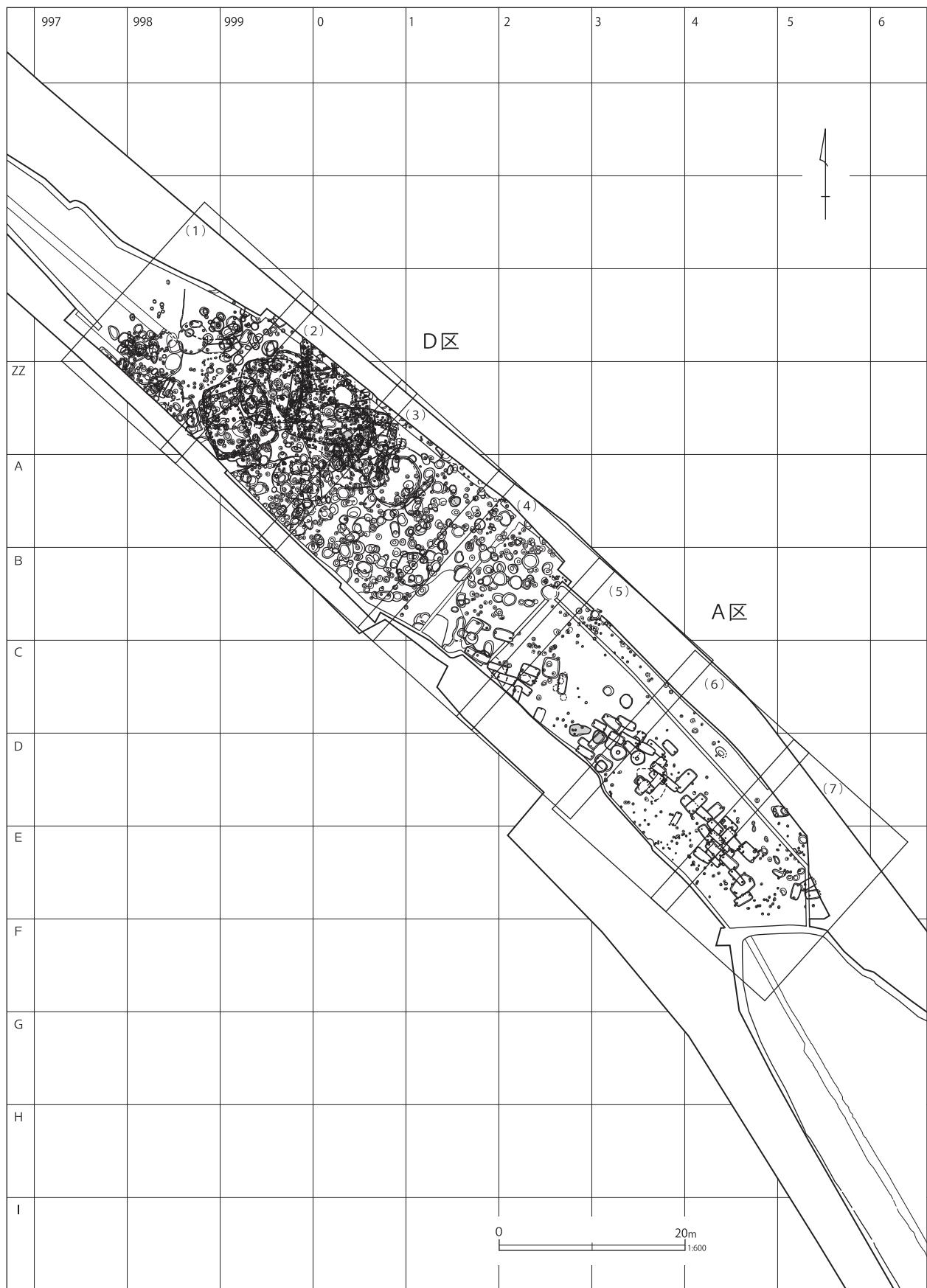
盛土包含層の内縁側緩傾斜面に位置していた。遺物は後期中葉から晩期中葉の浅鉢・深鉢形土器が出土した。

**E-4 ピット1** (I - 第238図) 遺物 (II - 第533図)

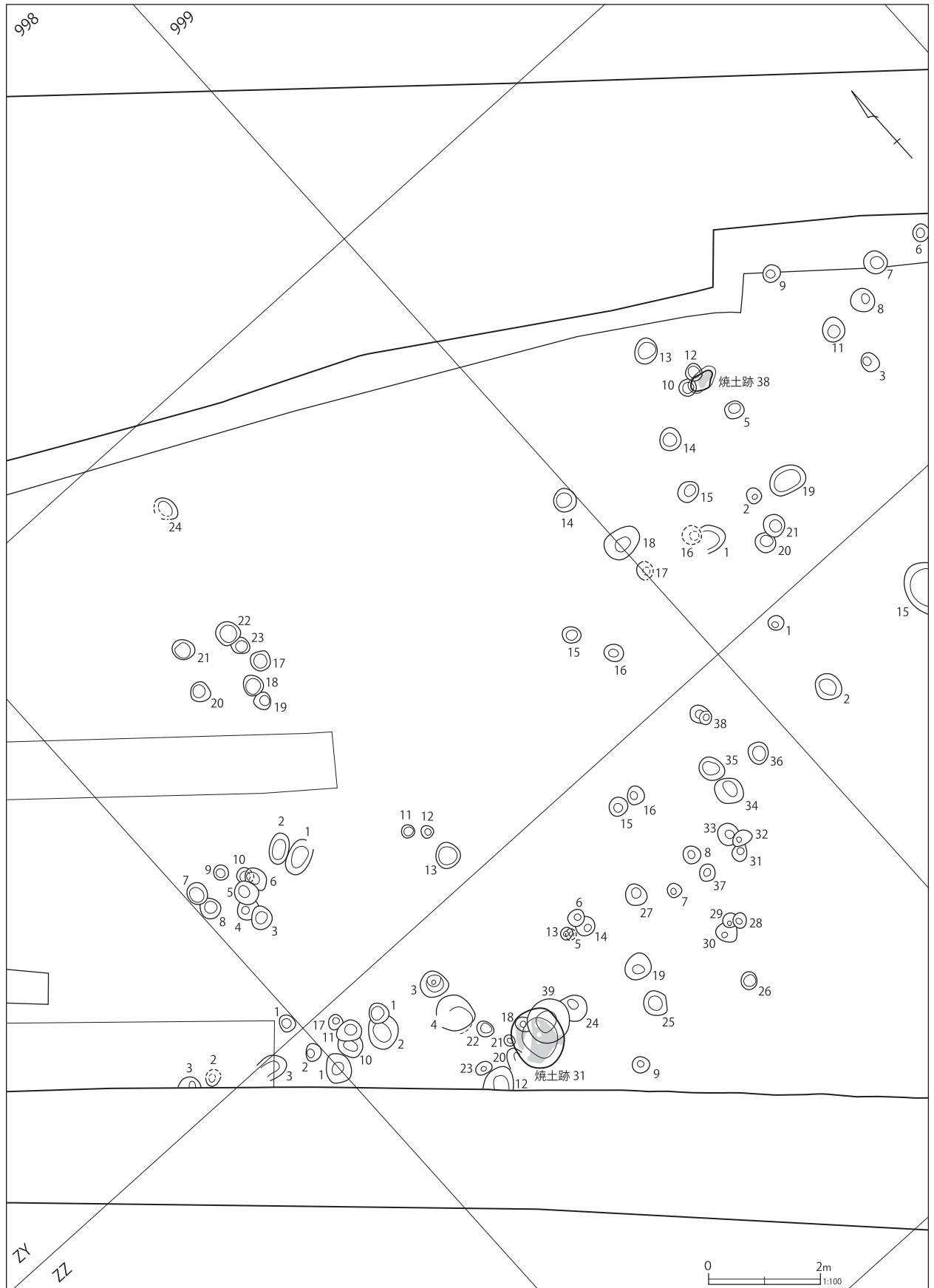
盛土包含層の内縁側緩傾斜面に位置していた。遺物は晩期中葉の浅鉢形土器が出土した。



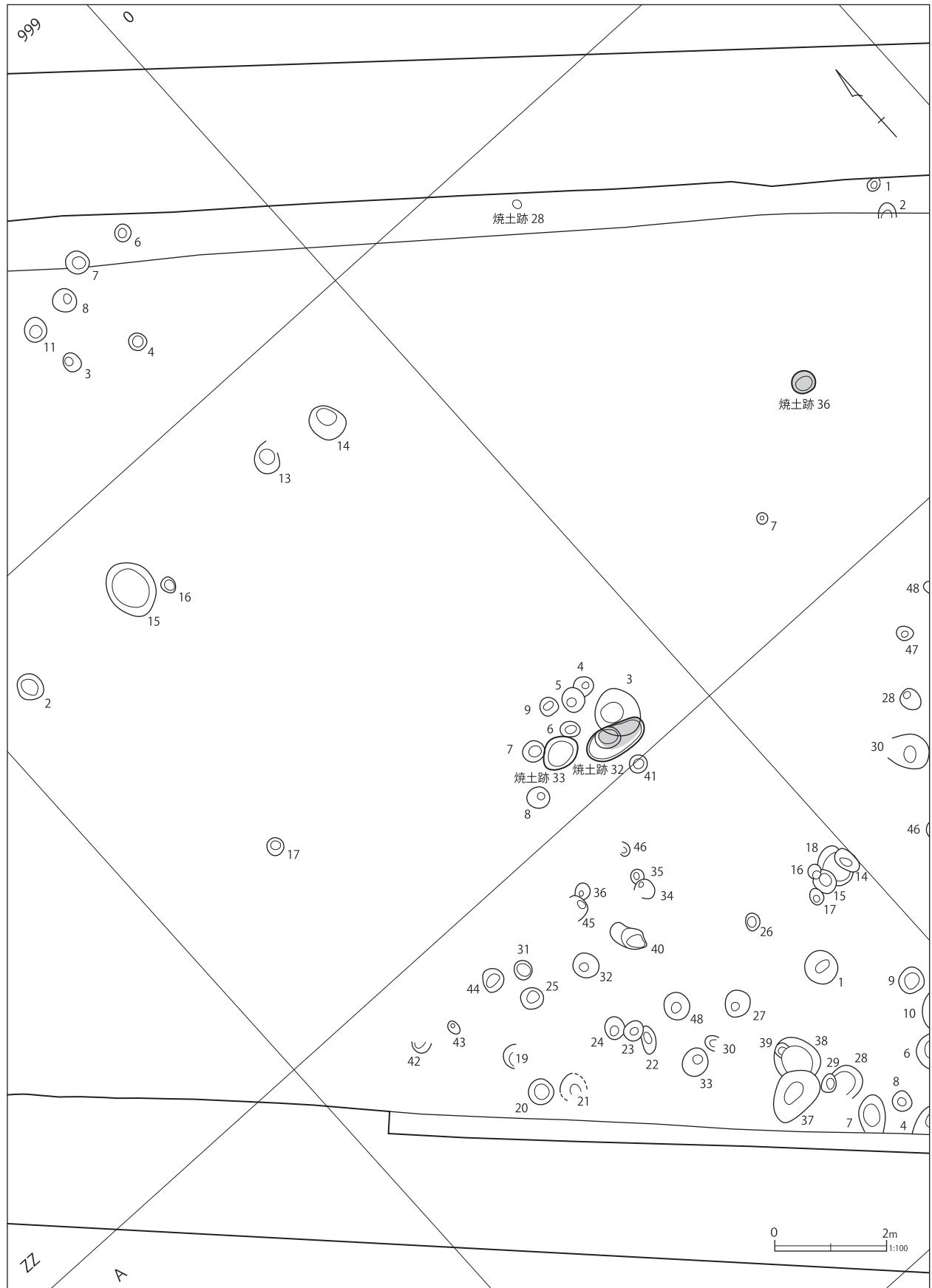
第223図 北盛土グリッドピット全体図



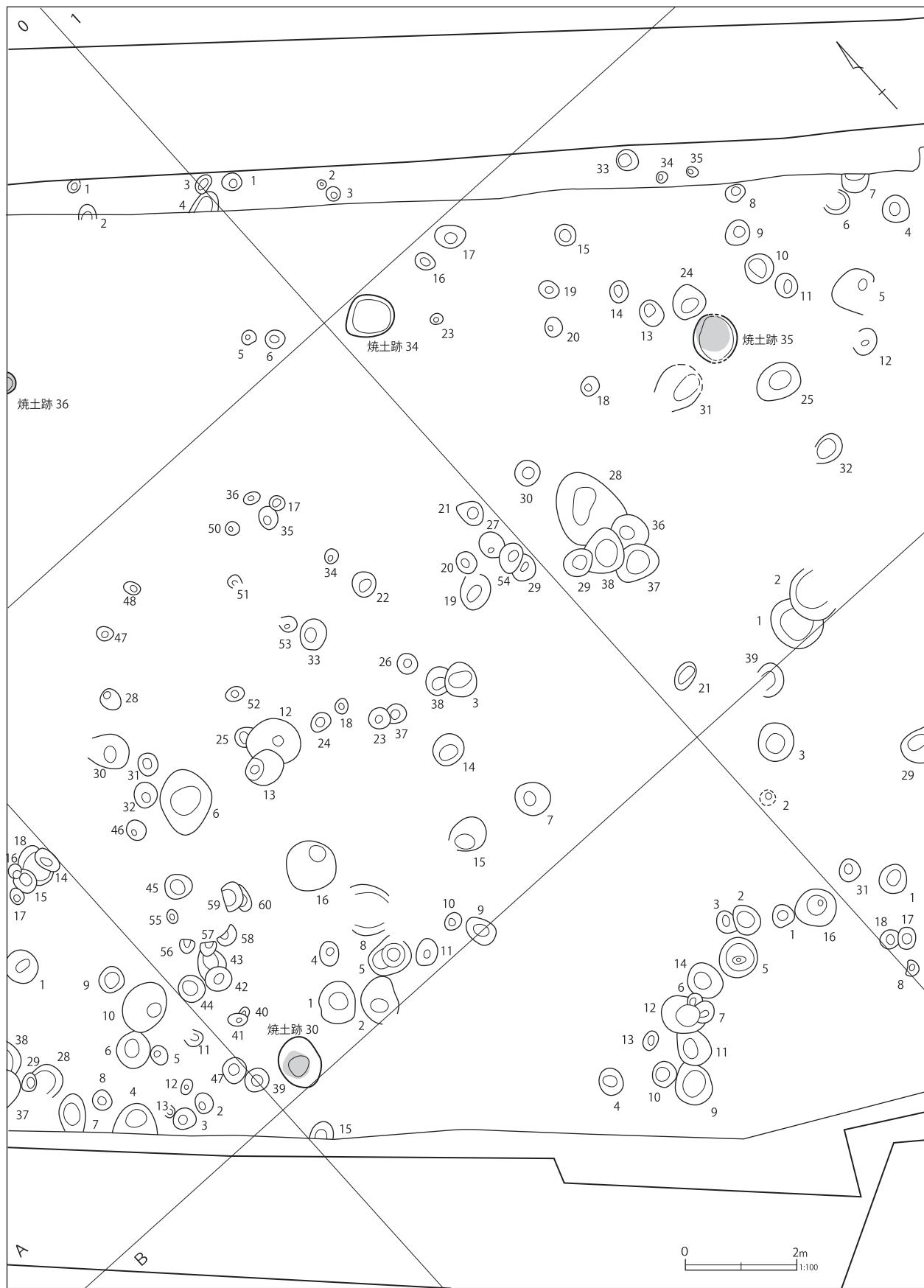
第224図 北盛土グリッドピット分割図



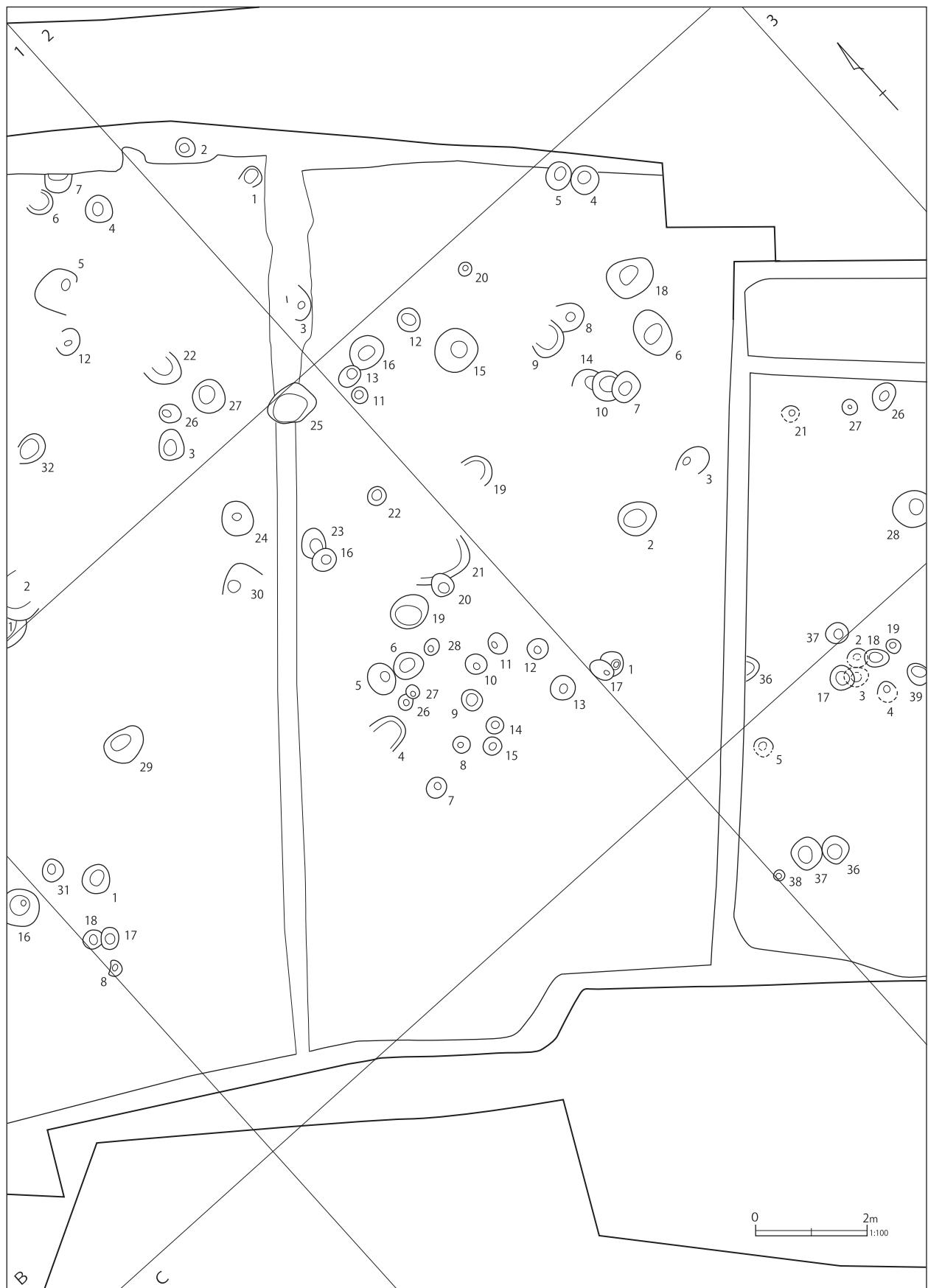
第225図 グリッドピット分布図（1）



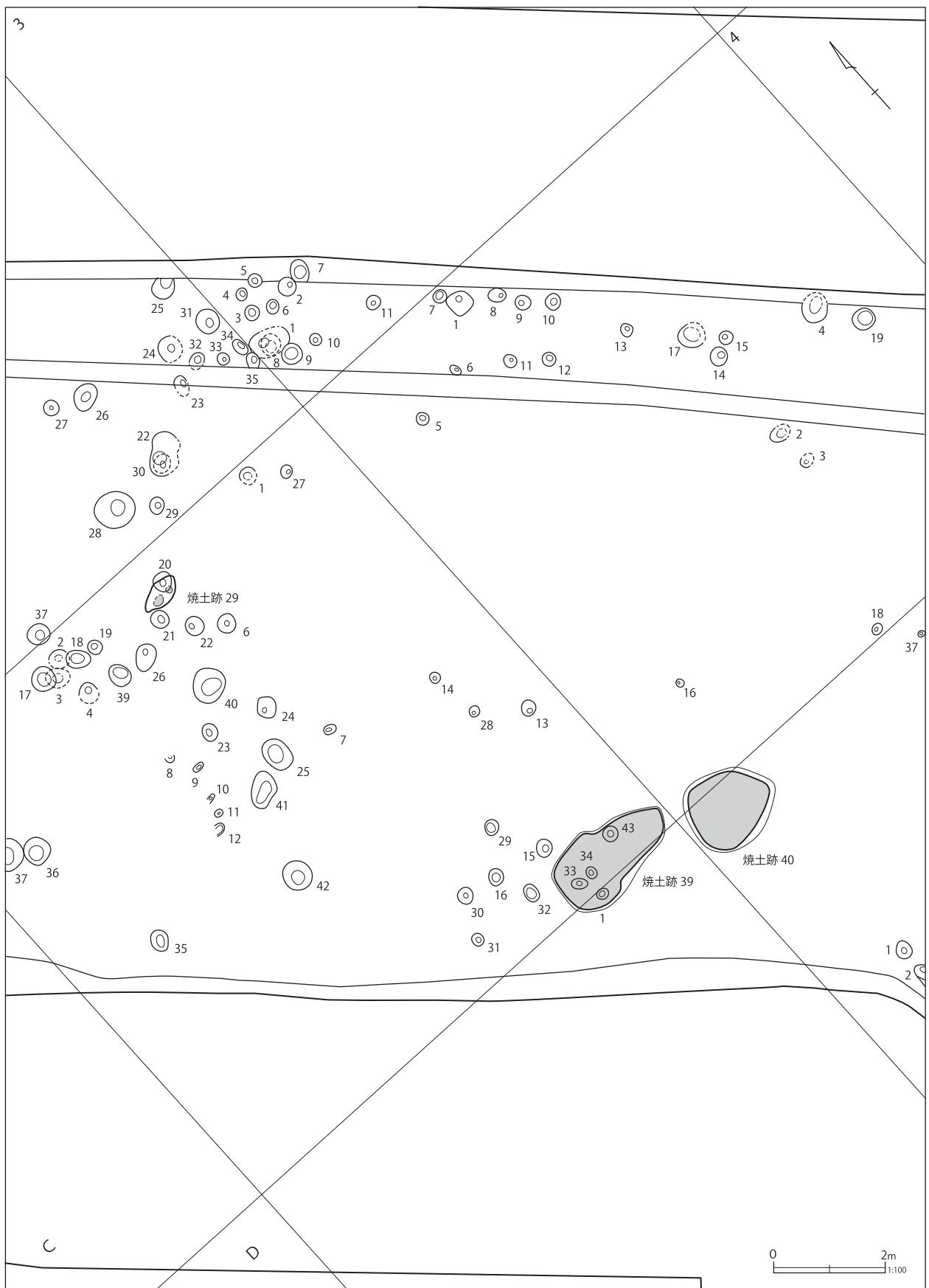
第226図 グリッドピット分布図（2）



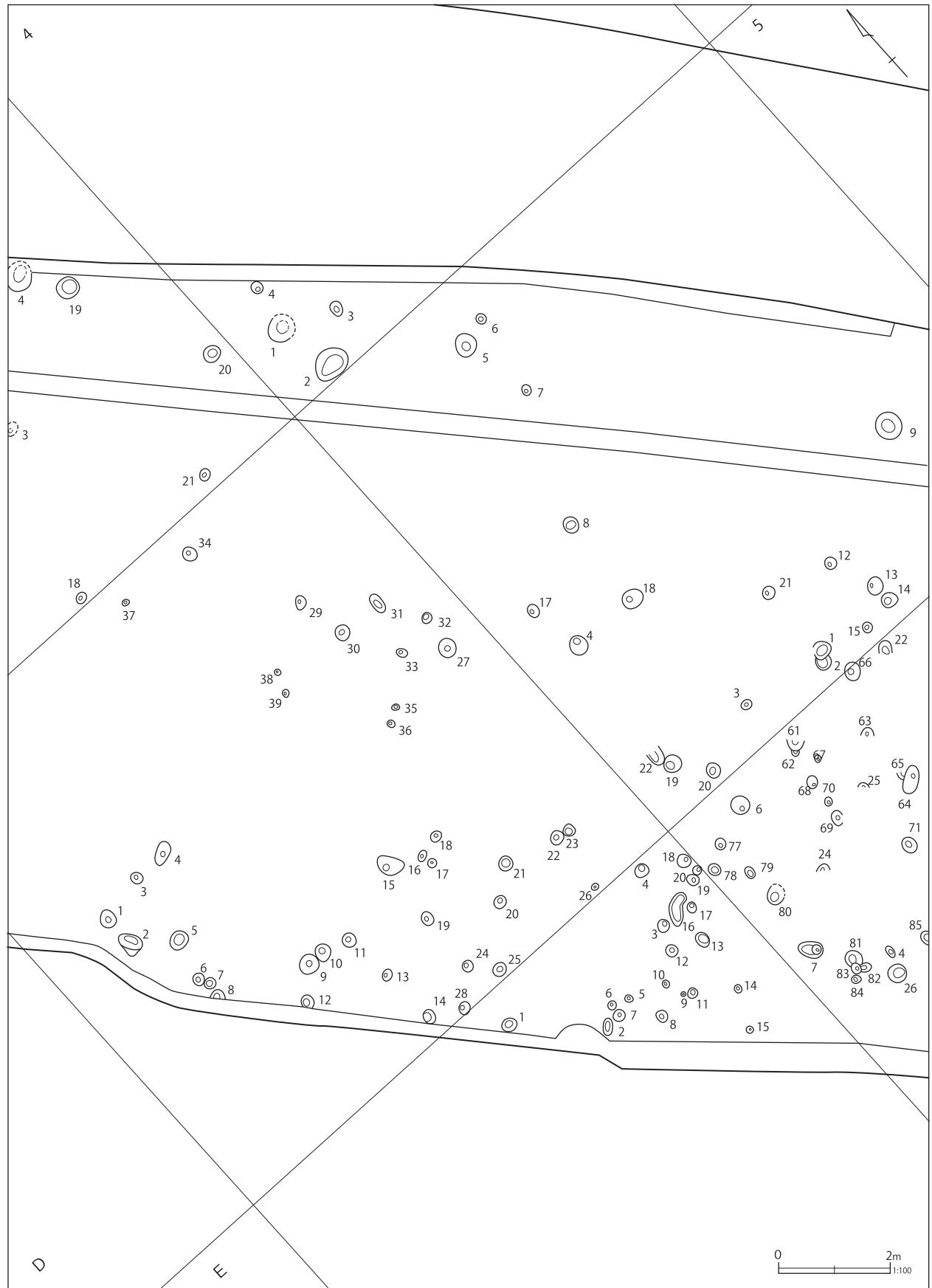
第227図 グリッドピット分布図（3）



第228図 グリッドピット分布図（4）



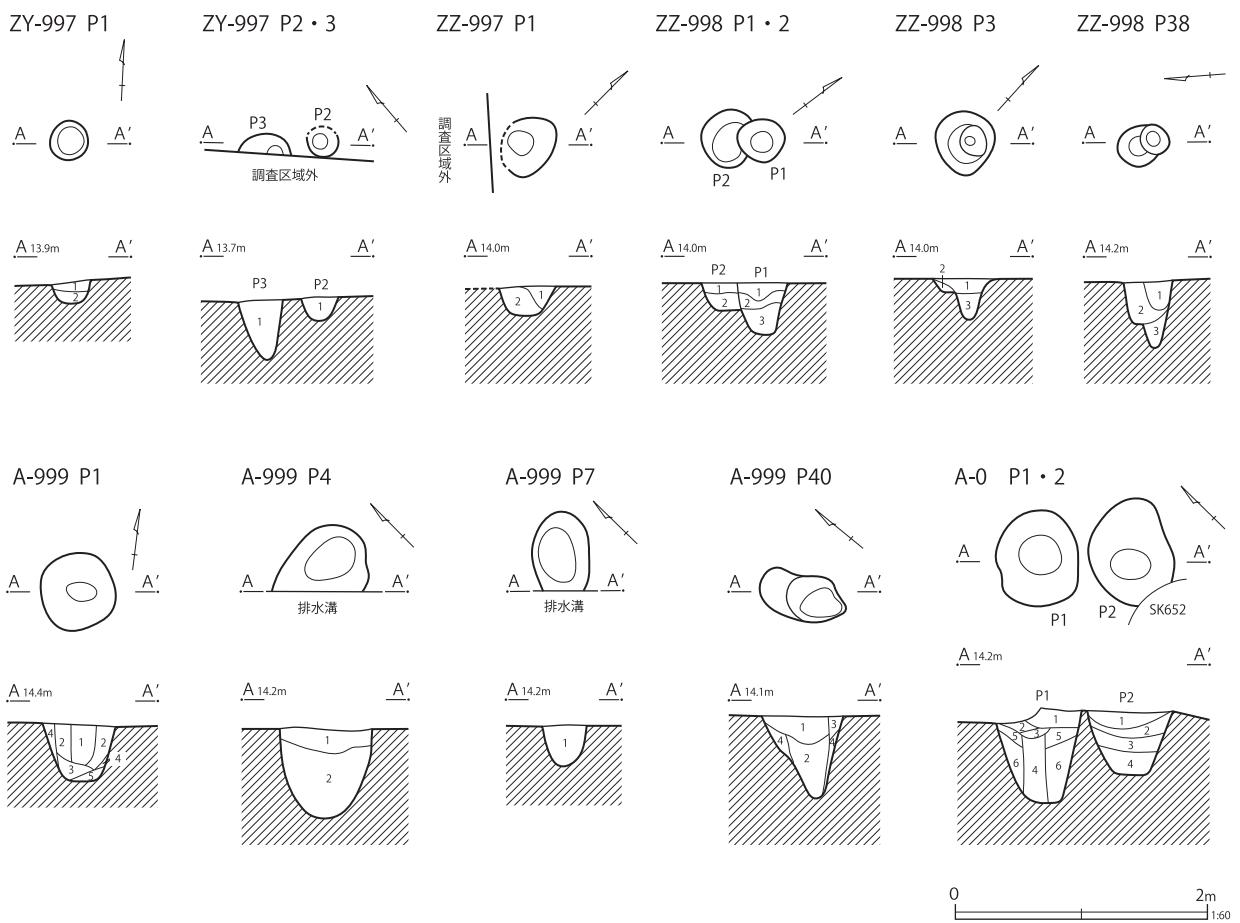
第229図 グリッドピット分布図（5）



第230図 グリッドピット分布図（6）

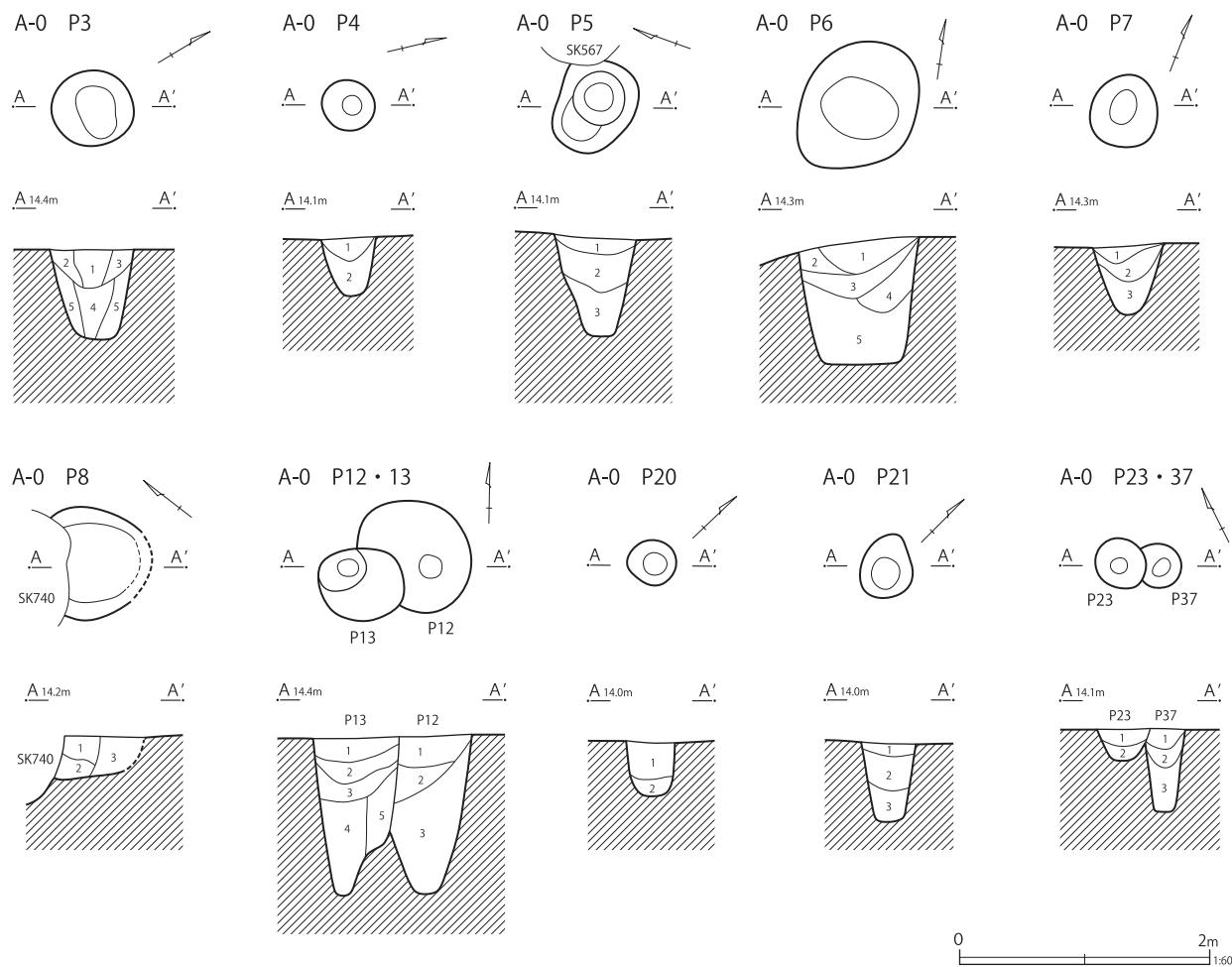


第231図 グリッドピット分布図（7）



ZY-997 P1		A-999 P1		A-0 P1 · 2		
1 暗褐色土	炭化物・焼土粒子（多） 黄褐色土ブロック（少） 粘性（弱） しまり（欠）	1 暗褐色土	炭化物粒子（少） 焼土ブロック（径 5～10 mm）（多） 粘性（弱） しまり（良）	1 暗褐色土	炭化物粒子（少） 烧土（微） 骨粉含む しまり（欠）	
2 暗黄褐色土	炭化物（微） 黄褐色土ブロック（径 5～10 mm）含む 粘性（強） しまり（良）	2 暗褐色土	炭化物粒子・焼土粒子（少） 黄褐色土ブロック含む 粘性（弱） しまり（良）	2 暗褐色土	粘質 ローム粒子・炭化物（少） 烧土（微） 暗褐色土ブロック（多） しまり（欠）	
ZY-997 P2 · 3	1 暗褐色土	炭化物・焼土粒子（多） 粘性（弱） しまり（欠）	A-999 P4	1 黒褐色土	粘質 ローム粒子・炭化物（少） しまり（欠）	
ZZ-997 P1	1 暗褐色土	炭化物・焼土粒子（多） 粘性（弱） しまり（欠）	2 暗褐色土	2 暗褐色土	粘質 ローム小ブロック・炭化物（少） しまり（欠）	
2 暗黄褐色土	暗褐色土・黄褐色土との混土 粘性（強） しまり（中）	A-999 P7	1 暗褐色土	1 暗褐色土	粘質 炭化物（少） 烧土（微） しまり（欠）	
ZZ-997 P2	1 暗褐色土	炭化物・焼土粒子（多） 骨片（微） 粘性（弱） しまり（良）	2 暗褐色土	2 暗褐色土	粘質 ローム小ブロック（多） 炭化物（少） しまり（欠） 柱痕	
2 暗黄褐色土	黄褐色土ブロック含む 粘性（中） しまり（良）	3 暗褐色土	3 暗褐色土	3 暗褐色土	粘質 炭化物・焼土（少） しまり（中）	
ZZ-998 P1	1 暗褐色土	黄褐色土ブロック（径 10 mm）（微） 粘性（強） しまり（良）	4 暗黄褐色土	4 暗黄褐色土	粘質 暗褐色土ブロック（多） しまり（良）	
2 暗黄褐色土	炭化物・焼土粒子（多） 暗黄褐色土含む 粘性（弱） しまり（良）	A-999 P40	1 暗褐色土	1 暗褐色土	粘質 炭化物（少） 烧土（微） しまり（欠）	
2 暗黄褐色土	黄褐色土ブロック（径 5～10 mm）（少） 粘性（中） しまり（良）	2 暗褐色土	2 暗褐色土	2 暗褐色土	粘質 ローム小ブロック（多） 炭化物（少） しまり（欠） 柱痕	
ZZ-998 P3	1 暗褐色土	炭化物（径 5～10 mm）・焼土粒子（多） 暗褐色土含む 粘性（弱） しまり（欠）	3 暗褐色土	3 暗褐色土	3 暗褐色土	粘質 炭化物・焼土（少） しまり（中）
2 暗黄褐色土	炭化物（径 10 mm）（少） 暗褐色土含む 粘性（中） しまり（欠）	4 暗褐色土	4 暗褐色土	4 暗褐色土	粘質 暗褐色土ブロック（多） しまり（良）	
3 暗褐色土	炭化物・焼土粒子（微） 黄褐色土含む 粘性（弱） しまり（欠）	A-0 P1	1 暗褐色土	1 暗褐色土	炭化物含む	
ZZ-998 P38	1 暗褐色土	炭化物・焼土粒子（少） 黄褐色土ブロック含む 粘性（弱） しまり（中）	2 黒褐色土	2 黑褐色土	炭化物含む	
2 暗褐色土	黄褐色土ブロック・灰褐色土ブロックとの混土 炭化物・焼土粒子含む 粘性（弱） しまり（中）	3 暗褐色土	3 暗褐色土	3 暗褐色土	ロームブロック（径 15～20 mm）含む	
3 暗黄褐色土		4 黑褐色土	4 黑褐色土	4 黑褐色土	ロームブロック（径 15～20 mm）含む 粘性（強）	

第232図 グリッドピット（1）



A-0 P3  
 1 暗褐色土 粘質 ロームブロック・炭化物(少) しまり(中)  
 2 暗黄褐色土 粘質 ロームブロック(多) しまり(良)  
 3 暗褐色土 粘質 炭化物(少) 遺物含む しまり(欠)  
 4 暗褐色土 粘質 暗褐色土主体 ロームブロック(少) しまり(良)  
 5 暗黄褐色土 粘質 ロームブロック・暗褐色土ブロックとの混土

A-0 P4  
 1 褐色土 ローム粒子・炭化物(少)  
 2 暗黄褐色土 ロームブロック(径5~10mm)・炭化物(多) しまり(良)

A-0 P5  
 1 暗褐色土 黒色土との混土 炭化物含む  
 2 暗褐色土 ローム粒子(少) 炭化物含む 焼土・骨粉(微)  
 3 暗褐色土 ロームブロック(径5~20mm)(少) 粘性(強) しまり(欠)

A-0 P6  
 1 暗褐色土 炭化物・焼土含む しまり(欠)  
 2 黄褐色土 炭化物・焼土含む しまり(欠)  
 3 暗褐色土 ローム粒子・炭化物含む しまり(欠)  
 4 暗褐色土 ローム粒子・炭化物含む ロームブロック(径10~15mm)(微)  
 5 黑褐色土 ローム粒子・炭化物含む ロームブロック(径10~15mm)(少)

A-0 P7  
 1 暗褐色土 炭化物(少)  
 2 暗褐色土 炭化物(微)  
 3 暗黄褐色土 暗褐色土との混土 ローム粒子含む 黄褐色土ブロック(少) 粘性(強) しまり(欠)

A-0 P8  
 1 暗褐色土 炭化物・焼土粒子(径5mm)・黄褐色土ブロック(径5~10mm)(少) 粘性(弱) しまり(良)  
 2 暗褐色土 炭化物・焼土粒子(少) 黄褐色土ブロック含む 粘性(弱) しまり(良)  
 3 暗褐色土 焼土粒子(微) 黄褐色土ブロック(多) 粘性(強) しまり(欠)

A-0 P12  
 1 黒褐色土 炭化物(多) しまり(良)  
 2 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック(径5~10mm)(少) 炭化物(微)  
 3 褐色土 ローム粒子・炭化物(少) ロームブロック含む

A-0 P13  
 1 暗褐色土 ローム粒子・炭化物(少)  
 2 暗褐色土 ロームブロック(径5~10mm)(多) 焼土(微)  
 3 暗褐色土 ローム粒子・炭化物(少)  
 4 暗黄褐色土 ロームブロック(径20~25mm)・焼土(微) しまり(良)  
 5 褐色土 ローム粒子・炭化物(少)  
 炭化物(少) しまり(欠)  
 ローム粒子(多) 炭化物(少) しまり(良) 掘り方

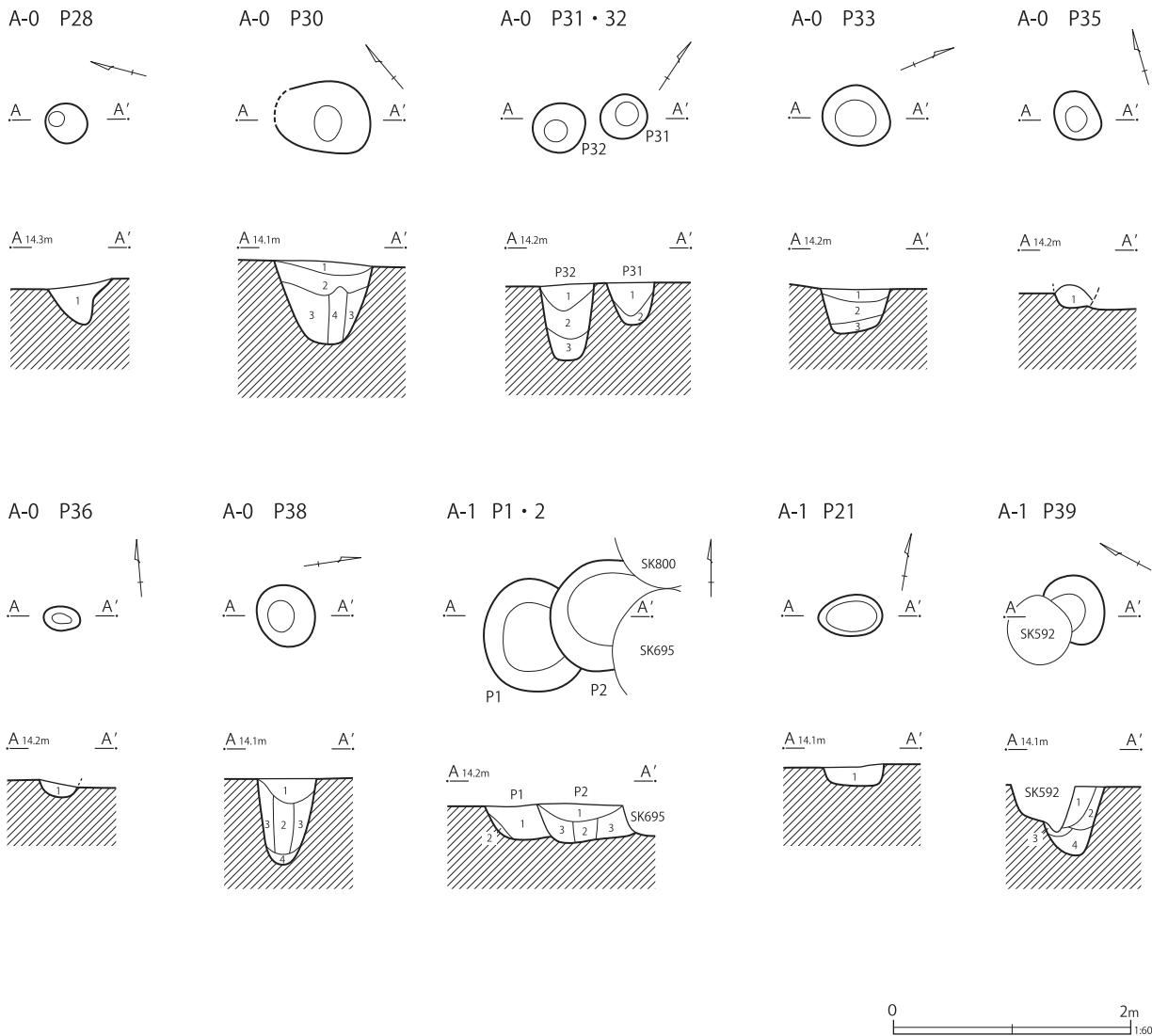
A-0 P20  
 1 黑褐色土 ロームブロック(径10~15mm)(微)  
 2 黑褐色土 炭化物(径10~15mm)(少) 粘性(強) しまり(欠)  
 ロームブロック(径10~15mm)・炭化物(少)  
 粘性(強) しまり(欠)

A-0 P21  
 1 黑褐色土 炭化物(少)  
 2 黑褐色土 炭化物(微)  
 3 黑褐色土 ロームブロック(径5~10mm)・炭化物・焼土粒子(少)

A-0 P23  
 1 褐色土 炭化物(少) しまり(中)  
 2 褐色土 ロームブロック(径5~10mm)(少) 粘性(強) しまり(中)

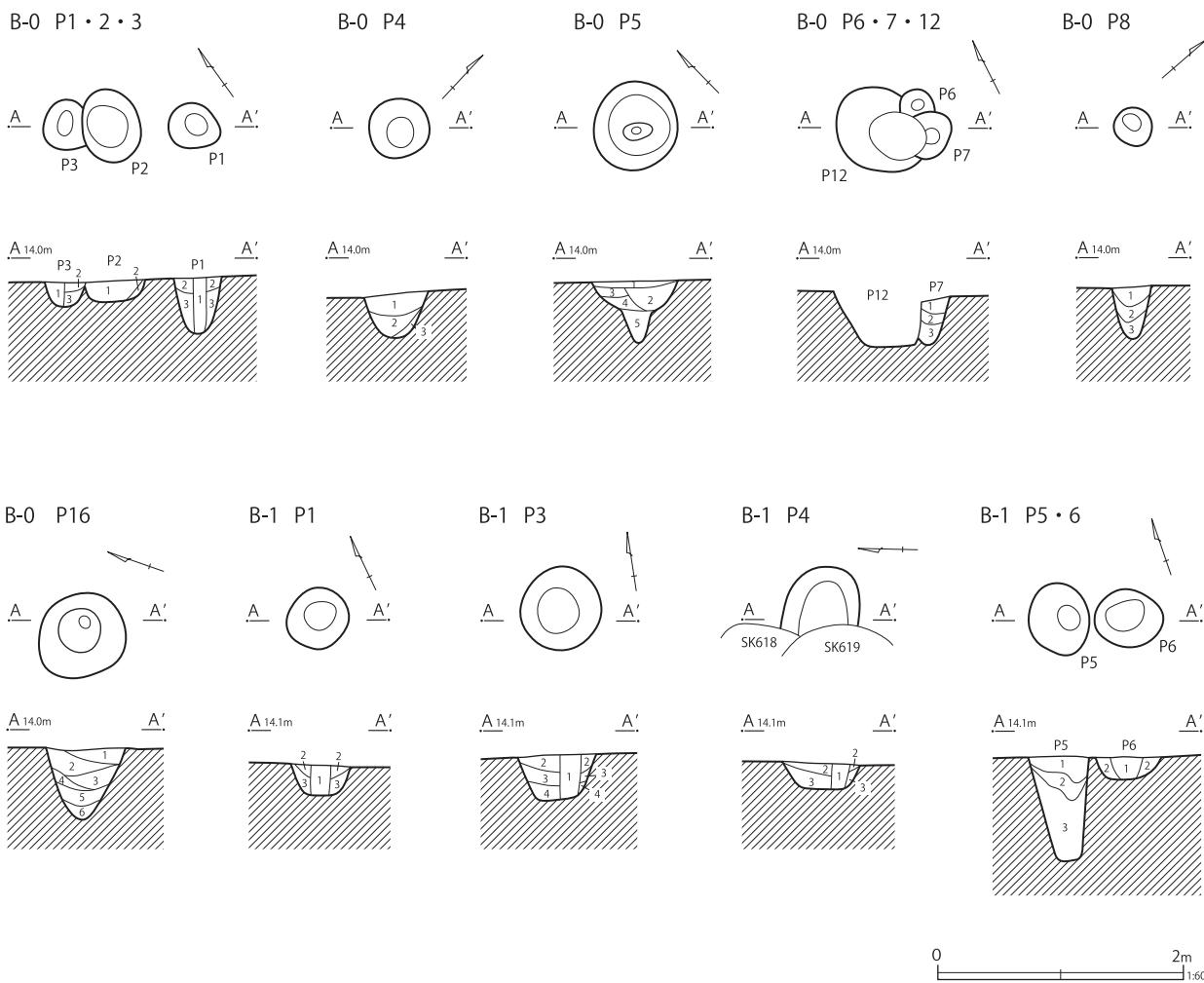
A-0 P37  
 1 褐色土 ローム粒子・炭化物・黒色土小ブロック(少) しまり(中)  
 2 褐色土 炭化物(少) しまり(欠)  
 3 暗褐色土 ロームブロック(径5~10mm)(少) しまり(欠)

第233図 グリッドピット (2)



A-0 P28	1 褐色土 炭化物（径 1～5 mm）（少） しまり（中）	A-0 P38	1 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック（径 5～10 mm）・炭化物（少） 粘性（強） しまり（欠）
A-0 P30	1 黒褐色土 ローム粒子含む ロームブロック（径 5～10 mm）・炭化物（少） 2 暗褐色土 炭化物（少） しまり（欠） 3 暗褐色土 ロームブロック（径 10～15 mm）（少） しまり（良） 4 黒褐色土 炭化物（少） しまり（欠） 柱痕	2 黒褐色土 3 褐色土 4 褐色土	ローム粒子（多） 炭化物（微） しまり（欠） ローム粒子（多） 炭化物（微） しまり（良） ロームブロック（径 25～30 mm）（多） 炭化物（微） しまり（良）
A-0 P31・32	1 褐色土 ローム粒子・炭化物・黒色土ブロック（少） しまり（中） 2 褐色土 炭化物（少） しまり（欠） 3 暗褐色土 ロームブロック（径 5～10 mm）（少） しまり（欠）	A-1 P1	1 黒褐色土 粘質 炭化物・焼土（少） 骨粉含む しまり（欠） 2 暗褐色土 粘質 暗褐色土ブロック（少） しまり（欠） 柱痕 3 暗褐色土 粘質 暗褐色土ブロック主体 ロームブロック含む
A-0 P33	1 黒褐色土 ローム粒子含む ロームブロック（径 5～10 mm）・炭化物（少） 2 暗褐色土 炭化物（少） しまり（欠） 3 暗褐色土 ロームブロック（径 10～15 mm）（少） しまり（良）	A-1 P2	1 暗褐色土 粘質 炭化物（少） 烧土（微） しまり（欠） 2 暗褐色土 粘質 暗褐色土主体 ロームブロック含む しまり（欠）
A-0 P35	1 褐色土 ロームブロック（径 5～10 mm）・炭化物・焼土粒子（少） しまり（欠）	A-1 P21	1 暗褐色土 ロームブロック（少）
		A-1 P39	1 暗褐色土 粘質 炭化物（微） 暗褐色土小ブロック（少） 2 暗褐色土 粘質 ロームブロック（多） しまり（欠） 3 暗褐色土 粘質 暗褐色土ブロック（多） 4 暗褐色土 粘質 ロームブロック・暗褐色土ブロックとの混土

第234図 グリッドピット（3）



B-0 P1  
1 暗褐色土 炭化物含む しまり（欠）  
2 褐色土 炭化物含む  
3 褐色土 ロームブロック（径20~25mm）・炭化物含む

B-0 P2  
1 暗褐色土 ローム粒子・骨粉含む  
2 褐色土 ロームブロック（径20~25mm）含む

B-0 P3  
1 暗褐色土 炭化物含む しまり（欠）  
2 暗褐色土 炭化物含む  
3 黄褐色土 ロームブロック（径5~10mm）含む

B-0 P4  
1 暗褐色土 骨粉含む  
2 暗褐色土 ロームブロック（径10~15mm）含む  
3 黑褐色土 ロームブロック含む 粘性（強）

B-0 P5  
1 暗褐色土 炭化物・焼土含む  
2 褐色土 黒色土との混土 ロームブロック含む  
3 褐色土 ローム粒子含む  
4 黄褐色土 ローム粒子・ロームブロック（径10~15mm）（多）  
5 暗褐色土 ロームブロック（径5~10mm）・土器片含む

B-0 P7 • 8  
1 黑褐色土 炭化物含む  
2 暗褐色土 炭化物含む  
3 褐色土 ロームブロック（径5~10mm）含む

B-0 P6  
1 黄褐色土 ロームブロック（径5~10mm）（微）  
2 黄褐色土 ロームブロック（径10~15mm）（少）  
3 黄褐色土 ロームブロック（径10~15mm）（多） しまり（良）  
4 暗黄褐色土 粘性（強） しまり（中）  
5 暗黄褐色土 ロームブロック（径20~25mm）（多） しまり（良）  
6 暗褐色土 粘性（強） しまり（欠）

B-1 P1  
1 黑褐色土 ローム粒子・炭化物・骨粉含む しまり（欠）  
2 褐色土 ローム粒子・炭化物・骨粉（多）  
3 黄褐色土 ロームブロック（径20~25mm）・炭化物含む しまり（強）

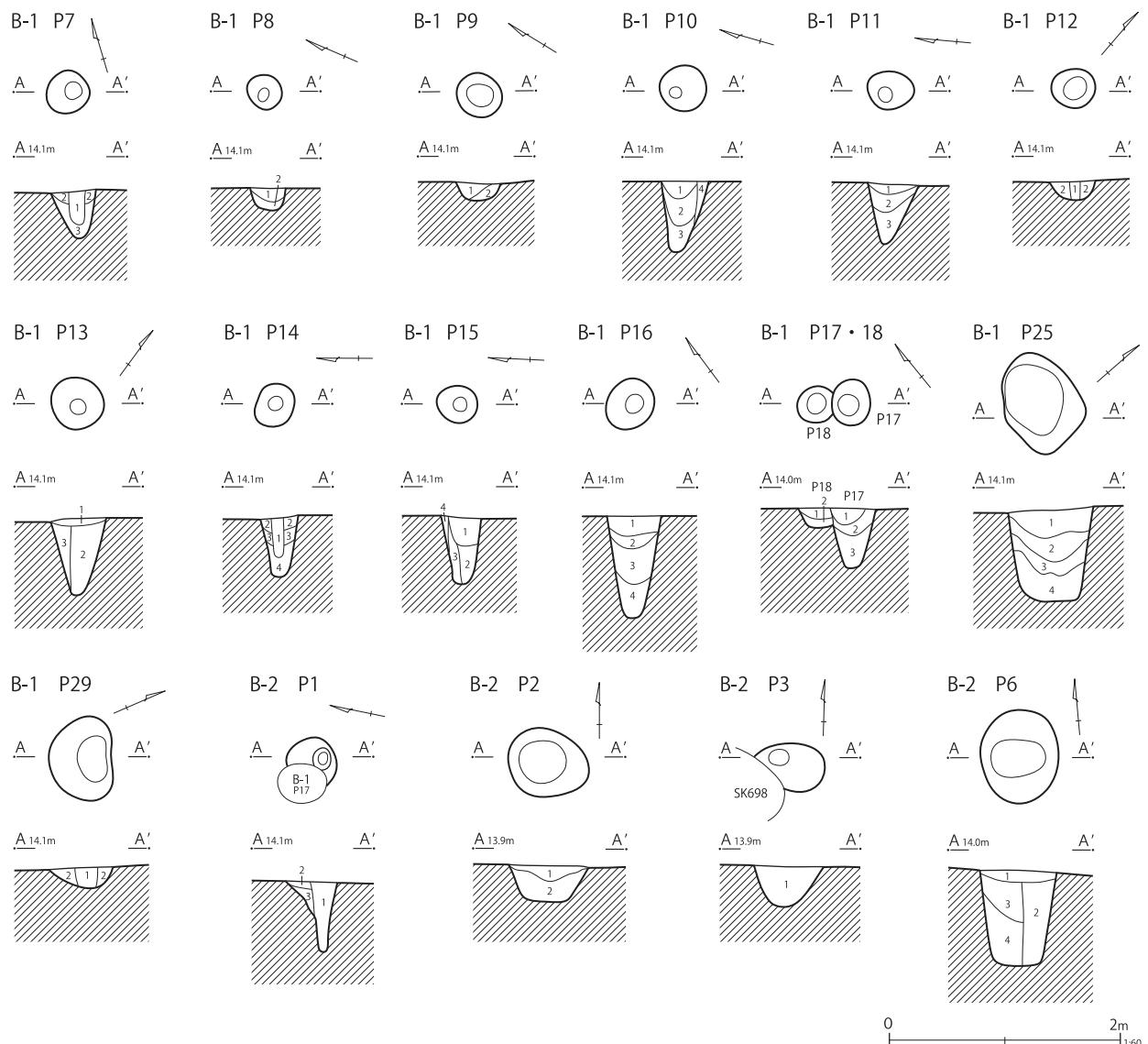
B-1 P3  
1 黑褐色土 炭化物含む しまり（欠）  
2 暗褐色土 炭化物含む  
3 暗褐色土 ロームブロック（径5~10mm）・炭化物含む  
4 黑褐色土 炭化物含む

B-1 P4  
1 暗褐色土 ローム粒子・炭化物含む  
2 黄褐色土 炭化物含む  
3 暗褐色土 ロームブロック（径5~10mm）・炭化物含む

B-1 P5  
1 暗褐色土 炭化物含む  
2 暗褐色土 ローム粒子・炭化物含む  
3 暗黄褐色土 炭化物・土器片含む

B-1 P6  
1 暗褐色土 ローム粒子・炭化物含む しまり（欠）  
2 黄褐色土 ロームブロック（径10~15mm）・褐色土との混土  
3 暗黄褐色土 炭化物・土器片含む

第235図 グリッドピット（4）



B-1 P7・8・9・11・12  
 1 暗褐色土 ローム粒子含む しまり（欠）  
 2 褐色土 ロームブロック（径 10～15 mm）含む  
 3 黄褐色土 ロームブロック含む

B-1 P13  
 1 暗褐色土 炭化物・焼土含む  
 2 暗褐色土 ローム粒子含む しまり（欠）  
 3 暗褐色土 黄褐色土との混土

B-1 P14  
 1 黒褐色土 炭化物・焼土含む しまり（欠）  
 2 暗褐色土 ロームブロック（径 25～30 mm）・炭化物含む  
 3 黄褐色土  
 4 暗黄褐色土 ロームブロック（径 20～25 mm）含む

B-1 P10・15  
 1 暗褐色土 燃土粒子・灰白色粘土含む  
 2 暗褐色土  
 3 褐色土 ロームブロック（径 5～10 mm）含む  
 4 褐色土 ローム粒子・ロームブロック含む

B-1 P16  
 1 暗褐色土 ローム粒子・炭化物・骨粉（少） 燃土（微）  
 2 暗褐色土 ローム粒子含む  
 3 暗褐色土 黄褐色土ブロック（少）  
 4 暗褐色土 粘性（強）

B-1 P17  
 1 暗褐色土 炭化物含む  
 2 暗黄褐色土 炭化物含む  
 3 暗黄褐色土 ロームブロック（径 5～10 mm）（少）

B-1 P18  
 1 暗褐色土 炭化物含む  
 2 暗黄褐色土 ロームブロック（径 15～20 mm）・炭化物（少）

B-1 P25  
 1 暗褐色土 ロームブロック・炭化物・焼土粒子・骨粉（少）  
 2 暗褐色土 ロームブロック（径 5～10 mm）（微） 炭化物（少）  
 3 暗褐色土 灰白色土との混土 粘性（強） しまり（欠）  
 4 黄褐色土 ローム粒子（多） 粘性（強） しまり（欠）

B-1 P29  
 1 暗褐色土 粘質 ロームブロック・暗褐色土ブロックとの混土  
 2 暗褐色土 粘質 暗褐色土ブロック（多）

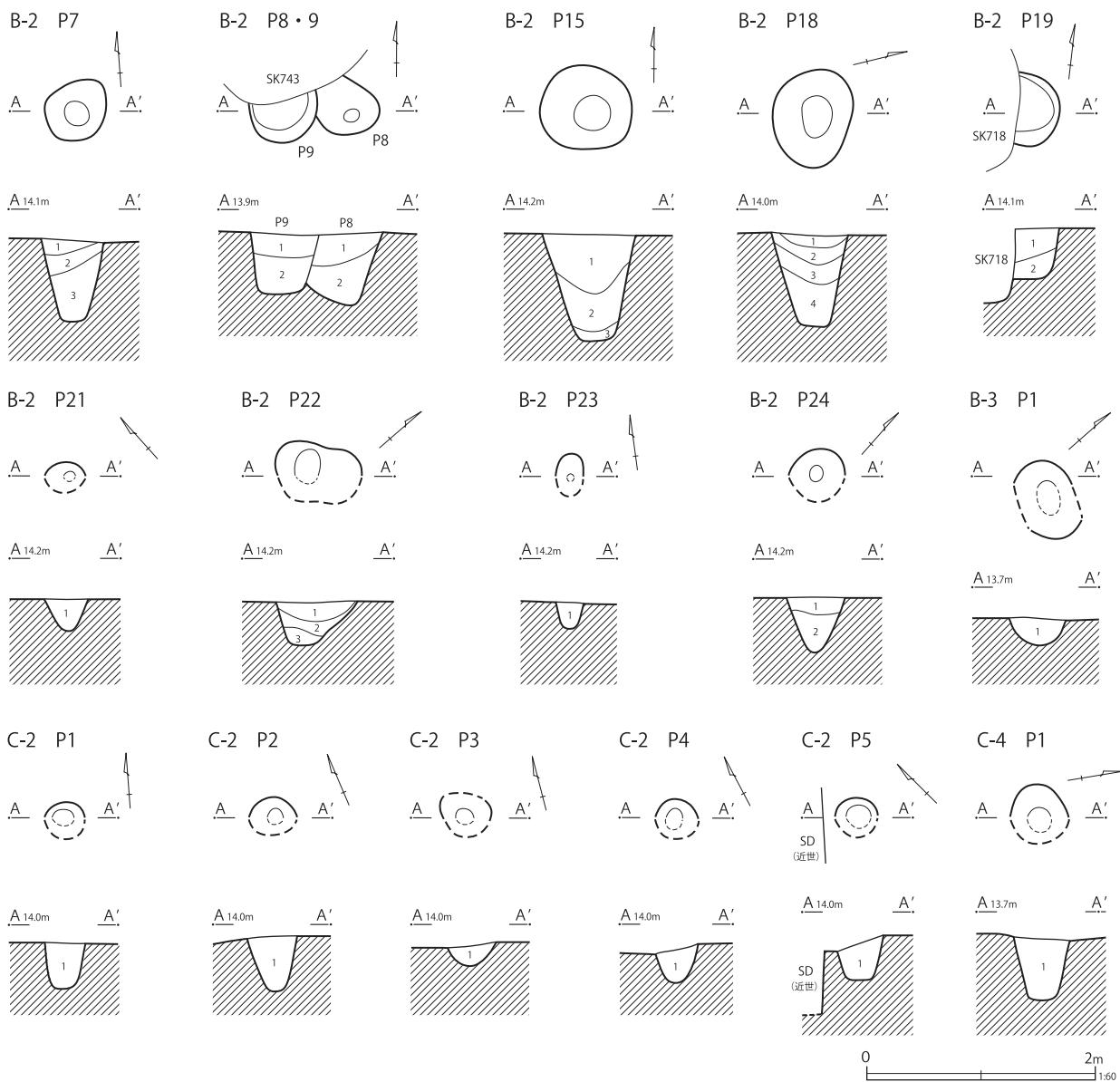
B-2 P1  
 1 暗褐色土 ローム粒子・ロームブロック（径 5～10 mm）含む しまり（欠）  
 2 黑褐色土 ロームブロック（径 5～10 mm）・灰白色粘土含む  
 3 黄褐色土 ロームブロック（径 5～10 mm）（多）

B-2 P2  
 1 暗褐色土 粘質 炭化物（微）  
 2 暗褐色土 ローム粒子含む 炭化物（少） 燃土（微）

B-2 P3  
 1 暗褐色土 炭化物（微）

B-2 P6  
 1 黑褐色土 ローム粒子（多）  
 2 暗褐色土 ロームブロック（径 5～10 mm）（少） しまり（欠）  
 3 暗褐色土 ローム粒子（少） しまり（欠）  
 4 暗褐色土 ロームブロック（径 5～10 mm）含む しまり（欠）

第236図 グリッドピット（5）



B-2 P7  
 1 暗褐色土 ローム粒子・炭化物（微）  
 2 暗褐色土 ロームブロック（径5～10mm）・炭化物（多）  
 3 暗褐色土 炭化物含む 粘性（強）

B-2 P8  
 1 黒褐色土 炭化物・焼土（少） 骨片含む  
 2 褐色土 ロームブロック（径5～10mm）・骨片含む  
 炭化物・焼土（少）

B-2 P9  
 1 黒褐色土 炭化物・焼土・骨粉（微）  
 2 褐色土 ローム粒子含む 炭化物（微） しまり（欠）

B-2 P15  
 1 暗褐色土 炭化物（少）  
 2 暗褐色土 ローム粒子（少） 炭化物（微）  
 3 褐色土 ローム粒子含む しまり（欠）

B-2 P18  
 1 黒褐色土 炭化物（少） 烧土粒子含む  
 2 黑褐色土 ローム粒子・炭化物・烧土粒子（少）  
 3 黑褐色土 ロームブロック（径5～10mm）・炭化物（少）  
 4 暗褐色土 炭化物（少） 粘性（強） しまり（欠）

B-2 P19  
 1 暗褐色土 粘質 暗褐色土ブロック（多） しまり（欠）  
 2 暗褐色土 ロームブロック（多） しまり（中）

B-2 P21  
 1 暗褐色土 ローム粒子・炭化物粒子・土器（少） しまり（欠）

B-2 P22  
 1 暗褐色土 ロームブロック（径5～10mm）・炭化物粒子・土器（少） しまり（欠）

2 暗褐色土 ローム粒子（少） 炭化物粒子・土器・骨片（微）  
 3 暗褐色土 ローム粒子・土器（微） しまり（欠）

B-2 P23  
 1 暗褐色土 ローム粒子（少） 炭化物・土器（中）

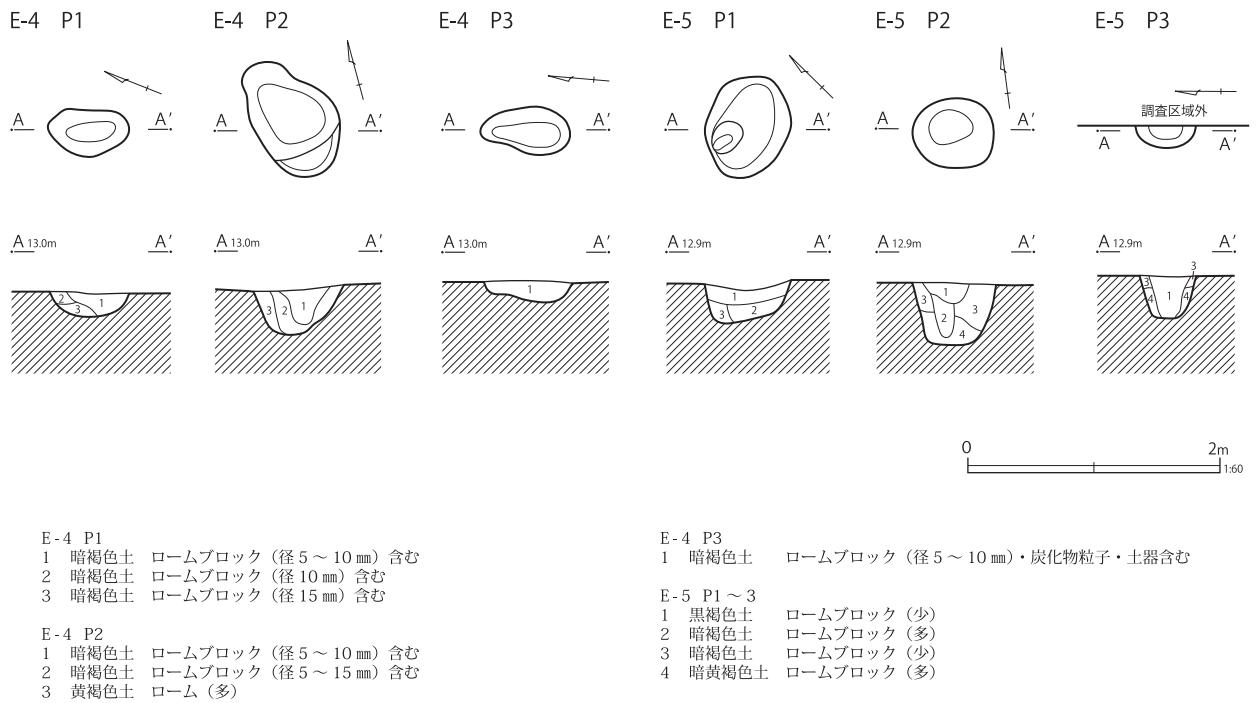
B-2 P24  
 1 暗褐色土 ロームブロック（径10mm）・炭化物粒子・土器（少）  
 2 暗褐色土 ローム粒子（中） 炭化物粒子（径10mm）・土器・骨片（少） しまり（欠）

B-3 P1  
 1 暗褐色土 ローム粒子・炭化物粒子・土器・骨片（少）

C-2 P1～5  
 1 暗褐色土 ロームブロック・炭化物粒子・土器（少） しまり（欠）

C-4 P1  
 1 暗褐色土 ロームブロック（径5～10mm）・炭化物粒子・土器片・骨片含む しまり（欠）

第237図 グリッドピット（6）



第238図 グリッドピット (7)

第13表 グリッドピット一覧表(1)

グリッド	番号	長径(cm)	深さ(cm)	グリッド	番号	長径(cm)	深さ(cm)	グリッド	番号	長径(cm)	深さ(cm)	グリッド	番号	長径(cm)	深さ(cm)
ZY-997	1	30	16	ZY-998	21	40	10	ZY-999	20	35	47	ZZ-998	19	100	60
	2	(28)	20		22	44	10		21	43	49		20	(40)	14
	3	40	46		23	32	13		2	33	42		21	20	47
ZY-998	1	70	59	ZY-999	24	47	18	ZZ-998	3	(55)	25	ZZ-999	22	33	59
	2	60	45		1	(50)	20		1	33	36		23	30	19
	3	48	25		2	28	61		2	48	19		24	48	20
	4	(38)	26		3	33	17		3	53	34		25	47	18
	5	45	41		4	30	33		4	(70)	107		26	29	59
	6	45	38		5	60	24		5	20	5		27	41	27
	7	40	8		6	25	26		6	30	5		28	28	15
	8	40	14		7	45	51		7	25	6		29	(20)	24
	9	30	16		8	43	46		8	35	8		30	42	32
	10	30	23		9	30	28		9	32	26		31	(24)	18
	11	30	22		10	33	10		10	45	16		32	36	38
	12	25	24		11	38	43		11	48	14		33	(30)	35
	13	45	79		12	35	7		12	(60)	18		34	53	41
	14	44	13		13	45	20		13	23	35		35	46	24
	15	36	31		14	40	12		14	40	47		36	40	13
	16	36	16		15	40	39		15	35	27		37	35	18
	17	40	14		16	35	47		16	85	55		38	40	55
	18	39	11		17	30	43		17	30	11		39	80	89
	19	30	14		18	70	82		18	28	17		ZZ-999	1	33
	20	36	11		19	67	20		2	50	53				

第14表 グリッドピット一覧表(2)

グリッド	番号	長径 (cm)	深さ (cm)	グリッド	番号	長径 (cm)	深さ (cm)	グリッド	番号	長径 (cm)	深さ (cm)	グリッド	番号	長径 (cm)	深さ (cm)
ZZ-999	3	85	76	A-999	21	50	38	A-0	18	26	30	A-1	3	52	40
	4	(30)	29		22	(50)	18		19	68	64		4	50	42
	5	45	26		23	35	76		20	48	43		5	80	78
	6	35	11		24	40	85		21	51	63		6	45	11
	7	40	11		25	40	25		22	45	25		7	(50)	16
	8	43	37		26	(35)	5		23	40	23		8	35	30
	9	35	27		27	53	44		24	33	20		9	50	31
	10	欠番			28	(55)	58		25	40	20		10	55	23
	11	欠番			29	38	57		26	40	12		11	45	35
	12	欠番			30	(30)	48		27	(46)	49		12	45	32
	13	65	14		31	35	13		28	33	30		13	48	23
	14	70	71		32	50	32		29	54	83		14	40	19
	15	100	134		33	49	90		30	(75)	65		15	40	8
	16	28	29		34	(40)	12		31	40	35		16	40	—
	17	33	15		35	(20)	23		32	45	63		17	55	—
ZZ-0	1	23	11	A-0	36	(28)	30	A-1	18	40	30	A-2	1	(30)	46
	2	(35)	16		37	(33)	83		19	40	7		2	34	28
	3	33	17		38	(90)	42		20	40	28		3	25	10
	4	50	20		39	(25)	—		21	55	18		4	63	52
	5	25	12		40	(72)	64		22	64	72		5	85	75
	6	38	36		41	35	38		23	25	10		6	40	45
	7	23	32		42	45	—		24	60	16		7	(120)	74
ZZ-1	1	(35)	18	A-1	43	40	38	A-2	25	55	54	B-0	1	(75)	6
	2	16	21		44	45	71		26	40	43		2	(43)	22
	3	28	12		45	(45)	—		27	45	26		3	45	26
A-999	1	63	47	A-0	46	(28)	—	A-1	28	20	145	A-2	1	(30)	46
	2	40	36		47	45	50		29	50	85		2	34	28
	3	46	25		48	122	73		30	50	83		3	70	35
	4	70	68		1	83	73		31	40	145		4	44	44
	5	34	44		2	(75)	49		32	30	63		5	58	16
	6	92	37		3	70	70		33	45	23		6	23	14
	7	(65)	31		4	45	46		34	25	58		7	20	15
	8	40	38		5	75	76		35	26	27		8	(66)	71
	9	(50)	46		6	115	99		36	20	34		9	82	69
	10	90	54		7	60	53		37	(24)	—		10	56	60
	11	33	31		8	(68)	30		38	30	17		11	40	43
	12	29	42		9	56	50		39	28	68		12	(43)	22
	13	(22)	2		10	33	28		40	30	68		13	45	26
	14	(55)	74		11	50	54		41	50	6		14	23	14
	15	(40)	56		12	95	126		42	50	65		15	20	15
	16	33	78		13	65	127		43	40	72		16	42	20
	17	30	61		14	55	61		44	50	65		17	50	50
	18	(75)	26		15	(67)	48		45	95	32		18	55	37
	19	65	71		16	98	102		46	92	29		19	75	50
	20	45	130		17	19	35		A-1	1	92	29	B-0	1	44

第15表 グリッドピット一覧表(3)

グリッド	番号	長径 (cm)	深さ (cm)	グリッド	番号	長径 (cm)	深さ (cm)	グリッド	番号	長径 (cm)	深さ (cm)	グリッド	番号	長径 (cm)	深さ (cm)
B-0	6	(30)	33	B-2	4	53	59	C-2	1	34	39	C-3	3	(28)	33
	7	43	42		5	50	29		2	43	50		4	(50)	18
	8	30	43		6	80	87		3	(44)	23		5	26	6
	9	85	29		7	57	65		4	37	34		6	22	7
	10	50	23		8	(55)	60		5	37	42		7	25	6
	11	(75)	32		9	60	52		6	33	42		8	34	7
	12	(70)	42		10	73	59		7	25	8		9	29	10
	13	40	35		11	30	87		8	17	15		10	33	12
	14	70	38		12	44	6		9	25	12		11	25	10
	15	(35)	27		13	46	85		10	(12)	11		12	26	9
	16	74	58		14	(50)	46		11	(11)	6		13	26	7
B-1	1	50	22		15	80	97		12	19	8		14	35	9
	2	36	22		16	65	42		13	20	31		15	27	9
	3	65	41		17	44	48		14	20	17		16	14	18
	4	(50)	22		18	85	80		15	34	40		17	48	19
	5	55	83		19	(60)	45		16	28	19		18	22	9
	6	55	20		20	28	20		17	44	8		19	43	7
	7	38	40		21	36	30		18	44	8		20	30	7
	8	32	19		22	75	40		19	28	6		21	23	7
	9	42	14		23	(36)	23		20	35	11	C-4	1	(50)	56
	10	40	60		24	52	49		21	34	12		2	70	15
	11	42	51		25	40	42		22	35	14		3	28	5
	12	40	14		26	48	85		23	30	16		4	21	9
	13	48	68		27	30	25		24	41	50	D-2	1	21	7
	14	40	53		28	70	13		25	60	48		2	34	40
	15	34	57		29	30	8		26	51	14		3	21	19
	16	45	88		30	32	28		27	20	7		4	43	33
	17	40	50		31	50	38		28	20	23		5	35	27
	18	(31)	18		32	(16)	4		29	26	7		6	21	18
	19	75	60		33	24	9		30	30	16		7	23	8
	20	45	69		34	32	9		31	25	13		8	23	20
	21	(118)	36		35	28	13		32	34	20		9	24	24
	22	35	37		36	40	45		33	29	19		10	25	6
	23	(55)	45		37	40	15		34	24	23		11	31	43
	24	65	68	B-3	1	70	22		35	42	17		12	24	17
	25	80	80		2	33	26		36	49	26		13	19	9
	26	(24)	16		3	26	11		37	65	27		14	26	33
	27	28	28		4	26	13		38	20	17		15	52	22
	28	28	20		5	24	12		39	46	14		16	25	9
	29	72	18		6	27	21		40	66	15		17	18	8
	30	(60)	57		7	45	34		41	65	31		18	19	28
	31	40	39		8	45	5		42	52	113		19	25	12
	B-2	1	48		9	40	9	C-3	1	52	44		20	23	25
		2	72		10	22	12		2	(40)	34		21	29	18
		3	(63)		11	25	10								

第16表 グリッドピット一覧表(4)

グリッド	番号	長径 (cm)	深さ (cm)												
D-3	22	26	24	E-3	4	30	49	E-4	29	27	16	E-4	74	(48)	34
	23	22	9		5	15	13		30	29	12		75	13	20
	24	21	8		6	18	16		31	26	14		76	18	19
	25	23	34		7	22	3		32	34	13		77	19	7
	26	13	17		8	24	9		33	25	7		78	24	6
	27	39	33		9	8	6		34	16	15		79	20	5
	28	38	35		10	16	10		35	25	7		80	(41)	17
	29	25	23		11	20	6		36	32	21		81	30	13
	30	28	11		12	23	6		37	25	12		82	(17)	9
	31	28	9		13	28	17		38	29	6		83	20	9
	32	22	15		14	16	6		39	27	13		84	18	16
	33	19	15		15	34	19		40	(24)	8		85	27	8
	34	29	25		16	52	8		41	25	9		86	20	47
	35	25	17		17	19	20		42	25	16	E-5	1	84	37
	36	26	12		18	27	9		43	33	18		2	65	46
	37	15	8		19	26	18		44	28	11		3	48	33
	38	11	7		20	19	8		45	(23)	13		4	30	26
	39	14	28	E-4	1	64	21		46	23	19		5	28	14
D-4	1	32	26		2	98	36		47	(25)	21		6	20	7
	2	(20)	15		3	70	16		48	16	11		7	20	13
	3	21	16		4	20	15		49	18	5		8	(20)	13
	4	37	23		5	49	18		50	21	19		9	32	12
	5	42	18		6	29	27		51	23	8		10	60	7
	6	18	25		7	45	22		52	25	7		11	25	6
	7	17	5		8	22	8		53	30	18		12	44	8
	8	33	23		9	25	22		54	30	25		13	21	5
	9	48	14		10	17	9		55	39	19		14	26	14
	10	48	7		11	22	9		56	38	15		15	35	8
	11	50	7		12	18	15		57	26	10		16	37	33
	12	20	30		13	10	23		58	38	13		17	36	11
	13	33	17		14	21	18		59	30	10		18	34	7
	14	32	19		15	37	18		60	22	12		19	23	8
	15	17	12		16	39	7		61	29	20		20	20	11
	16	39	16		17	19	9		62	13	9		21	32	28
	17	23	11		18	(14)	7		63	28	10		22	27	17
	18	41	27		19	17	15		64	50	16		23	84	38
	19	36	14		20	20	25		65	(25)	13		24	(21)	6
	20	25	5		21	21	12		66	32	40		25	80	13
	21	40	17		22	(20)	7		67	11	22		26	30	23
	22	(25)	7		23	11	7		68	22	41		27	31	5
D-5	1	29	12		24	26	33		69	34	27		28	(42)	10
	2	25	10		25	20	15		70	18	11		29	28	17
	3	27	20	E-3	26	34	12		71	33	8		30	13	9
E-3	2	30	5		27	(27)	11		72	25	27				
	3	25	35		28	20	22		73	31	24				

## 報告書抄録

ふりがな	ながたけいせき							
書名	長竹遺跡Ⅲ							
副書名	首都圏氾濫区域堤防強化対策における埋蔵文化財発掘調査報告							
シリーズ名	埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書							
シリーズ番号	第441集							
編著者名	吉田 稔 渡辺清志							
編集機関	公益財団法人 埼玉県埋蔵文化財調査事業団							
所在地	〒369-0108 埼玉県熊谷市船木台4丁目4番地1 TEL 0493-39-3955							
発行年月日	西暦2018（平成30）年3月22日							
ふりがな 所収遺跡	ふりがな 所在地	コード		北緯	東経	調査期間	調査面積 (m <sup>2</sup> )	調査原因
		市町村	遺跡番号					
ながたけいせき 長竹遺跡 (第3・6次)	さいたまけんかぞしおお 埼玉県加須市大 あざおおごえあざひのくち 字大越字樋ノ口 620-1・702-1 ほか 他	11210	039	36° 11' 16"	139° 36' 47"	20120406～ 20130331  20140401～ 20150331	4,996.82	堤防建設
所収遺跡	種別	主な時代	主な遺構		主な遺物	特記事項		
長竹遺跡 (第3・6次)	集落跡	縄文時代	住居跡 堅穴状遺構 土壙墓・土壙 柱穴列 埋甕 焼土跡 不明遺構 ピット 遺物集中	34軒 2基 361基 2基 3基 12基 4基 626基 7箇所	土器 土製品 石器 石製品 骨製品	縄文時代後・晩期に形成された環状盛土遺構の北側盛土遺構を調査した。盛土の径は190mに及び有数の規模である。 縄文時代後・晩期に営まれた住居跡は盛土の最も標高が高く、狭い範囲に集中していた。盛土の内縁側で検出された晩期の土壙墓群は企画性のある配置であった。		
要約	<p>長竹遺跡は、利根川沿いの埋没台地上に立地する縄文時代から近世にわたる複合遺跡である。今回の調査は縄文時代（第二面）の後期から晩期にかけて形成された環状盛土遺構のうち北側の盛土遺構から検出された遺構・遺物に関する報告である。</p> <p>盛土外径は想定190mに及び、盛土の形成は環の内縁側から外縁側に向かって形成されていった。環の内縁側にある窪地は基盤土壤であるローム層が削平されたような状況であった。遺構は主に後期前葉から晩期中葉にかけて盛土の最も標高の高い範囲から集中して検出された。検出された34軒の住居跡は開始期にあたる後期前葉では、環の最も標高の高い部分から1軒のみ検出され、後期中葉から後葉にかけては環の外縁側に拡張し、軒数も増加していく。各住居跡は、同一地点内で拡張建て替えが頻繁に行われ、床面のかさ上げも行われている。</p> <p>後期後葉の住居跡は南盛土で検出された最大規模の一辺12m級の「大形堅穴建物址」は、北盛土では検出されていないが、8m級の住居跡が検出されている。また、狭い範囲内での住居跡の重複が著しく後期後葉から晩期前葉にかけて最大7軒の住居跡が重複していた。</p> <p>晩期に入ると規模が小形化し、軒数も減少している。各時期の住居跡のプランの変遷は南盛土と一部異なり、後期前葉の不整円形から後期中葉の楕円形へ変化し、後期後葉前半の隅円方形、後葉後半から晩期前葉までの方形プランへ変化する。晩期では、プランが崩れ、不整楕円形ないしは隅円方形で柱穴や入り口部の配置もやや大形の第105号住居跡を除いて規則的配置をとらない住居跡が検出されるようになる。晩期中葉に入ると、住居跡は検出されず、包含層に伴う焼土跡や環の内縁側から柱穴が検出される。</p> <p>土壙は住居跡が密集する地域よりやや環の内縁側から検出され、円筒形で貯蔵穴が想定される土壙も検出された。また、盛土の内縁側傾斜面に沿って晩期の土壙墓が67基検出された。多くの土壙墓は長方形で大きく3グループに分かれていた。斜面の等高線に沿って配置される土壙墓と直角に配置される土壙墓があり、重複が著しい。また注口土器・浅鉢・台付鉢・深鉢形土器・大形破片などの副葬品が伴い、墓壙の底面両端から小穴が検出された。</p> <p>出土遺物は、縄文時代早期から晩期中葉にかけて膨大な量の遺物が出土し、日用雑器から、祭祀遺物、狩猟用具、加工具、装身具などに至るまで幅広く出土した。</p>							

埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書 第441集

## 長竹遺跡 III

首都圏氾濫区域堤防強化対策における

埋蔵文化財発掘調査報告

(第1分冊)

平成30年3月14日 印刷

平成30年3月22日 発行

発行／公益財団法人 埼玉県埋蔵文化財調査事業団

〒369-0108 埼玉県熊谷市船木台4丁目4番地1

電話 0493 (39) 3955

<http://www.saimaibun.or.jp>

印刷／巧和工芸印刷株式会社